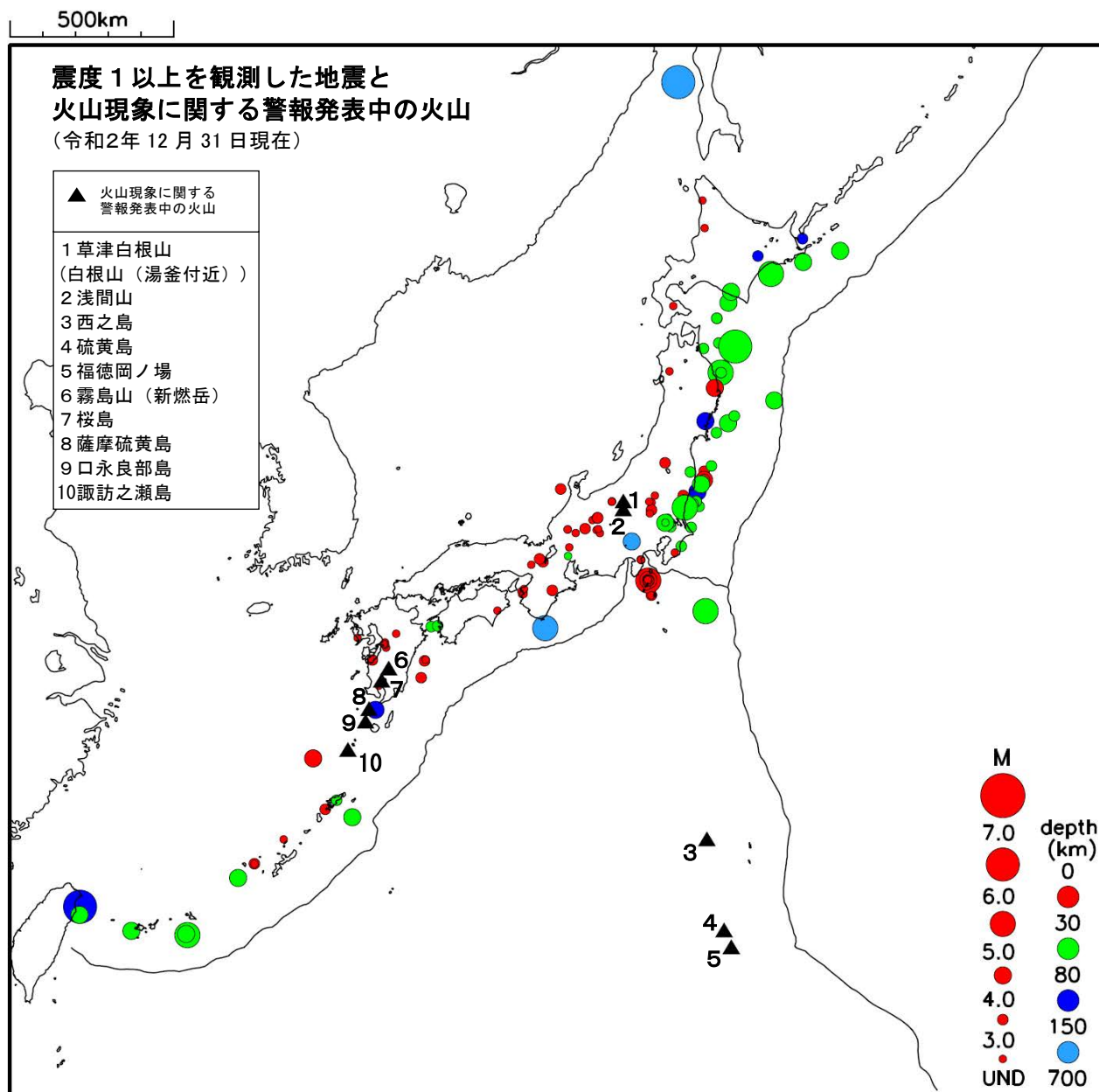


# 令和2年 12 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2020



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年(1997年)11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年(1997年)10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注\* 令和2年12月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注\*\* 令和2年12月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

## □本書利用上の注意

## ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

## ・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

## ・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）      T：T 軸（張力軸）      N：N 軸（中立軸）

## ・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

## ・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

## ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

## ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

## ・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、M の小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

2021年1月12日現在、2020年4月18日から10月23日までの地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、その前後の期間と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）が見られる。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

## ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index\\_vcatalog.html](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html)]に掲載する。

## ・本書で使用した地図等について

本資料中の地図は、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	8
東北地方の地震活動	10
関東・中部地方の地震活動	13
近畿・中国・四国地方の地震活動	17
九州地方の地震活動	18
沖縄地方の地震活動	19
その他の地域の地震活動	21
● 南海トラフ周辺の地殻活動	25
● 日本の主な火山活動	65
北海道地方の火山活動	75
東北地方の火山活動	77
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	79
近畿・中国・四国地方の火山活動	83
九州地方の火山活動	84
沖縄地方の火山活動	88
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	89
● 世界の主な地震	91
● 世界の主な火山活動	92
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	93
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	115
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	116
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	117
5. 緊急地震速報の提供状況	120
● 令和2年（2020年）の地震・火山活動	125

## ● 日本及びその周辺での主な地震活動

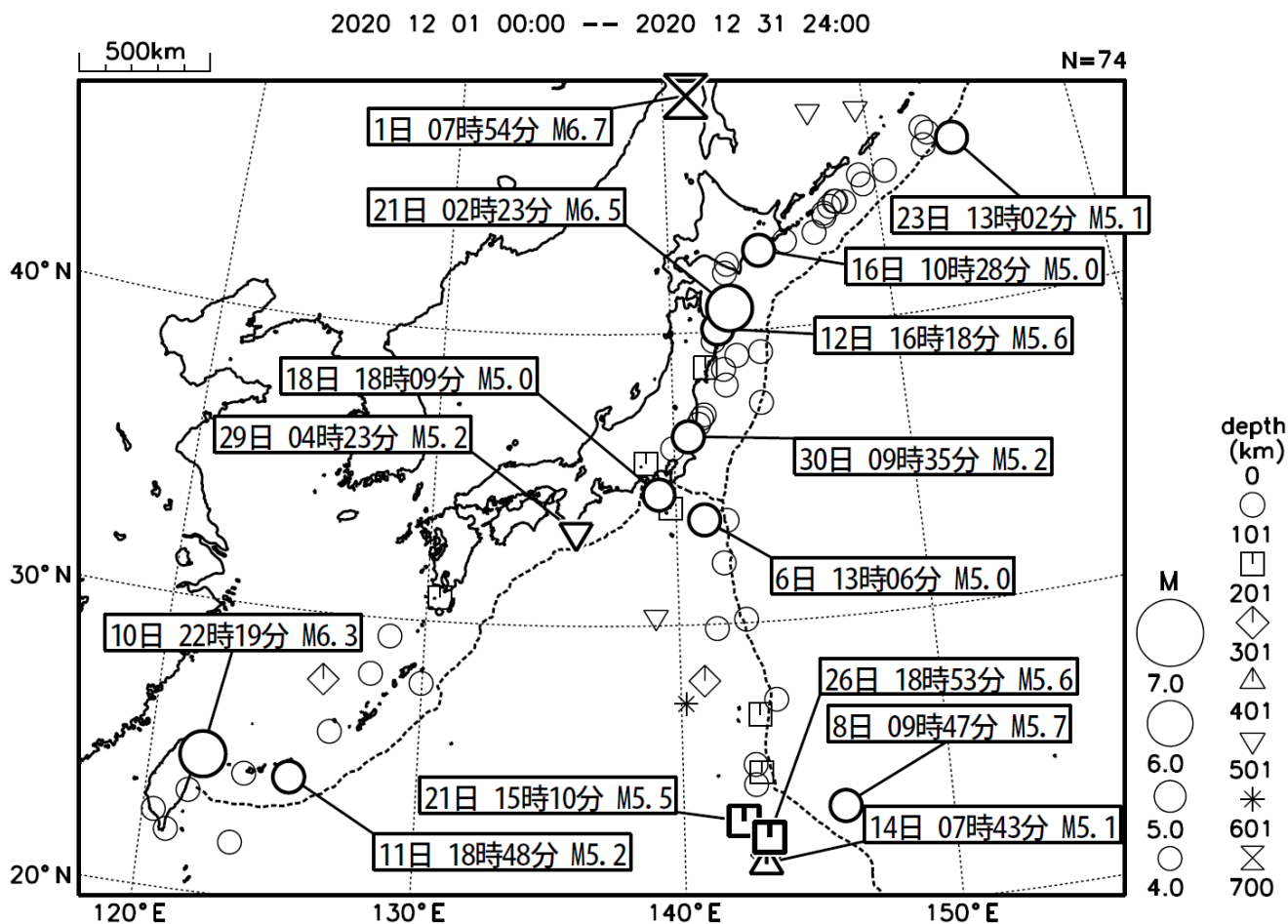


図1 令和2年12月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

12日16時18分に岩手県沖の深さ48kmでM5.6の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報(警報)を発表した。この地震により、青森県階上町で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度4～1を観測した。

18日18時09分に新島・神津島近海の深さ11kmでM5.0の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報(警報)を発表した。この地震により、東京都利島村で震度5弱を観測したほか、関東地方南部、伊豆諸島、長野県、及び静岡県にかけて震度4～1を観測した。また、新島で長周期地震動階級1を観測した。

21日02時23分に青森県東方沖の深さ43kmでM6.5の地震が発生した。この地震により、岩手県盛岡市で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した。また、宮城県北部で長周期地震動階級2を観測したほか、青森県、岩手県、秋田県で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、軽傷1人の被害が生じた(12月28日現在、総務省消防庁による)。

令和2年(2020年)12月に日本国内で震度4以上を観測した地震は6回(11月は1回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は74回(11月は69回)であった(図1)。

12月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3に示す。12月中に震度5弱以上を観測した地震は3回(11月は1回)、津波を観測した地震はなかった(11月はなし)。

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和2年12月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	12 1 7 54	サハリン西方沖	6.7	6.4	M . . .	3：北海道 猿払村浅茅野* 青森県 八戸市内丸* 八戸市南郷* 階上町道仏* おいらせ町中下田*	22
2	12 10 22 19	台湾付近	6.3	6.2	M . . .	2：沖縄県 石垣市新栄町* 与那国町祖納 与那国町久部良 与那国町役場* など1県6地点	20
3	12 12 16 18	岩手県沖	5.6	5.5	. . S .	5弱：青森県 階上町道仏* 緊急地震速報（警報）を発表	4、11
4	12 16 10 28	釧路沖	5.0	5.0	. . . .	3：北海道 十勝大樹町生花* 釧路市黒金町* 釧路市阿寒町中央* 釧路市音別町中園* など1道5地点	9
5	12 17 16 42	茨城県南部	4.6	4.7	. . S .	4：茨城県 城里町小勝* 小美玉市上玉里* 石岡市柿岡 坂東市馬立*	7、14
6	12 18 18 9	(注7、8) 新島・神津島近海	5.0	4.9	. . S .	5弱：東京都 東京利島村東山 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報（警報）を発表	5、15
	12 18 20 36	新島・神津島近海	4.6	4.5	. . S .	4：東京都 東京利島村東山 緊急地震速報（警報）を発表	5、15
7	12 21 2 23	青森県東方沖	6.5	6.3	M H S .	5弱：岩手県 盛岡市藪川* 長周期地震動階級2を観測 被害：軽傷1人（12月28日現在）	6、12
8	12 30 9 35	茨城県沖（注9、10）	5.2	—	. . S .	4：福島県 白河市東* 茨城県 水戸市金町 水戸市千波町* など4県26地点	7、16

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注7）情報発表に用いた震央地名は「伊豆大島近海」である。

（注8）ほぼ同時刻に近傍でM3.2の地震が発生しており、これらの地震による震度は分離できない。

（注9）情報発表に用いた震央地名は「茨城県北部」である。

（注10）ほぼ同時刻に近傍でM4.1の地震が発生しており、これらの地震による震度は分離できない。

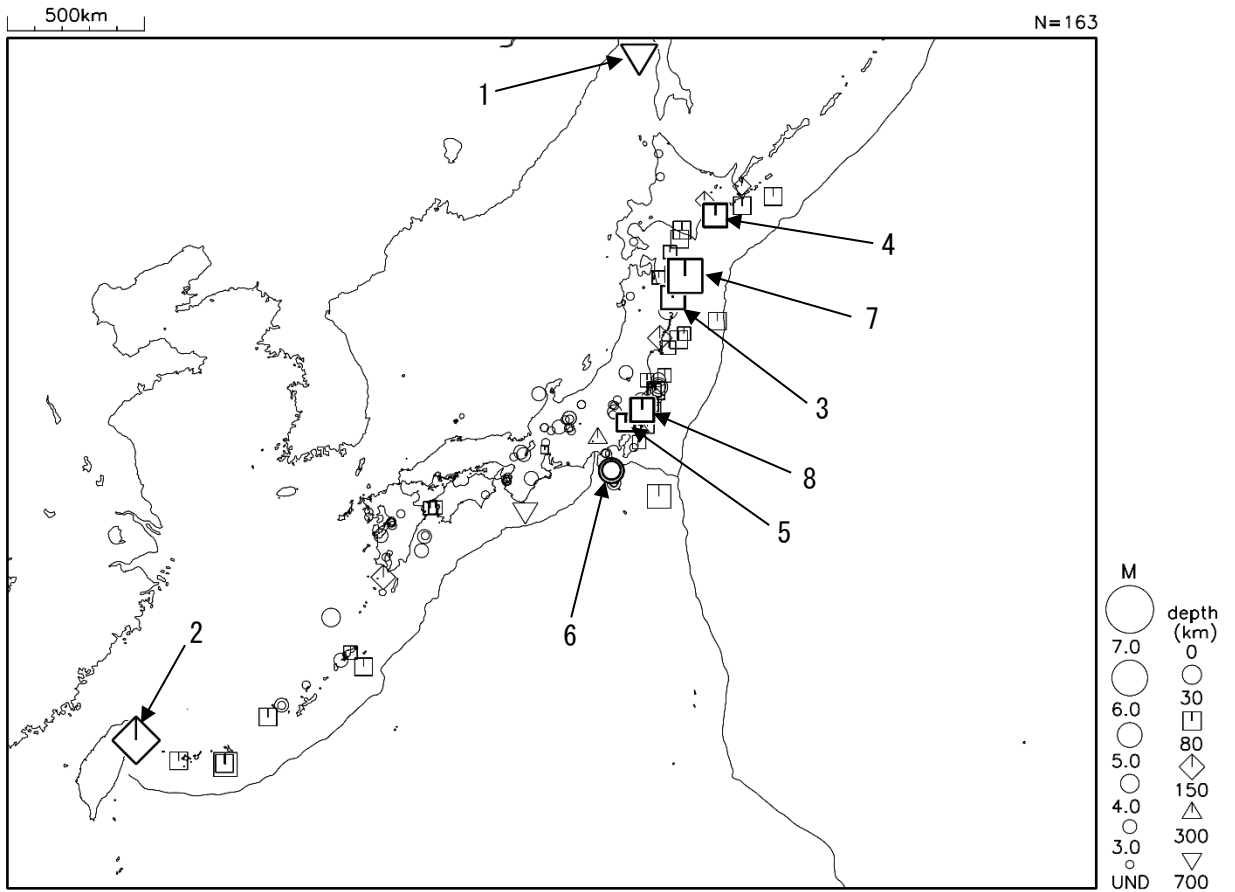


図2 令和2年12月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

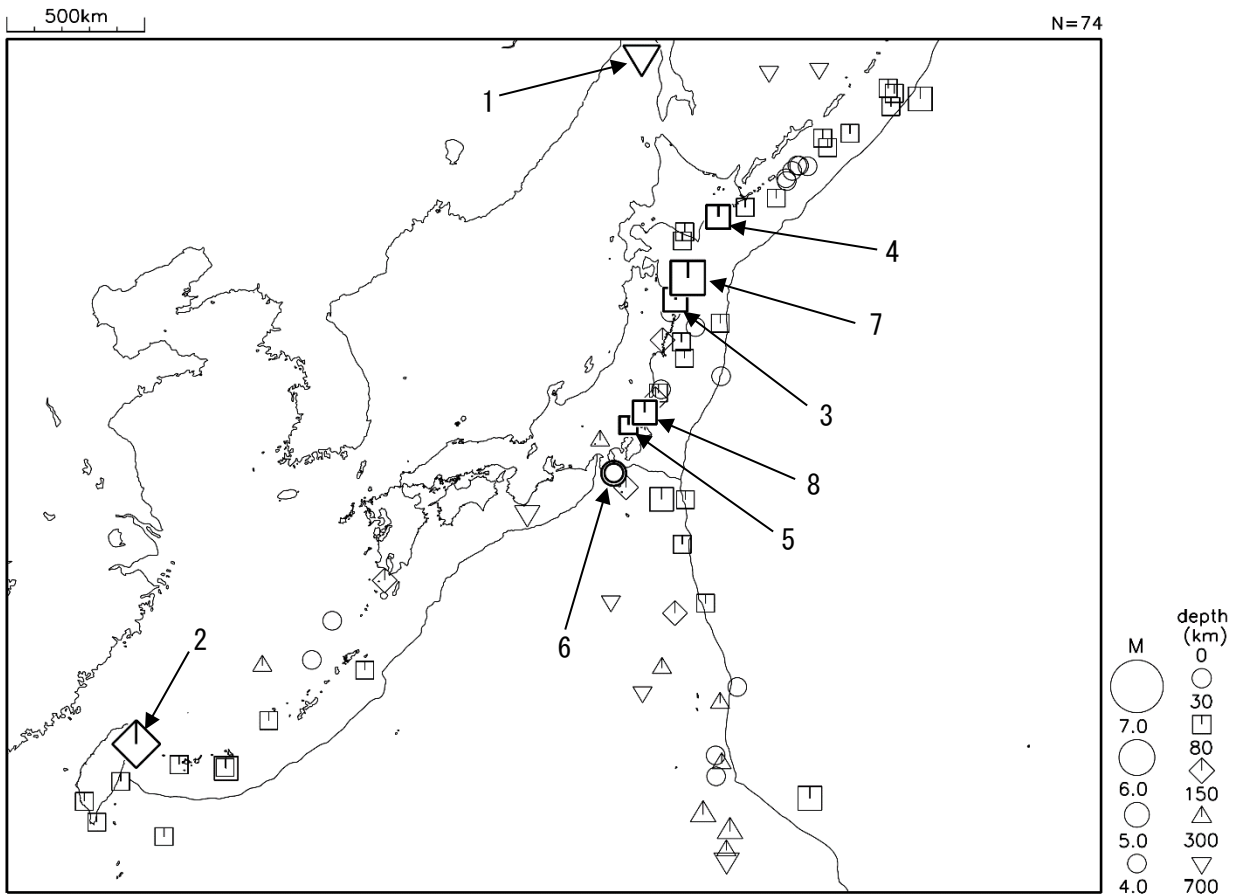


図3 令和2年12月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

3 12月12日16時18分 岩手県沖  
(M5.6、深さ48km、最大震度5弱)

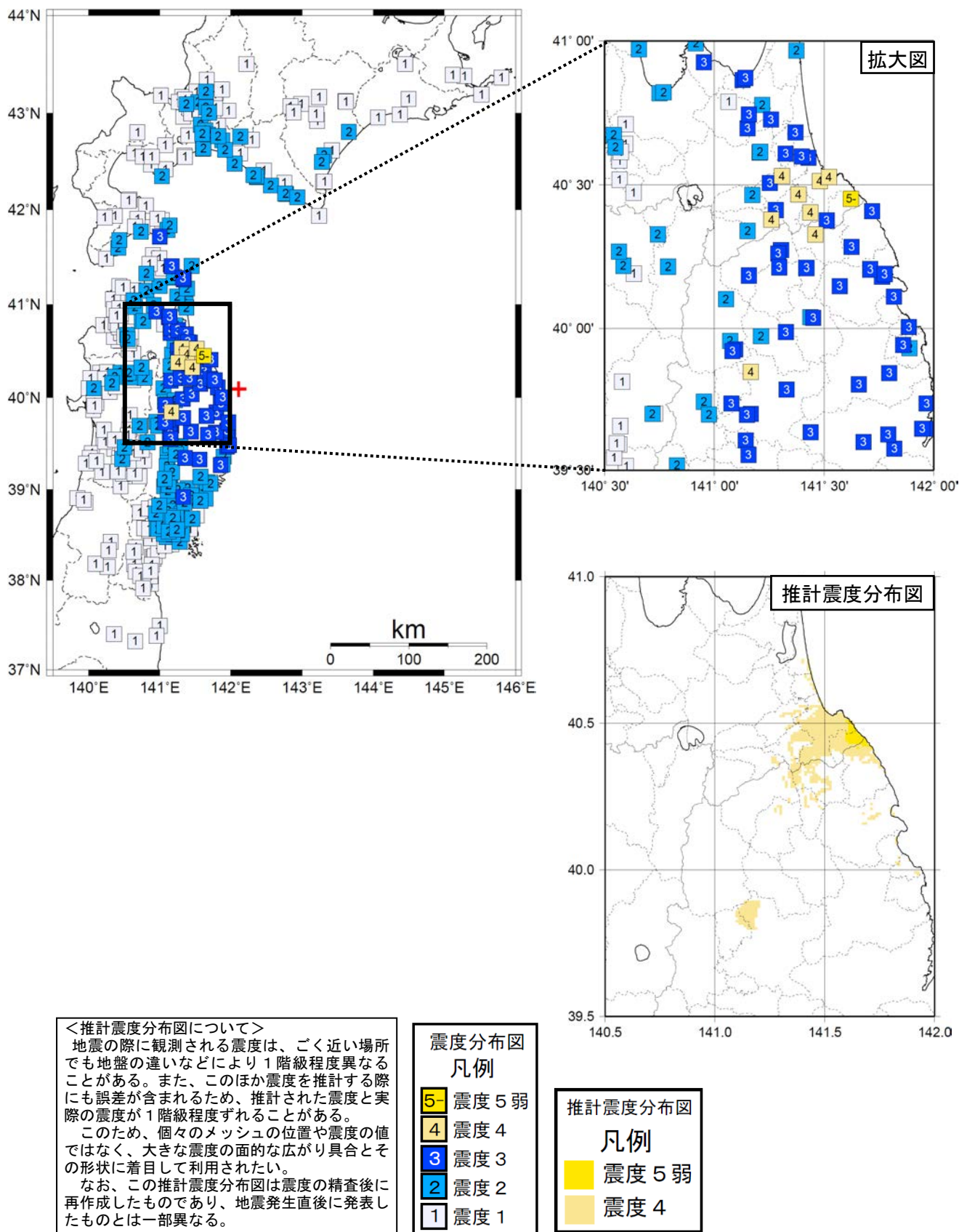
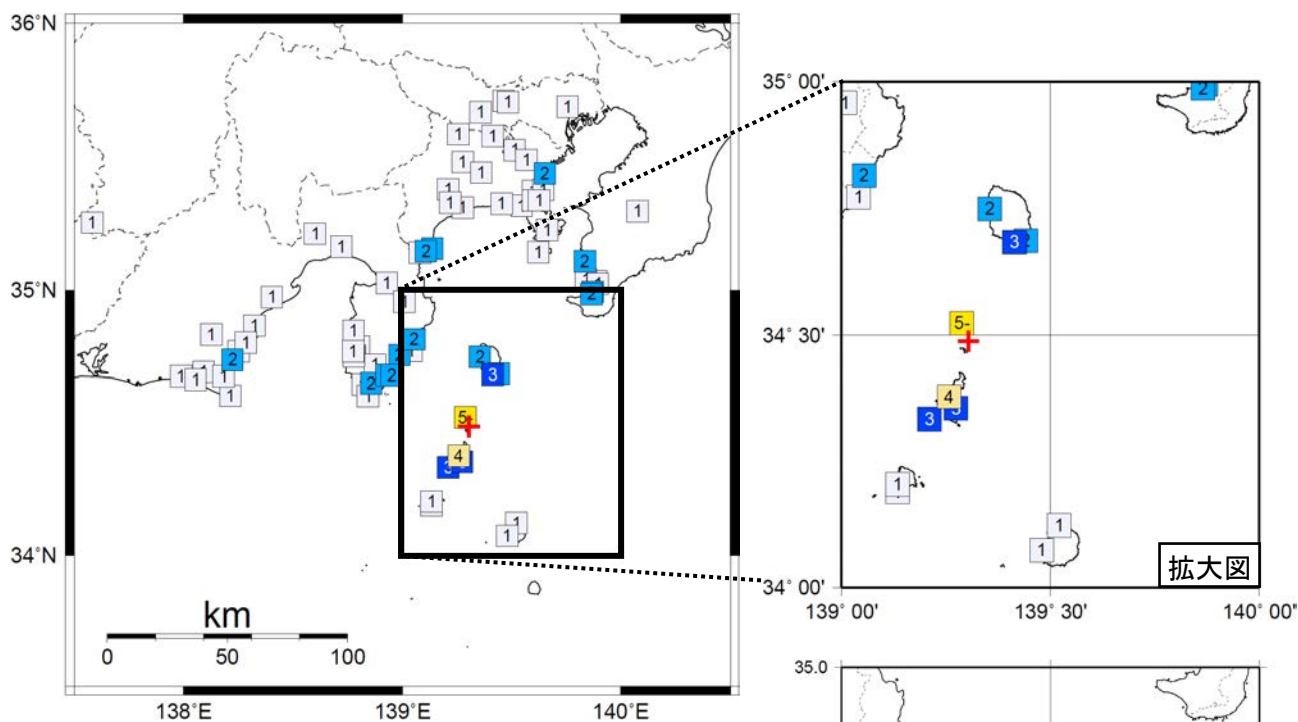


図4 震度分布図（続く）  
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>)をご覧ください。

6 12月18日18時09分 新島・神津島近海  
(M5.0、深さ11km、最大震度5弱)



12月18日20時36分 新島・神津島近海  
(M4.6、深さ8km、最大震度4)

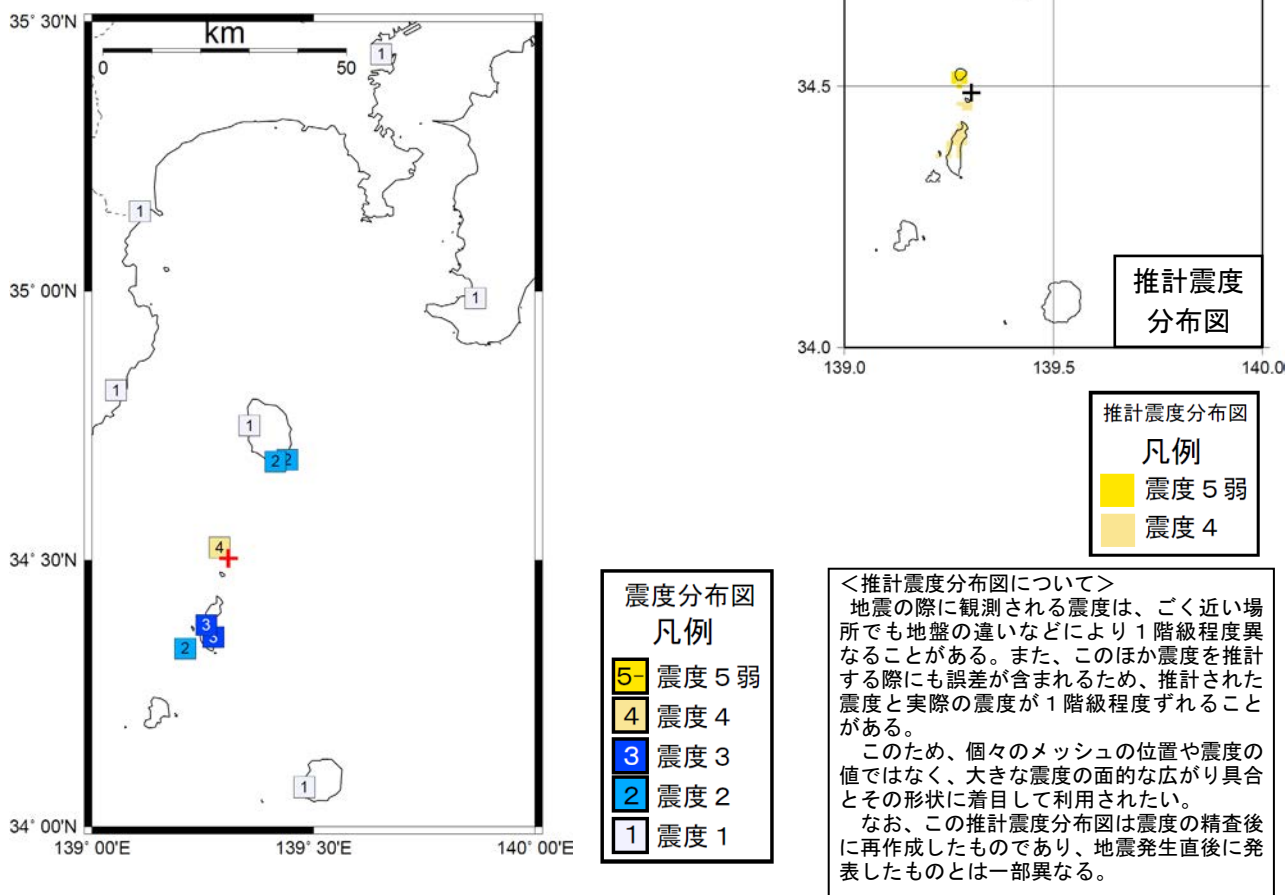
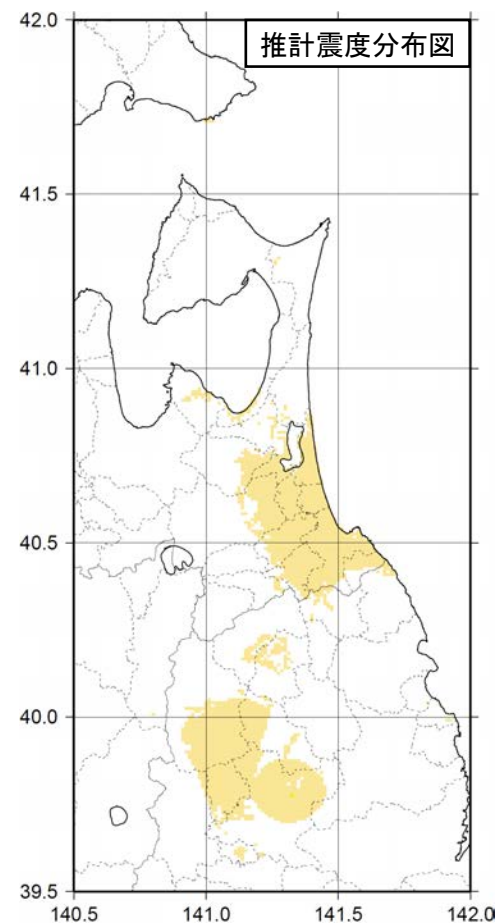
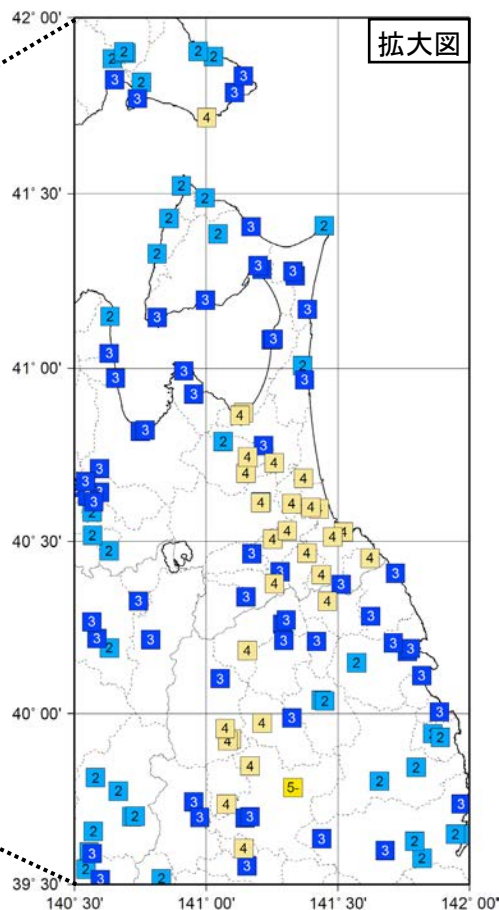
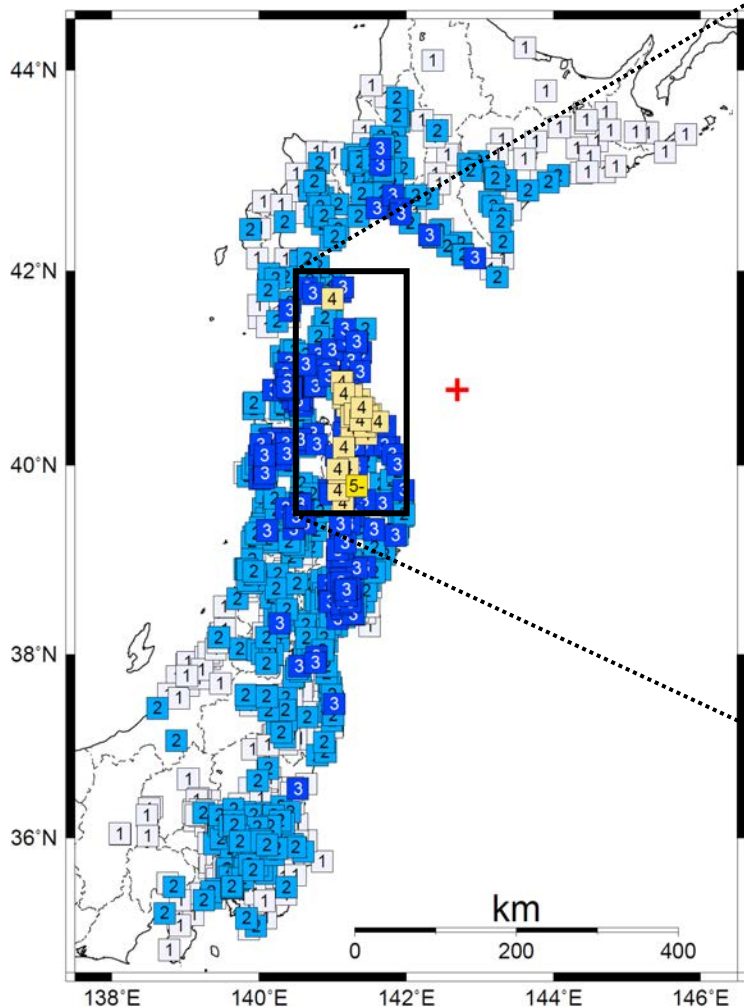


図4 震度分布図（続く）  
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

7 12月21日02時23分 青森県東方沖  
(M6.5、深さ43km、最大震度5弱)



震度分布図  
凡例

5	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

推計震度分布図  
凡例

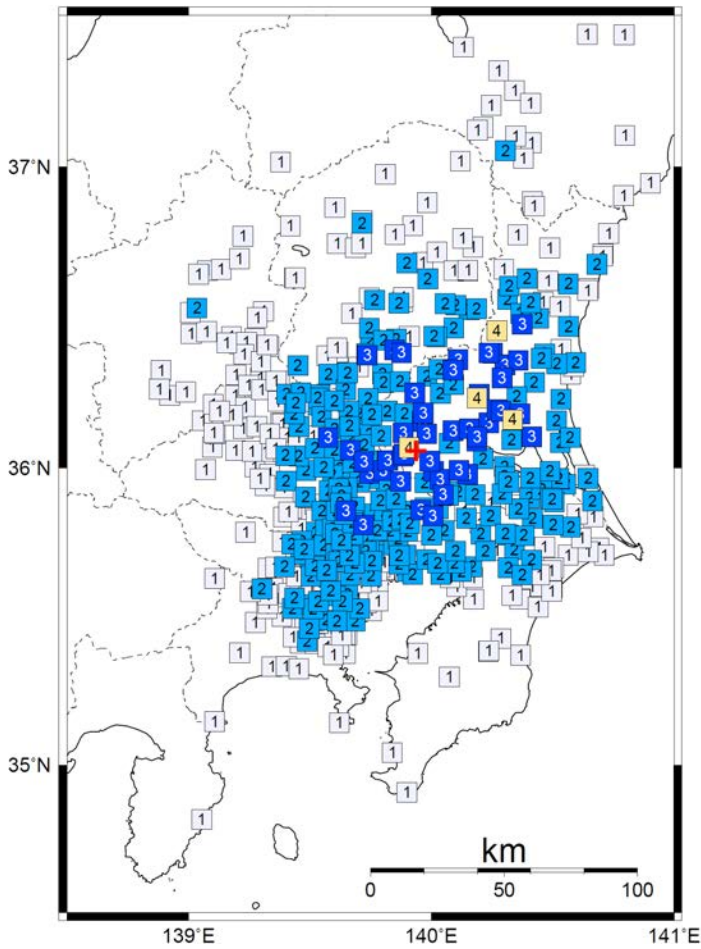
Yellow	震度5弱
Light Yellow	震度4

<推計震度分布図について>  
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。  
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。  
なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

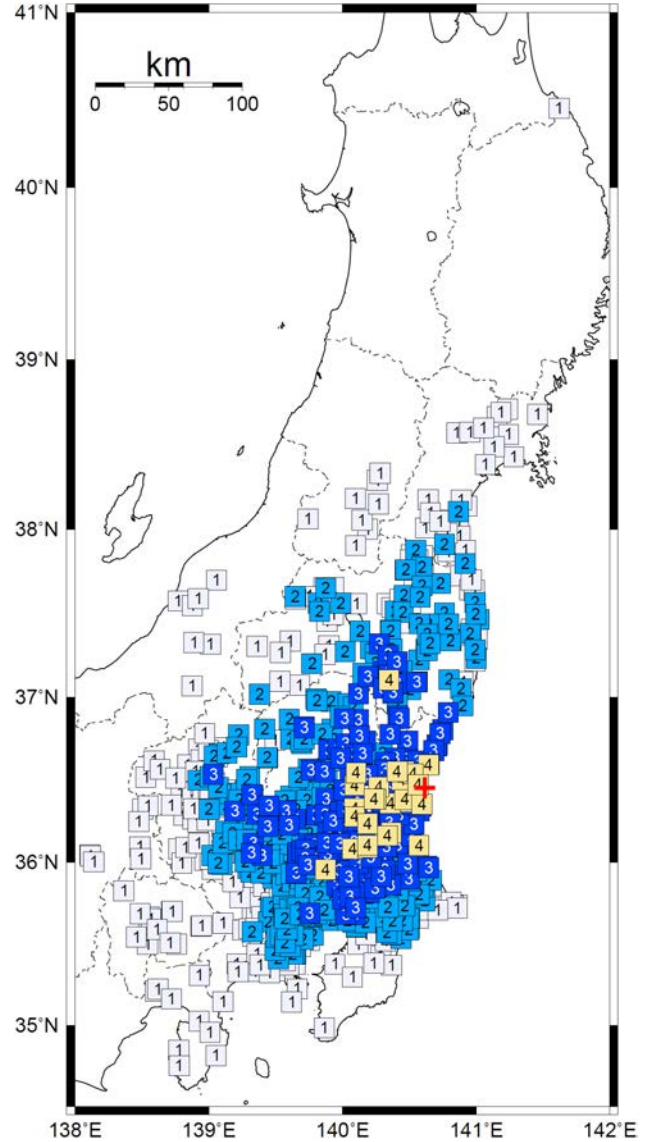
図4 震度分布図（続く）  
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

5 12月17日16時42分 茨城県南部  
(M4.6、深さ45km、最大震度4)



8 12月30日09時35分 茨城県沖  
(M5.2、深さ56km、最大震度4)



震度分布図 凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図（続き）  
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

## ○北海道地方の地震活動

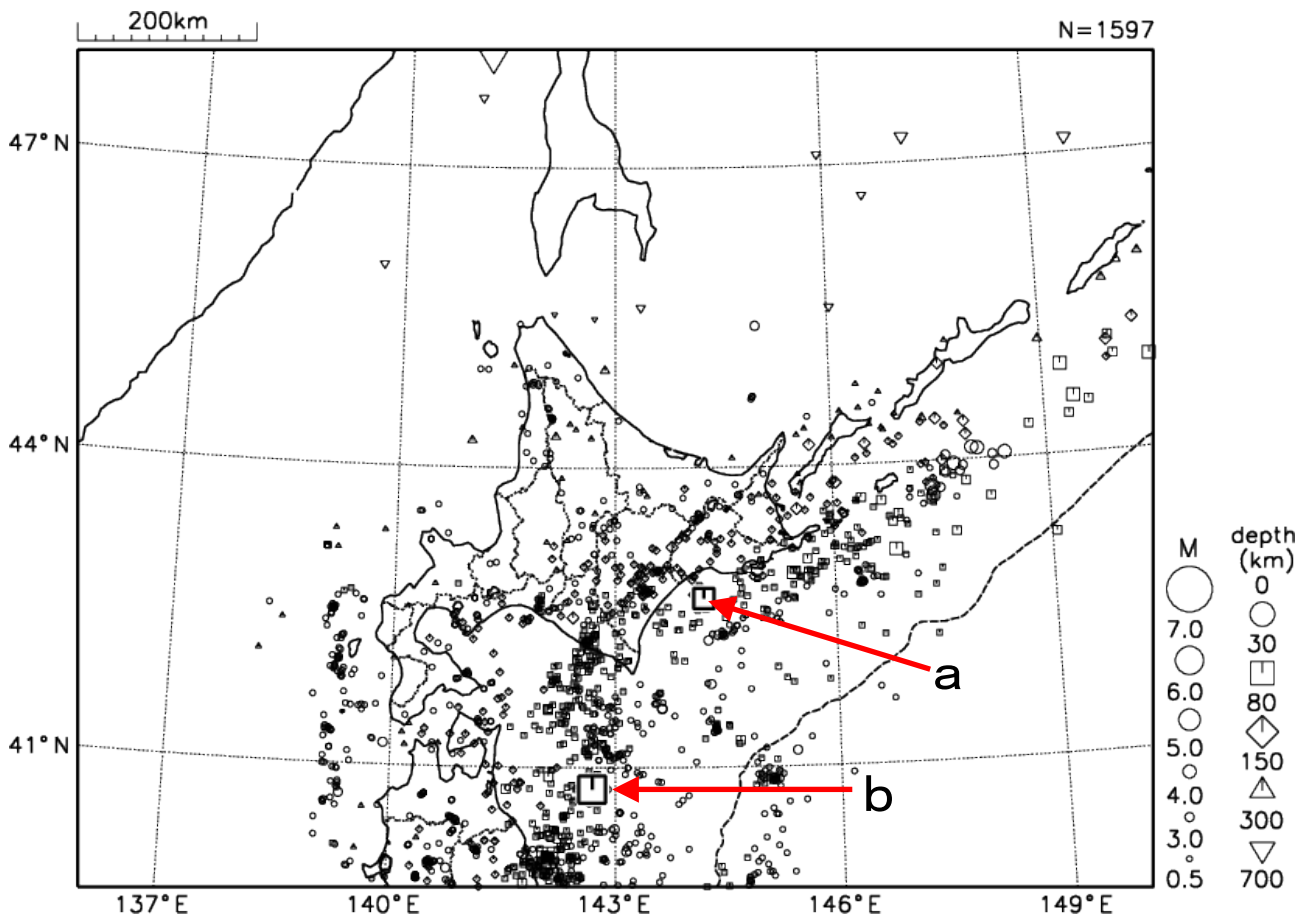


図5 北海道地方の震央分布図（2020年12月1日～12月31日、M $\geq$ 0.5）

### 〔概況〕

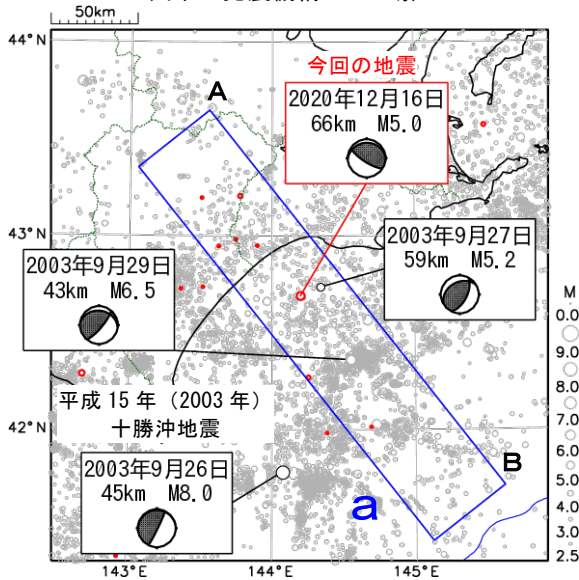
12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は13回（11月は13回）であった。12月中の主な地震活動は次のとおりである。

16日10時28分に釧路沖の深さ66kmでM5.0の地震（図5中のa）が発生し、北海道釧路市、白糠町、大樹町で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度2～1を観測した（p. 9参照）。

21日02時23分に青森県東方沖の深さ43kmでM6.5の地震（図5中のb）が発生し、岩手県盛岡市で震度5弱、北海道函館市、青森県、岩手県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p. 6、12参照）。

## 12月16日 釧路沖の地震

震央分布図  
 (2001年10月1日～2020年12月31日、  
 深さ0～200km、 $M \geq 2.5$ )  
 2020年12月の地震を赤く表示  
 図中の発震機構はCMT解

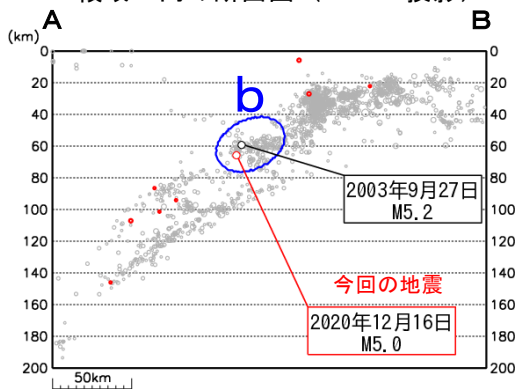


2020年12月16日10時26分に釧路沖の深さ66kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

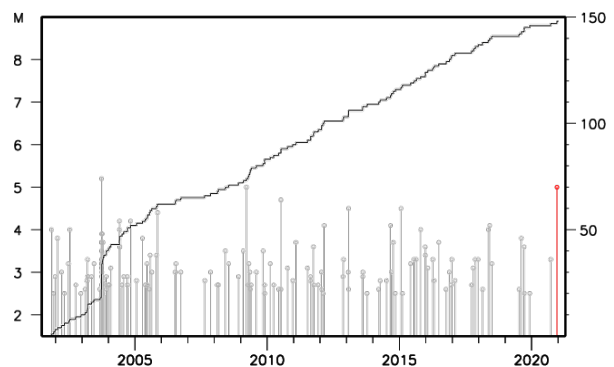
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震は3回発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。2003年9月26日の「平成15年（2003年）十勝沖地震」（M8.0、最大震度6弱）では、十勝港で255cmの津波を観測するなど、北海道から四国の太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、北海道では死者1人、行方不明者1人、負傷者847人、住家被害2,065棟などの被害が生じた（「理科年表」による）。

領域a内の断面図（A-B投影）

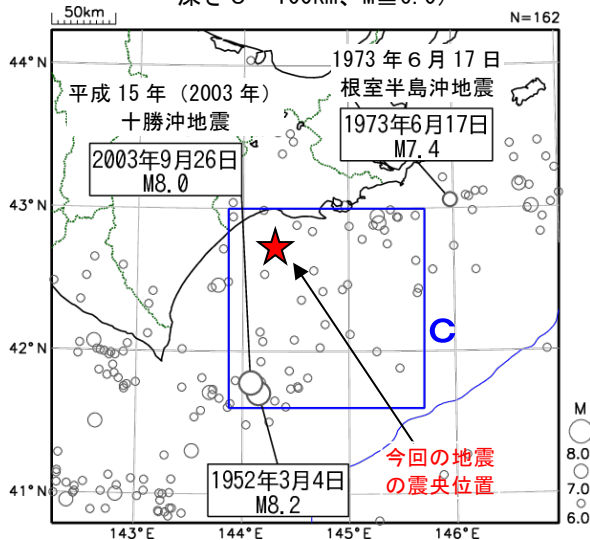


領域b内のM-T図及び回数積算図

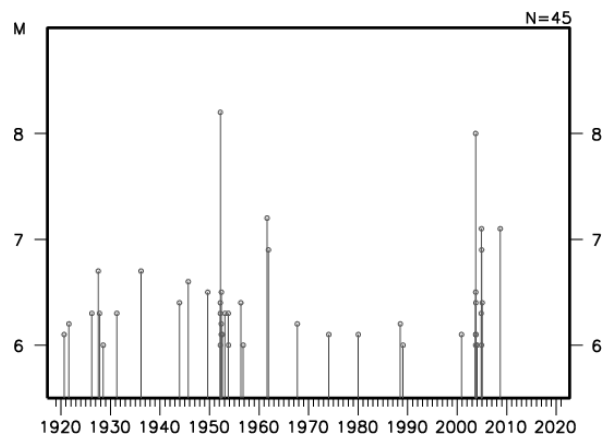


震央分布図

(1919年1月1日～2020年12月31日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ )



領域c内のM-T図



## ○東北地方の地震活動

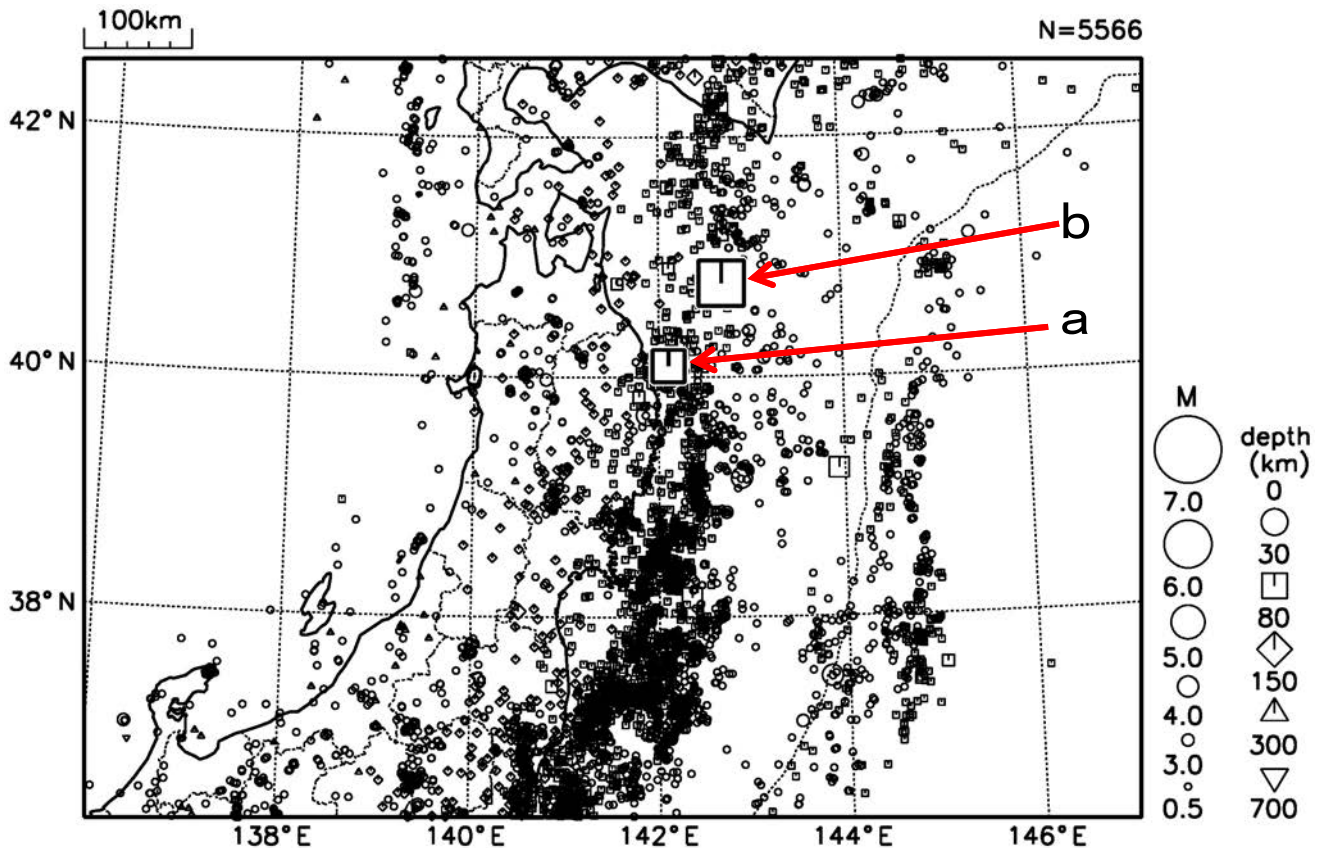


図6 東北地方の震央分布図（2020年12月1日～12月31日、M $\geq$ 0.5）

### [概況]

12月に東北地方で震度1以上を観測した地震は34回（11月は26回）であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

12日16時18分に岩手県沖の深さ48kmでM5.6の地震（図6中のa）が発生し、青森県階上町で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度4～1を観測した（p.4、11参照）。

21日02時23分に青森県東方沖の深さ43kmでM6.5の地震（図6中のb）が発生し、岩手県盛岡市で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した（p.6、12参照）。

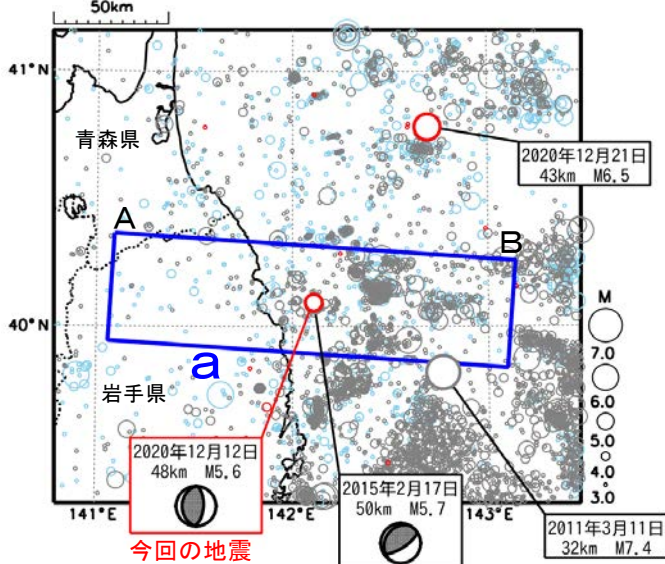
## 12月12日 岩手県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2020年12月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ )

2011年3月10日以前の地震を水色、  
2011年3月11日以降の地震を灰色、  
2020年12月の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解

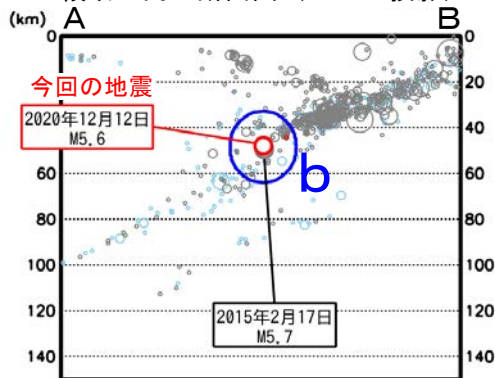


2020年12月12日16時18分に岩手県沖の深さ48kmでM5.6の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

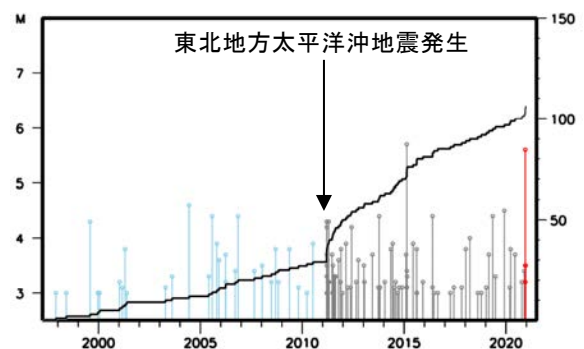
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M4.0以上の地震が時々発生しており、2015年2月17日にはM5.7の地震 (最大震度5強) が発生した。領域bでは、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、東北地方太平洋沖地震) の発生以降、地震の発生数が増加している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) ではM6.0以上の地震がしばしば発生しており、1995年1月7日には「平成6年 (1994年) 三陸はるか沖地震」の最大余震であるM7.2の地震 (最大震度5) が発生した。

領域a内の断面図 (A-B投影)



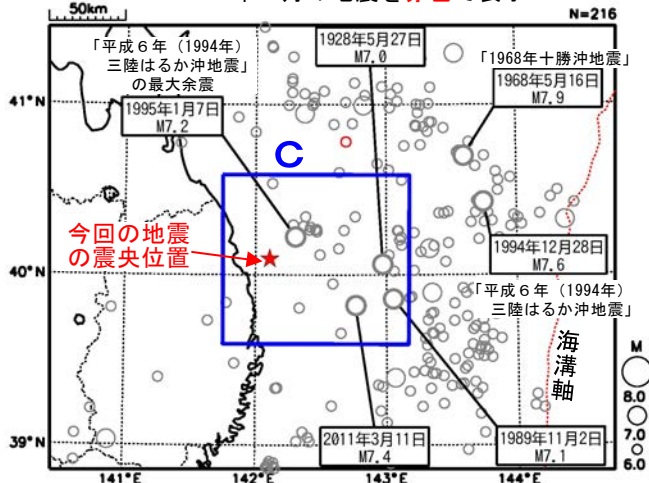
領域b内のM-T図及び回数積算図



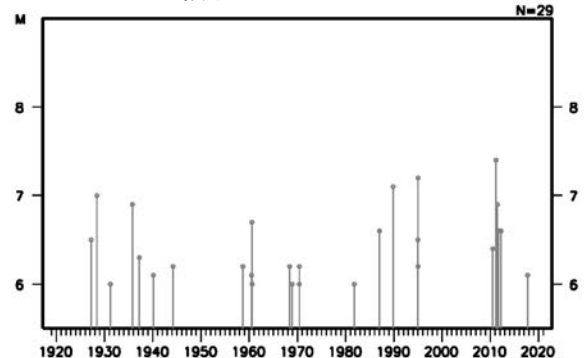
震央分布図

(1919年1月1日～2020年12月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )

2020年12月の地震を赤色で表示

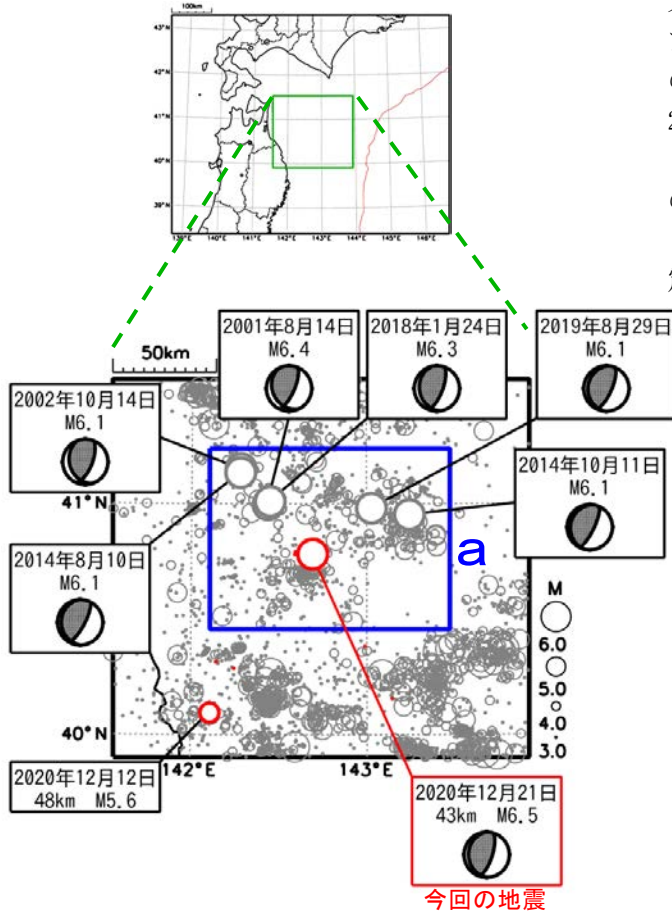


領域c内のM-T図



## 12月21日 青森県東方沖の地震

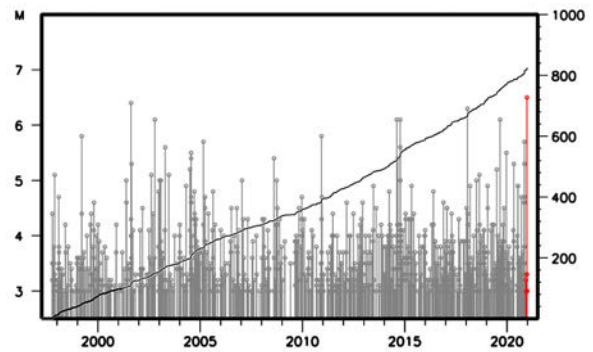
震央分布図  
(1997年10月1日～2020年12月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ )  
2020年12月の地震を赤色で表示  
図中の発震機構はCMT解



2020年12月21日02時23分に青森県東方沖の深さ43kmでM6.5の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽傷者1人の被害が生じた（12月28日現在、総務省消防庁による）。

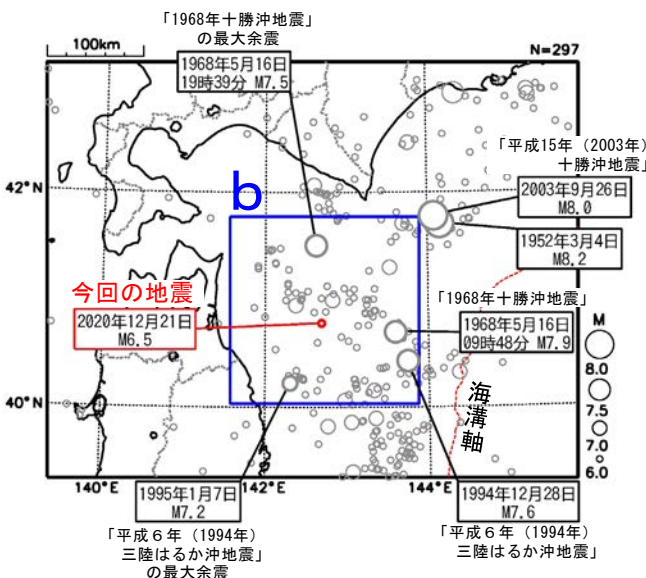
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、そのうちM6.0以上の地震は7回発生している。

領域a内のM-T図及び回数積算図

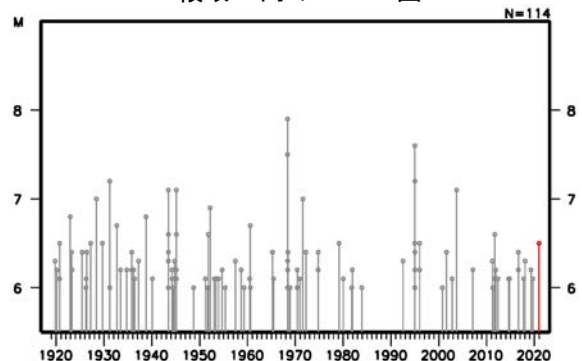


1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）ではM7.0以上の地震が時々発生しており、1968年5月16日09時48分には「1968年十勝沖地震」（M7.9、最大震度5）が発生した。この地震により、青森県八戸〔火力発電所〕で295cm（平常潮位からの高さ）の津波を観測したほか、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図  
(1919年1月1日～2020年12月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )  
2020年12月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図



## ○関東・中部地方の地震活動

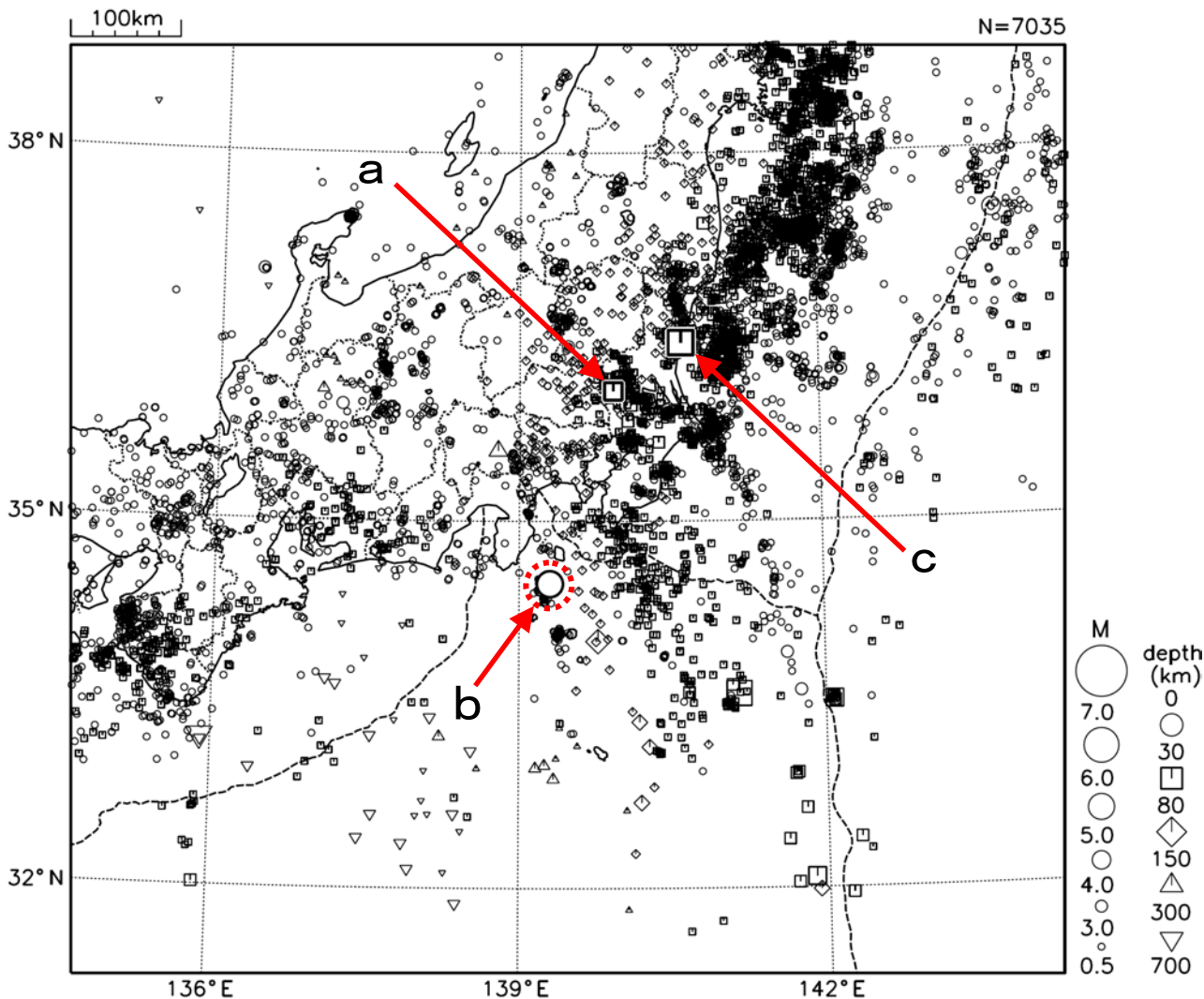


図7 関東・中部地方の震央分布図（2020年12月1日～12月31日、M $\geq$ 0.5）

### 〔概況〕

12月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は95回（11月は32回）であった。

12月中の主な活動は次の通りである。

17日16時42分に茨城県南部の深さ45kmでM4.6の地震（図7中のa）が発生し、茨城県で震度4を観測したほか、関東地方を中心に福島県から静岡県にかけて震度3～1を観測した（p. 7、14参照）。

18日18時09分に新島・神津島近海の深さ11kmでM5.0の地震（図7中のb）が発生し、東京都利島村で震度5弱を観測したほか、関東地方南部、伊豆諸島、長野県、及び静岡県にかけて震度4～1を観測した。今回の震央付近では12月半ばから地震活動がやや活発な状態で推移し、一連の地震活動により、12月31日までに最大震度1以上を観測した地震が34回発生した。（p. 5、15参照）

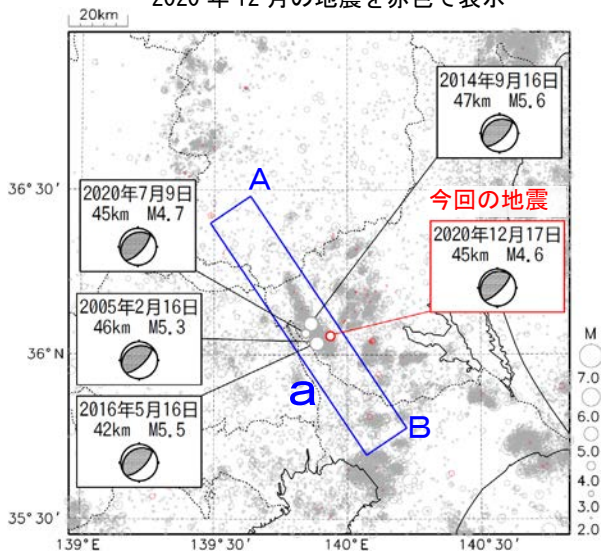
情報発表に用いた震央地名は〔伊豆大島近海〕である。

30日09時35分に茨城県沖の深さ56kmでM5.2の地震（図7中のc）が発生し、福島県、茨城県、栃木県及び千葉県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p. 7、16参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔茨城県北部〕である。

## 12月17日 茨城県南部の地震

震央分布図  
 (1997年10月1日~2020年12月31日、  
 深さ0~140km、 $M \geq 2.0$ )  
 2020年12月の地震を赤色で表示

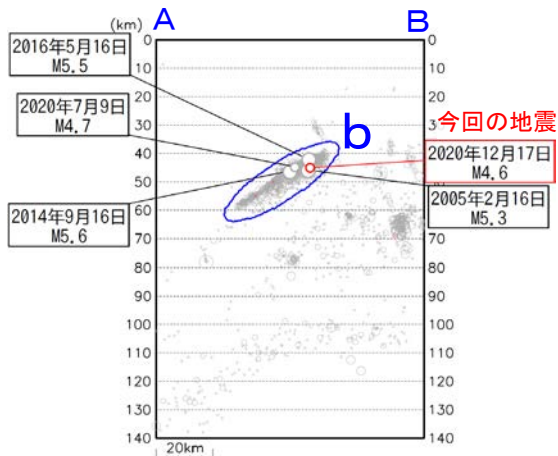


2020年12月17日16時42分に茨城県南部の深さ45kmでM4.6の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

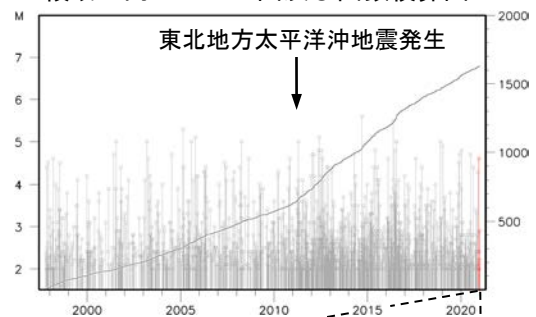
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は活動が活発な領域で、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動がより活発になった。最近では2020年7月9日にM4.7の地震（最大震度4）が発生した。また、今回の地震の発生場所の近くでは、2014年9月16日にM5.6の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者10人、住家一部破損1,060棟等の被害を生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0程度の地震が時々発生している。

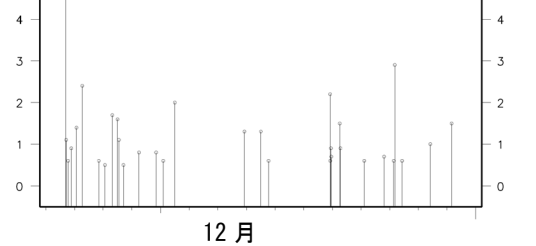
領域a内の断面図（A-B投影）



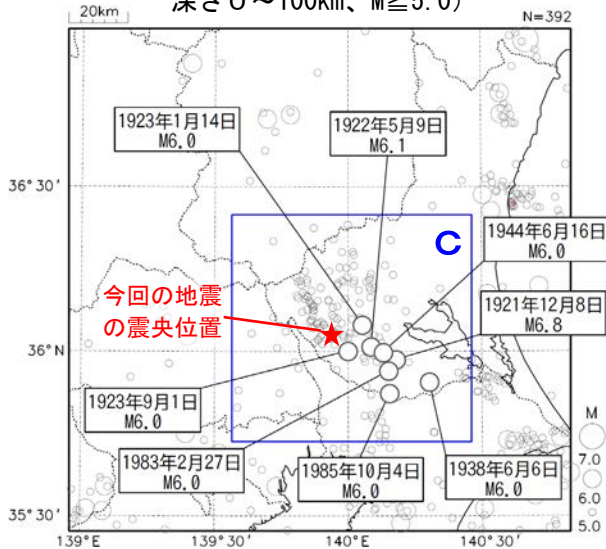
領域b内のM-T図及び回数積算図



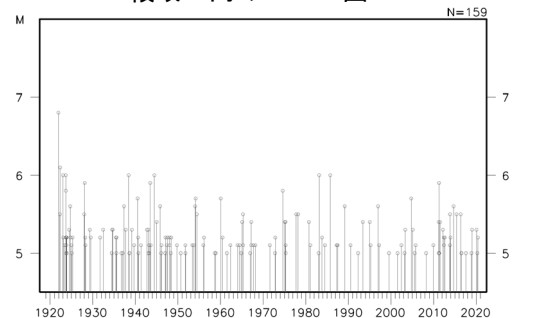
(2020年12月17日~31日、 $M \geq 0.5$ )



震央分布図  
 (1919年1月1日~2020年12月31日、  
 深さ0~100km、 $M \geq 5.0$ )



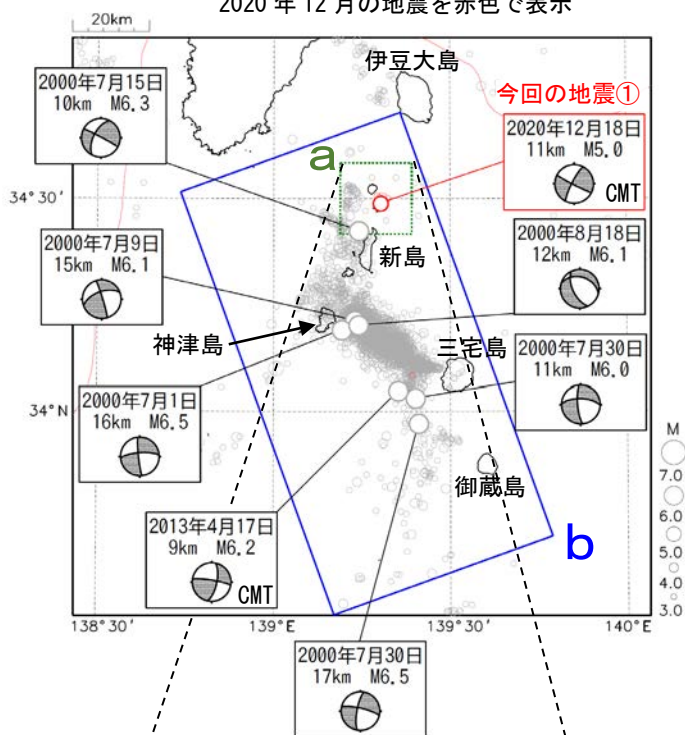
領域c内のM-T図



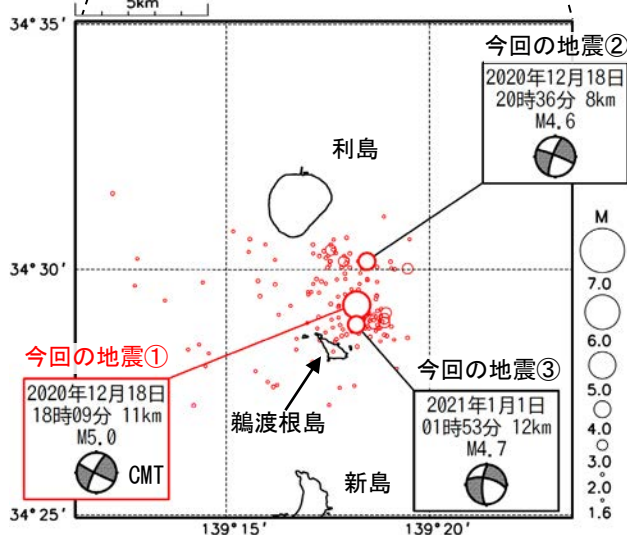
## 新島・神津島近海の地震活動

2020年12月18日18時09分に発生した地震に対して情報発表に用いた震央地名は[伊豆大島近海]である。

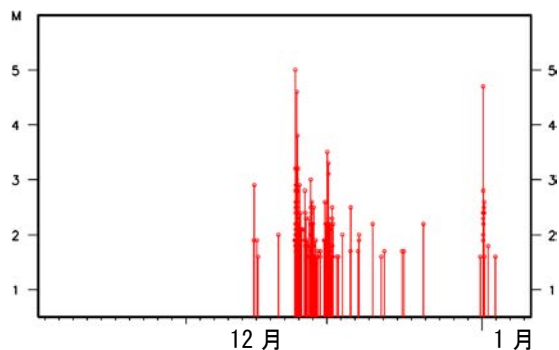
震央分布図  
(1997年10月1日～2021年1月3日、  
深さ0～30km、M≥3.0)  
2020年12月の地震を赤色で表示



領域 a 内の震央分布図  
(2020年12月1日～2021年1月3日  
深さ0～20km、M≥1.6)



領域 a 内の M-T 図

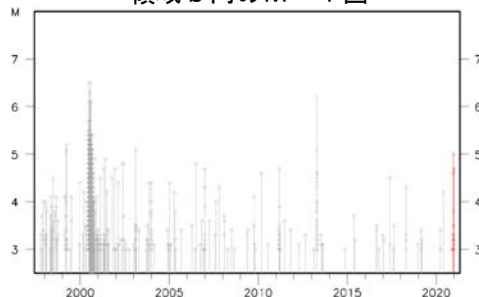


2020年12月18日18時09分に新島・神津島近海の深さ11kmでM5.0の地震(最大震度5弱、図中①)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。また、同日20時36分には、深さ8kmでM4.6の地震(最大震度4、図中②)が発生した。この地震の発震機構も北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。さらに、1月1日01時53分には深さ12kmでM4.7の地震(最大震度4、図中③)が発生した。この地震の発震機構は、北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。いずれの地震も、フィリピン海プレートの地殻内で発生した。

今回の地震の震央付近(領域a)では12月半ばから地震活動があり、1月3日までに領域a内で震度1以上を観測した地震は39回発生した。

1997年10月以降の活動をみると、新島・神津島から三宅島にかけての領域bで、三宅島の火山活動が活発であった2000年の7月から8月にかけてM6.0以上の地震が6回発生した。

領域 b 内の M-T 図



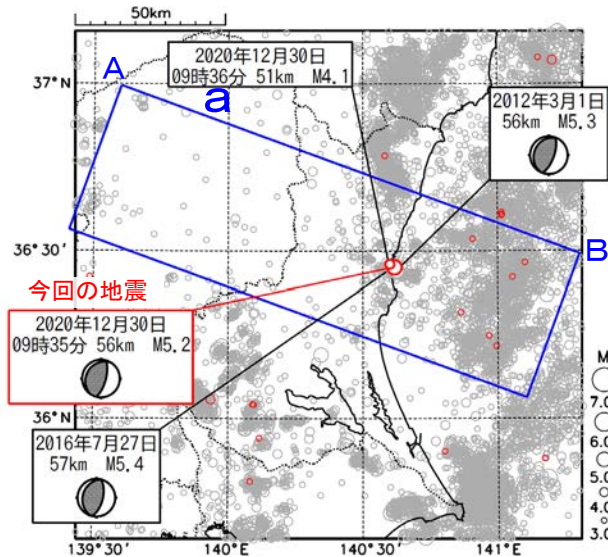
領域 a 内で震度1以上を観測した地震の  
日別震度別回数  
(2020年12月15日～2021年1月3日)

期間	震度 1	震度 2	震度 3	震度 4	震度 5弱	合計
12月15日	1	0	0	0	0	1
12月16日	0	0	0	0	0	0
12月17日	0	0	0	0	0	0
12月18日	8	4	2	1	1	16
12月19日	5	3	0	0	0	8
12月20日	3	0	0	0	0	3
12月21日	2	1	1	0	0	4
12月22日	1	0	0	0	0	1
12月23日	1	0	0	0	0	1
12月24日	0	0	0	0	0	0
12月25日	0	0	0	0	0	0
12月26日	0	0	0	0	0	0
12月27日	0	0	0	0	0	0
12月28日	0	0	0	0	0	0
12月29日	0	0	0	0	0	0
12月30日	0	0	0	0	0	0
12月31日	0	0	0	0	0	0
1月1日	4	0	0	1	0	5
1月2日	0	0	0	0	0	0
1月3日	0	0	0	0	0	0
合計	25	8	3	2	1	39

# 12月30日 茨城県沖の地震

情報発表に用いた震央地名は「茨城県北部」である。

震央分布図  
 (1997年10月1日～2020年12月31日、  
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$ )  
 2020年12月の地震を赤色で表示

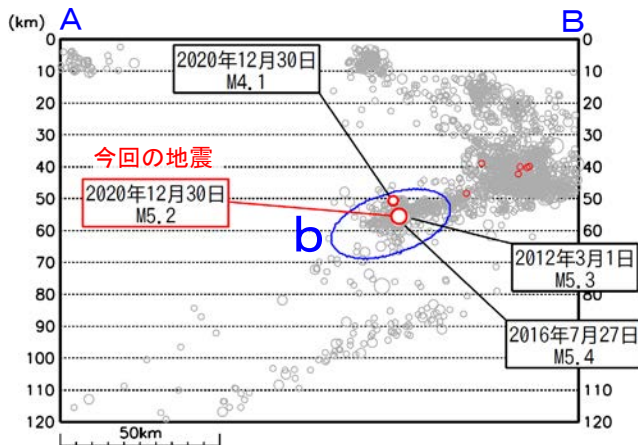


2020年12月30日09時35分に茨城県沖の深さ56kmで $M5.2$ の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。なお、この地震の震源付近でほぼ同時刻に $M4.1$ の地震(今回の地震と震度の分離はできない)が発生している。

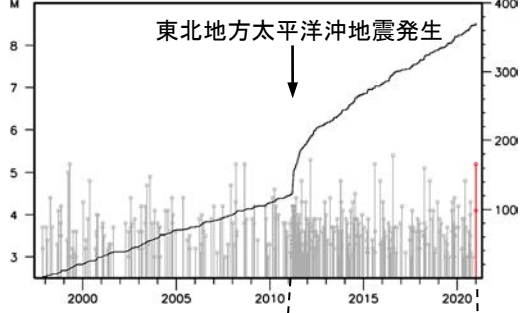
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)は、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。東北地方太平洋沖地震の発生以降、活動がより活発になっており、2012年3月1日には $M5.3$ の地震(最大震度5弱)、2016年7月27日には $M5.4$ の地震(最大震度5弱)などが発生している。

1919年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域c)では、 $M5.0$ 以上の地震が度々発生しており、このうち、1930年6月1日に発生した $M6.5$ の地震(最大震度5)では、がけ崩れ、煙突倒壊などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

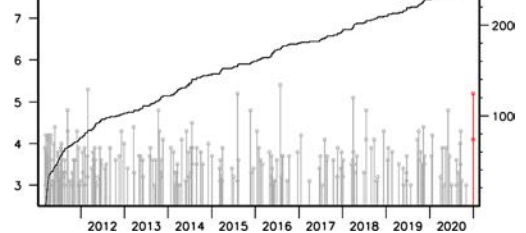
領域a内の断面図 (A-B投影)



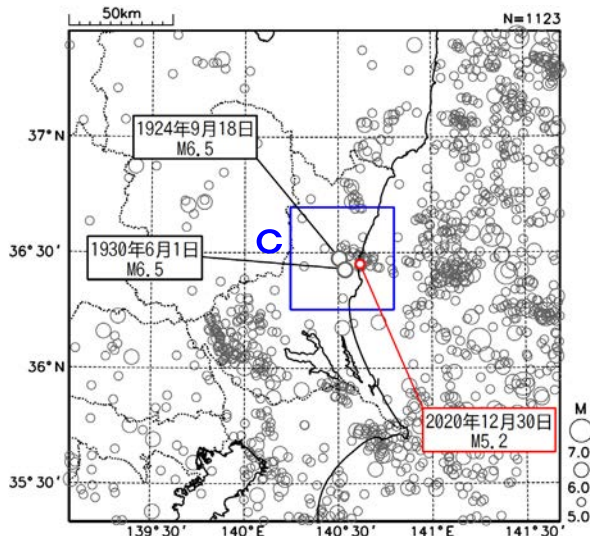
領域b内のM-T図及び回数積算図



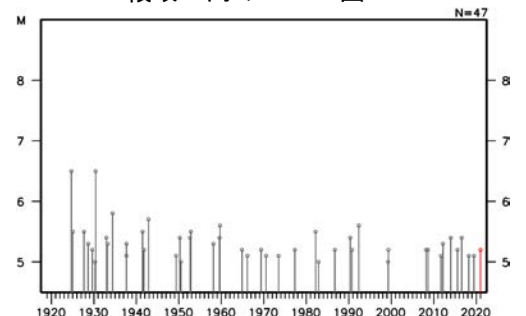
(2011年3月1日～  
 2020年12月31日、 $M \geq 3.0$ )



震央分布図  
 (1919年1月1日～2020年12月31日、  
 深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )



領域c内のM-T図



## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

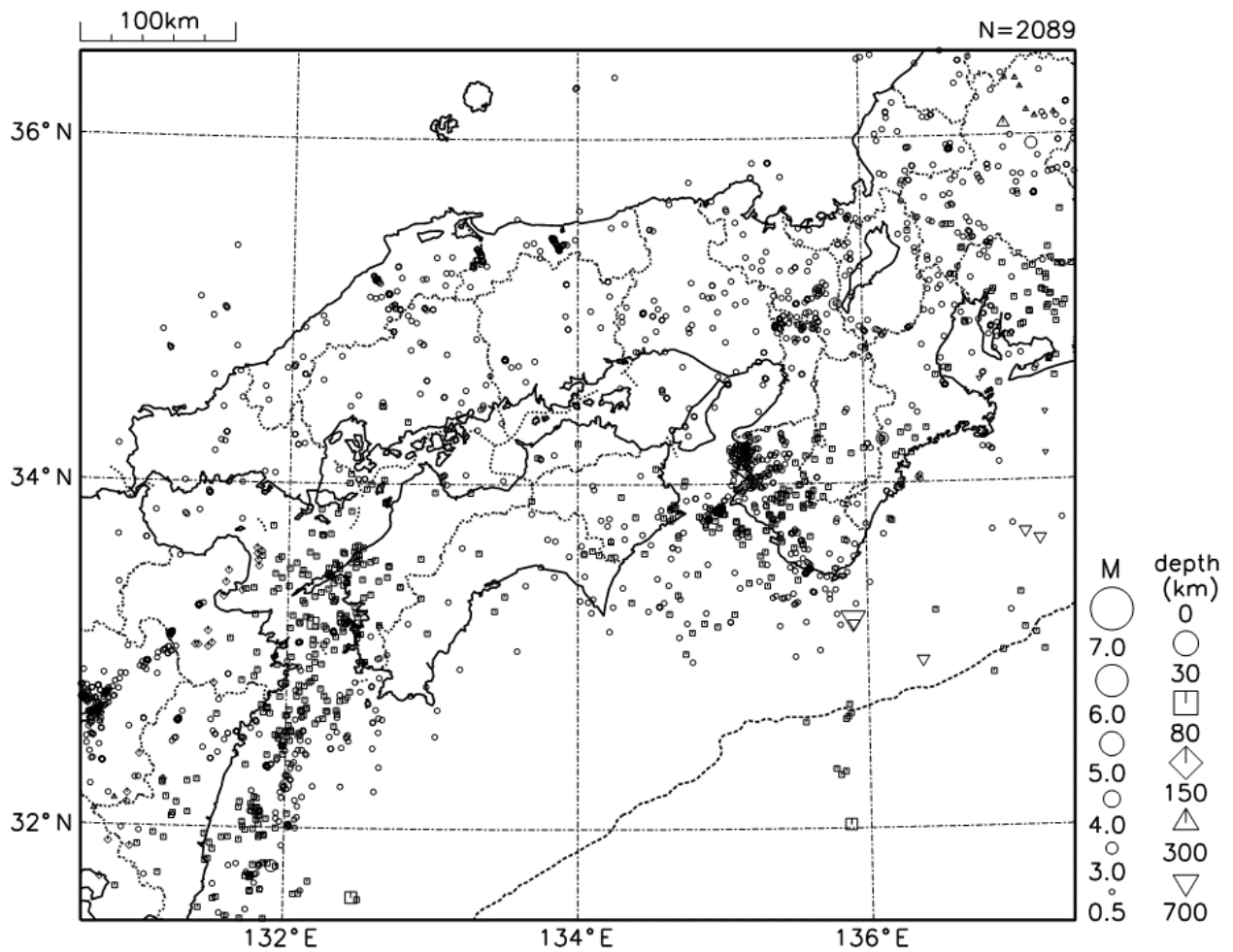


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2020年12月1日～12月31日、M $\geq$ 0.5）

### [概況]

12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は13回（11月は12回）であった。12月中、特に目立った活動はなかった。

## ○九州地方の地震活動

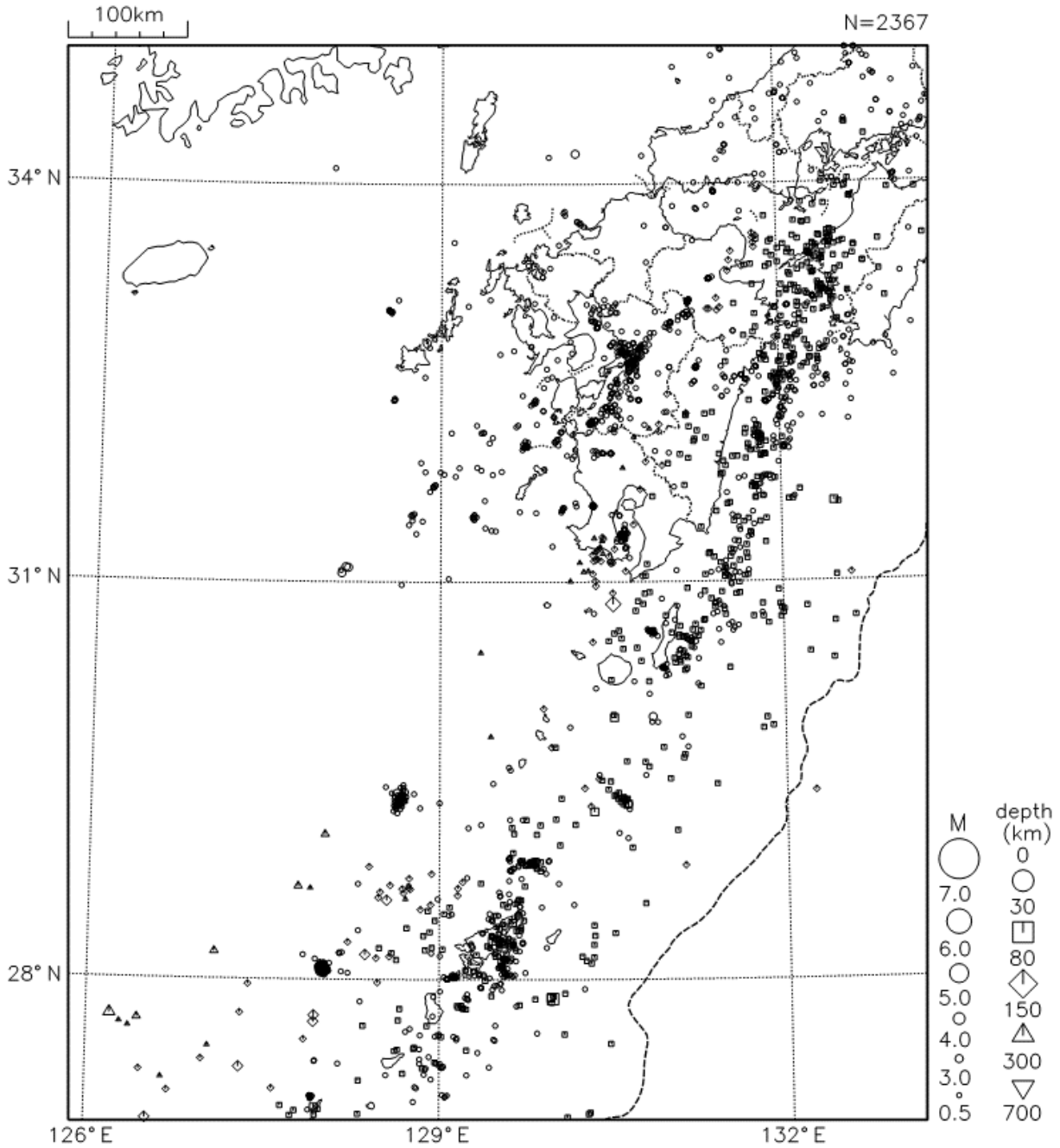


図9 九州地方の震央分布図（2020年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は17回（11月は17回）であった。12月中、特に目立った活動はなかった。

## ○沖縄地方の地震活動

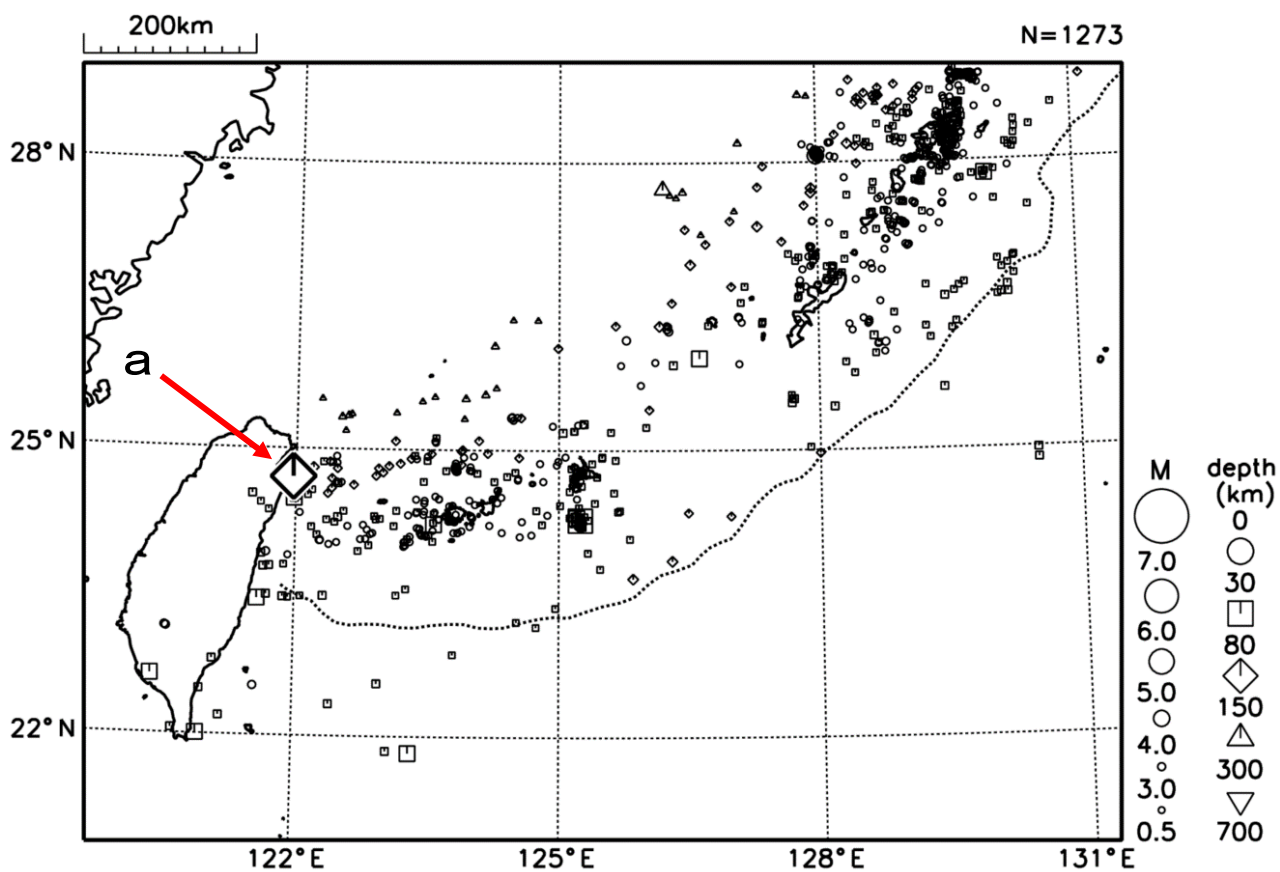


図10 沖縄地方の震央分布図（2020年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

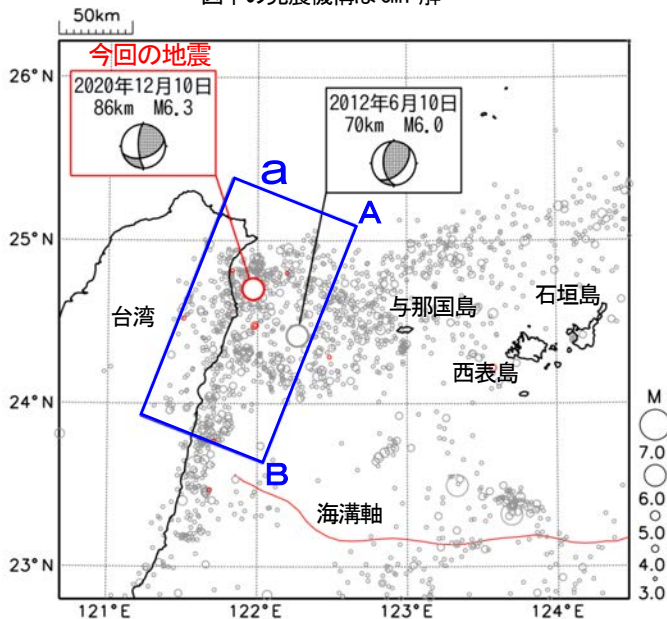
12月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は9回（11月は5回）であった。12月中の主な活動は次の通りである。

10日22時19分に台湾付近の深さ86kmでM6.3の地震（図10中のa）が発生し、沖縄県多良間島から与那国島にかけて震度2～1を観測した（p.20参照）。

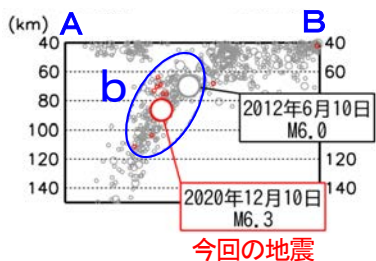
## 12月10日 台湾付近の地震

### 震央分布図

(2009年9月1日～2020年12月31日、  
深さ40～150km、 $M \geq 3.0$ )  
2020年12月の地震を赤く表示  
図中の発震機構はCMT解

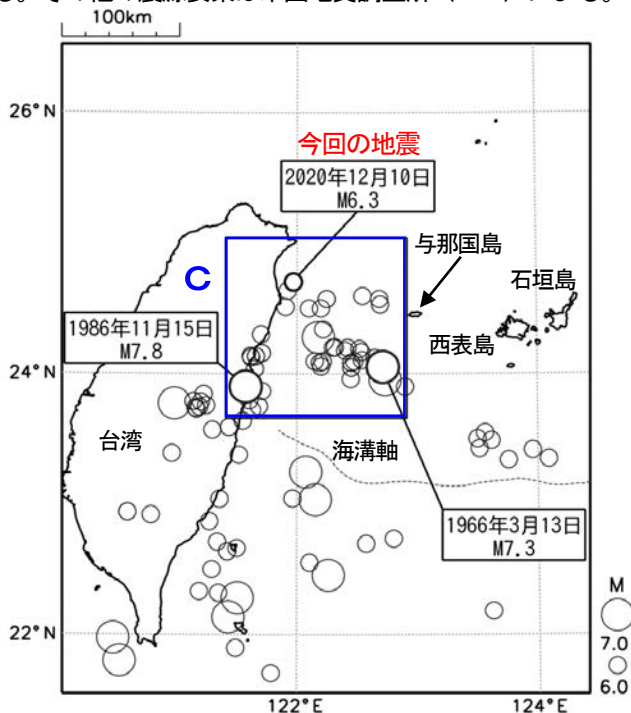


### 領域a内の断面図（A-B投影）



### 震央分布図

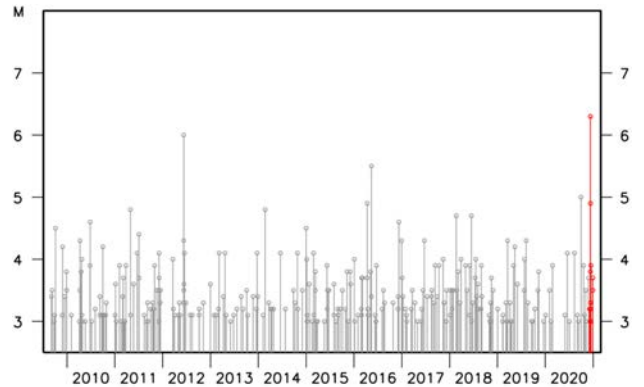
(1960年1月1日～2020年12月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ )  
今回及び1966年3月13日の地震の震源要素は気象庁による。その他の震源要素は米国地質調査所（USGS）による。



2020年12月10日22時19分に台湾付近の深さ86kmでM6.3の地震（日本国内で最大震度2）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

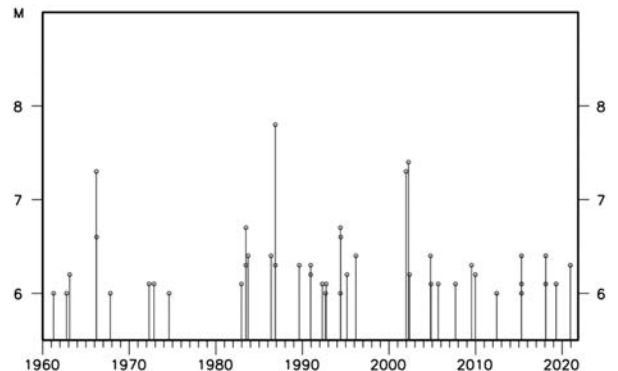
2009年9月以降の活動をみると、この地震の震源付近（領域b）では、2012年6月10日にM6.0の地震（日本国内で最大震度3）が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。

### 領域b内のM-T図



1960年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1986年11月15日にM7.8の地震（日本国内で最大震度3）が発生した。この地震により、宮古島平良で30cmの津波を観測した。また、1966年3月13日のM7.3の地震では、与那国島で死者2人や家屋の全半壊等の被害が発生した（被害は、「日本被害地震総覧」による）。

### 領域c内のM-T図



## ○その他の地域の地震活動

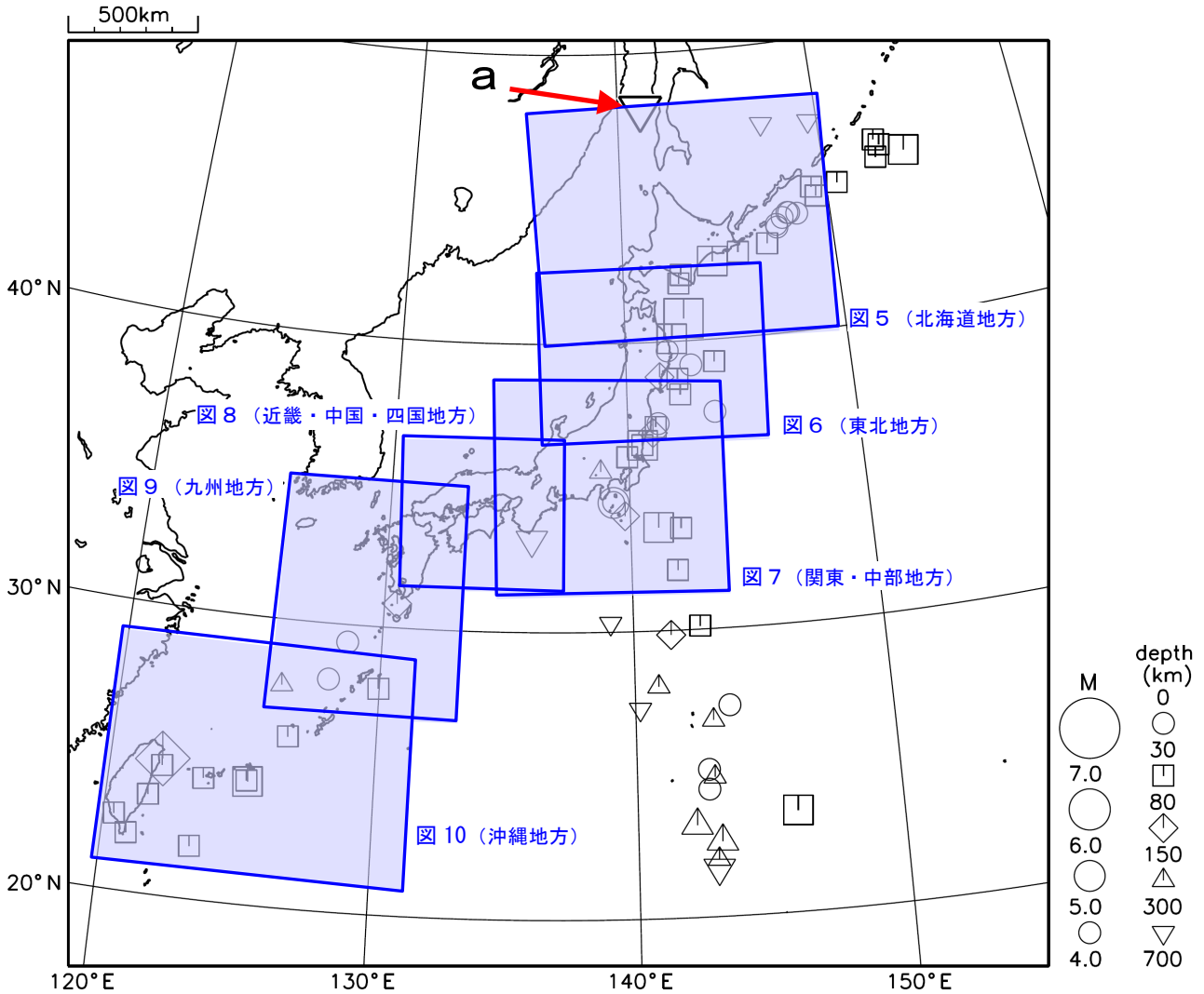


図 11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2020年12月1日～12月31日、 $M \geq 4.0$ ）

### [概況]

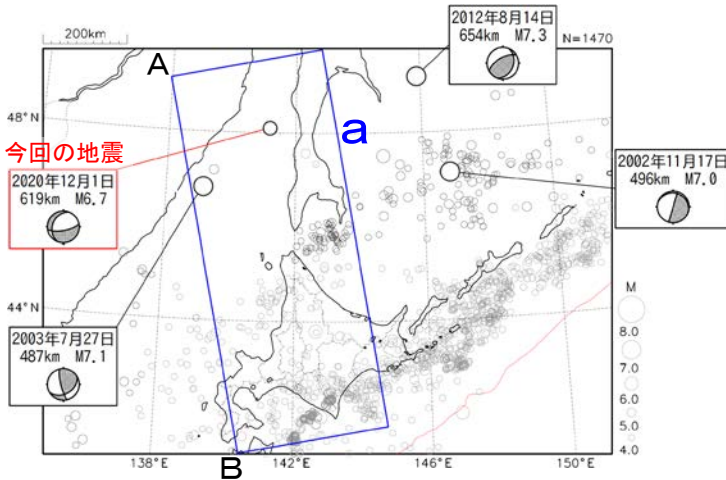
12月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は3回であった（11月は1回）。

12月中に図5～10の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。

1日07時54分にサハリン西方沖でM6.7の地震（図11中のa）が発生した。この地震により、北海道猿払村、青森県八戸市、階上町、おいらせ町で震度3を観測したほか、北海道、東北地方及び埼玉県で震度2～1を観測した（p.22参照）。

# 12月1日 サハリン西方沖の地震

震央分布図  
 (2001年10月1日～2020年12月31日、  
 深さ50～700km、 $M \geq 4.0$ )  
 震源の深さが300km以深の地震を濃く表示  
 図中の発震機構はCMT解

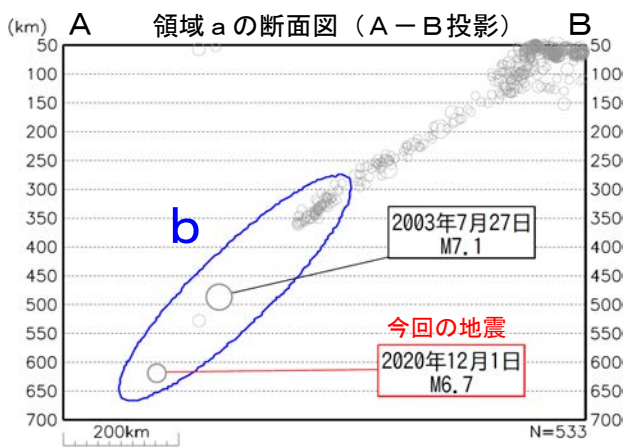


赤線は海溝軸を示す。

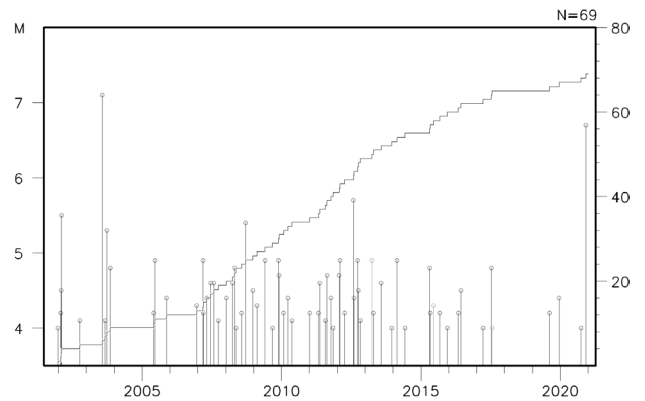
2020年12月1日07時54分にサハリン西方沖の深さ619kmでM6.7の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北北西-南南東方向に張力軸を持つ型である。今回の地震では、北海道猿払村（さるふつむら）に加え、震央から遠い青森県の太平洋側でも最大震度が観測された（次ページ参照）。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、2003年7月27日にM7.1（最大震度3）が発生している。

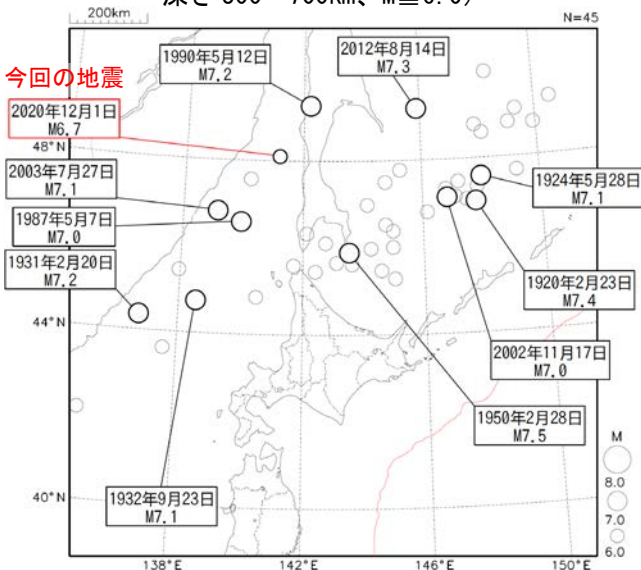
1919年1月以降の活動をみると、オホーツク海南部から日本海北部にかけての深さ300km以深では、M6.0以上の地震が度々発生している。最大の規模の地震は、1950年2月28日のM7.5の地震（最大震度4）である。



領域b内のM-T図及び回数積算図

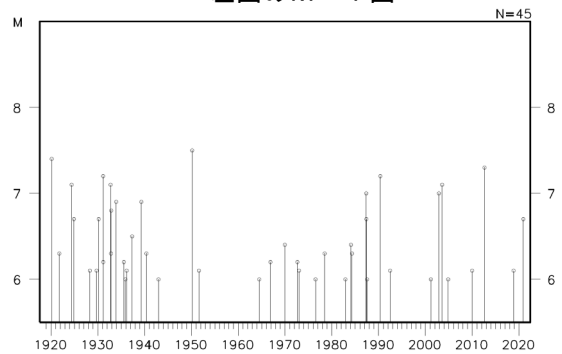


震央分布図  
 (1919年1月1日～2020年12月31日、  
 深さ300～700km、 $M \geq 6.0$ )



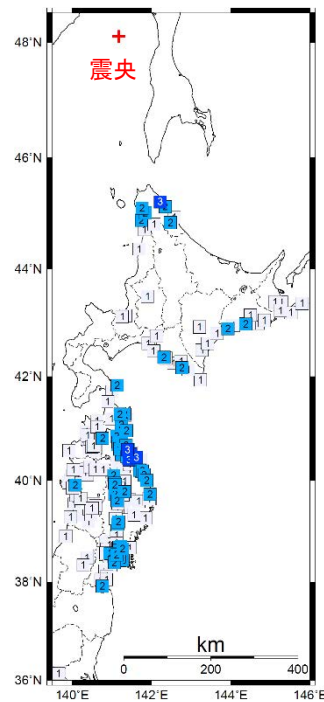
赤線は海溝軸を示す。

左図のM-T図



この期間は地震の検知能力が低い可能性がある。

12月1日に発生したサハリン西方沖の地震の震度分布図



〔震度3が観測された地点〕

\* 印は気象庁以外の震度観測点についての情報。

北海道	震度3	猿払村浅茅野*
青森県	震度3	八戸市内丸*
		八戸市南郷*
		おいらせ町中下田*
		階上町道仏*

【参考】震央付近の場所よりも震央から離れた場所で大きな震度を観測する地震について

震源が非常に深い場合、震源の真上ではほとんど揺れないのに、震源から遠くはなれた場所で揺れを感じることがあります（次ページ参照）。この現象は、「異常震域」という名称で知られています。原因は、地球内部の岩盤の性質の違いによるものです。

プレートがぶつかり合うようなところでは、陸のプレートの地下深くまで海洋プレートが潜り込んで（沈み込んで）います。通常、地震波は震源から遠くになるほど減衰するものですが、この海洋プレートは地震波をあまり減衰せずに伝えやすい性質を持っています。このため、沈み込んだ海洋プレートのかなり深い場所で地震が発生すると（深発地震）、真上には地震波があまり伝わらないにもかかわらず、海洋プレートでは地震波はあまり減衰せずに遠くの場所まで伝わります（下図）。その結果、震源直上の地表での揺れ（震度）が小さくとも、震源から遠く離れた場所で震度が大きくなる場合があります。

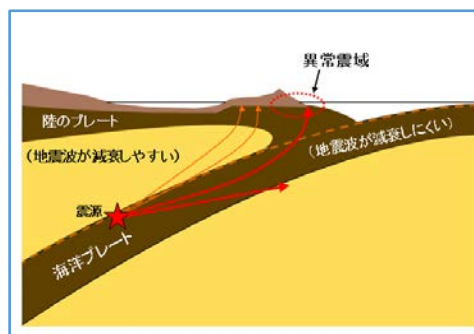
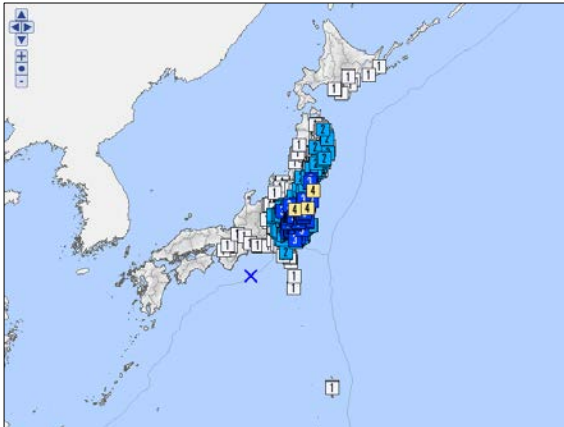
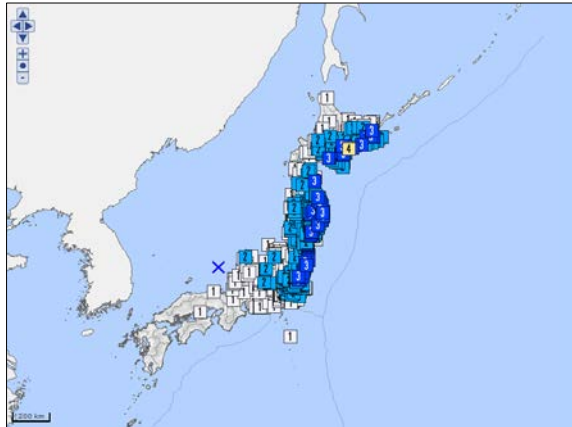


図 深発地震と異常震域

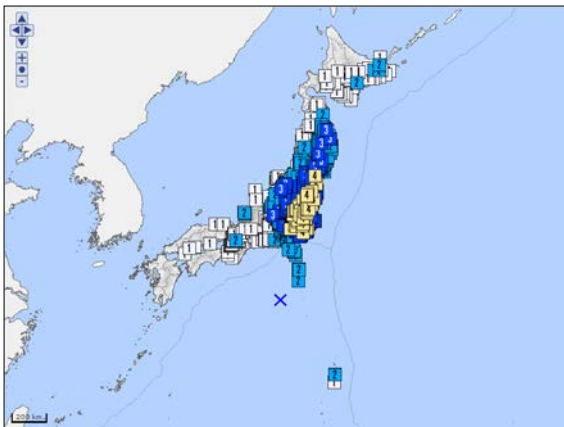
◇ 異常震域のあった過去の地震の震度分布図の例



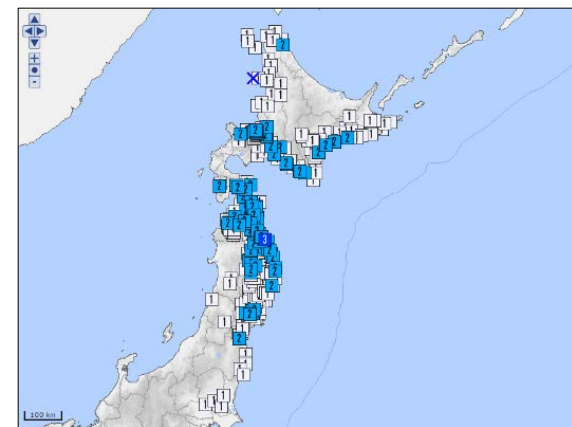
2003年11月12日の三重県南東沖の地震  
(M6.5、震源の深さ396km)



2007年7月16日の京都府沖の地震  
(M6.7、震源の深さ374km)



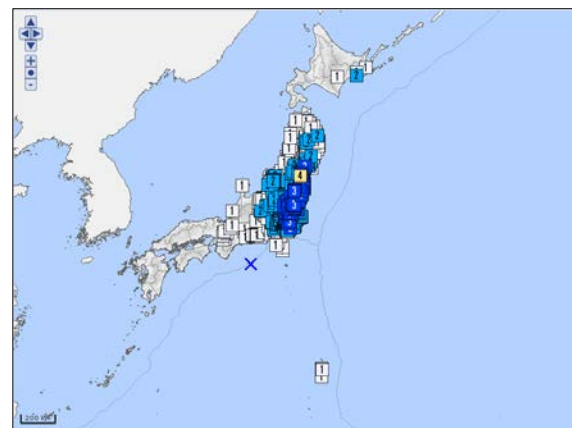
2012年1月1日の鳥島近海の地震  
(M7.0、震源の深さ397km)



2016年1月12日の北海道北西沖の地震  
(M6.2、震源の深さ265km)



2019年7月13日の奄美大島北西沖の地震  
(M6.0、震源の深さ256km)



2019年7月28日の三重県南東沖の地震  
(M6.6、震源の深さ393km)

※震度分布図は気象庁の震度データベース検索  
(気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>)にて検索したものを使用。

※震度分布図の地図に国土交通省国土数値情報のデータを使用している。

## 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第39回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第417回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和3年1月8日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した。これに関連する資料をp.27～64に掲載する。

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時<sup>(注)</sup>と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8～M9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70～80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

### 1. 地震の観測状況

(顕著な地震活動に関する現象)

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)のうち、主なものは以下のとおりです。

(1) 四国西部：12月11日から15日

(2) 四国中部：12月15日から18日

これとは別に以下のとおり、プレート境界付近で浅部低周波地震(微動)及び浅部超低周波地震を観測しています。

(3) 紀伊半島南東沖：12月6日から継続中

### 2. 地殻変動の観測状況

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)、(2)の深部低周波地震(微動)とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

上記(3)の浅部低周波地震(微動)及び浅部超低周波地震とほぼ同期して、周辺の複数の孔内間隙水圧観測で地殻変動に起因するとみられるデータの変化が観測されています。

GNS S観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から紀伊半島西部・四国東部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。加えて、2020年夏頃から九州北部及び九州南部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。

(長期的な地殻変動)

GNS S観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

### 3. 地殻活動の評価

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)、(2)の深部低周波地震(微動)と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年夏頃からの紀伊半島西部・四国東部での地殻変動、2020年夏頃からの九州北部及び九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘北部及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

これらの深部低周波地震(微動)、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

上記(3)と類似の浅部低周波地震(微動)及び浅部超低周波地震は、これまでも観測されています。これらの現象と想定震源域のプレート境界におけるゆっくりすべりとの関係については今後も観測・研究が必要です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

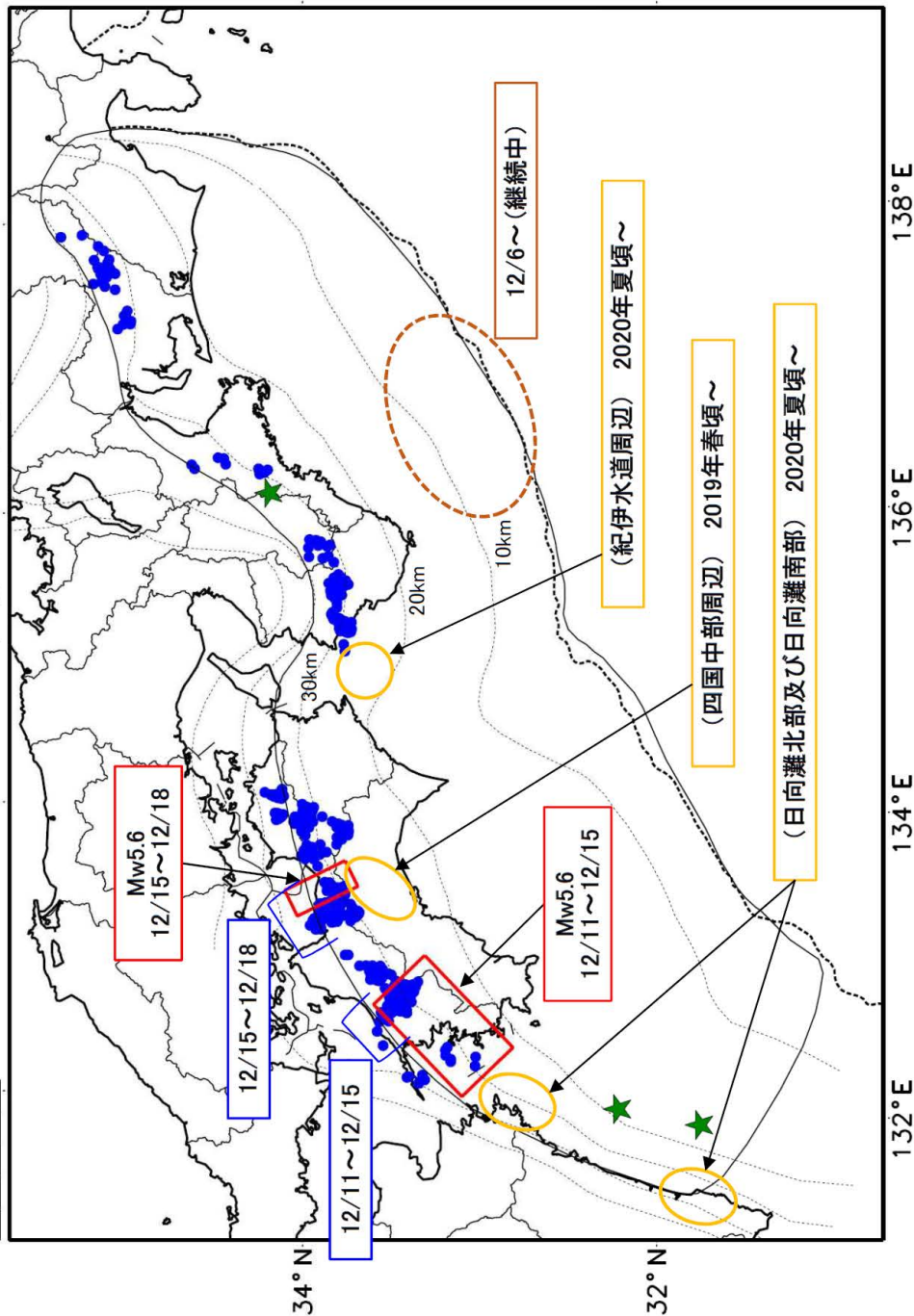
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的にも評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

# 最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2020年12月1日～2021年1月6日



- 緑(★) 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●) 深部低周波地震(微動)
- 赤(□) 短期的ゆっくりすべり
- 黄(○) 長期的ゆっくりすべり
- 茶(○) 浅部低周波地震(微動)及び浅部超低周波地震

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。  
 深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。  
 短期的ゆっくりすべり……………【四国西部、四国中部】産業技術総合研究所の解析結果による。  
 長期的ゆっくりすべり……………【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘北部及び日向灘南部】国土地理院の解析結果を元に、おおよその場所を表示している。

浅部低周波地震(微動)及び浅部超低周波地震……………【紀伊半島南東沖】海洋研究開発機構及び東京大学地震研究所・防災科学技術研究所の解析結果を元に活動期間及びおおよその場所を表示している。  
 気象庁作成

令和2年12月1日～令和3年1月6日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
12/18	14:24	日向灘	26	3.8	1	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
12/19	08:59	日向灘	25	3.7	1	
12/24	02:55	奈良県	28	3.6	3	

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<b>■四国東部</b> 12月4日～5日 12月11日 12月16日 12月18日 12月25日～1月1日 1月5日～（継続中）  <b>■四国中部</b> 12月2日～3日 12月7日 12月13日 <b>12月15日～18日</b> . . . (2) 12月21日  <b>■四国西部</b> 11月29日～12月8日 <b>12月11日～15日</b> . . . (1) 12月20日～21日 12月25日 12月27日 12月29日～30日 1月1日～2日 1月4日～5日	<b>■紀伊半島北部</b> 12月11日 12月21日 12月28日  <b>■紀伊半島中部</b> 12月12日 12月25日 1月4日  <b>■紀伊半島西部</b> 12月1日 12月9日～10日 12月18日 12月20日～23日 12月26日～28日	12月3日～6日 12月8日 12月12日～13日 12月15日 12月20日～21日 12月23日～24日 12月27日～30日

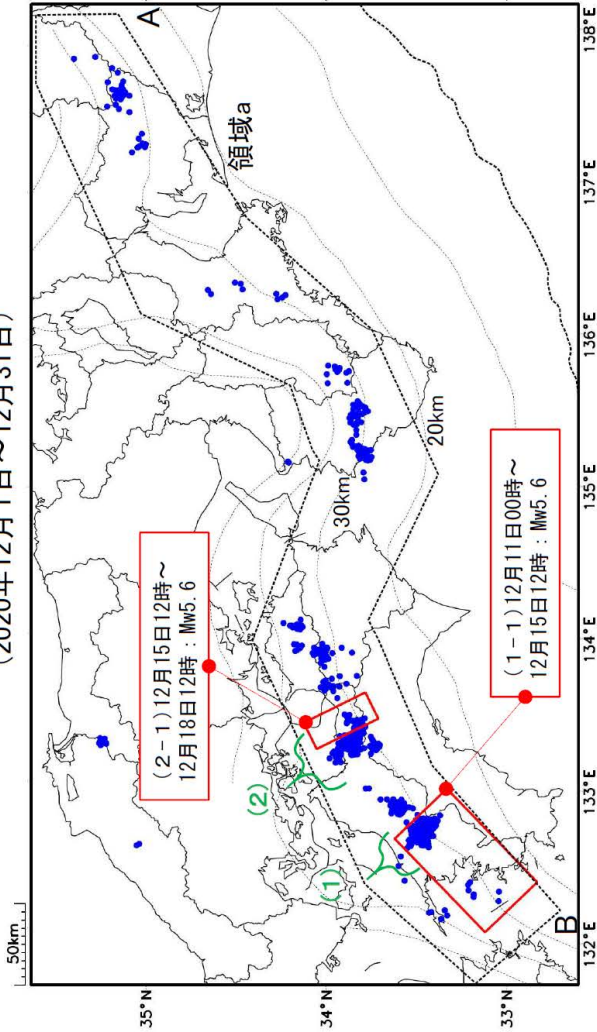
※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

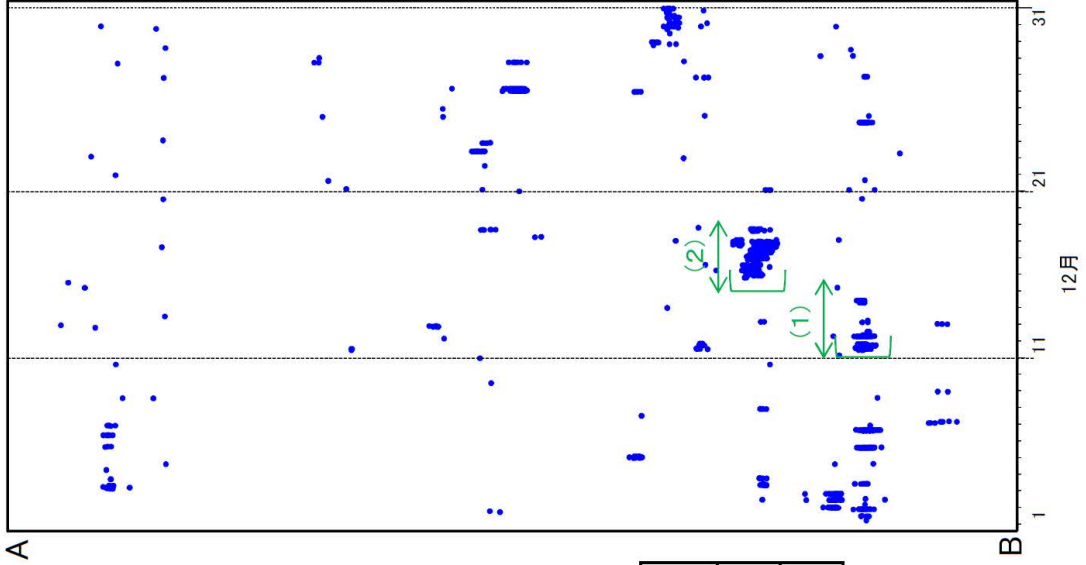
※上の表中（1）、（2）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたものの。

# 深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべりの全体概要

深部低周波地震（微動）の震央分布図と短期的ゆっくりすべりの断層モデル  
 (2020年12月1日～12月31日)



領域a(点線矩形)内の深部低周波地震(微動)の時空間分布図(A-B投影)



主な深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべり

活動場所	深部低周波地震(微動)活動の期間	短期的ゆっくりすべりの期間と規模
(1) 四国西部	12月11日～12月15日	(1-1)12月11日00時～12月15日12時：Mw5.6
(2) 四国中部	12月15日～12月18日	(2-1)12月15日12時～12月18日12時：Mw5.6

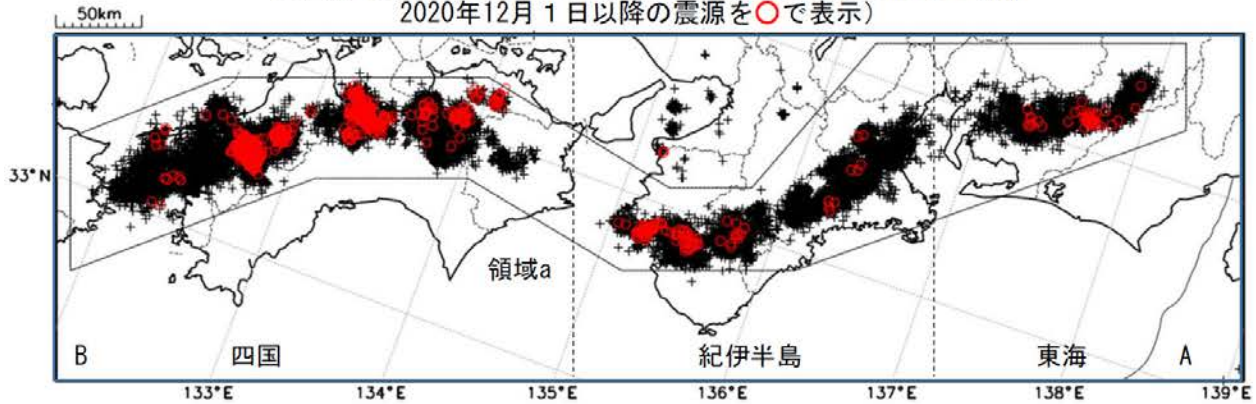
●：深部低周波地震（微動）震央（気象庁の解析結果を示す）  
 □：短期的ゆっくりすべりの断層モデル（四国西部、四国中部：産業技術総合研究所の解析結果を示す）  
 点線は、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さ(10kmごとの等深線)を示す。

気象庁作成

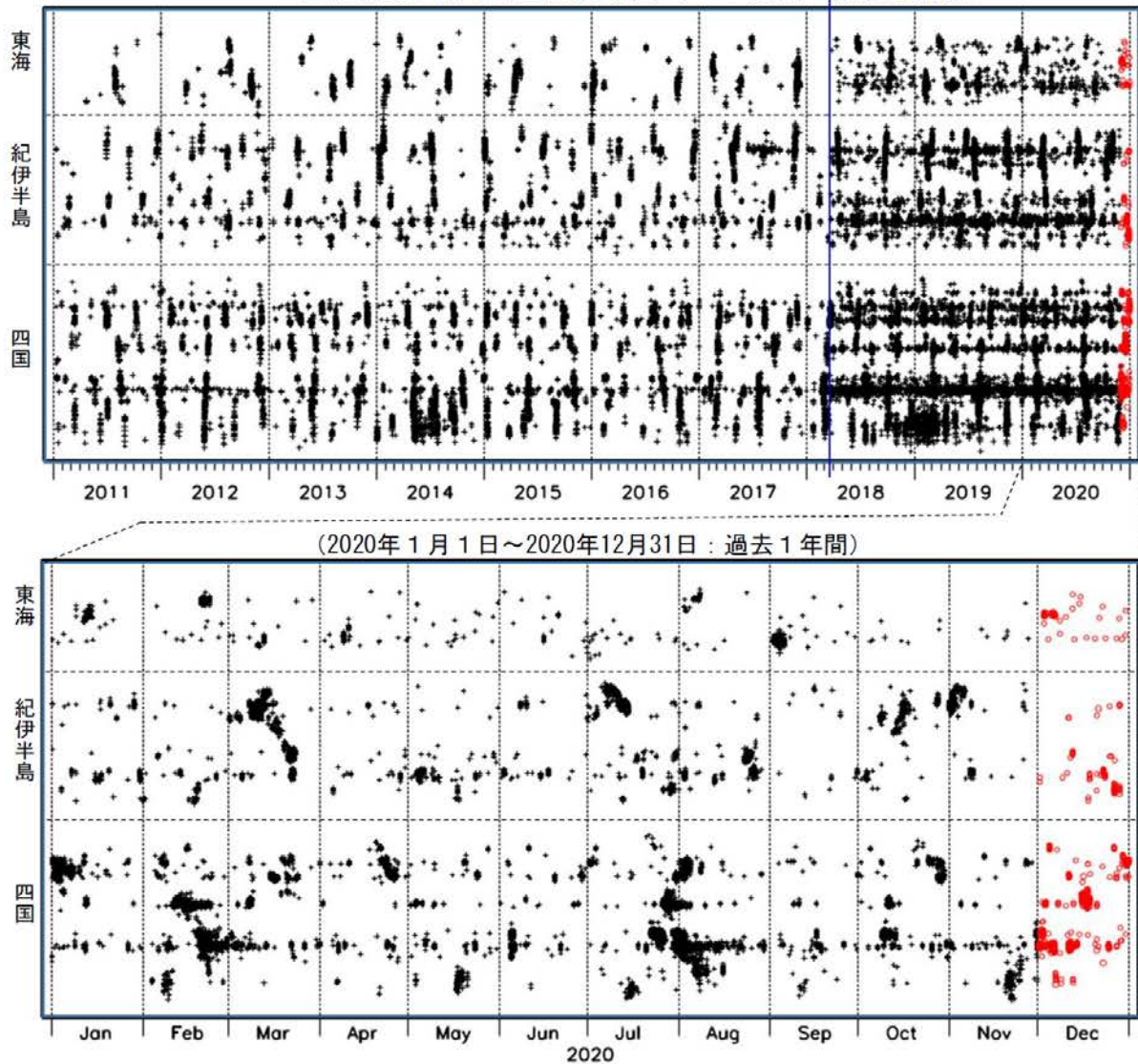
## 深部低周波地震（微動）活動（2011年1月1日～2020年12月31日）

深部低周波地震（微動）は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

震央分布図（2011年1月1日～2020年12月31日：過去10年間  
2020年12月1日以降の震源を○で表示）



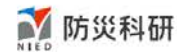
上図領域a内の時空間分布図（A-B投影） ※2018年3月22日



※2018年3月22日から、深部低周波地震（微動）の処理方法の変更（Matched Filter法の導入）により、それ以前と比較して検知能力が変わっている。

気象庁作成

紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況  
(2020年12月)



● 顕著な活動は、とくにみられなかった。

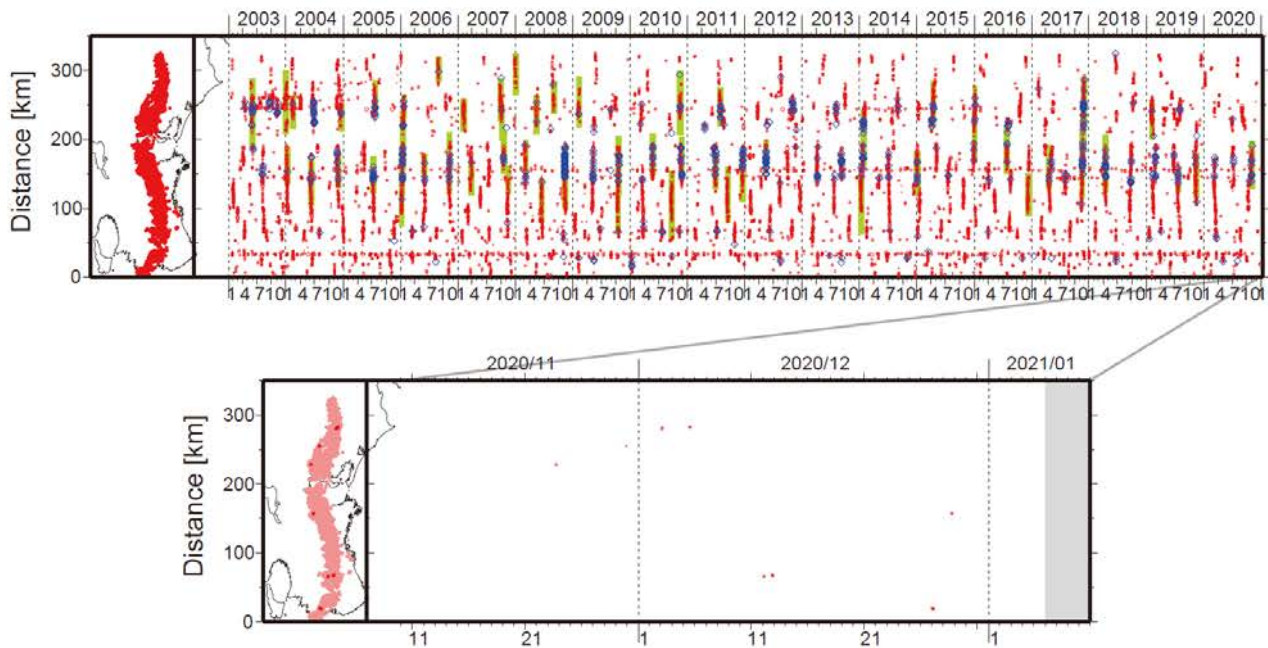


図1. 紀伊半島・東海地域における2003年1月～2021年1月5日までの深部低周波微動の時空間分布(上図). 赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスタ処理 (Obara et al., 2010) によって1時間毎に自動処理された微動分布の重心である. 青菱形は周期20秒に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である. 黄緑色の太線はこれまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す. 下図は2020年12月を中心とした期間の拡大図である. この期間に顕著な活動はとくにみられなかったが, 12月12日頃には奈良県南部において, ごく小規模な活動がみられた.

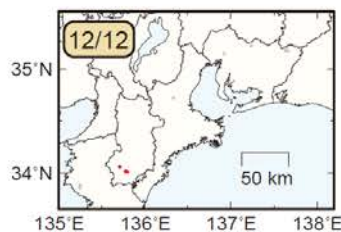
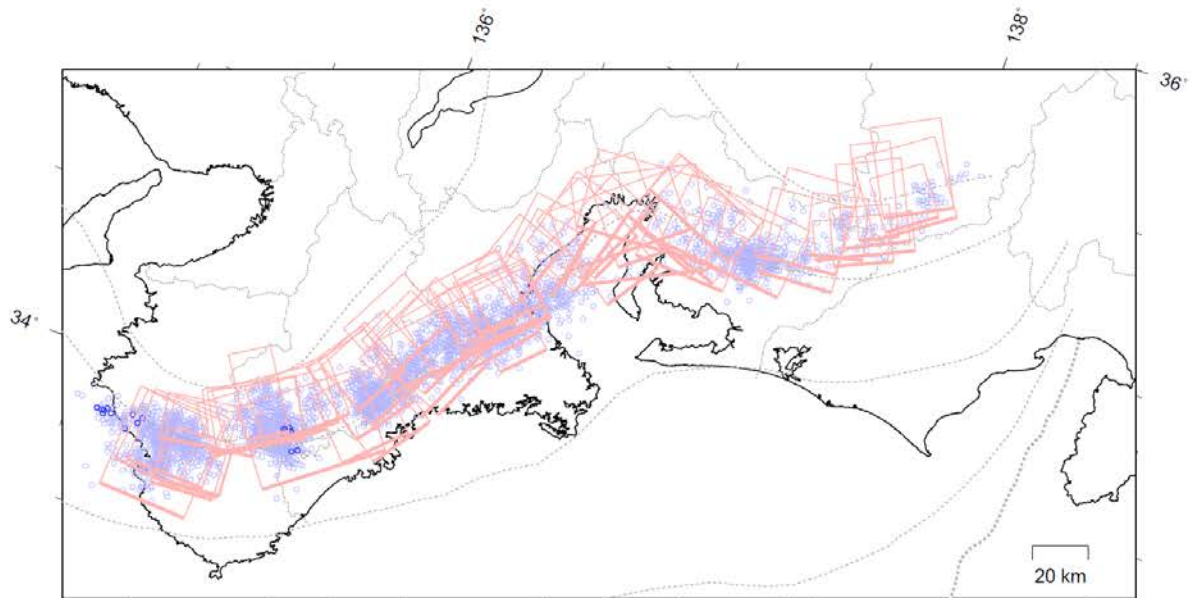


図2. 各期間に発生した微動(赤丸)の分布. 灰丸は, 図1の拡大図で示した期間における微動分布を示す.

## 東海～紀伊半島 短期的ゆっくりすべりの活動状況

2018年1月1日～2020年12月31日  
 (2020年12月1日以降を濃く表示)



※破線は、フィリピン海プレート上面の等深線を示す。  
 ※赤矩形は、気象庁による短期的ゆっくりすべりの断層モデル（参考解を含む）を示す。

上図の時空間分布図



※短期的ゆっくりすべりの解析には、気象庁、産業技術総合研究所及び静岡県データのデータを用いている。  
 ※赤矩形の上に表示されている数字は解析されたMwを示す。  
 ※青丸はエンベロップ相関法（防災科学技術研究所、東京大学地震研究所との共同研究による成果）で得られた低周波微動の震央を示す。

気象庁作成

四国の深部低周波微動活動状況（2020年12月）



● 12月15～18日頃に四国中部において、やや活発な微動活動。

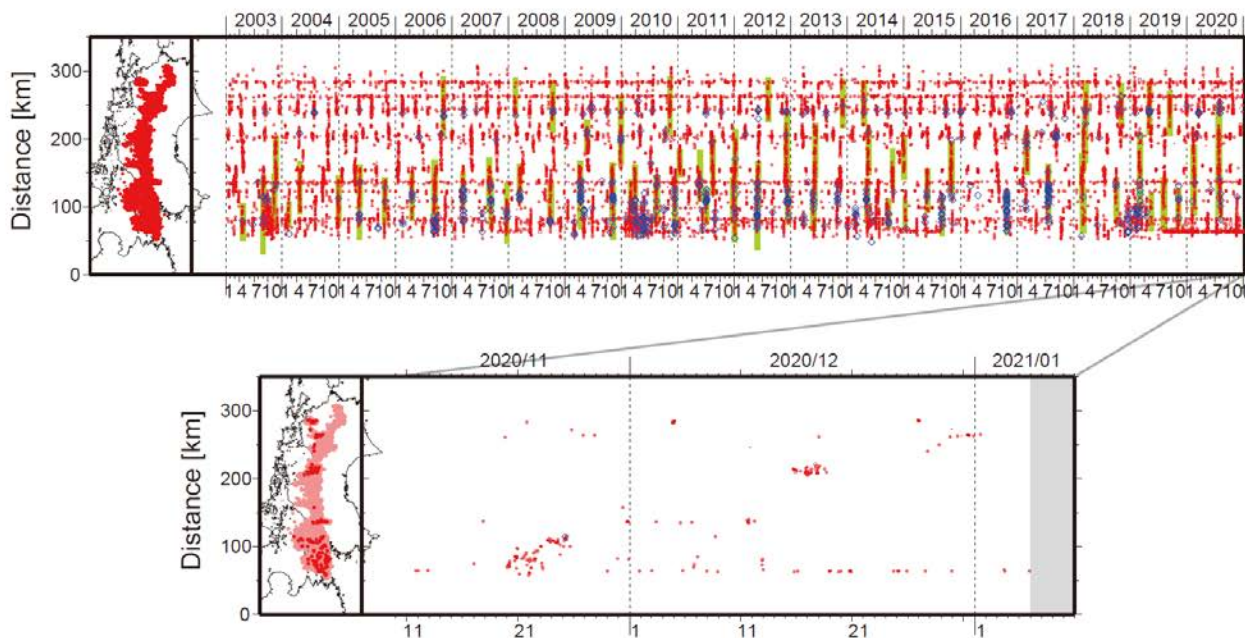


図1. 四国における2003年1月～2021年1月5日までの深部低周波微動の時空間分布（上図）。赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスター処理 (Obara et al., 2010) によって1時間毎に自動処理された微動分布の重心である。青菱形は周期20秒に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である。黄緑色太線は、これまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す。下図は2020年12月を中心とした期間の拡大図である。12月15～18日頃には愛媛県東部で、やや活発な活動がみられ、やや北方向への活動域の移動がみられた。その他の活動として、12月4～5日頃および12月26～27日頃には香川県において、ごく小規模な活動がみられた。12月11～12日頃には四国西部において、ごく小規模な活動がみられた。12月29日～2021年1月1日頃には、香川・徳島県境付近において小規模な活動がみられた。

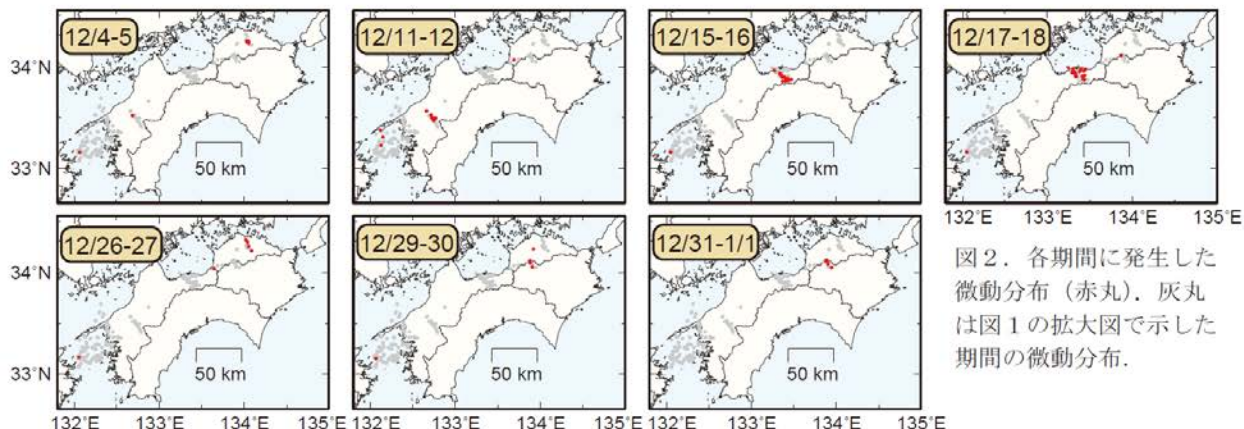


図2. 各期間に発生した微動分布（赤丸）。灰丸は図1の拡大図で示した期間の微動分布。

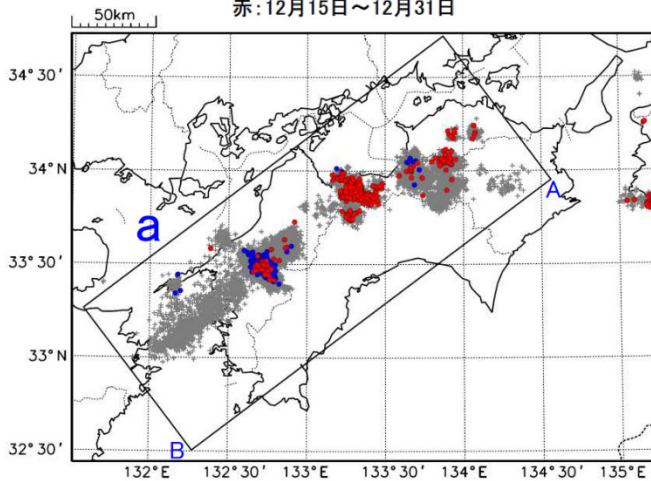
防災科学技術研究所資料

## 四国の深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべり

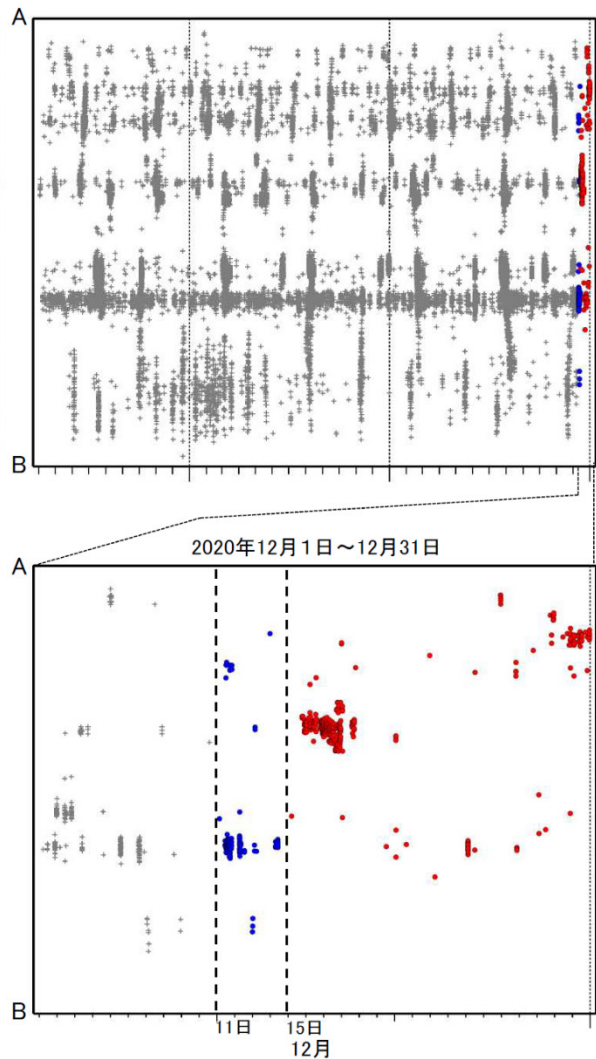
12月11日から15日にかけて四国西部で深部低周波地震（微動）を観測した。  
 12月15日から18日にかけて四国中部で深部低周波地震（微動）を観測した。  
 深部低周波地震（微動）活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を観測した。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

### 深部低周波地震（微動）活動

震央分布図（2018年4月1日～2020年12月31日、  
 深さ0～60km、Mすべて）  
 灰：2018年4月1日～2020年12月10日、  
 青：12月11日～12月14日  
 赤：12月15日～12月31日



震央分布図の領域a内の時空間分布図（A-B投影）



気象庁作成

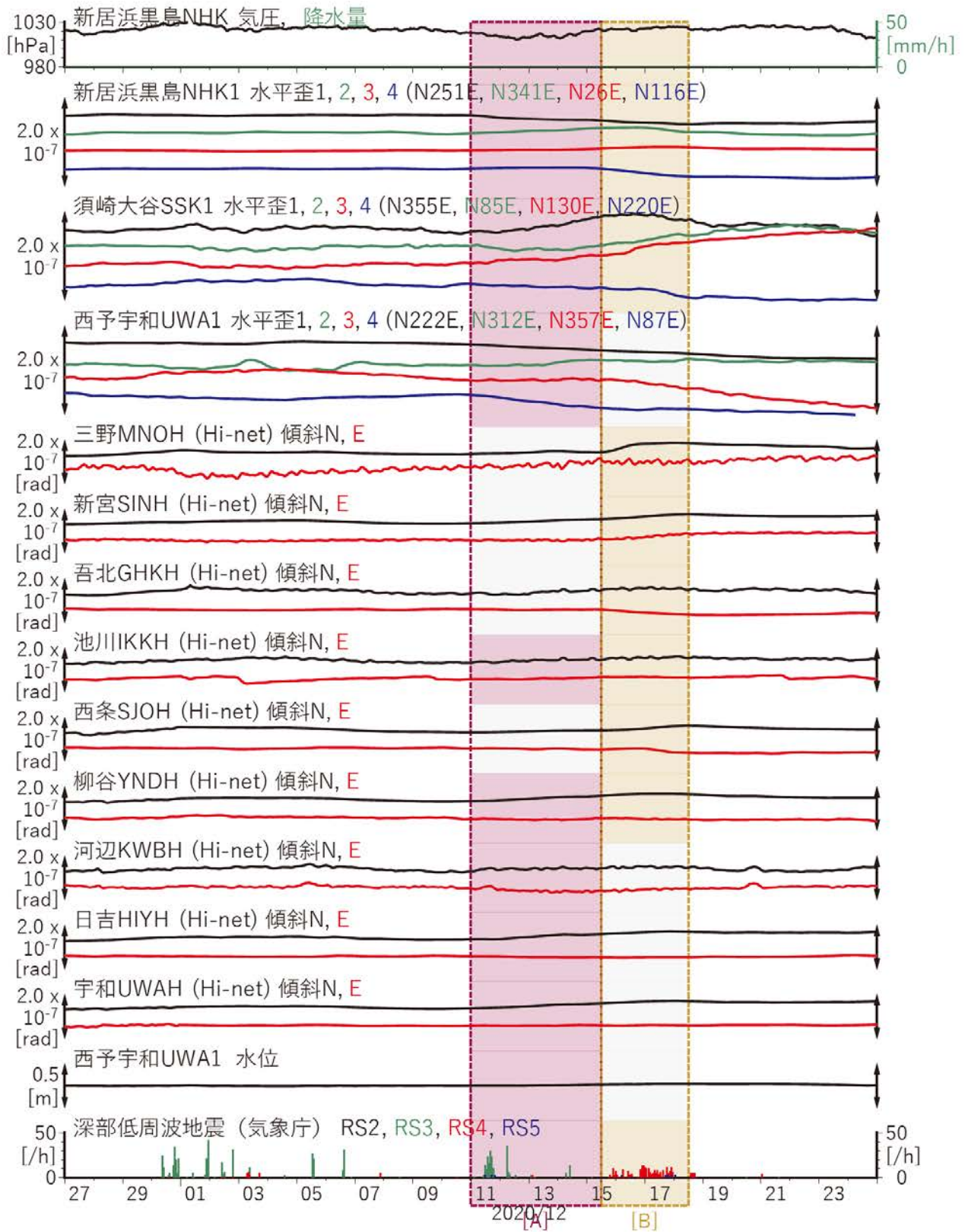
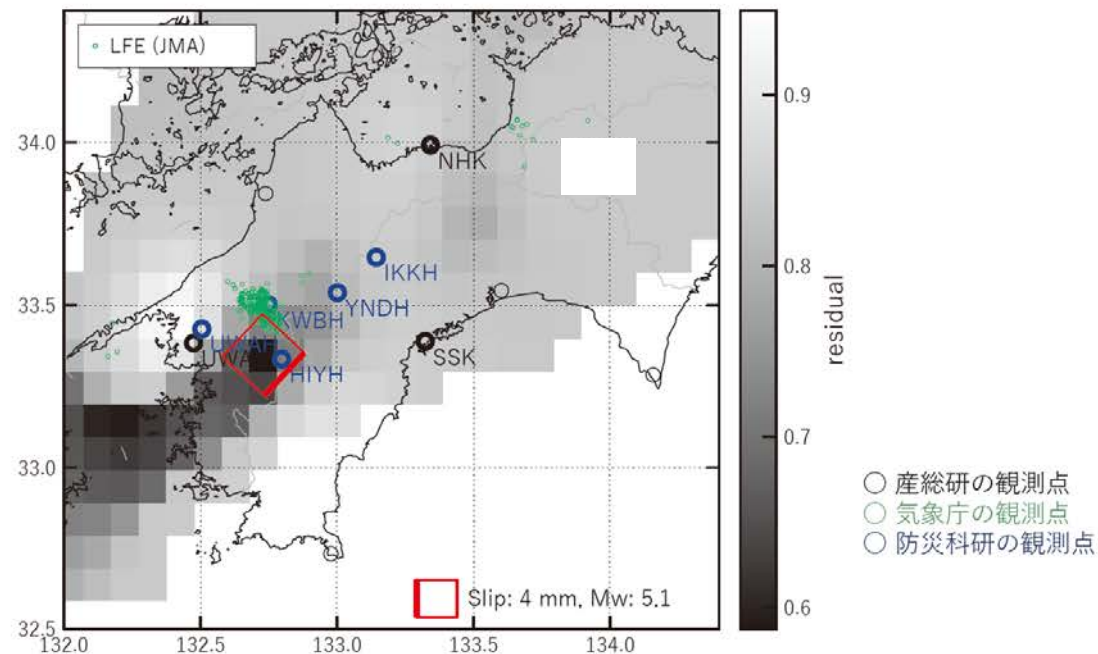


図2 四国地方における歪・傾斜・地下水観測結果（2020/11/27 00:00 - 2020/12/25 00:00 (JST)）

[A] 2020/12/11-15AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル

(b2) 主歪

(b3) 体積歪

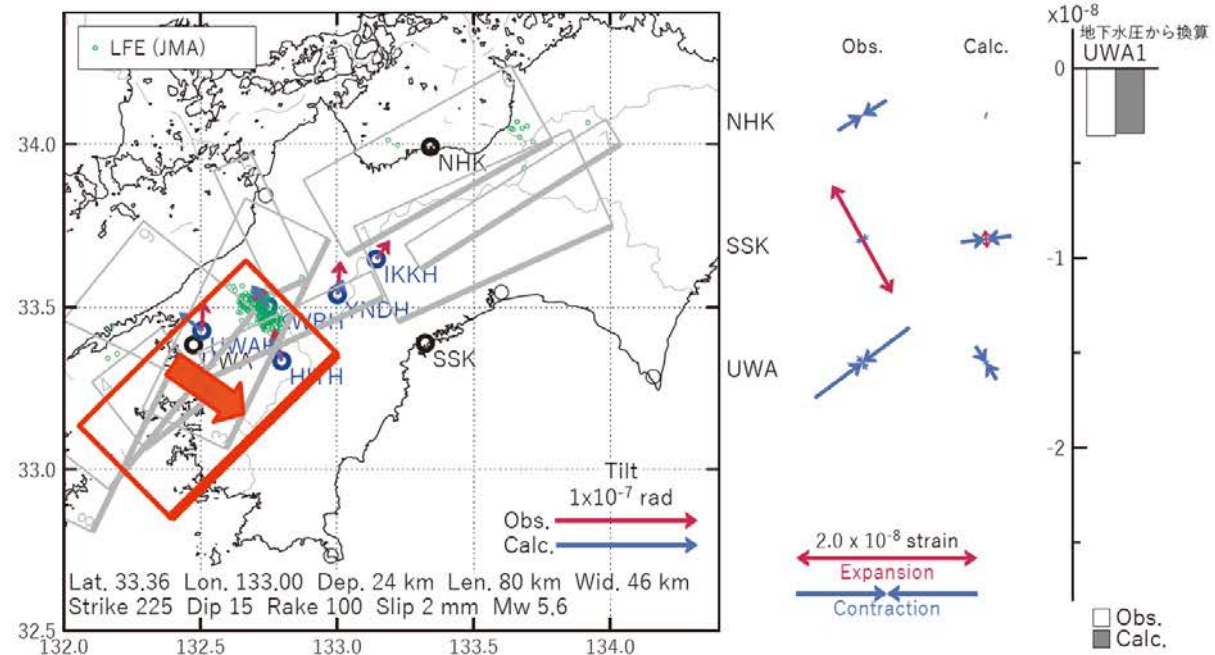


図3 2020/12/11-15AMの歪・傾斜・地下水変化（図2[A]）を説明する断層モデル。

(a)プレート境界面に沿って20 x 20 km の矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。

- 1: 2020/07/29PM-31AM (Mw5.7), 2: 2020/07/29PM-31AM (Mw5.5), 3: 2020/08-04-05 (Mw5.5),
- 4: 2020/08-06-08AM (Mw5.9), 5: 2020/10/09 (Mw5.1), 6: 2020/10/10-14 (Mw5.7), 7: 2020/10/28PM-29 (Mw5.3),
- 8: 2020/11-20-22 (Mw5.8), 9: 2020/11/23-25 (Mw5.7)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

(b3) 体積歪（地下水圧から換算）の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[B] 2020/12/15PM-18AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布

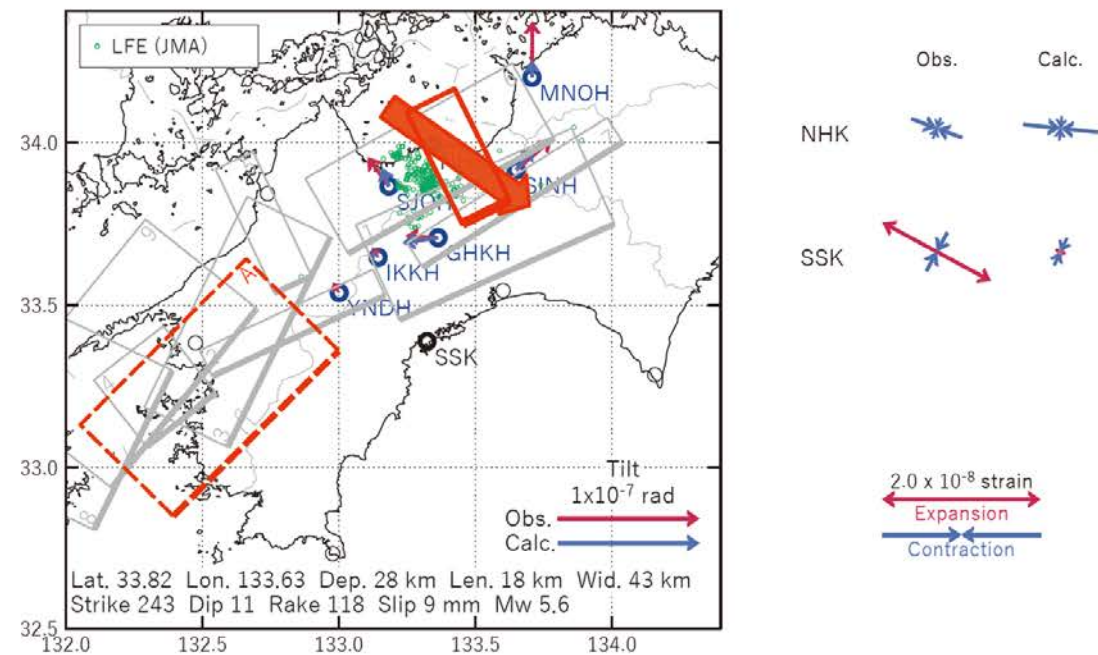
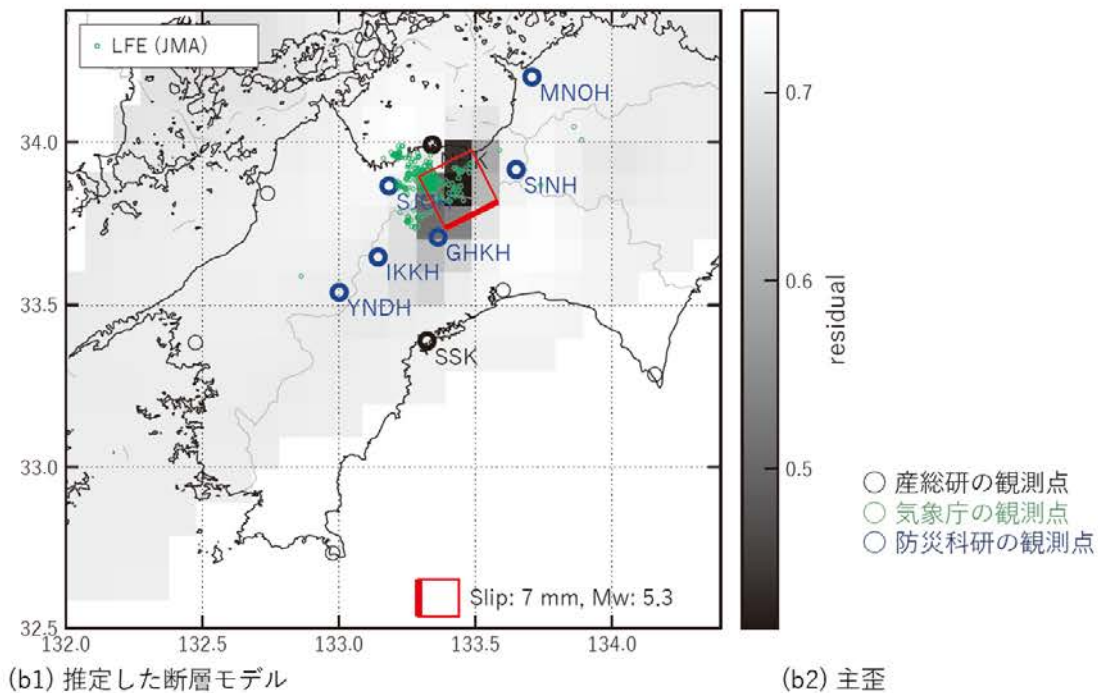


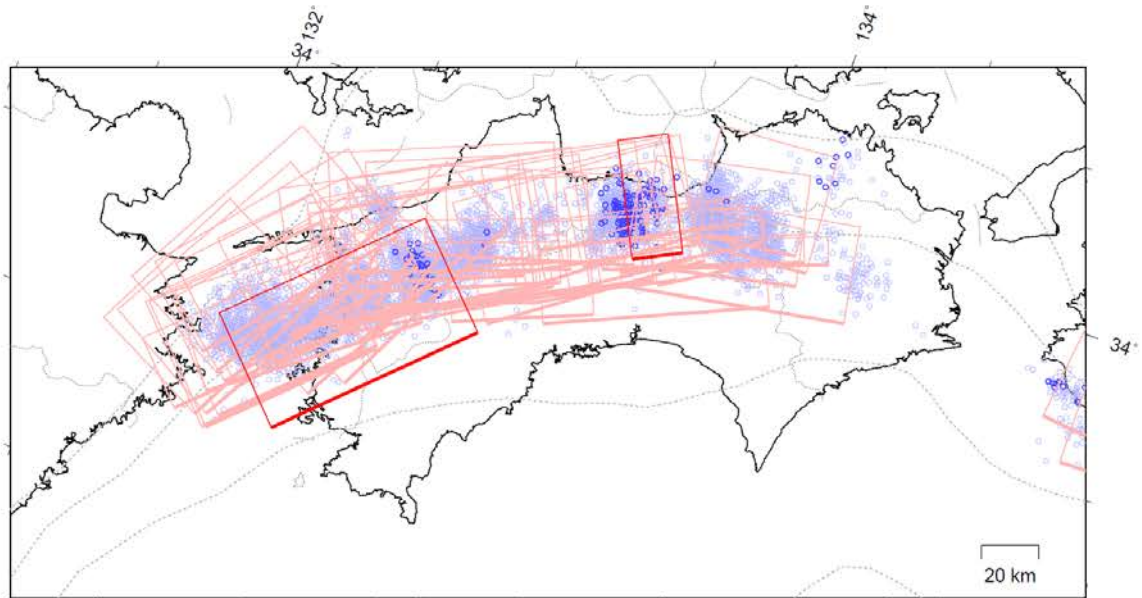
図4 2020/12/15PM-18AMの歪・傾斜変化（図2[B]）を説明する断層モデル。

- (a) プレート境界面に沿って20 x 20 km の矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。
- (b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。
- 1: 2020/07/29PM-31AM (Mw5.7), 2: 2020/07/29PM-31AM (Mw5.5), 3: 2020/08-04-05 (Mw5.5),  
 4: 2020/08-06-08AM (Mw5.9), 5: 2020/10/09 (Mw5.1), 6: 2020/10/10-14 (Mw5.7), 7: 2020/10/28PM-29 (Mw5.3),  
 8: 2020/11-20-22 (Mw5.8), 9: 2020/11/23-25 (Mw5.7), A: 2020/12/11-15AM (Mw5.6)
- (b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

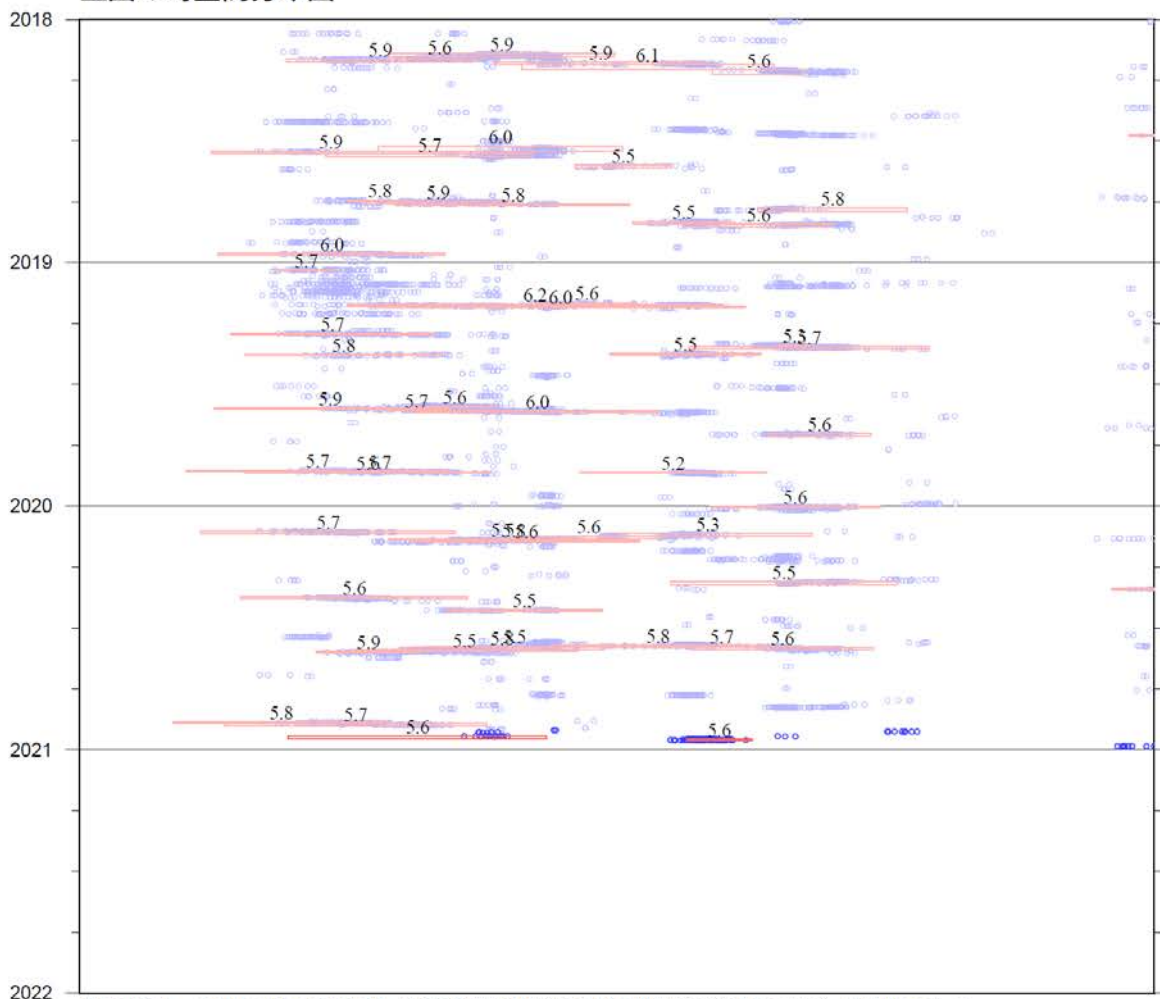
## 四国 短期的ゆっくりすべりの活動状況

2018年1月1日～2020年12月31日

(2020年12月1日以降を濃く表示)



※破線は、フィリピン海プレート上面の等深線を示す。  
 ※赤矩形は、産業技術総合研究所による短期的ゆっくりすべりの断層モデルを示す。  
 上図の時空間分布図

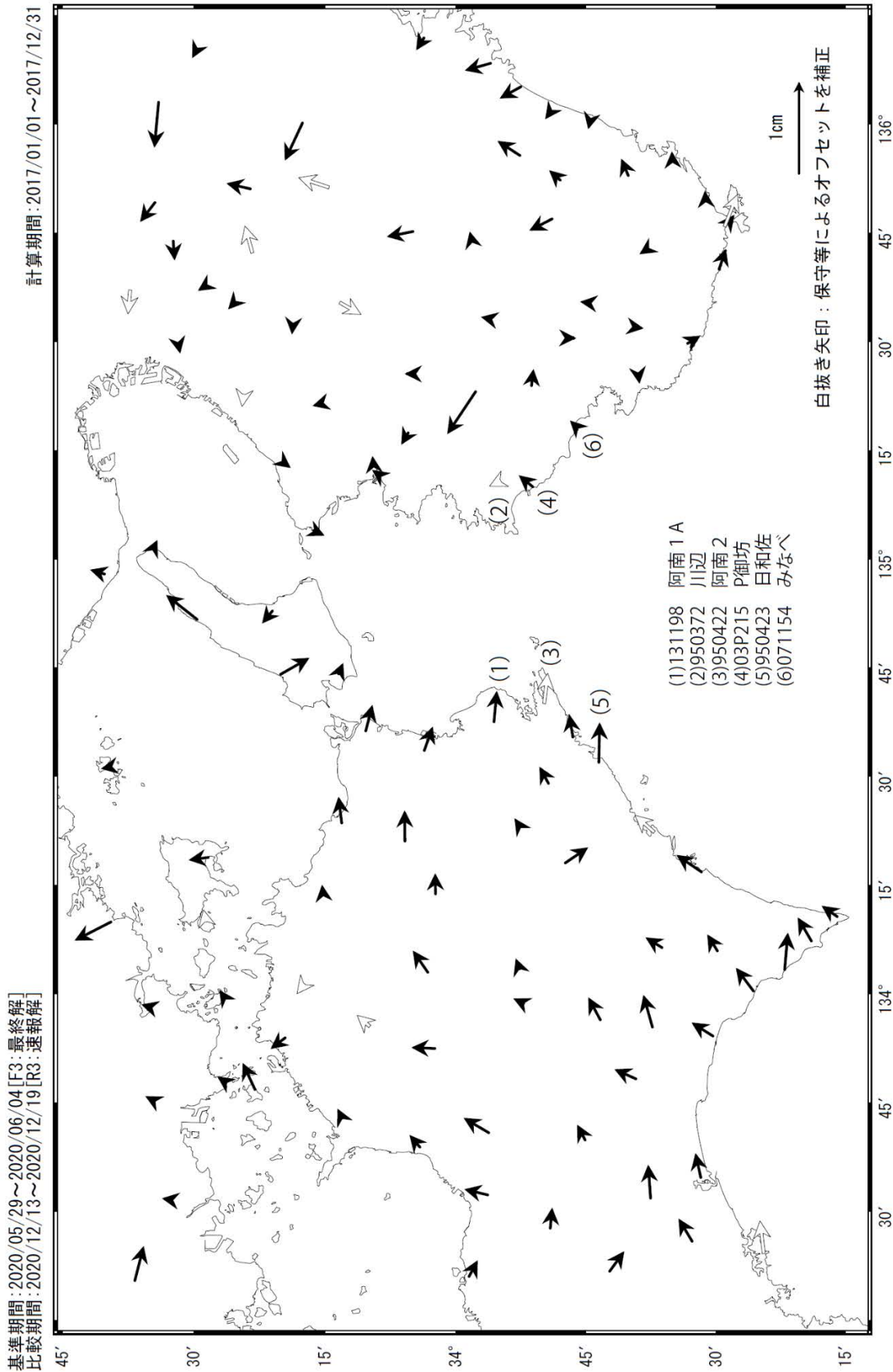


※短期的ゆっくりすべりの解析には、産業技術総合研究所及び防災科学技術研究所のデータを用いている。  
 ※赤矩形の上に表示されている数字は解析されたMwを示す。  
 ※青丸はエンベロープ相関法（防災科学技術研究所、東京大学地震研究所との共同研究による成果）で得られた低周波微動の震央を示す。

気象庁作成

（国土地理院による GNSS 解析）

紀伊半島西部・四国東部の非定常水平地殻変動（1次トレンド・年周期・半年周期除去後）

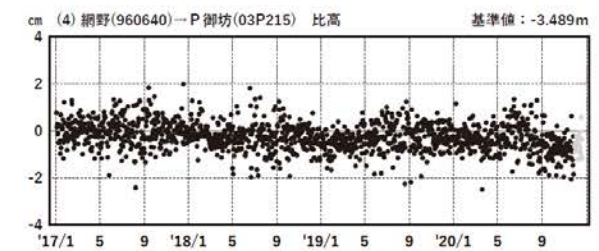
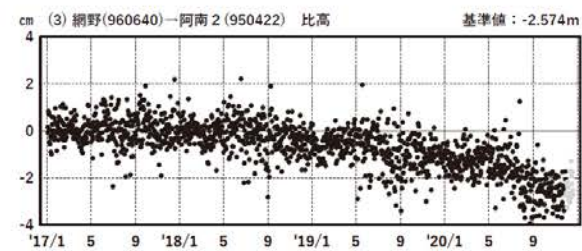
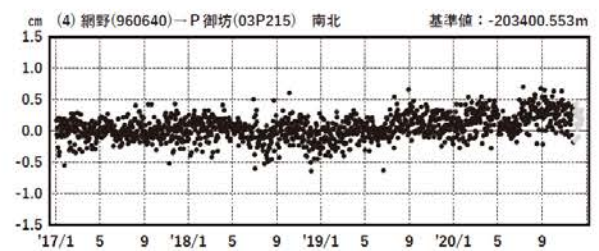
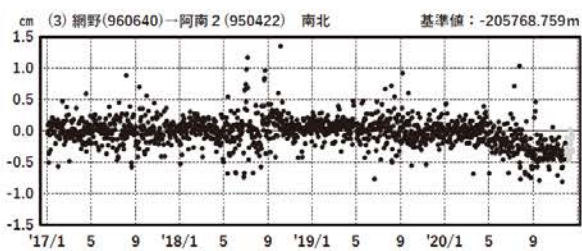
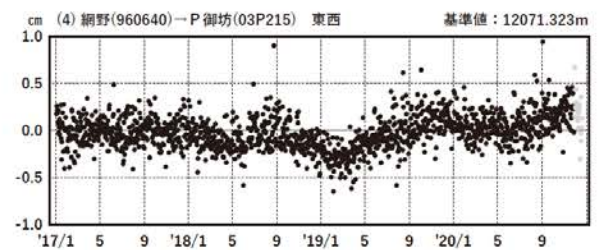
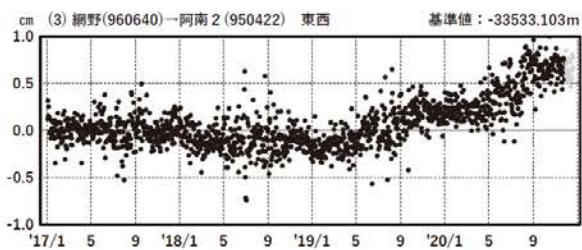
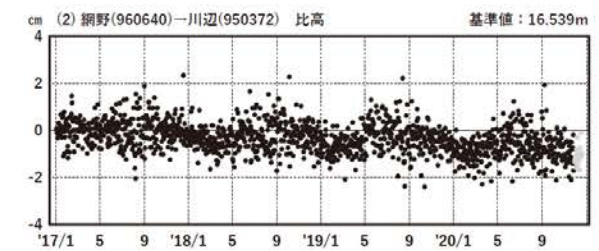
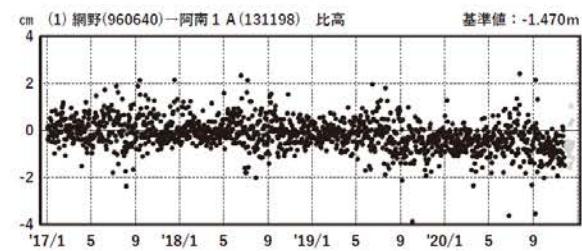
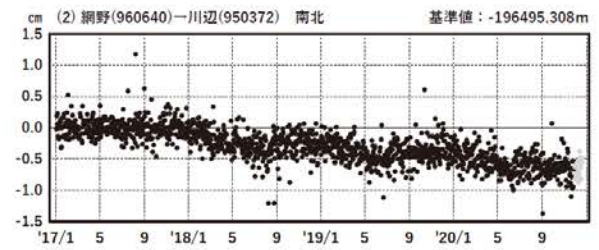
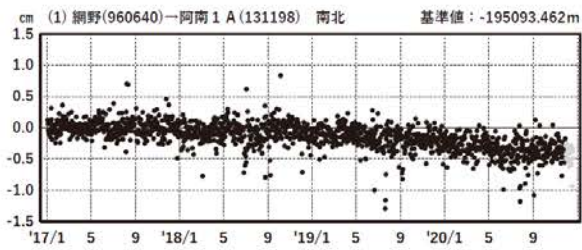
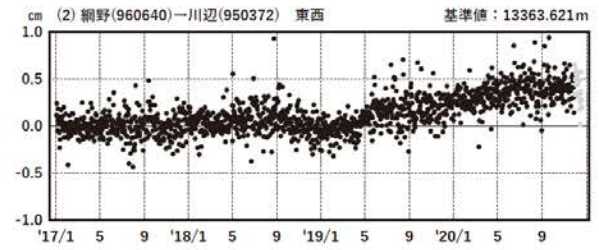
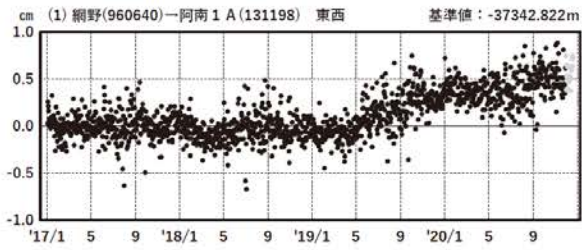


紀伊半島西部・四国東部 GNS連続観測時系列(1)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2020/12/21 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F3:最終解]    ●---[R3:速報解]

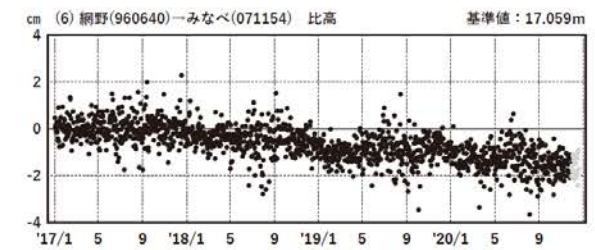
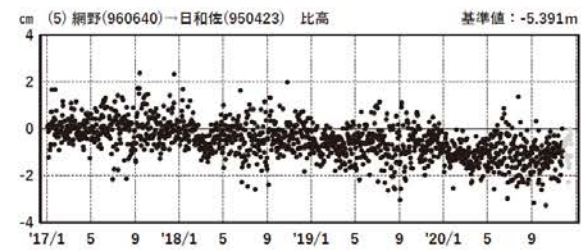
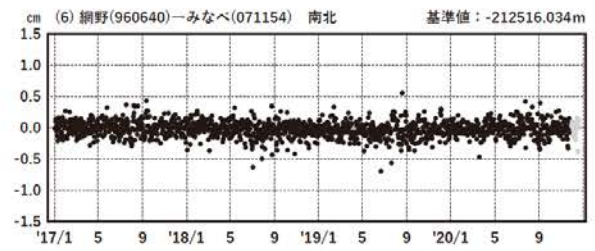
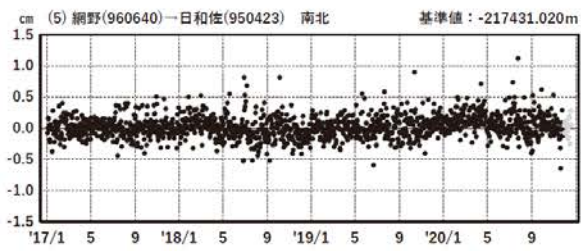
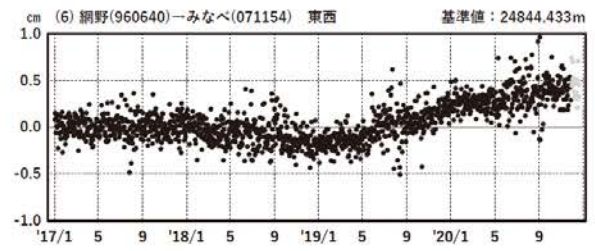
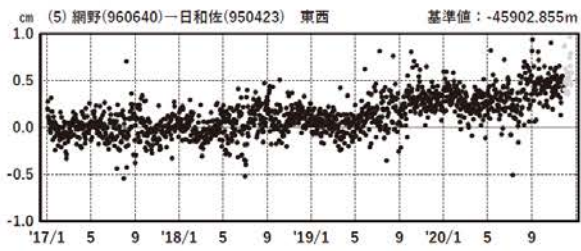
国土地理院

## 紀伊半島西部・四国東部 G N S S 連続観測時系列 (2)

### 1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2020/12/21 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

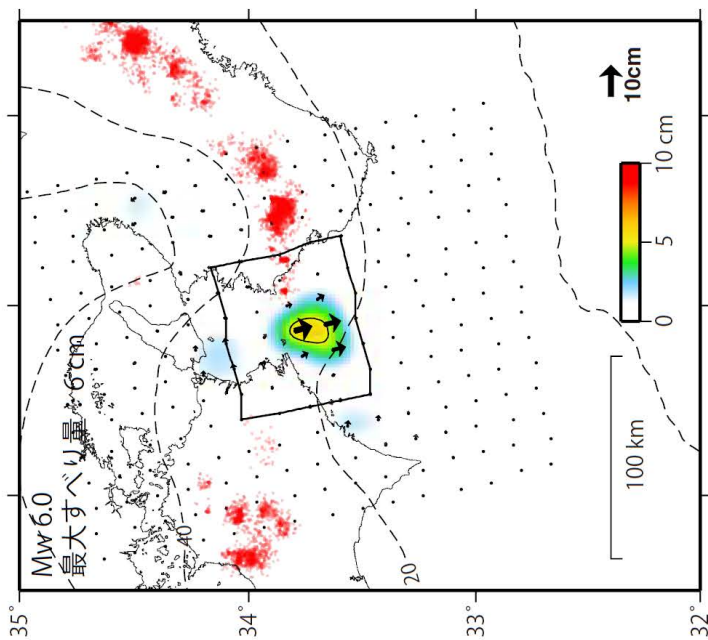


●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

国土地理院

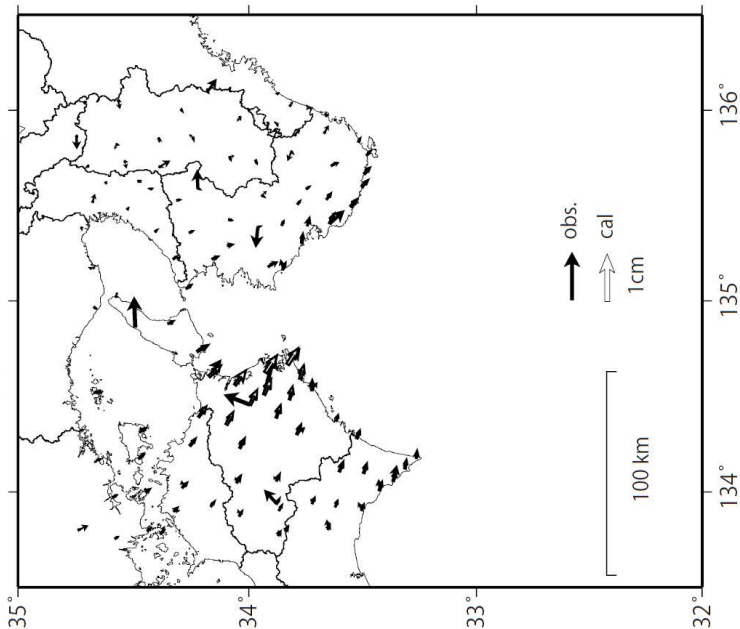
GNSSデータから推定された  
紀伊水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布  
(2020/6/1 - 2020/12/10)



推定したすべり量が標準偏差 ( $\sigma$ ) の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

観測値（黒）と計算値（白）の比較  
(2020/6/1 - 2020/12/10)



使用データ：F3解 (2018/1/1 - 2020/11/21) + R3解 (2020/11/22 - 2020/12/10) ※ 電子基準点の保守等による変動は補正済み  
トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1 (年周・半年周成分は 2017/1/1 - 2020/12/10 のデータで補正)

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他、2007)

すべり方向：東向きから南向きの範囲に拘束

赤丸：低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間：2019/1/1 - 2019/12/31)

固定局：網野

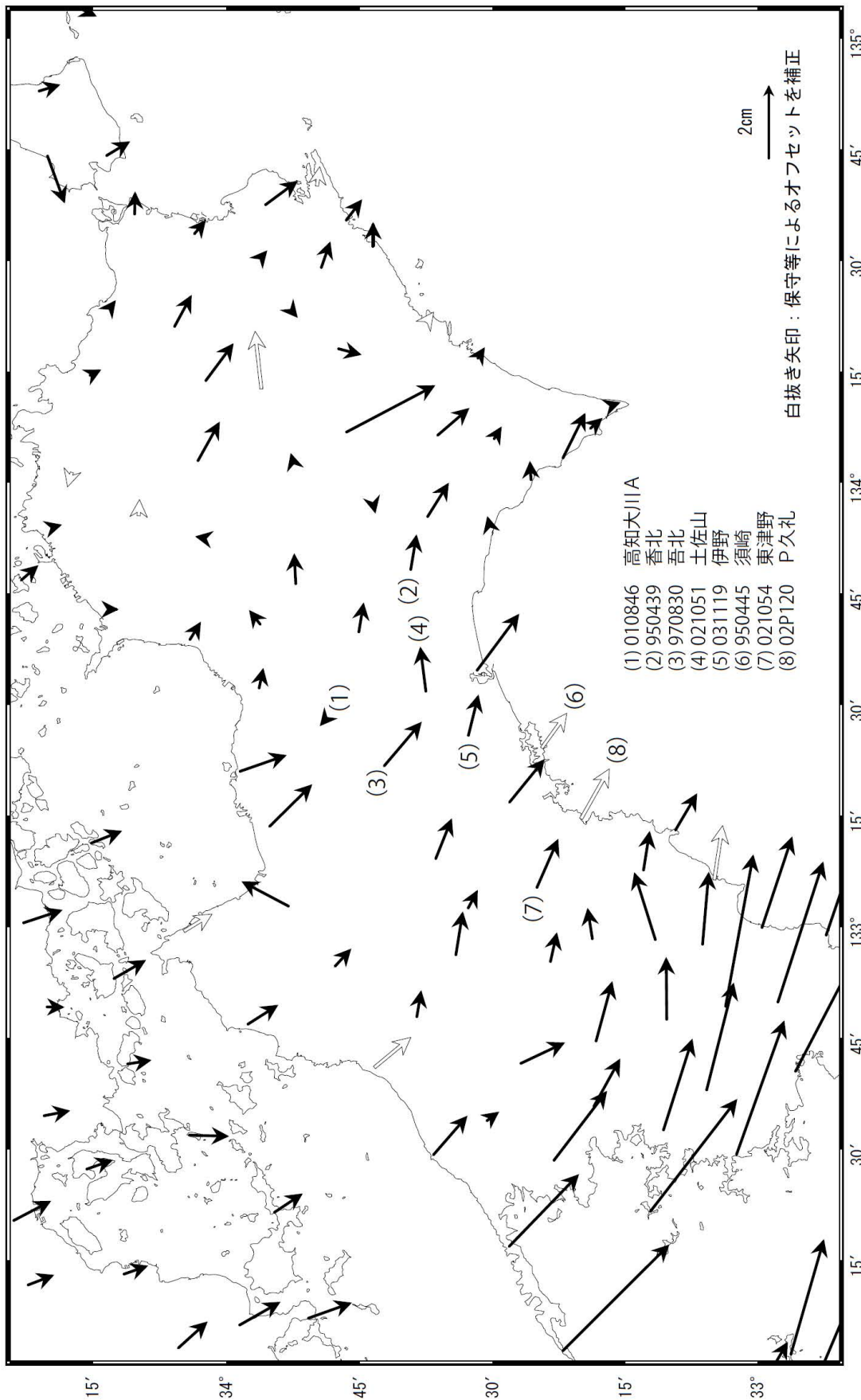
国土地理院

（国土地理院による GNSS 解析）

四国中部の非定常水平地殻変動（1次トレンド・年周期・半年周期除去後）

基準期間：2017/12/29～2018/01/04 [F3:最終解]  
比較期間：2020/12/13～2020/12/19 [R3:速報解]

計算期間：2017/01/01～2018/01/01



固定局：網野(960640)

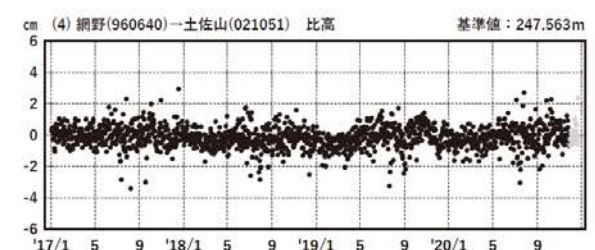
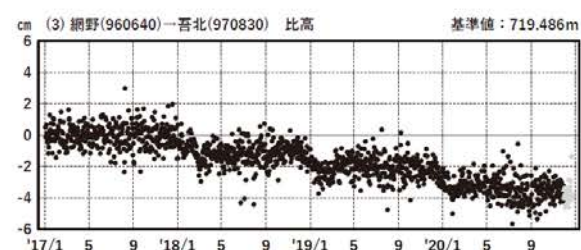
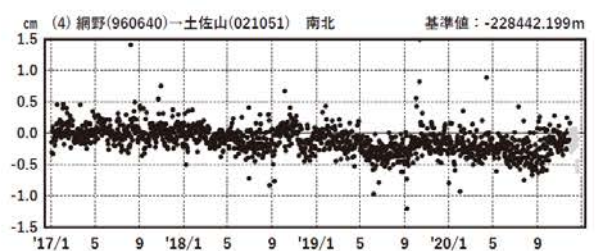
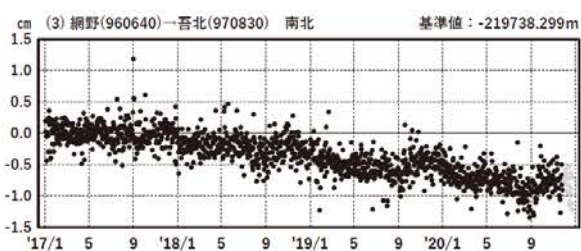
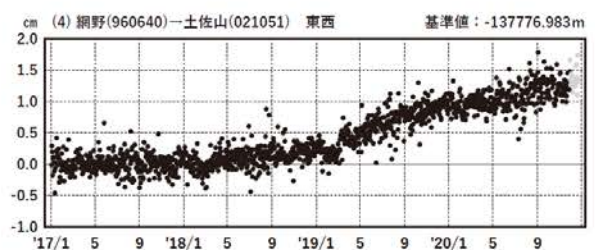
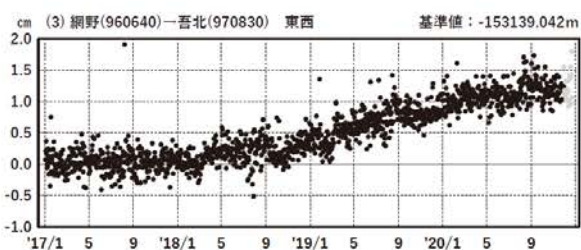
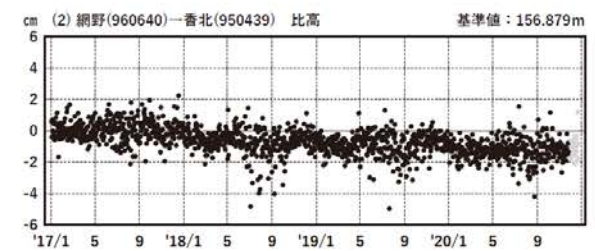
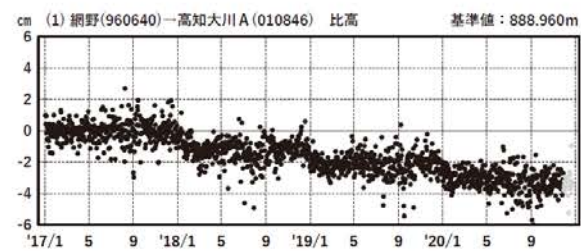
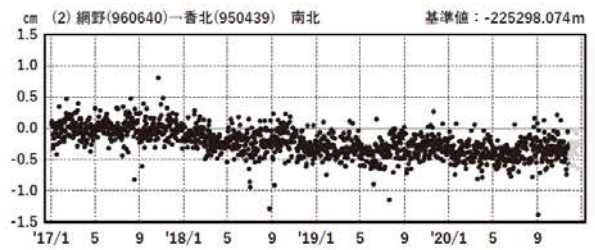
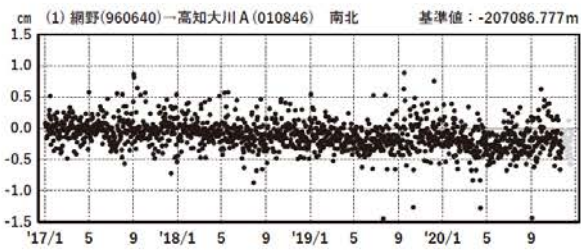
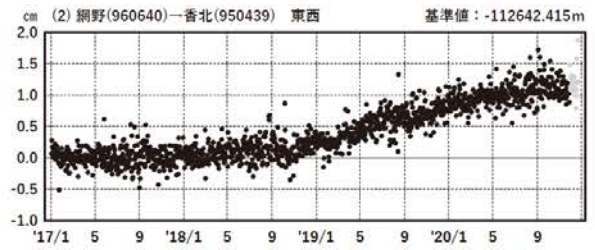
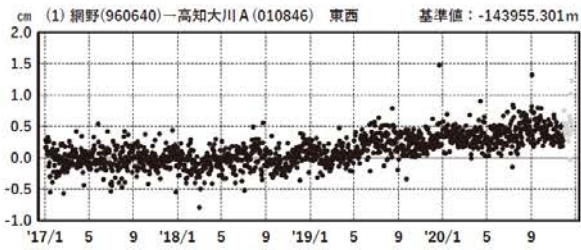
国土地理院

### 四国中部 G N S S連続観測時系列 (1)

#### 1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2020/12/23 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

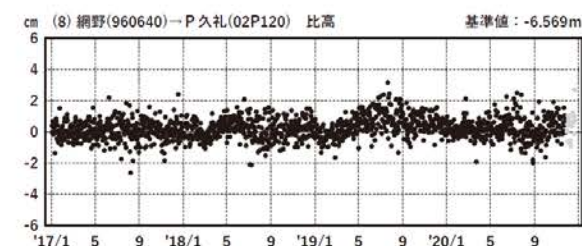
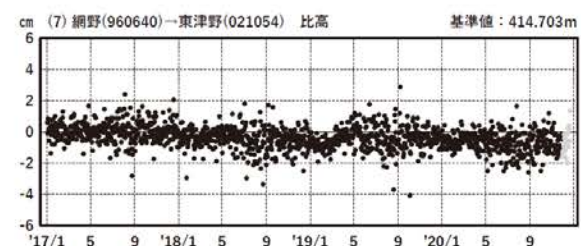
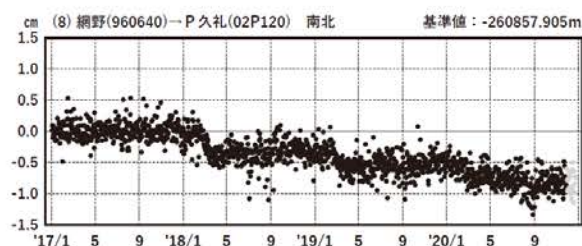
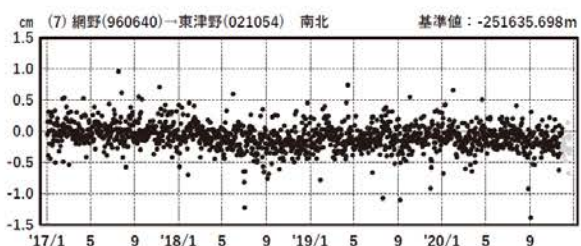
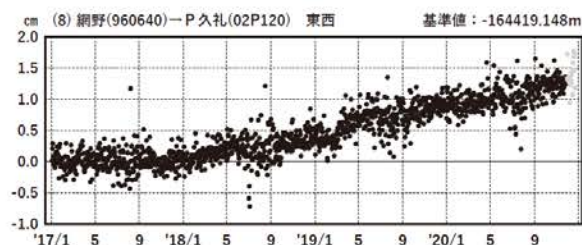
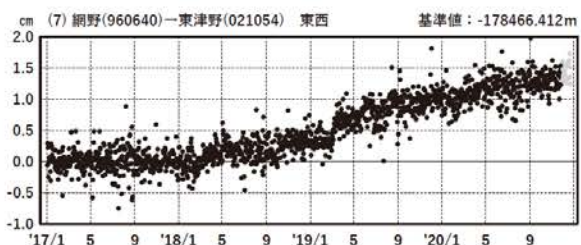
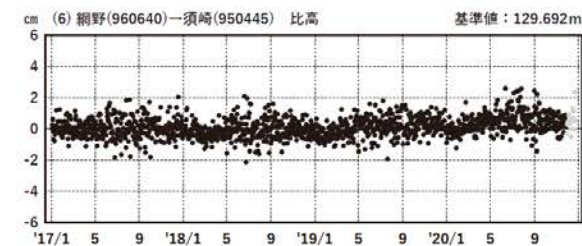
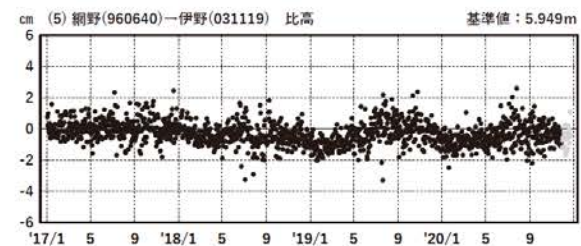
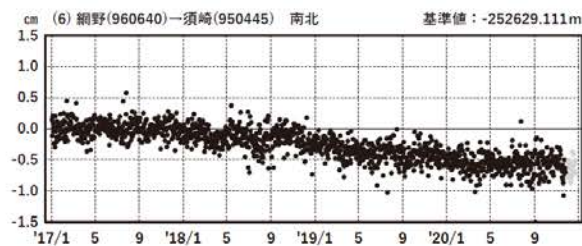
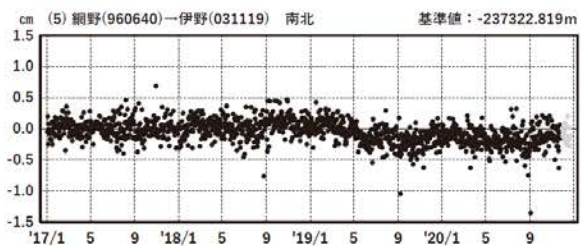
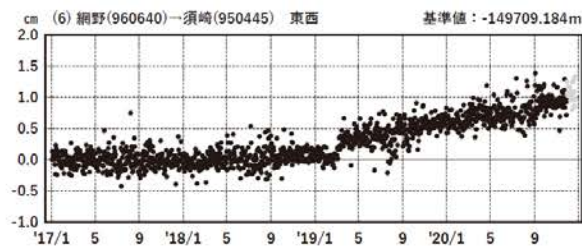
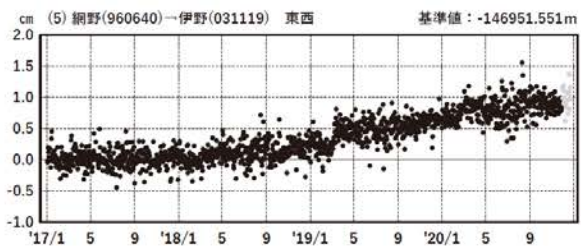
国土地理院

## 四国中部 G N S S連続観測時系列 (2)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2020/12/23 JST

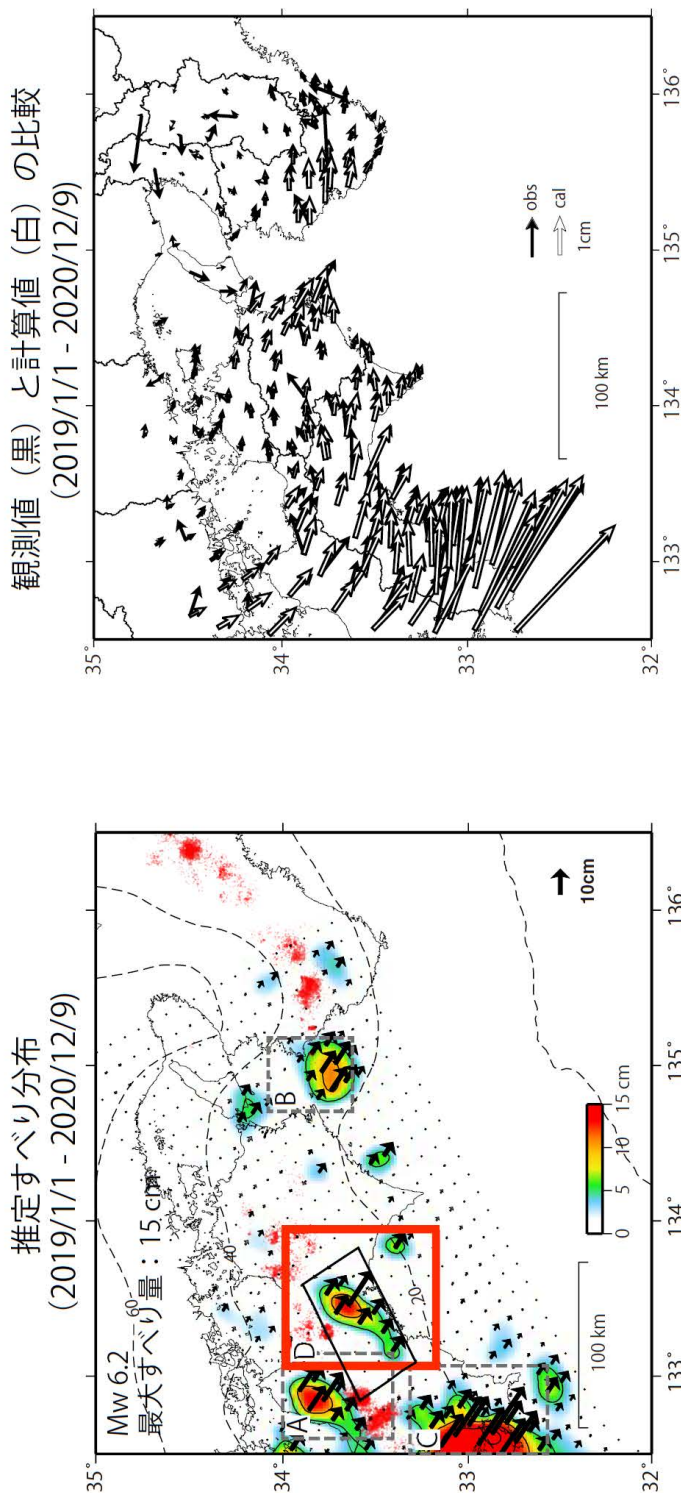
計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

国土地理院

GNSSデータから推定された  
四国中部の長期的ゆっくりすべり（暫定）



推定したすべり量が標準偏差 ( $\sigma$ ) の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

- A 四国西部の短期的ゆっくりすべり
- B 紀伊水道の長期的ゆっくりすべり
- C 豊後水道の長期的ゆっくりすべり
- D 四国中部の長期的ゆっくりすべり**

使用データ：F3解 (2019/1/1 - 2020/11/21) + R3解 (2020/11/22 - 2020/12/9) ※電子基準点の保守等による変動は補正済み

トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1（年周）・半年周成分は2017/1/1 - 2020/12/9のデータで補正）

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他、2007)

すべり方向：プレートの沈み込み方向と平行な方向に拘束

赤丸：低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間：2019/1/1 - 2019/12/31)

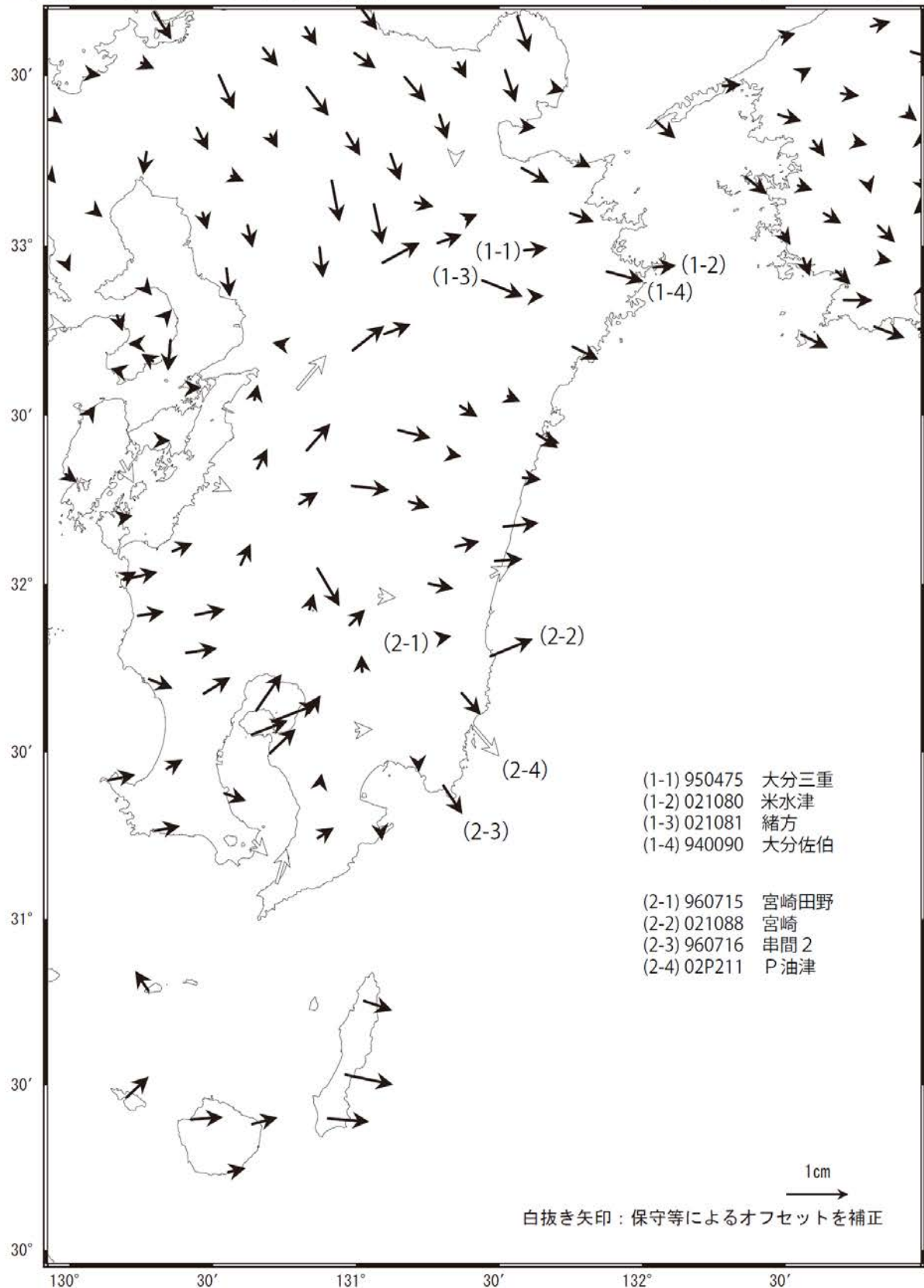
固定局：網野

（国土地理院による GNSS 解析）

九州北部、南部の非定常水平地殻変動（1次トレンド・年周期・半年周期除去後）

基準期間：2019/12/29～2020/01/04[F3:最終解]  
 比較期間：2020/12/15～2020/12/21[R3:速報解]

計算期間：2017/01/01～2017/12/31

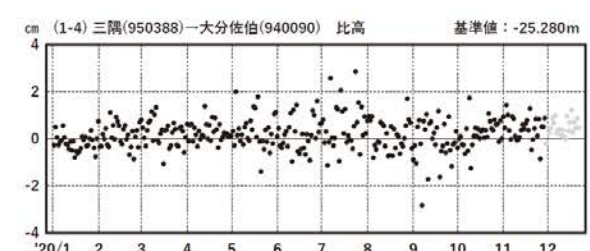
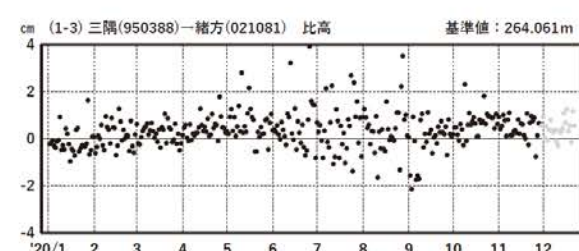
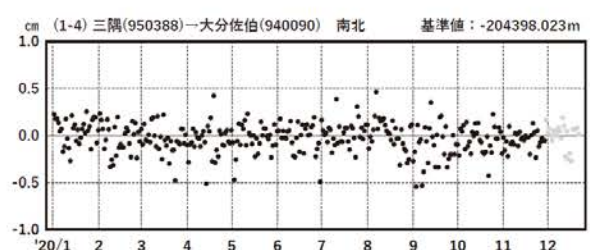
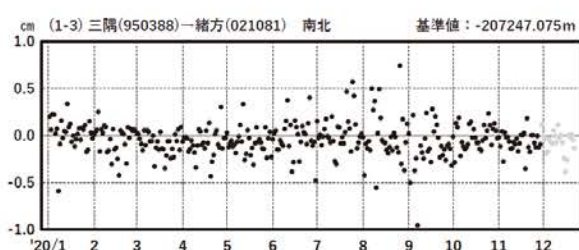
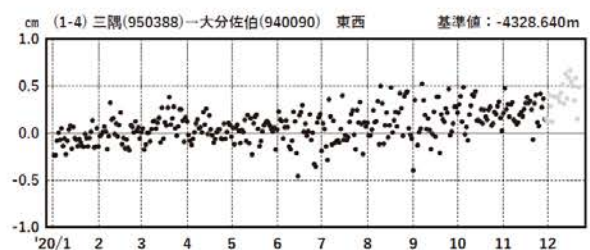
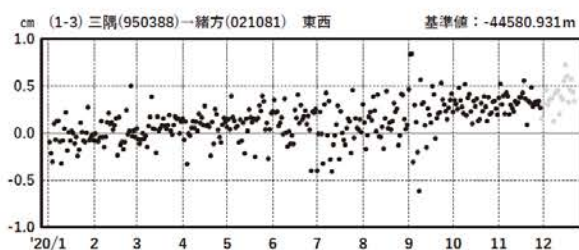
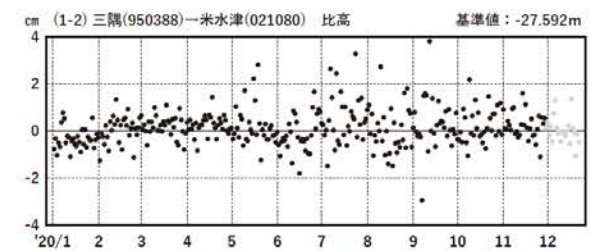
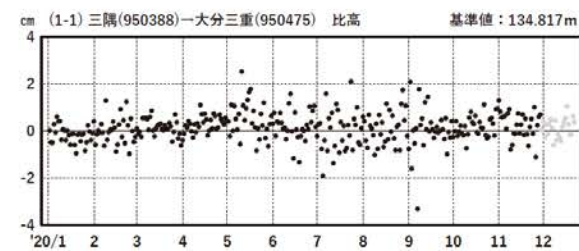
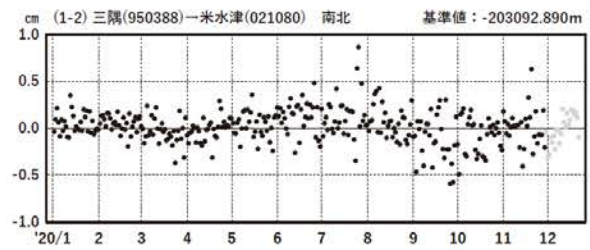
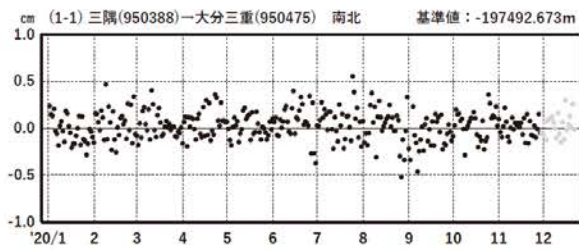
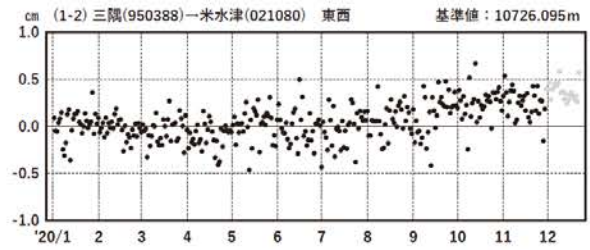
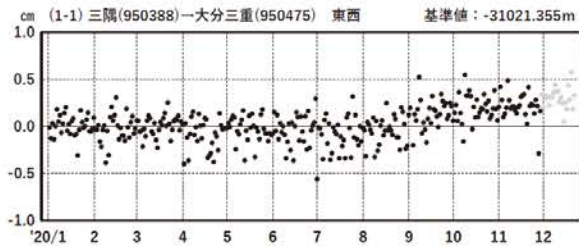


## 九州北部、南部 G N S S 連続観測時系列 (1)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2020/01/01~2020/12/21 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

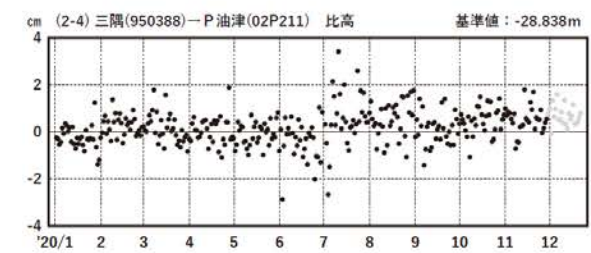
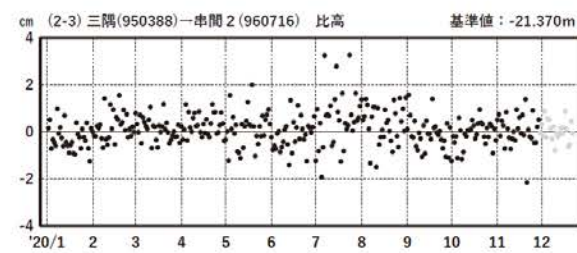
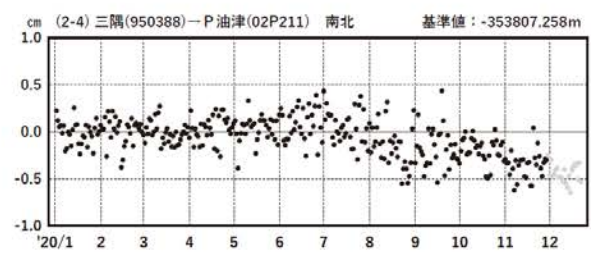
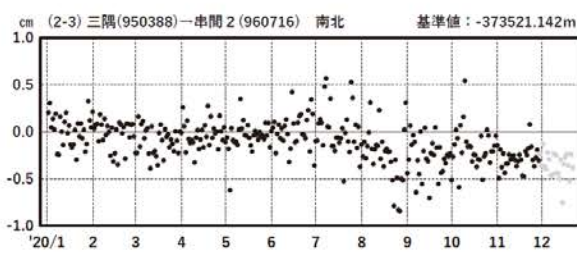
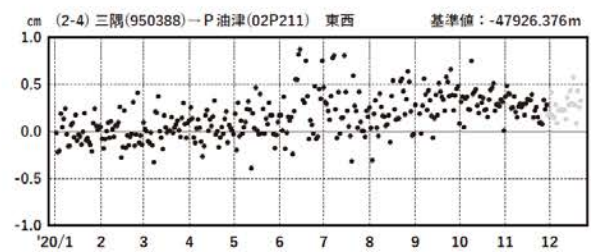
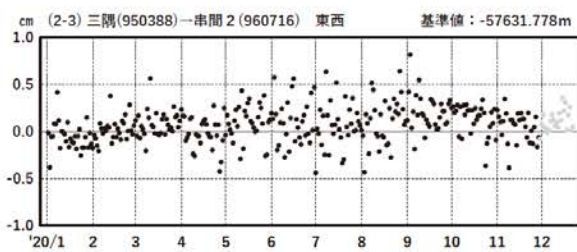
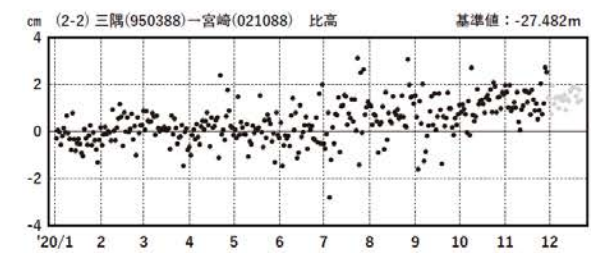
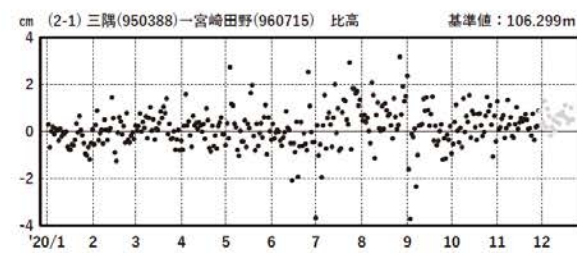
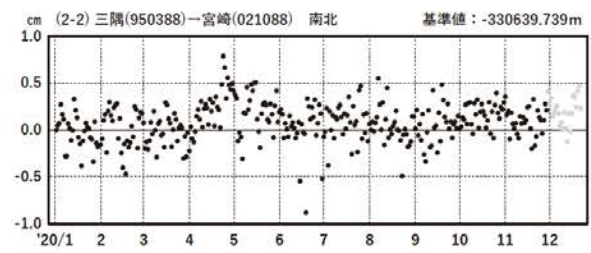
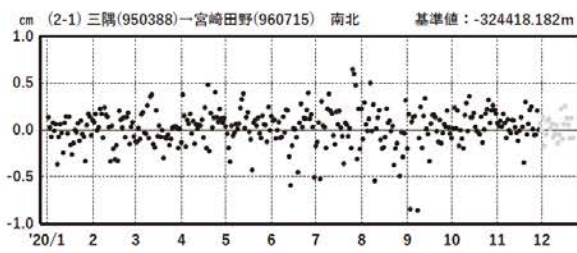
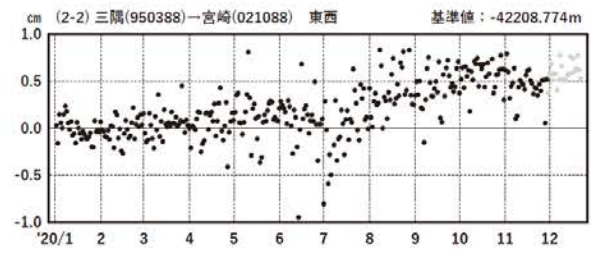
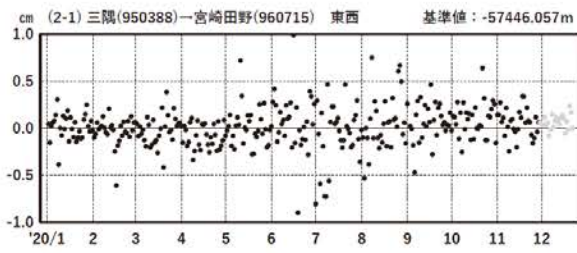
国土地理院

## 九州北部、南部 G N S S 連続観測時系列 (2)

### 1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2020/01/01~2020/12/21 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

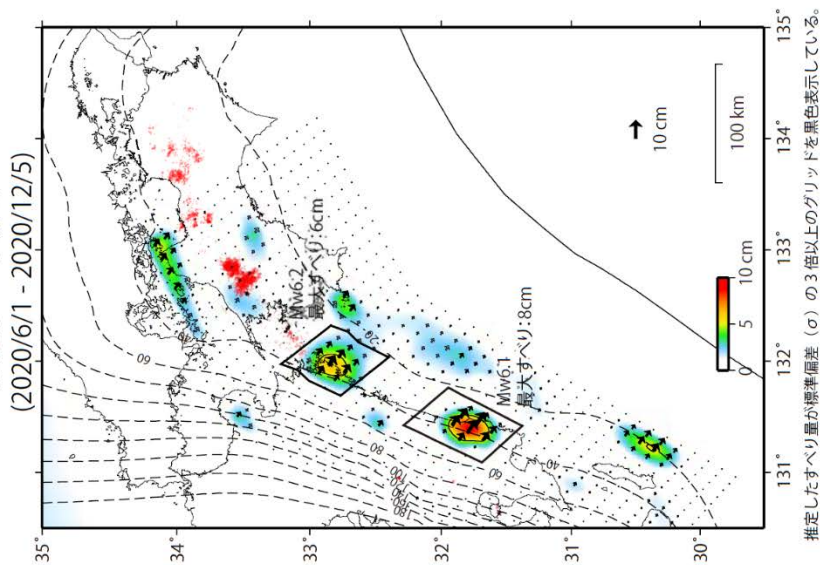


●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

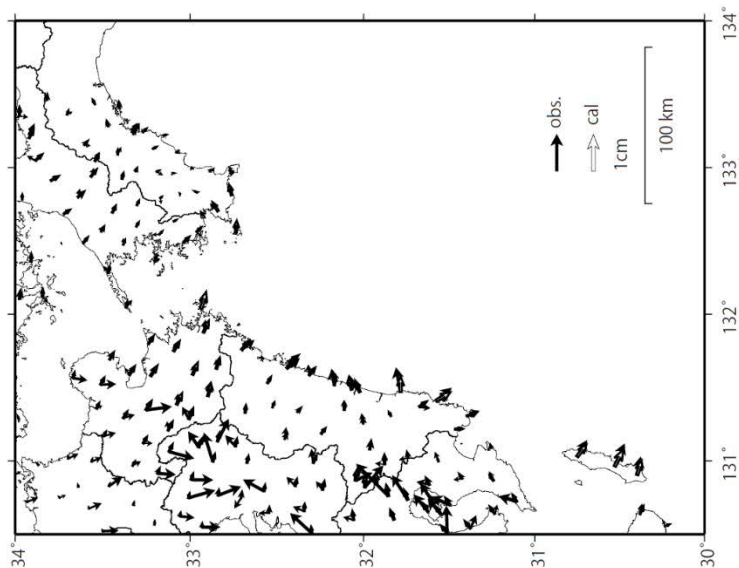
国土地理院

GNSSデータから推定された  
日向灘北部、南部の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布  
(2020/6/1 - 2020/12/5)



観測値（黒）と計算値（白）の比較  
(2020/6/1 - 2020/12/5)



使用データ：F3解 (2020/1/1 - 2020/11/21) + R3解 (2020/11/22 - 2020/12/5) ※電子基準点の保守等による変動は補正済み

トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1

(年周・半年周成分は、種子島周辺は2017/1/1-2019/1/1、それ以外の地域は2017/1/1 - 2020/12/5のデータで補正)

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)

すべり方向：プレートの沈み込み方向と平行な方向に拘束

赤丸：低周波地震(気象庁一元化震源) (期間：2019/1/1 - 2019/12/31)

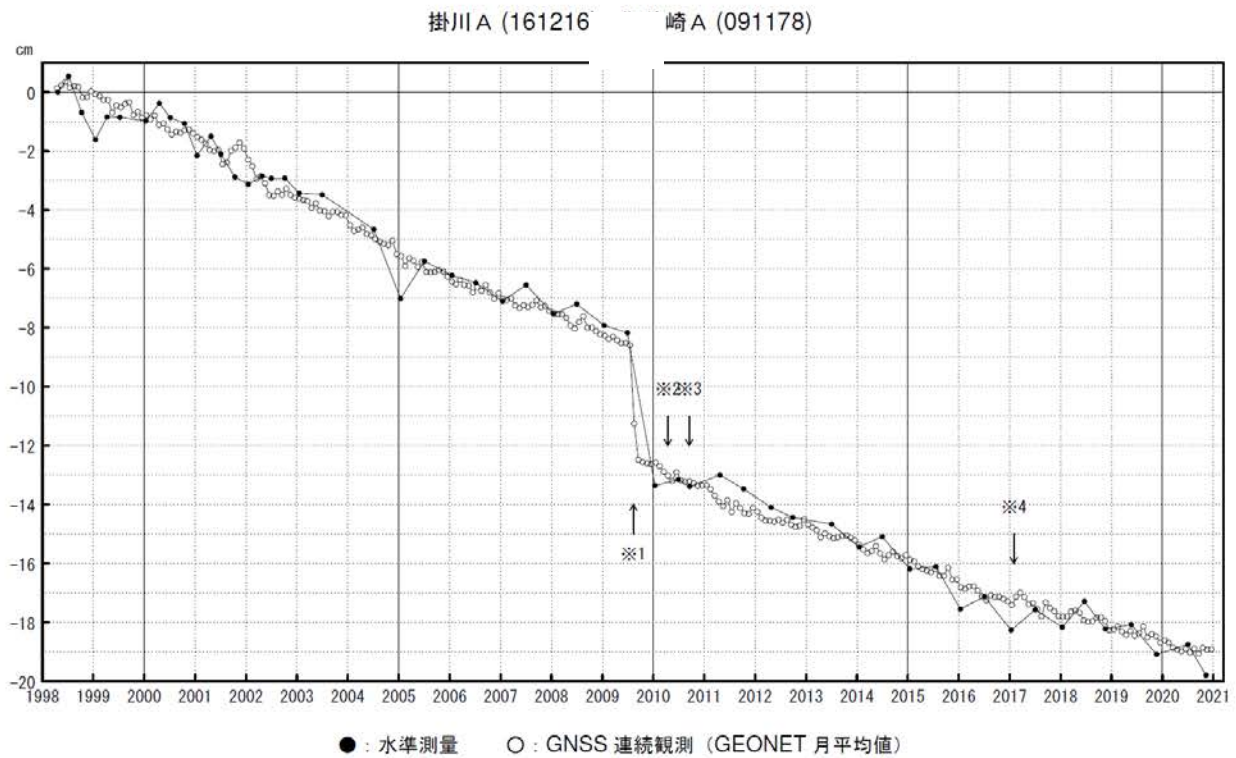
固定局：三隅

国土地理院

## 御前崎 電子基準点の上下変動

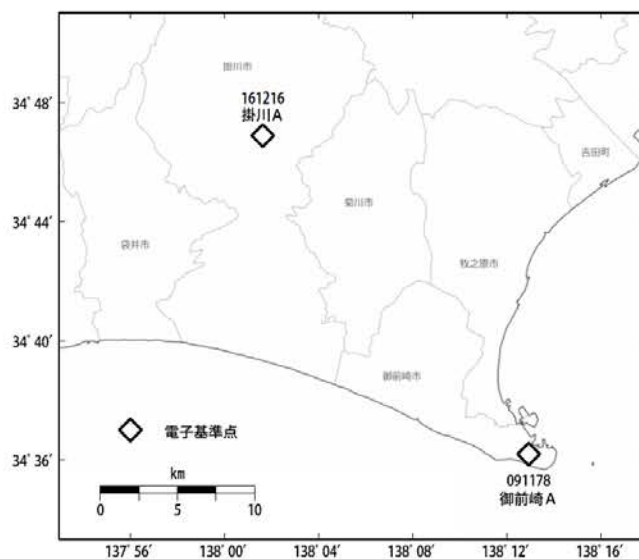
### 水準測量とGNSS連続観測

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



・ 最新のプロット点は 12/01～12/05 の平均。

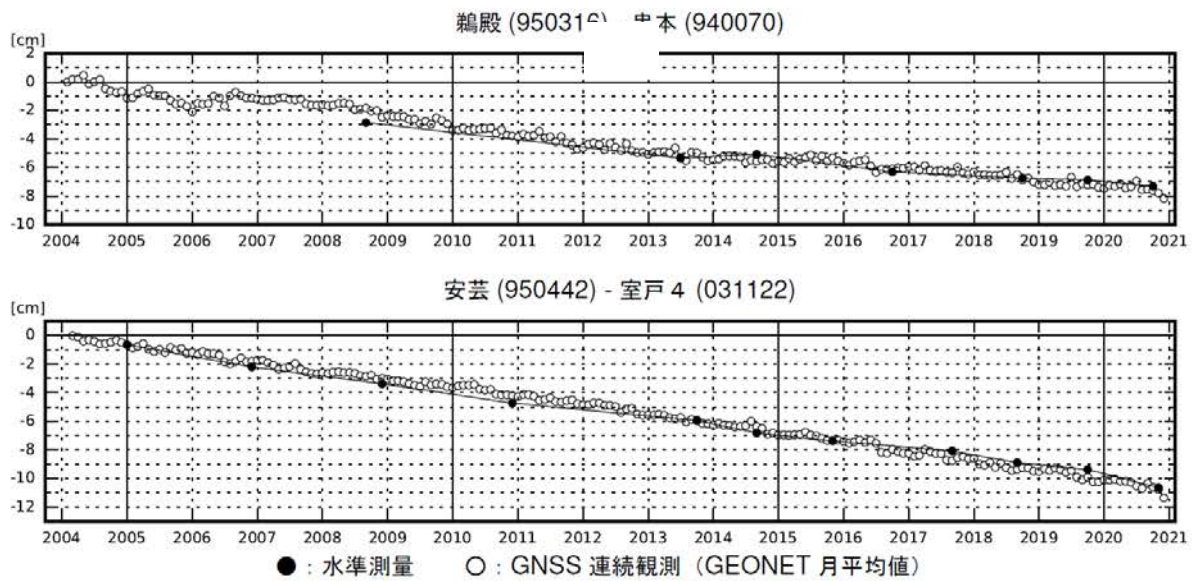
- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾の地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示している。
- ※4 2017年1月30日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川A」のデータを接続して表示している。



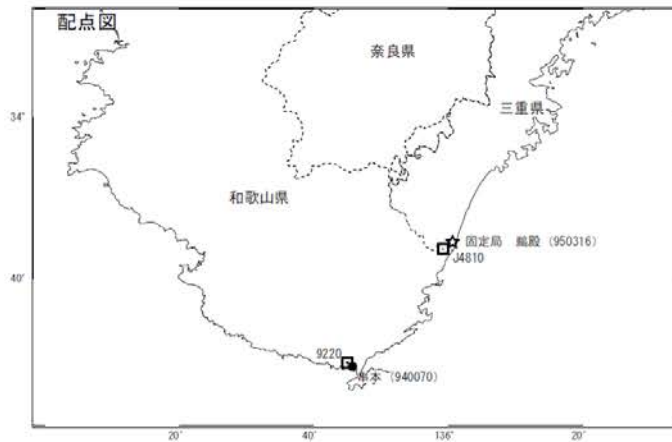
国土地理院

紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。

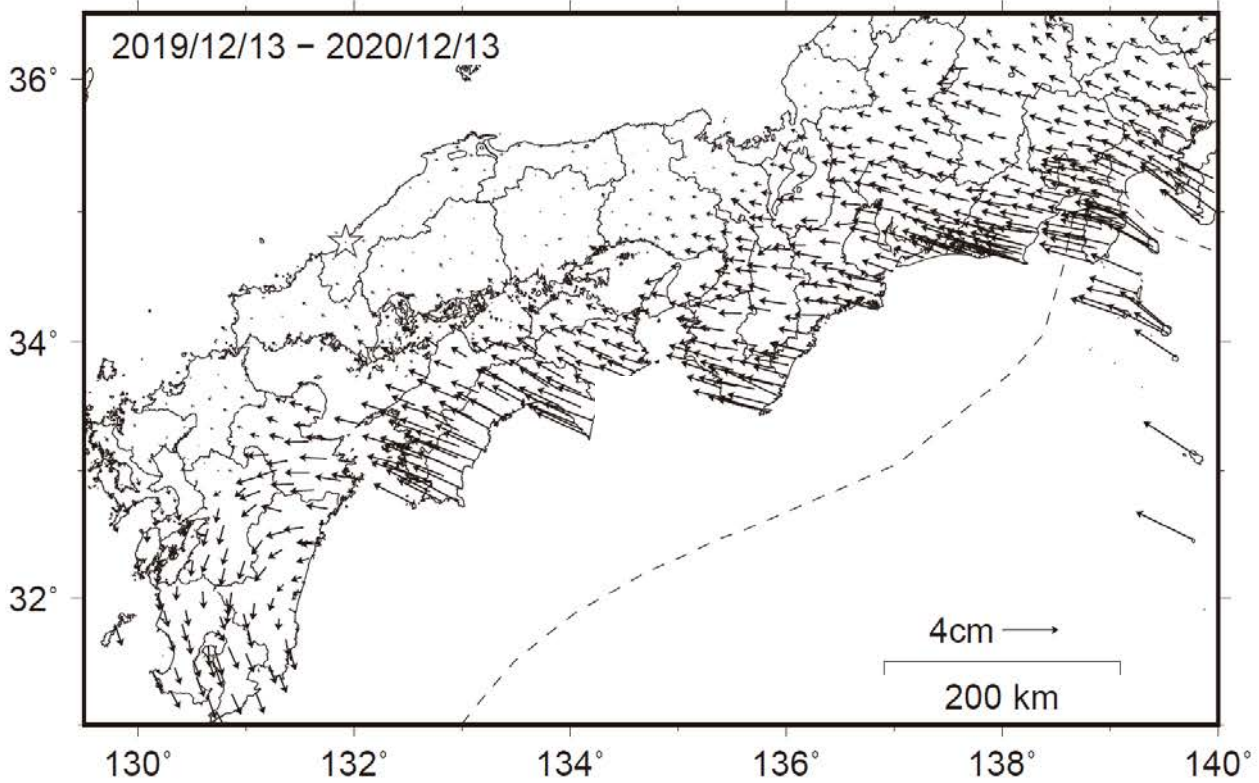


- ・ 最新のプロット点は 12/1～12/5 の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示している。

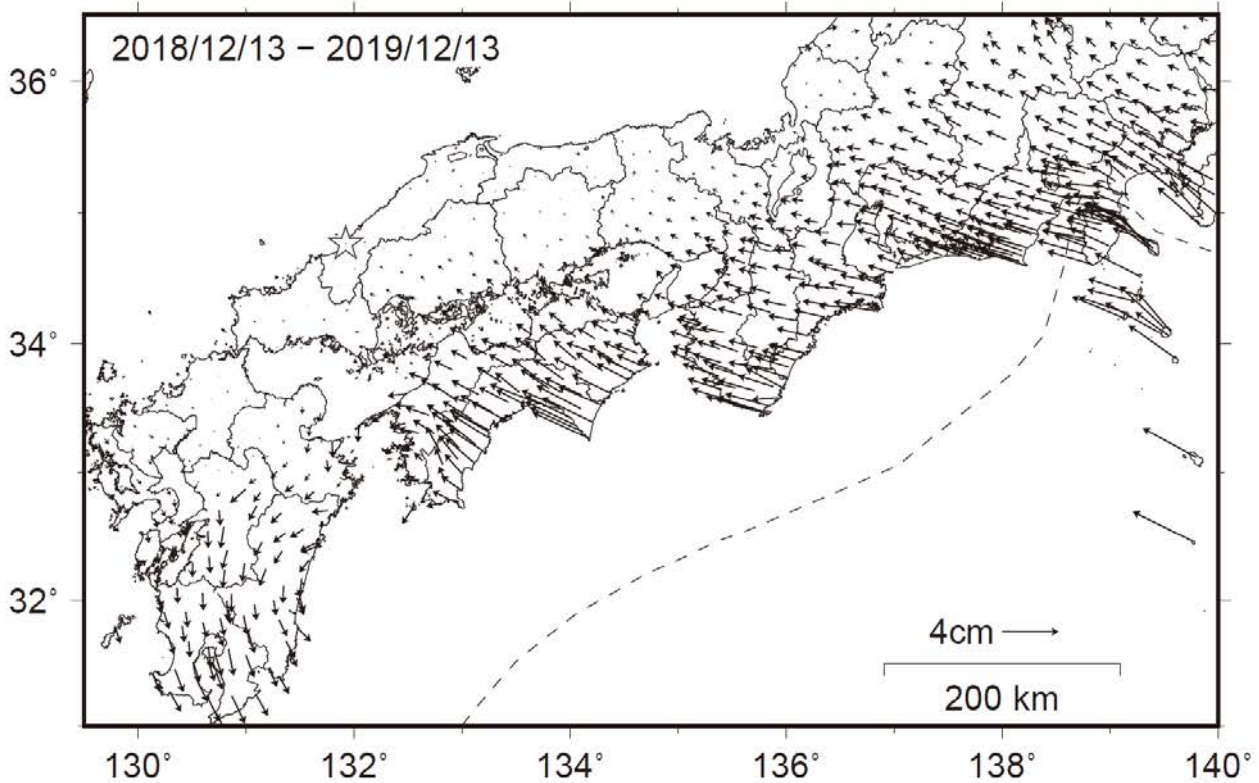


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



・各日付 ± 6日の計 13日間の変動量の中央値をとり、その差から1年間の変動量を表示している。

紀伊半島南東沖の浅部低周波微動活動

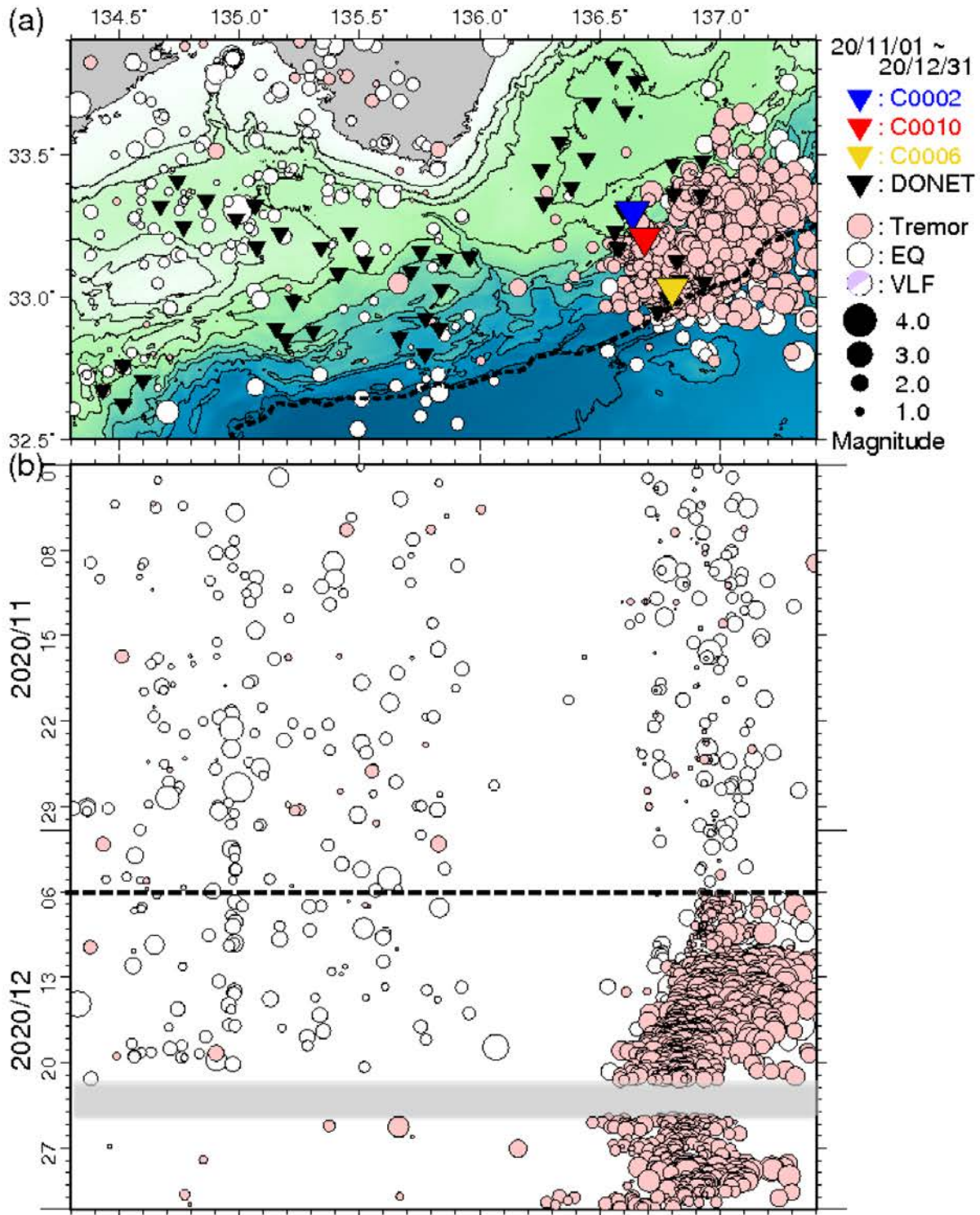


図5 直近2ヵ月間において熊野灘から室戸沖にて発生した低周波微動の時空間分布（2020年11月1日～2020年12月31日）。図3と同様のシンボルにて表示している。(a) 低周波微動の震央分布図。(b) aに示した震央を経度方向へ投影した低周波微動の時空間分布図。点線（2020年12月6日）は低周波微動が活発化した時刻。12月21日以降、サーバ入替のため、微動と地震カタログの照合は未処理である（灰色部分は未収録）。

紀伊半島南東沖における孔内地殻変動観測

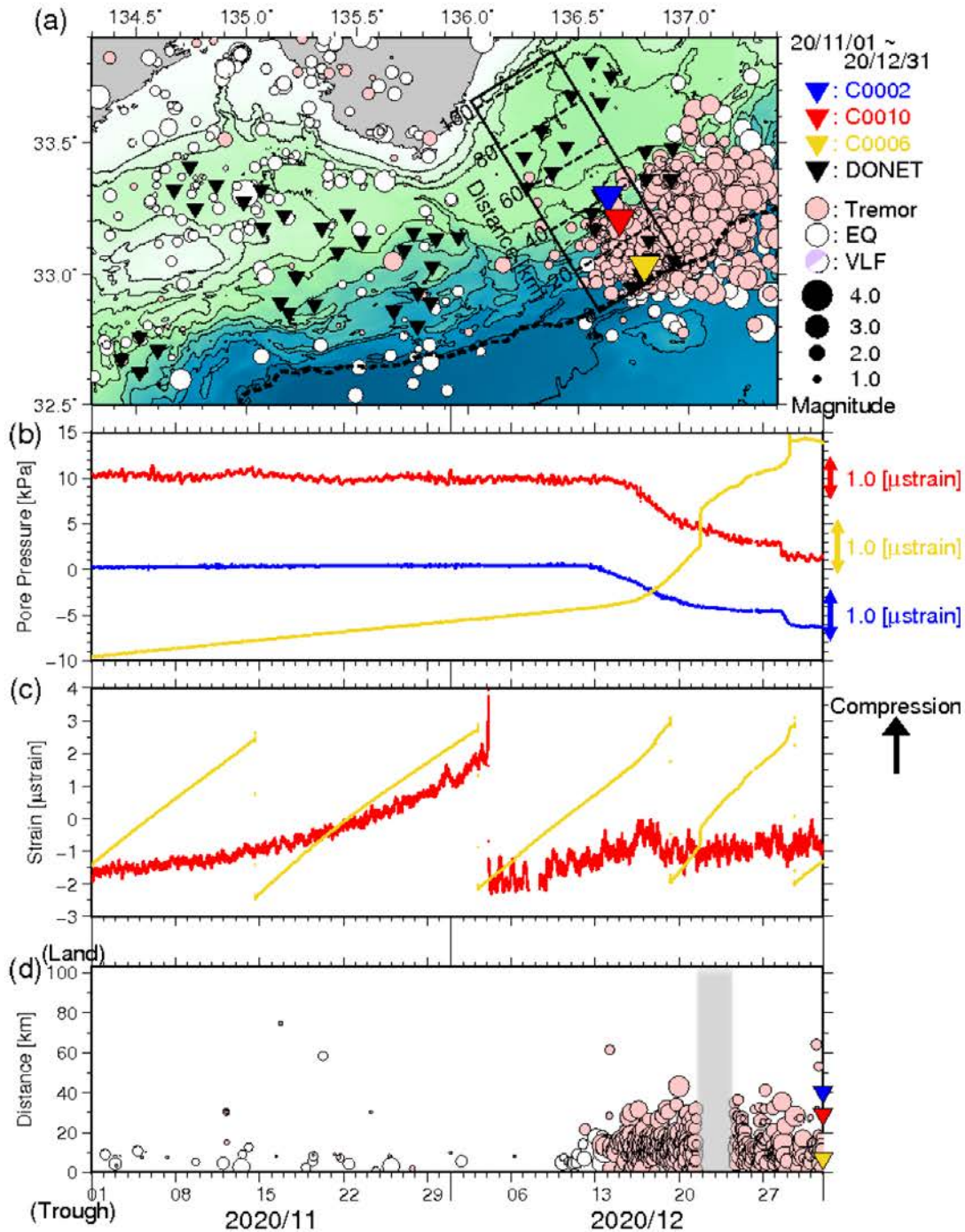
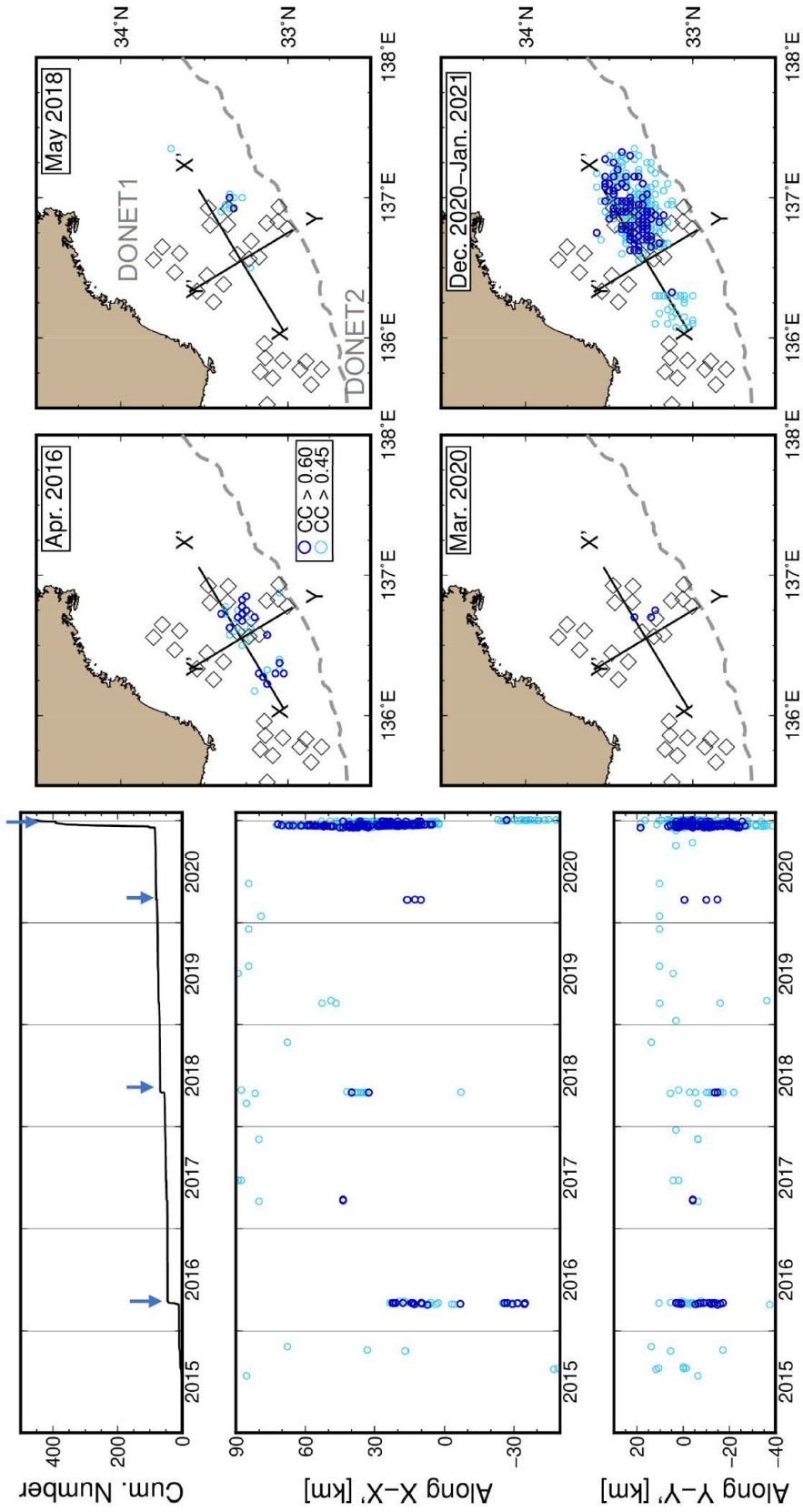


図3 直近2ヶ月間のSSE・低周波微動モニタリング（2020年11月1日～2020年12月31日）。  
 (a) 低周波微動と通常の地震の震央分布図（●：低周波微動、○：通常の地震）。それぞれの震源深さが、0～15 km 及び0～60 km の範囲に決まったイベントのみを示す。▼▲▲▲は、それぞれC0002・C0010・C0006・DONET観測点を示す。破線はトラフ軸を示す。(b) 長期孔内観測点における間隙水圧変化（—：C0002、—：C0010、—：C0006）。(c) 長期孔内観測点における体積歪変化（—：C0010、—：C0006）。(d) 低周波微動と通常地震の時空間分布。図3a中に実線で示した矩形領域内において発生したイベントについて示す。縦軸は、トラフ軸からの距離（km）を示す。12月21日以降、サーバ入替のため微動と地震カタログの照合は未処理である（灰色部分は未収録）。

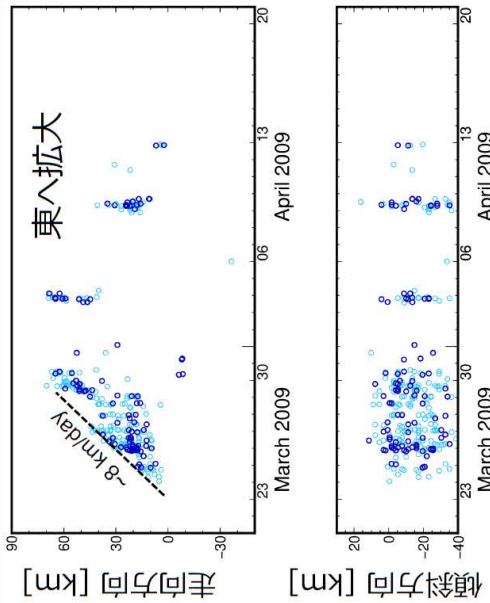
# 2020年12月の紀伊半島南東沖の浅部超低周波地震

- 防災科学技術研究所 広帯域地震観測網F-netの連続記録を利用した相互相関解析により、紀伊半島南東沖で発生する浅部超低周波地震の検知・震央再推定を行った。
- 2015年以降で最大規模の浅部超低周波地震活動。
- これまでと異なりDONET1の東側で開始し、東西へゆるやかに拡大（詳細な時間変化は2枚目）。



東京大学地震研究所・防災科学技術研究所資料

2009年の浅部超低周波地震活動



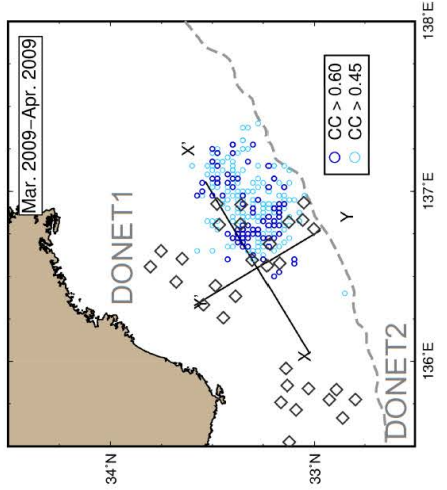
2009年3~4月に同地域で発生した浅部超低周波地震活動（Takemura, Noda et al., 2019）と比較

走向方向震源移動性（左図）

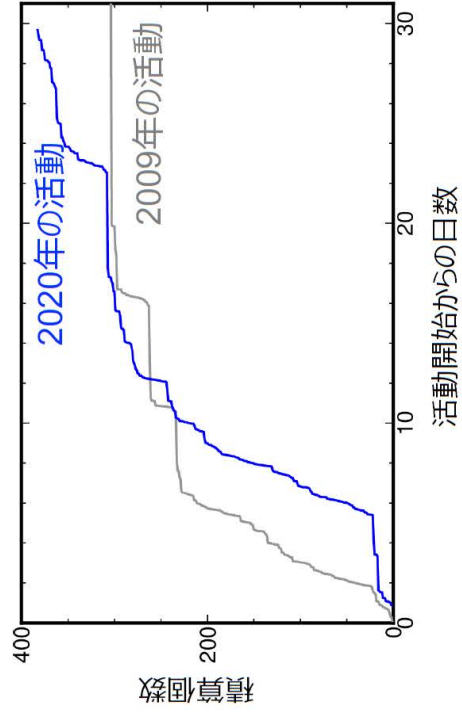
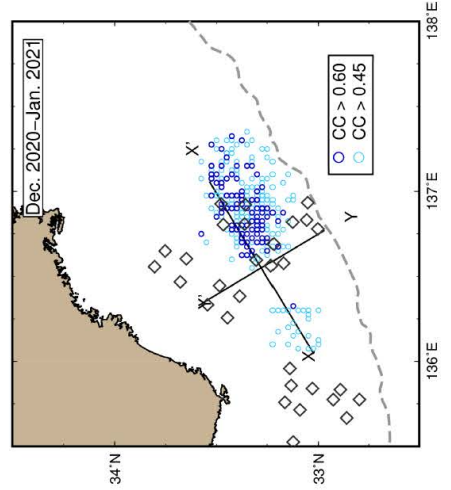
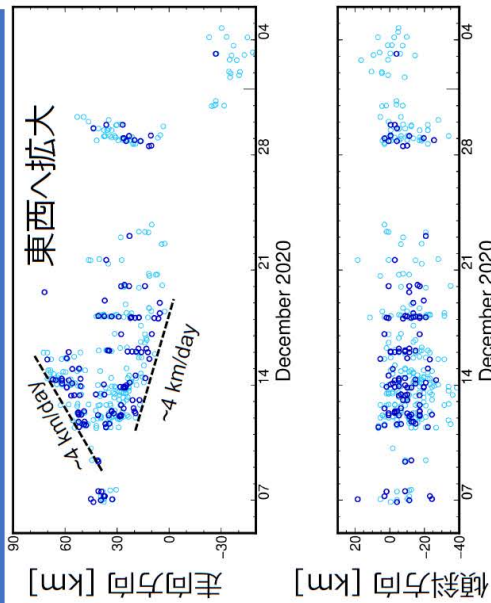
- 2009年の活動ではDONET1の西側で開始し、約8 km/dayで東へ移動。
- 2020年の活動ではDONET1の東側で開始し、約4 km/dayで東西へ拡大。

積算個数の時間変化（下図）

- 積算個数の時間変化は2009年の活動（下図灰色線）と似た傾向を持つ。



2020年の浅部超低周波地震活動



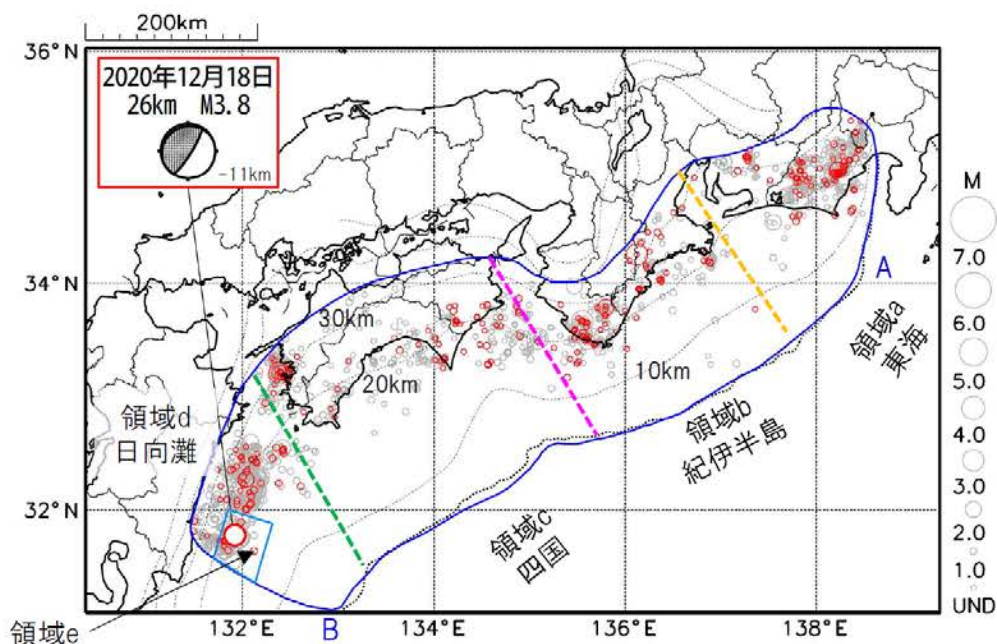
## プレート境界とその周辺の地震活動

フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。

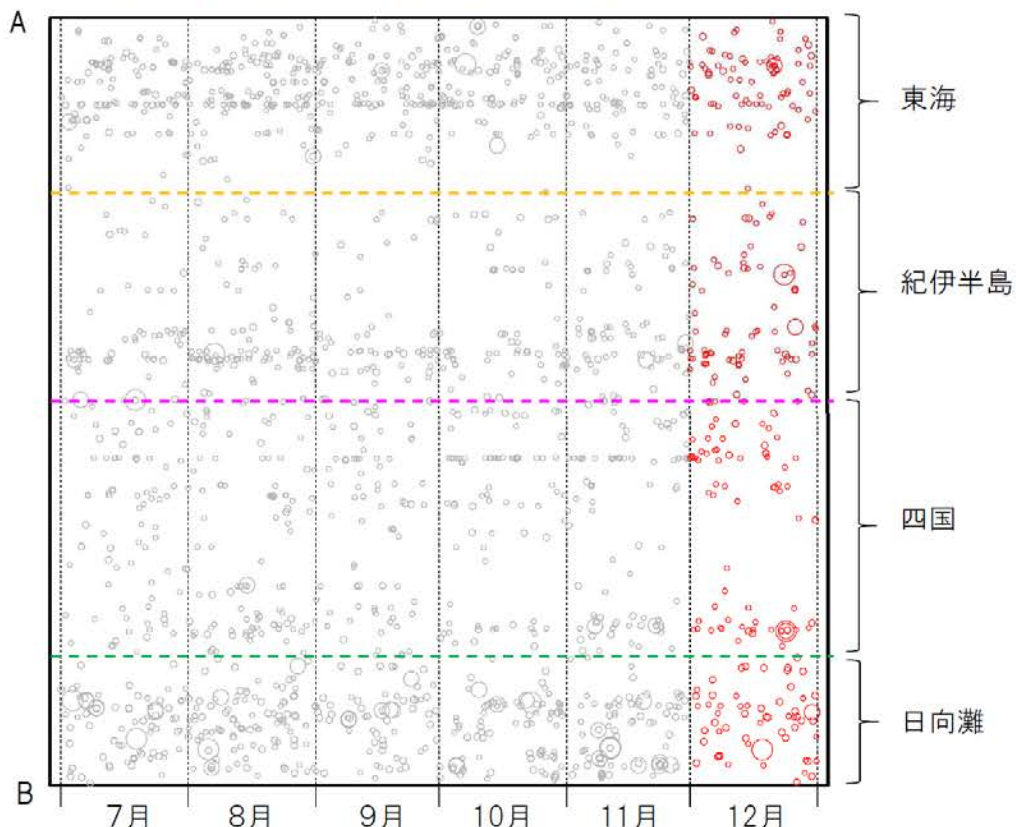
日向灘の領域e内のみ、深さ20km～30kmの地震を追加している。

震央分布図

(2020年7月1日～2020年12月31日、M全て、2020年12月の地震を赤く表示)



南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図(A-B投影)



・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。

・今期間の地震のうち、M3.2以上の地震で想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震に吹き出しを付している。吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差(+は浅い、-は深い)を示す。

・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

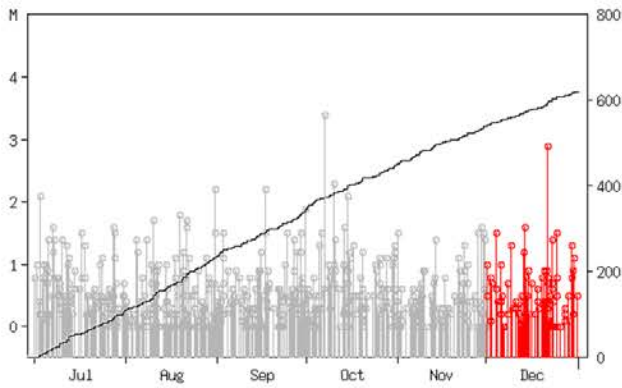
気象庁作成

## プレート境界とその周辺の地震活動

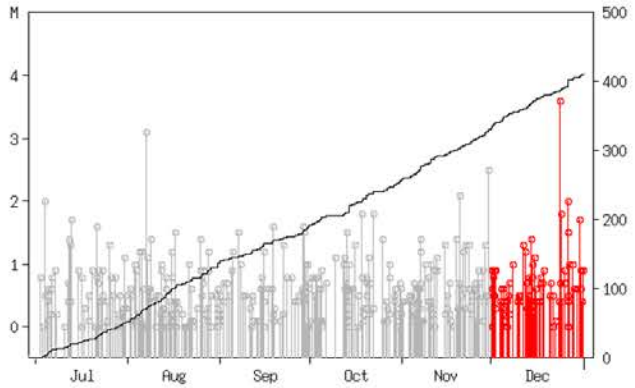
フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。

震央分布図の各領域内のMT図・回数積算図

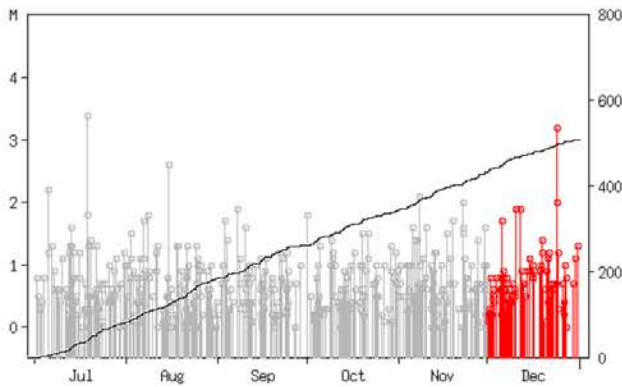
領域a内(東海)



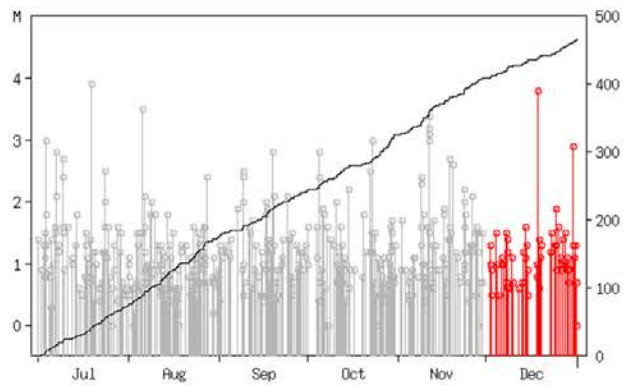
領域b内(紀伊半島)



領域c内(四国)



領域d内(日向灘)

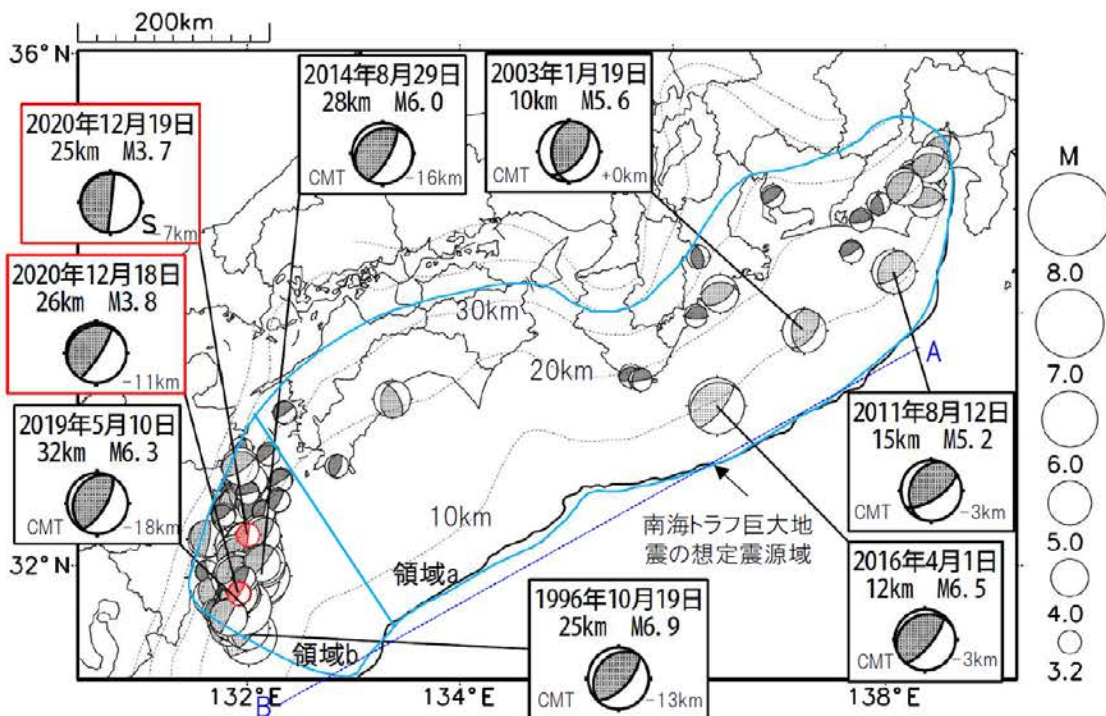


※M全ての地震を表示していることから、検知能力未満の地震も表示しているため、回数積算図は参考として表記している。

気象庁作成

## 想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震

震央分布図(1987年9月1日～2020年12月31日、M $\geq$ 3.2、2020年12月の地震を赤く表示)



・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。

・今期間に発生した地震(赤)、日向灘のM6.0以上、その他の地域のM5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

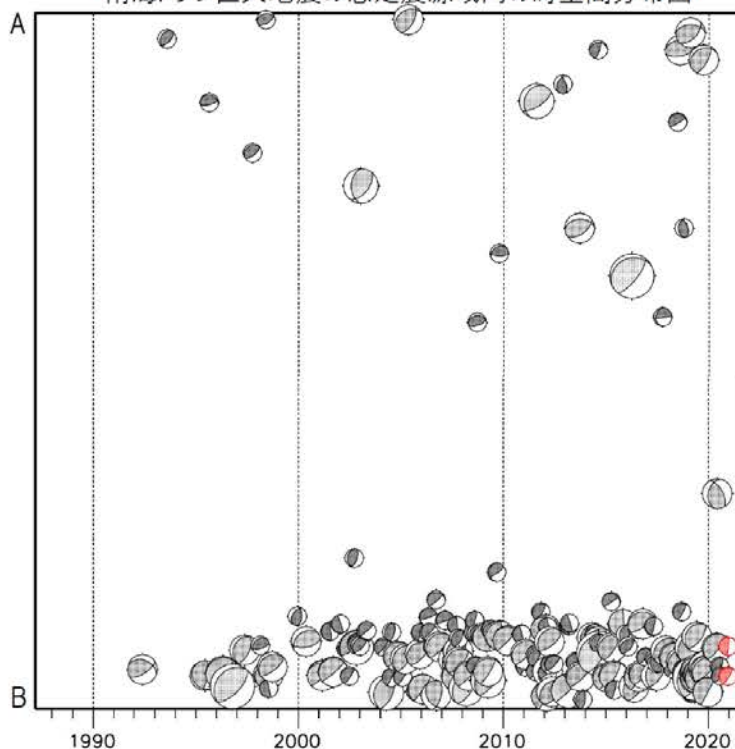
・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。

・吹き出しに「CMT」と表記した地震は、発震機構解と深さはCMT解による。Mは気象庁マグニチュードを表記している。

・発震機構解の解析基準は、解析当時の観測網等に応じて変遷しているため一定ではない。

南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図



プレート境界型の地震と類似の型の発震機構解を持つ地震は以下の条件で抽出した。

**【抽出条件】**

- ・M3.2以上の地震
- ・領域a内(南海トラフの想定最大規模の想定震源域内)で発生した地震
- ・発震機構解が以下の条件を全て満たしたものを抽出した。
  - P軸の傾斜角が45度以下
  - P軸の方位角が65度以上180度以下(※)
  - T軸の傾斜角が45度以上
  - N軸の傾斜角が30度以下

※以外の条件は、東海地震と類似の型を抽出する条件と同様

- ・発震機構解は、CMT解と初動解の両方で検索をした。
- ・同一の地震で、CMT解と初動解の両方がある場合はCMT解を選択している。
- ・東海地方から四国地方(領域a)は、フィリピン海プレート上面の深さから±10km未満の地震のみ抽出した。日向灘(領域b)は、+10km～-20km未満の震源を抽出した。CMT解はセントロイドの深さを使用した。

気象庁作成

## 南海トラフ巨大地震の想定震源域とその周辺の地震活動指数

2020年12月31日

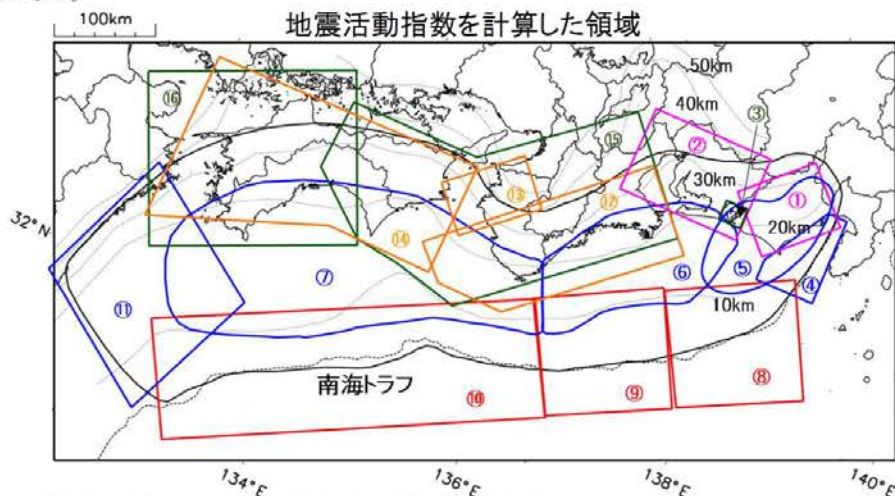
領域	①静岡県 中西部		②愛知県		③浜名湖 周辺	④駿河 湾	⑤東海	⑥東南海	⑦南海
	地	プ	地	プ	プ	全	全	全	全
地震活動指数	2	4	3	6	7	4	4	2	2
平均回数	16.5	18.5	26.5	13.7	13.5	13.2	18.3	19.5	21.3
MLきい値	1.1		1.1		1.1	1.4	1.5	2.0	2.0
クラスタ 除去	距離	3km		3km		3km	10km	10km	10km
	日数	7日		7日		7日	10日	10日	10日
対象期間	60日	90日	60日	30日	360日	180日	90日	360日	90日
深さ	0～ 30km	0～ 60km	0～ 30km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 100km	0～ 100km

領域	南海トラフ沿い		⑪日向 灘	⑫紀伊 半島	⑬和歌 山	⑭四国	⑮紀伊半 島	⑯四国
	⑧東側	⑩西側						
	全	全	全	地	地	地	プ	プ
地震活動指数	6	2	6	4	4	5	5	4
平均回数	12.1	14.8	20.6	22.8	41.8	30.5	27.7	28.1
MLきい値	2.5	2.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
クラスタ 除去	距離	10km	10km	10km	3km	3km	3km	3km
	日数	10日	10日	10日	7日	7日	7日	7日
対象期間	720日	360日	60日	120日	60日	90日	30日	30日
深さ	0～ 100km	0～ 100km	0～ 100km	0～ 20km	0～ 20km	0～ 20km	20～ 100km	20～ 100km

\* 基準期間は、全領域1997年10月1日～2020年12月31日

\* 領域欄の「地」は地殻内、「プ」はフィリピン海プレート内で発生した地震であることを示す。ただし、震源の深さから便宜的に分類しただけであり、厳密に分離できていない場合もある。「全」は浅い地震から深い地震まで全ての深さの地震を含む。

\* ⑨の領域(三重県南東沖)は、2004年9月5日以降の地震活動の影響で、地震活動指数を正確に計算できないため、掲載していない。



地震活動指数と地震数

地震回数の指数化		
指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	
6	10	やや多い
5	15	
4	40	ほぼ平常
3	15	
2	10	やや少ない
1	4	
0	1	少ない

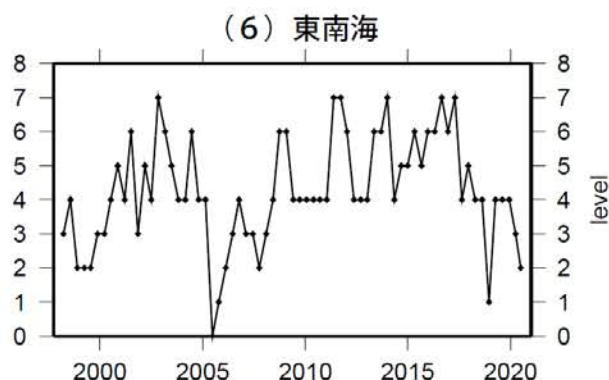
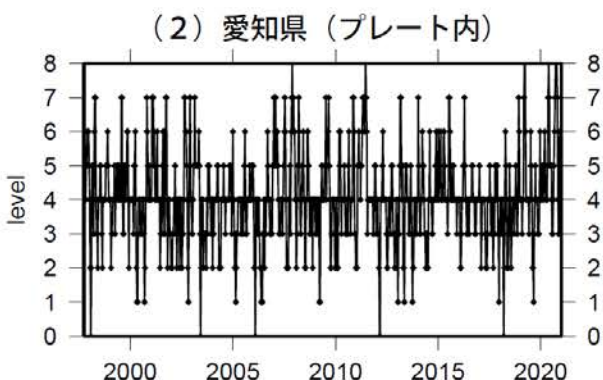
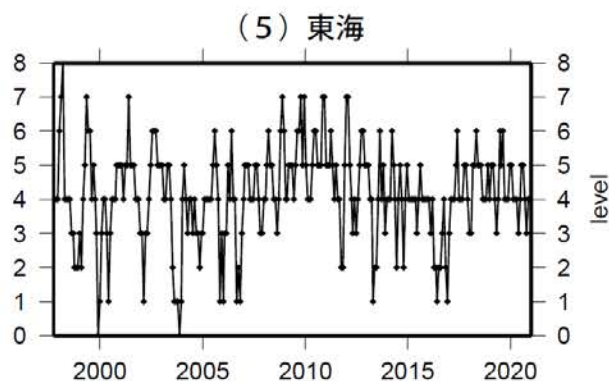
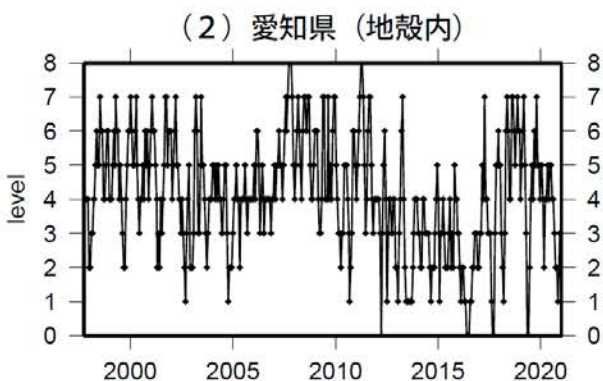
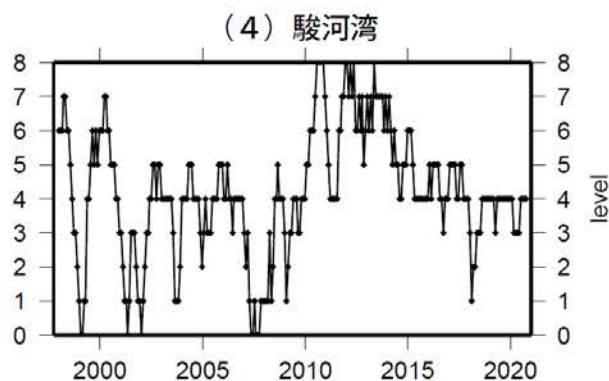
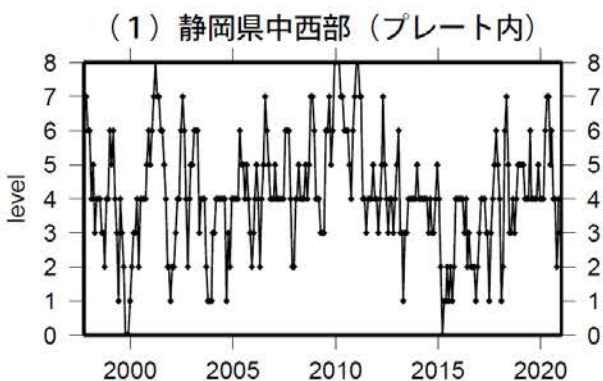
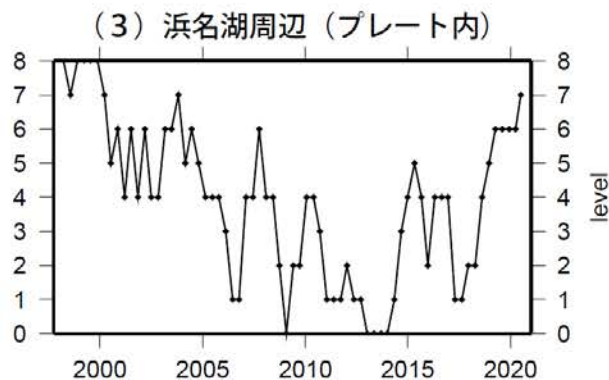
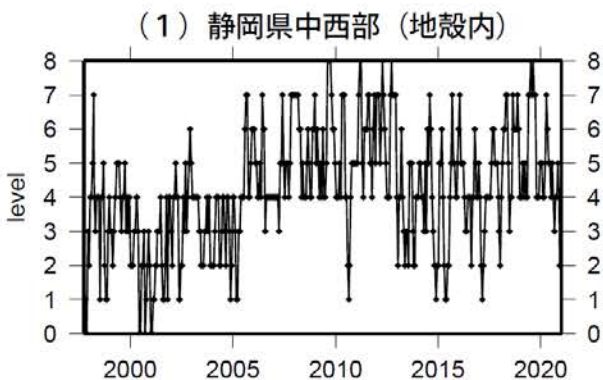
\* 黒色実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

\* Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるプレート境界の等深線を破線で示す。

気象庁作成

地震活動指数一覧

2020年12月31日

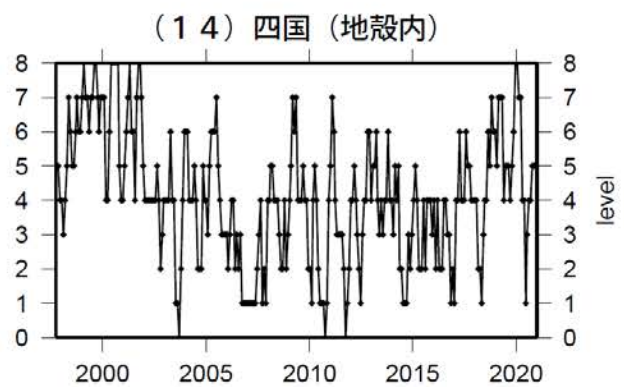
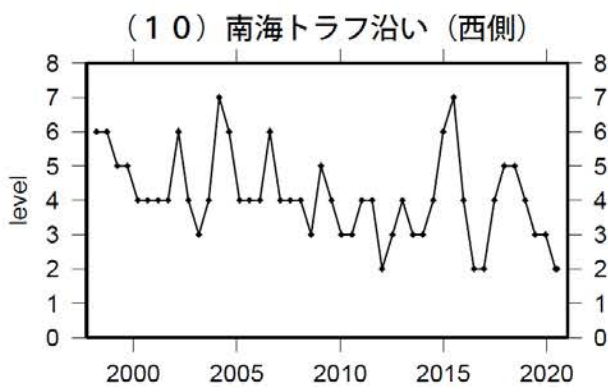
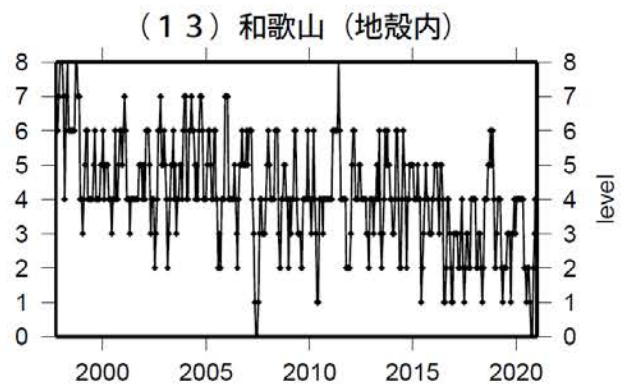
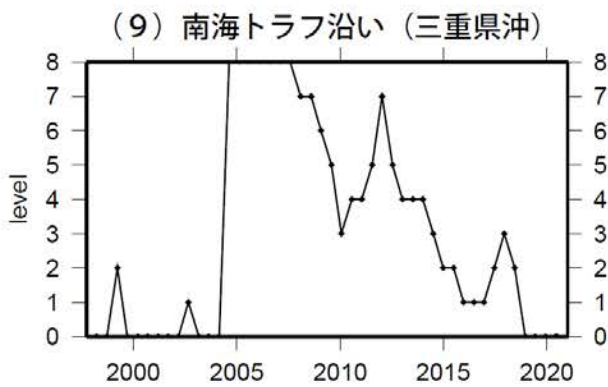
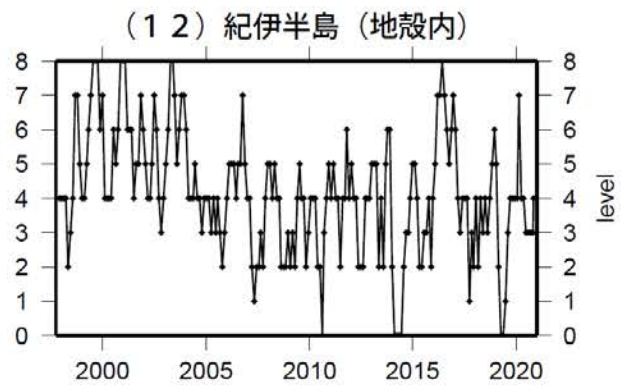
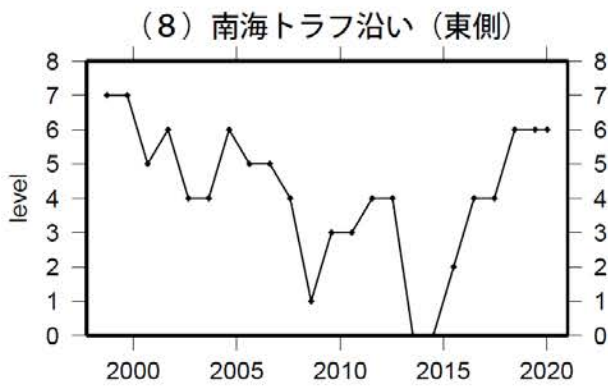
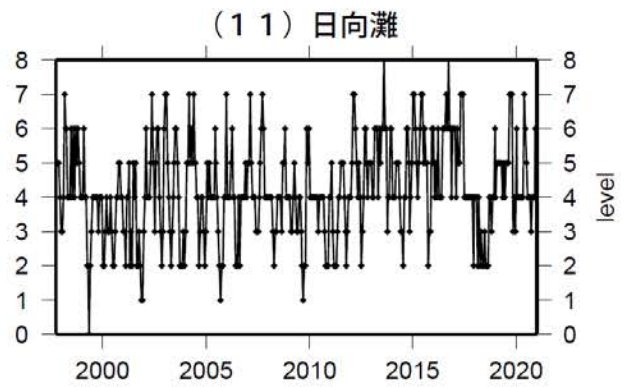
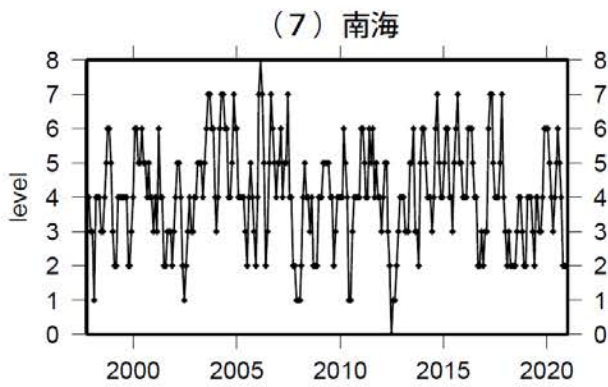


活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	←	平常	→	多				

気象庁作成

地震活動指数一覧

2020年12月31日

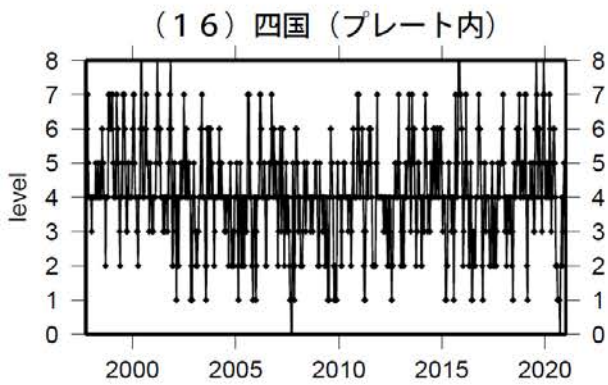
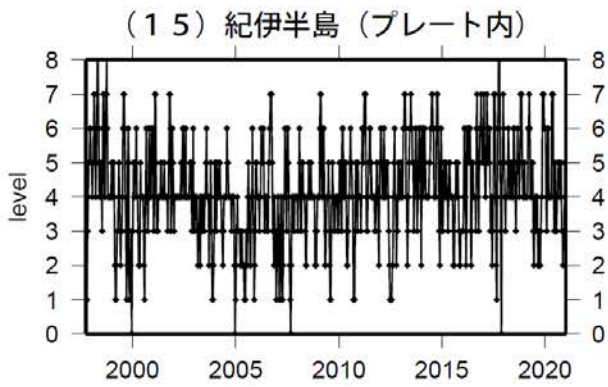


活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	←		←		←	←	←	→	

気象庁作成

地震活動指数一覧

2020年12月31日



活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	← 平常		→		多			

## ● 日本の主な火山活動

### 全国月間火山概況（令和2年12月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和3年1月12日14時現在）。

諏訪之瀬島では、28日に火口周辺警報を公表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

西之島では、18日に火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報を公表し、警戒が必要な範囲を2.5kmから1.5kmに縮小しました。

霧島山（新燃岳）では、11日に噴火予報を公表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。25日に火口周辺警報を公表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

表1 令和3年1月12日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島、諏訪之瀬島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

**【各火山の活動状況及び警報・予報事項】(12月1日～31日)**

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

**草津白根山(白根山(湯釜付近)) [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]**

湯釜付近の浅部の火山性地震はやや少ない状態で経過しましたが、継続的に発生しており、湯釜付近の浅部の熱水活動は現在も継続していると考えられます。引き続き、小規模な水蒸気噴火が発生する可能性があります。

湯釜火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**浅間山 [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]**

噴煙量は減少傾向が認められ、山体浅部を震源とする火山性地震も概ね少ない状態で推移していますが、火山性地震や火山ガスの放出量は6月の活発化前と比べて多い状態が継続しています。

浅間山では火山活動が高まった状態が続いており、今後も山頂火口から概ね2 km 以内に影響を及ぼす小噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2 km の範囲では、引き続き弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒して

ください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕←18日に火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報を発表し、警戒が必要な範囲を2.5kmから1.5kmに縮小**

8月下旬以降噴火は確認されていません。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口では噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕**

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。28日には、阿蘇台陥没孔でごく小規模な噴火が発生しました。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

**福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

**霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←11日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ、25日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）へ引上げ**

新燃岳では、2019年11月頃から新燃岳火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しています。地震活動は2020年10月中旬から低下し、噴煙の状況及び地殻変動観測のデータにも火山活動の活発化を示す兆候が見られなかったため、12月11日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。その後、18日から新燃岳火口直下を震源とする地震が再び増加し、火山活動が高まった状態となったため、25日21時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

なお、GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは2019年2月頃から停滞し、2019年7月頃から縮みが続いていましたが、2020年11月頃から停滞傾向となっています。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

**桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕**

南岳山頂火口では、噴火活動が続いています。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目（南岳山頂火口より1,300mから1,700m）まで達しました。また、噴煙は最高で火口縁上3,500mまで上がりました。

噴火活動は緩やかに活発化の傾向を示しています。また、広域のGNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部で長期にわたり供給されたマグマが蓄積された状態が継続しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が多い状態が続いていることから、南岳山頂火口を中心に、噴火活動がさらに活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降

灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

#### 薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

薩摩硫黄島では、10月7日以降、噴火は観測されていません。

地震や微動の発生状況に特段の変化はありませんが、夜間に火映が観測され、時折噴煙が高くなるなど、長期的には熱活動が高まった状態が続いています。

火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

#### 口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

口永良部島では、8月30日以降、噴火は観測されていません。

新岳火口付近の浅い所が震源と推定される火山性地震が増減しながら、やや多い状態が続いています。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、概ね少ない状態となっています。

GNSS連続観測では、口永良部島地下の膨張を示唆する2019年10月頃からの島内の基線の伸びは、2020年5月頃から鈍化し、現在は停滞しています。

火山性地震が時々増加するなど、火山活動に高まりがみられています。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

#### 諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】 ←28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ

御岳<sup>おたげ</sup>火口では、火山活動が活発化しています。

御岳火口では、21日から29日にかけて爆発が増加し、28日02時48分に発生した爆発では、弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から南東方向に約1.3kmまで達しました。このように火山活動が高まっていることから、28日02時56分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
東北地方	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	阿蘇山 (つづき)	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	桜島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	口永良部島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（\*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、\*\*印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカランダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

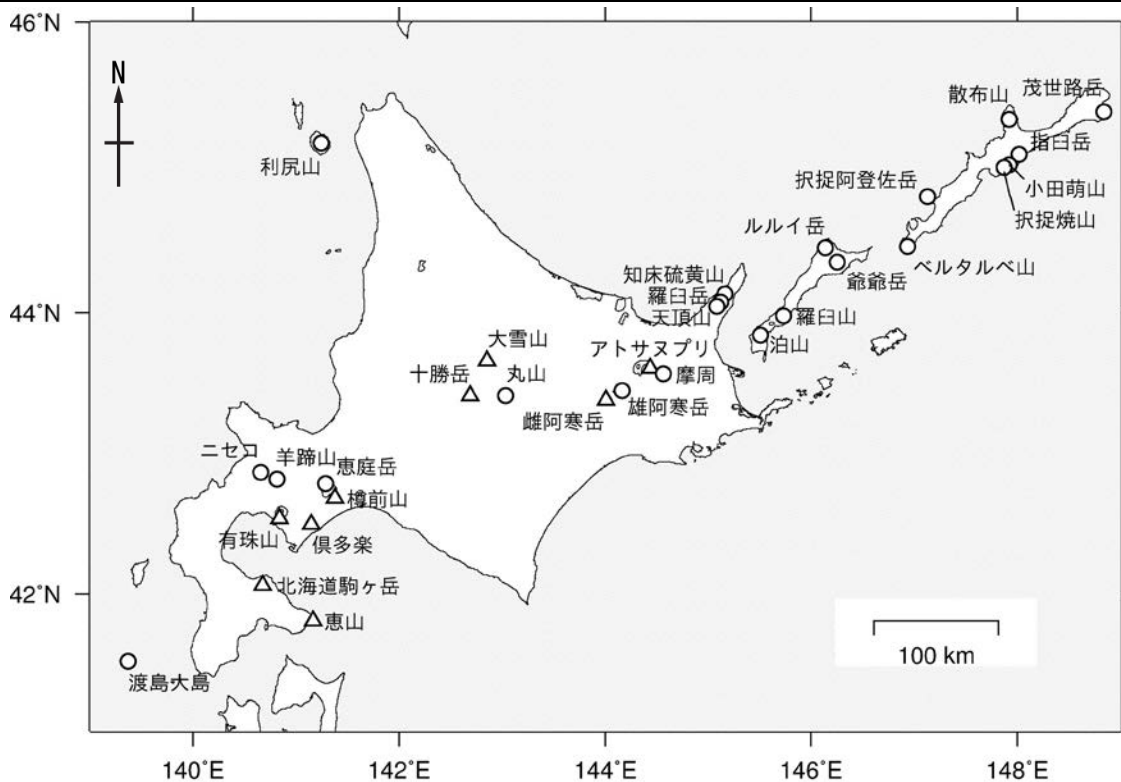
## ○ 北海道地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和2年12月）

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は札幌管区気象台のホームページ(<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act/doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act/doc/monthly_vact.php))でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政区界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

### アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

赤沼火口及び北西斜面 06 噴気孔列の噴気活動はやや活発な状態で経過しています。火山性地震の増加はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、今後の活動の推移に注意してください。

### 大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

十勝岳では、2006年から2017年秋頃にかけて山体浅部が膨張し、その状態が現在も維持されています。火山性地震の一時的な増加、火山性微動や火山性地震と同期した傾斜変動は時折観測されており、振子沢噴気孔群や62-2火口では地熱域の拡大や高温の状態が確認されています。火山活動の活発化を示唆する現象が観測されていますので、今後の活動推移には注意が必要です。

### 樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

### 恵庭岳〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 東北地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和2年12月）

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

#### 各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**岩木山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**八甲田山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十和田**〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**秋田焼山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**岩手山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

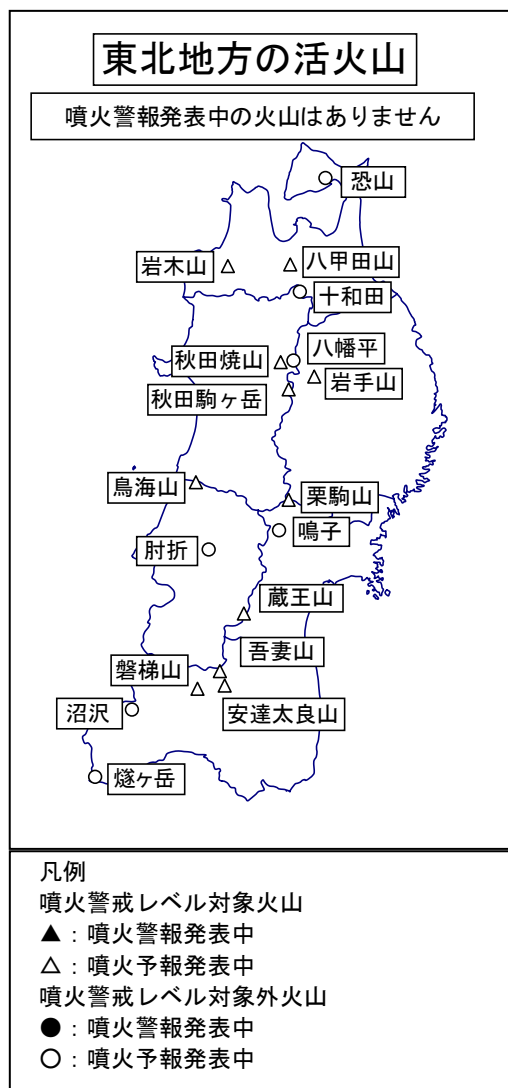
火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**秋田駒ヶ岳**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の活動がやや活発な状況が続いています。また、女岳付近では地熱活動も継続的に認められており、今後の火山活動の推移に注意してください。

**鳥海山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕



火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

**吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

GNSS連続観測では、2020年3月頃からみられた吾妻山深部の膨張を示す変化は、10月頃から鈍化がみられています。その他の観測データを含めて火山活動の活発化を示す変化は認められません。

大穴火口付近では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

**安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

---

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

# ○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

## 管内月間火山概況（令和2年12月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

### 噴火警報及び噴火予報の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



\* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。  
その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

### 那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

湯釜付近の浅部の火山性地震はやや少ない状態で経過しましたが、継続的に発生しており、湯釜付近の浅部の熱水活動は現在も継続していると考えられます。引き続き、小規模な水蒸気噴火が発生する可能性があります。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

噴煙量は減少傾向が認められ、山体浅部を震源とする火山性地震も概ね少ない状態で推移していますが、火山性地震や火山ガスの放出量は6月の活発化前と比べて多い状態が継続しています。

浅間山では火山活動が高まった状態が続いており、今後も山頂火口から概ね2km以内に影響を及ぼす小噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、引き続き弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

しかしながら、新潟焼山はこれまでも噴煙活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移に注意してください。

### 弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

立山地獄谷では熱活動が活発な状態が続いています。2012年6月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇が確認されていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

### 焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動が継続しており、GNSS連続観測では山頂付近で緩やかな膨張が続いているとみられます。中長期的に焼岳の火山活動は高まってきており、今後の火山活動の推移に注意してください。

### 乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いています。

ただし、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出してい

ます。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

噴気活動の活発な噴気孔から概ね 500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

**白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる明瞭な地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意する必要があります。

**伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

噴気活動は低調で、火山性地震は少ない状態で経過しており、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。長期的に継続していた山体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでの膨張により地下深部にマグマが供給された状態にあり、火山活動はやや高まった状態にあると考えられますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

**新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火山ガス放出量も極めて少ない状態で経過しています。

しかし、地殻変動観測では山体が膨張する変化が継続しており、長期的には地下へマグマが供給されていると考えられます。また、山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動も観測されています。ただちに噴火する兆候はありませんが、今後の火山活動に注意してください。

噴煙活動は低調ではあるものの、主火孔からの噴煙活動が引き続き認められることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がありますので、山頂火口内1)及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

**八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕 ←18日に火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報を発表し、警戒が必要な範囲を2.5kmから1.5kmに縮小**

8月下旬以降噴火は確認されていません。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口では噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕**

## 令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。28日には、阿蘇台陥没孔でごく小規模な噴火が発生しました。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

### **福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

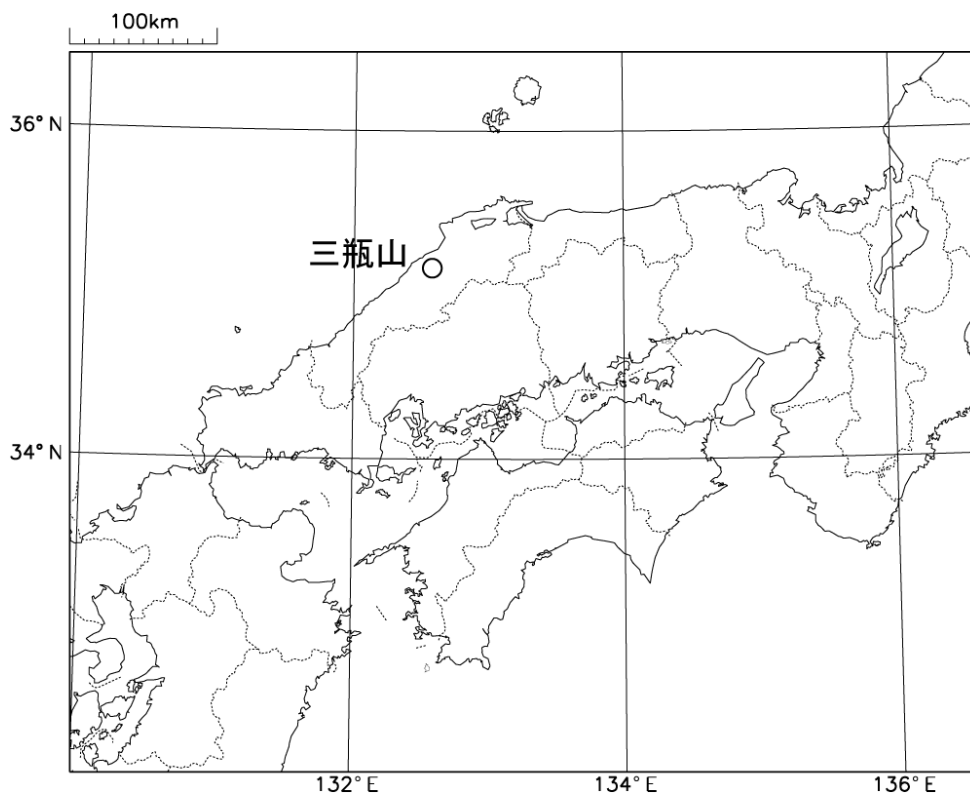
管内月間火山概況（令和2年12月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（12月31日現在）

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

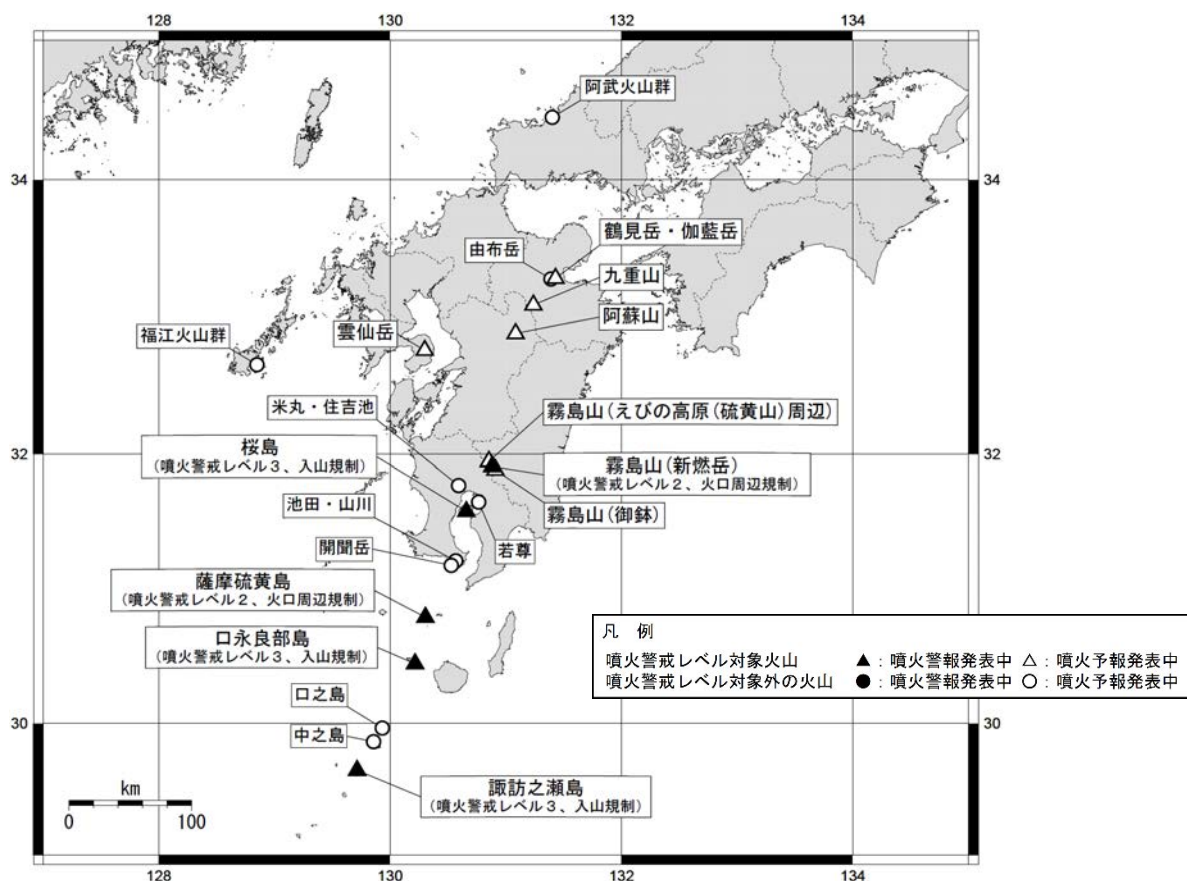
## ○ 九州地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和2年12月）

福岡管区気象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和2年12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島、諏訪之瀬島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は福岡管区気象台ホームページ（<https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>）や気象庁ホームページ（[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

霧島山（新燃岳）では、11日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。また、25日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

諏訪之瀬島では、28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

### つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

### くじゅうざん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2014年以降、硫黄山付近の噴気孔群地下の温度上昇を示唆する全磁力の変化がみられており、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

### あそざん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山性微動の振幅は小さい状態で経過し、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量はやや少ない状態で経過しています。

GNSS連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、7月頃からわずかな縮みの傾向がみられます。

火山活動は低下した状態で推移しています。

活火山であることから、火口内では土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等が実施している立入規制等に留意してください。

### うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2kmを震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

### きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は概ね少ない状態で経過していますが、5月頃から、地震回数がわずかに増加した状態が続いています。また、GNSS連続観測では、同時期から山体浅部の膨張を示すわずかな伸びが認められています。以上のことから、今後火山活動が活発化する可能性があります。

現在活発な噴気活動がみられている硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲、及び硫黄山火口内では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

### きりしまやま しんもえだけ 霧島山（新燃岳） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←11日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ、25日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）へ引上げ

新燃岳では、2019年11月頃から新燃岳火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しています。地震活動は2020年10月中旬から低下し、噴煙の状況及び地殻変動観測のデータにも火山活動の活発化を示す兆候が見られなかったため、12月11日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。その後、18日から新燃岳火口直下を震源とする地震が再び増加し、火山活動が高まった状態となったため、25日21時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

なお、GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは

2019年2月頃から停滞し、2019年7月頃から縮みが続いていましたが、2020年11月頃から停滞傾向となっています。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

きりしまやま おはち  
**霧島山（御鉢）** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

さくらじま  
**桜島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火活動が続いています。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目（南岳山頂火口より1,300mから1,700m）まで達しました。また、噴煙は最高で火口縁上3,500mまで上がりました。

噴火活動は緩やかに活発化の傾向を示しています。また、広域のGNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部で長期にわたり供給されたマグマが蓄積された状態が継続しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が多い状態が続いていることから、南岳山頂火口を中心に、噴火活動がさらに活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま  
**薩摩硫黄島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

薩摩硫黄島では、10月7日以降、噴火は観測されていません。

地震や微動の発生状況に特段の変化はありませんが、夜間に火映が観測され、時折噴煙が高くなるなど、長期的には熱活動が高まった状態が続いています。

火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

くちのえらぶじま  
**口永良部島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

口永良部島では、8月30日以降、噴火は観測されていません。

新岳火口付近の浅い所が震源と推定される火山性地震が増減しながら、やや多い状態が継続しています。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、概ね少ない状態となっています。

GNSS連続観測では、口永良部島地下の膨張を示唆する2019年10月頃からの島内の基線の伸びは、2020年5月頃から鈍化し、現在は停滞しています。

火山性地震が時々増加するなど、火山活動に高まりがみられています。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま  
**諏訪之瀬島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）] ←28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げ

おたけ  
御岳火口では、火山活動が活発化しています。

御岳火口では、21日から29日にかけて爆発が増加し、28日02時48分に発生した爆発では、弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から南東方向に約1.3kmまで達しました。このように火山活動が

## 令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

高まっていることから、28日02時56分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 沖縄地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和2年12月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
沖縄气象台地震火山課

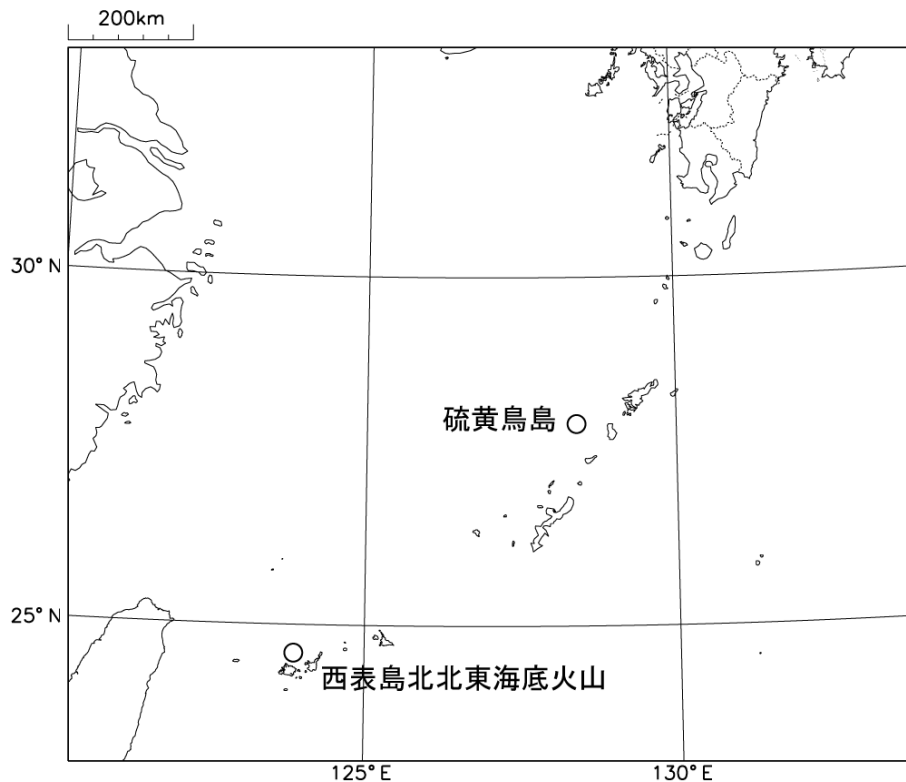
#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（12月31日現在）

##### 硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

##### 西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和2年12月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第115号～122号	4日、7日、11日、 14日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	噴火、火山性地震・微動、地殻変動等の火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。
		降灰予報（速報）	10日 04時19分 17日 20時14分 21日 20時39分 22日 21時35分 29日 16時23分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	10日 04時30分 17日 20時27分 21日 20時52分 22日 21時46分 29日 16時36分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第136号～143号	4日、7日、11日、 14日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	火山性地震、噴煙、地殻変動等の火山活動の状況。 現地調査による地熱域、火山ガス等の状況。
西之島	火口周辺警報 (入山危険)	噴火警報	18日 14時00分	山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、大きな噴石に警戒。
		火山現象に関する海上警報		半径0.9海里以内の周辺海域警戒。
草津白根山 (白根山(湯釜付近))	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第133号～140号	4日 16時00分 7日 16時15分 11日、14日、18日、 21日、25日、28日 16時00分	火山性地震、湯釜火口内の状況、地殻変動等の火山活動の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第69号～76号	4日 16時00分 7日 16時15分 11日、14日、18日、 21日、25日、28日 16時00分	火山性地震・微動、噴煙、地殻変動、火山ガス等の火山活動の状況。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第114号～115号	4日、7日 16時00分	火山性地震、噴煙、地殻変動、現地調査による火山ガスや地熱域の状況等の火山活動の状況。
		噴火予報	11日 11時00分	火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低下。
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	解説情報 第116号～117号	11日 11時10分 24日 11時00分	火山性地震、噴煙、地殻変動、現地調査による火山ガスや地熱域の状況等の火山活動の状況。
		解説情報（臨時） 第118号～119号	24日 17時30分 25日 16時00分	火口直下を震源とする火山性地震の増加。噴煙、地殻変動、現地調査による火山ガスや地熱域の状況等の火山活動の状況。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	火口周辺警報	25日 21時00分	火口から概ね2kmの範囲では、大きな噴石及び火砕流に警戒。
解説情報 第120号～123号		25日 21時10分 26日、27日、28日 16時00分	火山性地震が増加、もしくは概ね多い状態。噴煙、地殻変動、現地調査による火山ガスや地熱域の状況等の火山活動の状況。	
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第51号～54号	7日、14日、21日、 28日 16時00分	噴煙、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第49号～54号	4日、11日、18日 16時00分 22日 10時30分 23日、25日 16時00分	噴火の状況。 噴煙、火映、火山性地震・微動、地殻 変動等の火山活動の状況。
		解説情報（臨時） 第55号～56号	26日 11時00分 27日 16時00分	爆発回数の増加。噴煙、大きな噴石の 飛散の状況。
		降灰予報（速報）	10日 01時12分 13日 11時44分 13時16分	噴火発生から1時間以内に予想され る降灰量分布や小さな噴石の落下範 囲を予想。
		降灰予報（詳細）	10日 01時25分 13日 11時54分 13時25分	噴火発生から6時間先までに予想さ れる降灰量分布や降灰開始時刻を予 想。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	火口周辺警報	28日 02時56分	火口から概ね2kmの範囲では、大き な噴石に警戒。
		解説情報 第57号～60号	28日 04時00分 28日 16時25分 29日、30日 16時00分	爆発に伴う大きな噴石が約1.3kmま で飛散。噴煙の状況。上空からの観測 結果。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山、霧島山（新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。ただし、霧島山（新燃岳）の発表は11日08時までで一旦終了し、25日23時から再開している。

## ● 世界の主な地震

令和2年（2020年）12月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

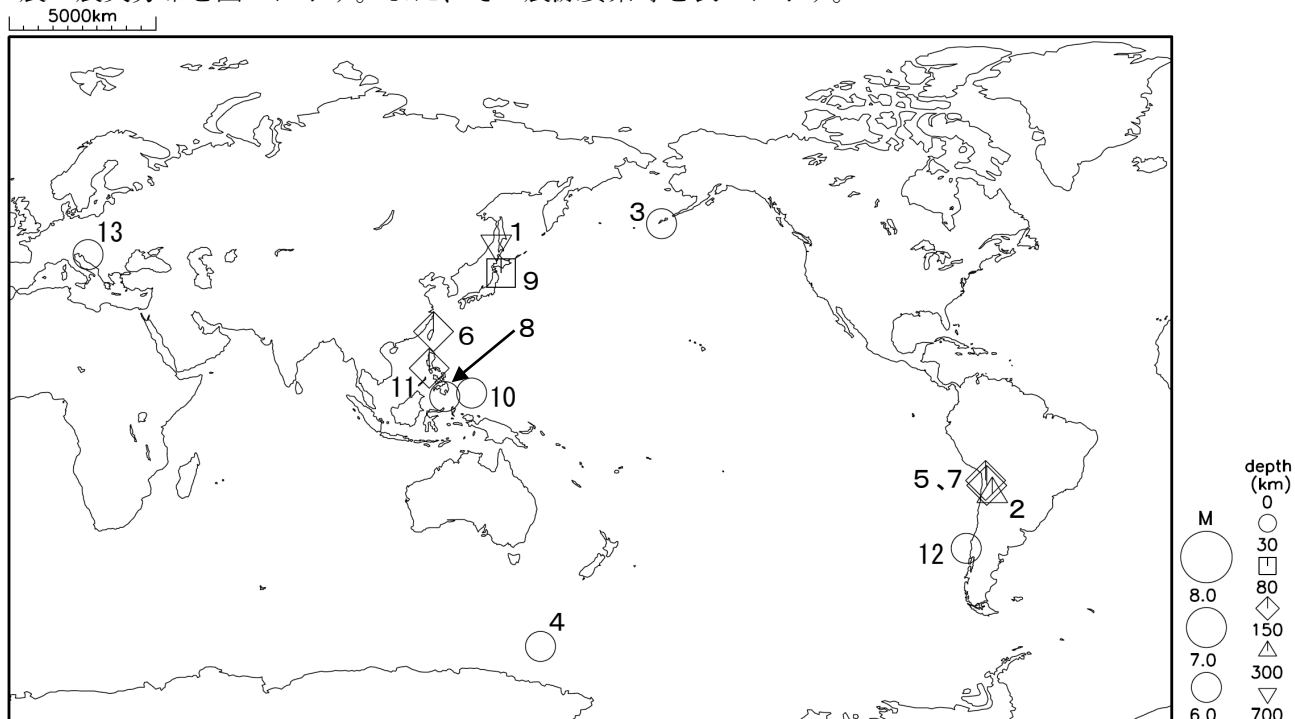


図1 令和2年（2020年）12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和2年（2020年）12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	01日07時54分	N48° 05.8′	E141° 10.8′	619		6.7	(6.4)	サハリン西方沖			
2	01日07時55分	S24° 19.9′	W 67° 01.2′	189			6.3	チリ-アルゼンチン国境			
3	02日01時22分	N52° 45.0′	W168° 13.8′	23			6.4	アリューシャン列島フォックス諸島			
4	02日05時52分	S61° 56.9′	E154° 44.0′	10			6.0	バレーニー諸島			
5	07日01時47分	S20° 21.9′	W 69° 03.9′	105			6.1	チリ北部			
6	10日22時19分	N24° 42.1′	E121° 58.1′	86		6.3	(6.2)	台湾付近			
7	15日00時20分	S21° 48.3′	W 68° 42.4′	114			6.0	チリ-ボリビア国境			
8	16日08時21分	N 5° 10.6′	E125° 25.4′	14			6.1	フィリピン諸島、ミンダナオ			
9	21日02時23分	N40° 46.9′	E142° 41.5′	43		6.5	(6.3)	青森県東方沖	負傷者1名		
10	24日03時11分	N 6° 15.2′	E133° 38.1′	11			6.1	ミクロネシア、カロリン諸島西部			
11	25日08時43分	N13° 49.1′	E120° 39.5′	109			6.3	フィリピン諸島、ミンドロ			○
12	28日06時39分	S39° 20.5′	W 74° 59.3′	10			6.7	チリ中部沖			
13	29日20時19分	N45° 25.3′	E 16° 15.3′	10			6.4	バルカン半島北西部	クロアチアで死者7人など		

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2021年1月6日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。

## ● 世界の主な火山活動

令和2年（2020年）12月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおり。



図 令和2年（2020年）12月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([http://www.volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、\*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 07 54	<b>サハリン西方沖</b> 北海道 3 猿払村浅茅野*=2.5 2 函館市新浜町*=2.3 豊富町西6条*=2.1 幌延町宮園町*=1.8 新冠町北星町*=1.8 釧路市黒金町*=1.8 浜頓別町クッチャロ*=1.7 天塩町川口*=1.6 浦河町潮見=1.5 宗谷枝幸町歌登東町*=1.5 釧路市音別町中園*=1.5 1 様似町栄町*=1.3 浦幌町桜町*=1.3 厚岸町真栄*=1.3 むかわ町穂別*=1.3 浦河町築地*=1.3 釧路市幸町=1.2 新ひだか町静内山手町=1.2 標茶町塘路*=1.2 根室市厚床*=1.1 新ひだか町静内御幸町*=1.1 白糠町西1条*=1.1 札幌手稲区前田*=1.0 十勝大樹町生花*=1.0 十勝大樹町東本通*=0.9 日高地方日高町門別*=0.9 上川中川町中川*=0.9 帯広市東6条*=0.9 札幌北区篠路*=0.9 宗谷枝幸町栄町*=0.8 別海町常盤=0.8 えりも町えりも岬*=0.8 帯広市東4条=0.8 釧路町別保*=0.8 浦河町野深=0.8 遠別町本町*=0.8 厚岸町尾幌=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.7 厚真町鹿沼=0.7 根室市落石東*=0.7 根室市瑠瑠瑠*=0.7 函館市泊町*=0.6 羽幌町南町*=0.6 別海町本別海*=0.6 砂川市西6条*=0.5 青森県 3 おいらせ町中下田*=2.9 階上町道仏*=2.7 八戸市南郷*=2.6 八戸市内丸*=2.5 2 おいらせ町上明堂*=2.4 青森南部町苫米地*=2.2 六戸町犬落瀬*=2.2 三沢市桜町*=2.1 五戸町古館=2.0 東北町上北南*=1.9 十和田市西二番町*=1.8 むつ市大畑町中島*=1.8 七戸町森ノ上*=1.7 六ヶ所村尾駸=1.7 むつ市金曲=1.7 十和田市西十二番町*=1.6 横浜町寺下*=1.6 青森市花園=1.6 野辺地町野辺地*=1.6 五戸町倉石中市*=1.5 横浜町林ノ脇*=1.5 七戸町七戸*=1.5 東通村砂子又沢内*=1.5 1 青森市中央*=1.4 藤崎町水木*=1.4 三戸町在府小路町*=1.4 東通村砂子又蒲谷地=1.3 つがる市稲垣町*=1.3 外ヶ浜町蟹田*=1.3 藤崎町西豊田*=1.3 深浦町岩崎*=1.2 青森市浪岡*=1.2 平川市猿賀*=1.2 東北町塔ノ沢山*=1.2 つがる市車力町*=1.2 青森南部町沖田面*=1.2 むつ市金谷*=1.2 黒石市市ノ町*=1.1 五所川原市敷島町*=1.1 田子町田子*=1.1 田舎館村田舎館*=1.1 むつ市川内町*=1.0 八戸市湊町=1.0 板柳町板柳*=0.9 新郷村戸来*=0.9 つがる市木造*=0.9 弘前市賀田*=0.9 平川市柏木町*=0.8 つがる市柿*=0.8 五所川原市金木町*=0.8 蓬田村蓬田*=0.8 大間町大間*=0.8 東通村白糠*=0.8 鶴田町鶴田*=0.8 六ヶ所村出戸=0.7 外ヶ浜町平館*=0.6 岩手県 2 普代村銅屋*=2.1 盛岡市藪川*=2.1 野田村野田*=2.0 久慈市川崎町=2.0 矢巾町南矢幅*=1.9 奥州市江刺*=1.9 久慈市枝成沢=1.8 八幡平市田頭*=1.7 久慈市長内町*=1.7 八幡平市野駄*=1.5 宮古市田老*=1.5 滝沢市鶴飼*=1.5 奥州市水沢佐倉河*=1.5 八幡平市大更=1.5 八幡平市叭田*=1.5 1 宮古市五月町*=1.4 盛岡市洪民*=1.4 軽米町軽米*=1.4 紫波町紫波中央駅前*=1.4 北上市相去町*=1.4 北上市柳原町=1.3 奥州市水沢大鐘町=1.3 二戸市福岡=1.2 二戸市石切所*=1.2 花巻市石鳥谷町*=1.2 岩手洋野町種市=1.1 遠野市青笹町*=1.1 一関市竹山町*=1.1 葛巻町葛巻元木=1.0 宮古市川井*=0.8 釜石市中妻町*=0.8 花巻市大迫町=0.8 宮古市区界*=0.7 盛岡市山王町=0.7 宮古市鎌ヶ崎=0.6 宮城県 2 登米市登米町*=2.0 涌谷町新町裏=1.8 登米市米山町*=1.6 宮城美里町木間塚*=1.6 大崎市古川旭*=1.6 石巻市前谷地*=1.6 松島町高城=1.6 登米市中田町=1.5 登米市迫町*=1.5 大崎市古川三日町=1.5 丸森町鳥屋*=1.5 石巻市大街道南*=1.5 石巻市桃生町*=1.5 1 登米市南方町*=1.4 大崎市松山*=1.4 栗原市一迫*=1.3 栗原市若柳*=1.2 宮城加美町中新田*=1.1 栗原市志波姫*=1.1 宮城美里町北浦*=1.1 大崎市田尻*=1.1 亶理町悠里*=1.1 岩沼市桜*=1.0 大河原町新南*=1.0 東松島市矢本*=1.0 栗原市築館*=1.0 大崎市鹿島台*=1.0 大崎市岩出山*=1.0 栗原市鶯沢*=1.0 角田市角田*=0.9 石巻市相野谷*=0.9 栗原市高清水*=0.8 栗原市金成*=0.8 利府町利府*=0.8 南三陸町志津川=0.7 宮城加美町小野田*=0.7 色麻町四竈*=0.7 大崎市三本木*=0.7 栗原市花山*=0.7 仙台太白区山田*=0.5 秋田県 2 井川町北川尻*=1.6 1 大館市比内町扇田*=1.3 潟上市天王*=1.2 にかほ市平沢*=1.2 大館市早口*=1.2 大仙市高梨*=1.2 男鹿市角間崎*=1.1 潟上市昭和久保*=1.1 能代市上町*=1.0 八郎潟町大道*=1.0 由利本荘市西目町沼田*=1.0 潟上市飯田川下虻川*=0.9 三種町鶴川*=0.9 三種町森岳*=0.9 秋田市山王=0.9 秋田市河辺和田*=0.9 横手市大雄*=0.9 能代市緑町=0.9 大館市桜町*=0.7 鹿角市花輪*=0.7 北秋田市新田目*=0.7 大仙市大曲花園町*=0.7 北秋田市米内沢*=0.6 由利本荘市岩城内道川*=0.6 羽後町西馬音内*=0.6 秋田美郷町土崎*=0.6 大仙市北長野*=0.6 大仙市太田町太田*=0.6 大瀧村中央*=0.6 北秋田市花園町=0.6 由利本荘市前郷*=0.5 能代市二ツ井町上台*=0.5 三種町鹿渡*=0.5 山形県 1 中山町長崎*=1.1 酒田市亀ヶ崎=1.0 村山市中央*=0.8 埼玉県 1 加須市大利根*=1.0	48° 05.8' N	141° 10.8' E	619km	M: 6.7
2	2 05 57	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市千蔵町*=1.3 1 石巻市桃生町*=0.7 南三陸町志津川=0.5	38° 27.4' N	141° 50.0' E	53km	M: 3.5

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
3	2 06 00	沖縄本島近海 沖縄県 2 渡名喜村渡名喜*=1.8	26° 23.3' N	127° 04.3' E	22km	M: 3.0
4	2 06 01	沖縄本島近海 沖縄県 1 渡名喜村渡名喜*=1.3	26° 22.8' N	127° 04.5' E	19km	M: 2.8
5	3 01 18	豊後水道 愛媛県 高知県 1 西予市宇和町*=1.3 愛南町船越*=0.9 宇和島市丸穂*=0.6 松野町松丸*=0.5 1 宿毛市桜町*=0.5	33° 11.2' N	132° 10.5' E	42km	M: 3.3
6	3 04 05	青森県東方沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏*=0.7 八戸市湊町=0.6 1 軽米町軽米*=0.5	40° 46.8' N	141° 32.9' E	78km	M: 3.1
7	3 13 00	三宅島近海 東京都 2 三宅村阿古*=1.5 1 三宅村神着=0.5	34° 05.0' N	139° 23.5' E	12km	M: 3.0
8	3 13 41	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市泉支所*=1.4 八代市東陽町*=0.9 氷川町島地*=0.9 八代市泉町=0.7	32° 33.1' N	130° 44.4' E	8km	M: 2.8
9	3 23 46	国後島付近 北海道 1 別海町常盤=0.6	43° 34.2' N	145° 29.8' E	129km	M: 3.6
10	4 00 20	三宅島近海 東京都 1 三宅村阿古*=0.5	34° 06.3' N	139° 24.2' E	10km	M: 2.7
11	4 11 16	留萌地方中北部 北海道 1 天塩町川口*=0.6	44° 49.6' N	141° 50.3' E	24km	M: 2.3
12	4 17 14	大阪府北部 大阪府 1 能勢町森上*=0.8	34° 57.2' N	135° 25.3' E	4km	M: 2.0
13	5 00 09	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.5	37° 04.7' N	141° 09.2' E	59km	M: 3.3
14	5 13 57	浦河沖 北海道 1 新冠町北星町*=1.2 浦河町潮見=1.1 恵庭市京町*=1.0 函館市新浜町*=1.0 浦河町築地*=1.0 札幌東区元町*=0.9 新ひだか町静内山手町=0.9 新ひだか町三石旭町*=0.9 浦河町野深=0.9 江別市緑町*=0.9 安平町追分柏が丘*=0.9 千歳市若草*=0.8 函館市川汲町*=0.8 札幌厚別区もみじ台*=0.8 安平町早来北進*=0.7 砂川市西6条*=0.7 登別市鉱山=0.6 函館市泊町*=0.6 室蘭市寿町*=0.6 登別市桜木町*=0.5 千歳市支笏湖温泉*=0.5 胆振伊達市大滝区本町*=0.5	41° 59.5' N	142° 33.4' E	62km	M: 4.2
15	5 14 59	十勝地方中部 北海道 2 釧路市黒金町*=1.8 1 釧路市幸町=1.4 標茶町塘路*=1.0 別海町本別海*=1.0 白糠町西1条*=0.8 根室市厚床*=0.8 根室市落石東*=0.8 十勝大樹町生花*=0.6 別海町常盤=0.5	43° 12.3' N	143° 46.4' E	107km	M: 3.8
16	5 16 58	茨城県沖 茨城県 1 神栖市溝口*=1.3 土浦市常名=1.1 鉾田市汲上*=1.1 神栖市波崎*=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 潮来市堀之内=0.6 千葉県 1 旭市南堀之内*=1.0 香取市仁良*=0.7 多古町多古=0.6 香取市佐原諏訪台*=0.5	35° 54.1' N	140° 48.1' E	41km	M: 3.7
17	5 20 39	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.5	37° 25.2' N	141° 20.1' E	28km	M: 3.3
18	5 22 36	長野県中部 長野県 1 松本市安曇*=0.5	36° 12.3' N	137° 39.6' E	4km	M: 2.4
19	6 00 14	岐阜県飛騨地方 岐阜県 2 高山市高根町*=1.8 郡上市明宝*=1.5 1 下呂市馬瀬*=1.4 高山市消防署*=1.2 下呂市萩原町*=1.2 下呂市小坂町*=1.0 高山市久々野町*=0.8 郡上市八幡町旭*=0.8 下呂市下呂小学校*=0.7 高山市丹生川町坊方*=0.6 高山市桐生町=0.5 飛騨市古川町*=0.5 下呂市森=0.5 中津川市加子母*=0.5 高山市一之宮町*=0.5 長野県 1 木曾町開田高原西野*=1.1	35° 56.7' N	137° 13.6' E	15km	M: 3.4
20	6 02 22	茨城県北部 茨城県 2 常陸太田市大中町*=1.9 高萩市安良川*=1.7 日立市十王町友部*=1.5 笠間市石井*=1.5 常陸大宮市山方*=1.5 常陸大宮市高部*=1.5 城里町小勝*=1.5 1 日立市助川小学校*=1.3 常陸太田市町田町*=1.2 土浦市常名=1.2 笠間市笠間*=1.1 常陸大宮市北町*=1.1 笠間市中央*=1.1 日立市役所*=1.0 常陸大宮市上小瀬*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 高萩市本町*=1.0 常陸太田市高柿町*=0.9 北茨城市中郷町*=0.9	36° 47.0' N	140° 34.9' E	9km	M: 3.7

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		水戸市栗崎町*0.8 水戸市内原町*0.8 城里町石塚*0.8 大子町池田*0.8 筑西市門井*0.8 かつみがうら市上土田*0.8 東海村東海*0.7 城里町阿波山*0.7 石岡市柿岡=0.7 取手市寺田*0.7 水戸市千波町*0.7 笠間市下郷*0.7 桜川市羽田*0.7 小美玉市上玉里*0.6 土浦市藤沢*0.6 常陸太田市町屋町=0.6 北茨城市磯原町*0.6 つくば市天王台*0.6 ひたちなか市南神敷台*0.6 ひたちなか市東石川*0.6 桜川市岩瀬*0.5 小美玉市堅倉*0.5 常総市水海道諏訪町*0.5 常陸大宮市中富町=0.5				
		福島県 1 矢祭町戸塚*0.8 白河市郭内=0.7 矢祭町東館*0.7 白河市新白河*0.6 いわき市錦町*0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5				
		栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6				
21	6 13 06	八丈島東方沖	33° 35.3' N	141° 09.2' E	63km	M: 5.0
		千葉県 1 館山市北条*1.0 南房総市上堀=0.9 館山市長須賀=0.9 鴨川市横渚*0.7 鴨川市八色=0.7				
		東京都 1 八丈町富士ランド*1.1 御蔵島村西川=0.9 八丈町三根=0.8 三宅村坪田=0.8 三宅村神着=0.7 新島村大原=0.6 東京千代田区大手町=0.6				
		神奈川県 1 横浜中区山手町=0.7 湯河原町中央=0.5 横須賀市光の丘=0.5				
		静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.8				
22	6 14 50	青森県東方沖	40° 54.4' N	142° 06.6' E	55km	M: 3.2
		青森県 1 階上町道仏*0.6				
23	7 01 06	茨城県南部	35° 56.4' N	140° 06.9' E	63km	M: 3.5
		茨城県 1 筑西市門井*1.0 土浦市藤沢*0.8 坂東市岩井=0.7 土浦市常名=0.7 石岡市柿岡=0.7 つくば市小茎*0.7 取手市寺田*0.6 坂東市山*0.6 笠間市石井*0.6 城里町小勝*0.5				
		栃木県 1 下野市笹原*1.0 栃木市旭町=1.0 足利市大正町*0.8 佐野市高砂町*0.7 宇都宮市明保野町=0.6 栃木市岩舟町静*0.5				
		群馬県 1 大泉町日の出*1.1 邑楽町中野*0.9 板倉町板倉=0.8 渋川市赤城町*0.6				
		埼玉県 1 久喜市下早見=0.8 宮代町笠原*0.8 加須市北川辺*0.7 幸手市東*0.7 さいたま宮区大門*0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 さいたま北区宮原*0.6 春日部市粕壁*0.6 春日部市金崎*0.6 春日部市谷原新田*0.6 吉川市きよみ野*0.5 上尾市本町*0.5 加須市騎西*0.5				
		千葉県 1 野田市鶴奉*1.0				
		東京都 1 小平市小川町*1.3 調布市西つつじヶ丘*0.7 東京千代田区大手町=0.6 東京千代田区富士見*0.5 東京渋谷区本町*0.5				
		神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺*0.8				
24	7 15 03	栃木県北部	36° 37.3' N	139° 29.9' E	4km	M: 2.6
		栃木県 1 日光市足尾町中才*1.0				
25	7 19 27	茨城県南部	36° 02.5' N	140° 05.4' E	63km	M: 3.8
		茨城県 2 坂東市馬立*1.6 土浦市常名=1.5 つくば市小茎*1.5 城里町小勝*1.5				
		1 取手市寺田*1.4 筑西市門井*1.4 桜川市真壁*1.3 茨城古河市下大野*1.2 かつみがうら市上土田*1.2 桜川市岩瀬*1.2 笠間市石井*1.2 坂東市役所*1.2 石岡市柿岡=1.1 石岡市若宮*1.1 笠間市笠間*1.1 笠間市下郷*1.1 水戸市内原町*1.0 取手市井野*1.0 境町旭町*1.0 下妻市本城町*1.0 城里町石塚*0.9 小美玉市小川*0.9 土浦市田中*0.9 桜川市羽田*0.9 つくばみらい市福田*0.9 石岡市石岡*0.9 筑西市舟生=0.9 土浦市藤沢*0.9 坂東市山*0.8 常陸大宮市北町*0.8 稲敷市江戸崎甲*0.8 小美玉市上玉里*0.8 筑西市海老ヶ島*0.7 常陸大宮市野口*0.7 つくば市天王台*0.7 つくば市研究学園*0.7 常陸大宮市上小瀬*0.7 常総市新石下*0.7 常総市水海道諏訪町*0.7 坂東市岩井=0.7 かつみがうら市大和田*0.6 笠間市中央*0.6 小美玉市堅倉*0.6 牛久市中央*0.6 守谷市大柏*0.6 利根町布川=0.5 石岡市八郷*0.5 五霞町小福田*0.5				
		栃木県 2 宇都宮市明保野町=1.5 栃木市旭町=1.5				
		1 下野市笹原*1.3 栃木市大平町富田*1.2 栃木市岩舟町静*1.2 真岡市荒町*1.2 鹿沼市晃望台*1.1 真岡市田町*1.1 足利市大正町*1.1 下野市田中*1.0 鹿沼市口栗野*1.0 宇都宮市中里町*0.9 佐野市葛生東*0.8 佐野市高砂町*0.8 日光市足尾町中才*0.8 小山市神鳥谷*0.8 小山市中央町*0.8 鹿沼市今宮町*0.7 芳賀町祖母井*0.7 栃木市西方町本城*0.6 茂木町茂木*0.5 日光市足尾町通洞*0.5				
		群馬県 1 板倉町板倉=0.9 邑楽町中野*0.9 館林市美園町*0.8 桐生市黒保根町*0.6 桐生市新里町*0.6 渋川市赤城町*0.6 千代田町赤岩*0.6 桐生市元宿町*0.5				
		埼玉県 1 春日部市粕壁*1.2 宮代町笠原*1.1 加須市騎西*0.9 東松山市松葉町*0.8 春日部市金崎*0.8 久喜市下早見=0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 加須市大利根*0.6 羽生市東*0.6 上尾市本町*0.6 白岡市千駄野*0.6 さいたま宮区大門*0.5				
		千葉県 1 野田市鶴奉*1.0 柏市旭町=0.8 柏市柏*0.8 野田市東宝珠花*0.6 柏市大島田*0.6 印西市大森*0.6 白井市復*0.6 八千代市大和田新田*0.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.5				
26	7 22 42	茨城県沖	36° 27.9' N	141° 06.0' E	40km	M: 3.6
		茨城県 2 日立市助川小学校*2.0				
		1 日立市役所*1.3 高萩市安良川*1.3 水戸市栗崎町*1.2 笠間市石井*1.1 常陸大宮市山方*1.1 城里町小勝*1.1 常陸大宮市野口*1.0 大子町池田*1.0 高萩市本町*0.9 東海村東海*0.9 常陸太田市町屋町=0.8 水戸市千波町*0.8 城里町石塚*0.8 水戸市内原町*0.8 常陸大宮市上小瀬*0.7 常陸大宮市北町*0.6 笠間市笠間*0.6				
		福島県 1 白河市新白河*0.6				
27	8 02 57	留萌地方南部	44° 04.2' N	141° 51.4' E	12km	M: 1.4
		北海道 1 小平町達布*0.7				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
28	8 16 12	茨城県北部 茨城県 1 高萩市安良川*0.5	36° 41.9' N	140° 39.2' E	3km	M: 2.4
29	8 17 49	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*1.3	36° 42.1' N	140° 34.9' E	10km	M: 2.9
30	8 20 13	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津*0.9	34° 08.7' N	135° 07.6' E	7km	M: 2.6
31	9 00 51	秋田県内陸北部 秋田県 1 能代市二ツ井町上台*1.4 北秋田市新田目*1.4 北秋田市米内沢*0.8 北秋田市花園町=0.7 仙北市西木町上桧木内*0.7 北秋田市阿仁水無*0.5	40° 11.9' N	140° 17.4' E	15km	M: 2.8
32	9 16 40	青森県東方沖 青森県 1 東通村砂子又沢内*1.0 階上町道仏*0.7	41° 35.0' N	142° 05.9' E	54km	M: 3.6
33	10 22 19	台湾付近 沖縄県 2 与那国町久部良=2.1 与那国町役場*2.1 竹富町船浮=1.7 与那国町祖納=1.6 竹富町大原=1.5 石垣市新栄町*1.5 1 石垣市美崎町*1.4 竹富町黒島=1.4 石垣市登野城=1.1 竹富町波照間=1.1 竹富町上原*1.0 石垣市平久保=0.9 石垣市新川=0.6 多良間村塩川=0.5	24° 42.1' N	121° 58.1' E	86km	M: 6.3
34	11 00 08	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*0.7 八戸市内丸*0.5	40° 17.2' N	142° 14.6' E	44km	M: 3.5
35	11 00 16	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市一番丁*0.7	34° 13.3' N	135° 06.3' E	9km	M: 2.2
36	11 03 15	台湾付近 沖縄県 1 竹富町船浮=0.8	24° 28.7' N	121° 58.9' E	67km	M: 4.9
<b>37</b>	<b>11 08 27</b>	<b>鹿児島県薩摩地方</b> 熊本県 3 水俣市陣内*3.0 水俣市牧ノ内*2.5 2 芦北町芦北=2.2 津奈木町小津奈木*1.7 1 上天草市大矢野町=1.4 天草市有明町*1.4 天草市牛深町=1.3 天草市河浦町*1.3 球磨村渡*1.3 八代市平山新町=1.2 天草市倉岳町*1.2 上天草市龍ヶ岳町*1.1 天草市御所浦町*1.0 天草市天草町*1.0 熊本美里町永富*1.0 上天草市松島町*0.9 上天草市姫戸町*0.9 天草市栖本町*0.8 天草市新和町*0.7 芦北町田浦町*0.7 鹿児島県 3 長島町鷹巣*2.8 2 鹿児島出水市野田町*2.1 長島町獅子島*2.1 長島町指江*2.0 鹿児島出水市緑町*1.8 伊佐市大口鳥巣*1.8 鹿児島出水市高尾野町*1.7 伊佐市大口山野=1.7 阿久根市鶴見町*1.5 伊佐市菱刈前目*1.5 1 薩摩川内市東郷町*1.2 さつま町神子*1.2 鹿児島出水市桂島*1.0 阿久根市赤瀬川=0.9 薩摩川内市中郷=0.9 薩摩川内市入来町*0.9 湧水町吉松*0.9 薩摩川内市樋脇町*0.5 さつま町宮之城保健センタ*0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.9	<b>32° 11.7' N</b>	<b>130° 19.2' E</b>	<b>11km</b>	<b>M: 3.8</b>
38	11 18 48	宮古島近海 沖縄県 2 宮古島市下地*2.0 宮古島市伊良部前里添=1.8 宮古島市城辺福北=1.8 宮古島市城辺福西*1.7 宮古島市上野支所*1.5 1 石垣市平久保=1.3 宮古島市平良下里=1.2 宮古島市平良狩俣*1.2 宮古島市平良西里*1.2 多良間村仲筋*1.2 宮古島市上野新里=1.1 多良間村塩川=1.0 石垣市新栄町*1.0 宮古島市平良池間=0.9 石垣市登野城=0.8 竹富町上原*0.8 竹富町船浮=0.7 竹富町黒島=0.7 石垣市伊原間*0.5	24° 16.1' N	125° 14.7' E	41km	M: 5.2
39	11 21 58	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市下地*1.3 宮古島市城辺福西*0.9 宮古島市伊良部前里添=0.9 宮古島市城辺福北=0.8	24° 17.8' N	125° 12.3' E	40km	M: 4.3
40	12 02 00	福島県会津 福島県 2 北塩原村北山*1.5 1 喜多方市御清水*1.4 喜多方市松山町*0.6 喜多方市熱塩加納町*0.6 磐梯町磐梯*0.6 山形県 1 飯豊町上原*0.6	37° 42.0' N	140° 00.3' E	6km	M: 3.2
41	12 03 24	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市松橋町=1.9 宇城市不知火町*1.7 熊本西区春日=1.6 宇土市浦田町*1.5 1 宇城市豊野町*1.2 嘉島町上島*1.0 熊本南区富合町*1.0 熊本東区佐土原*0.6 氷川町島地*0.5 熊本中央区大江*0.5	32° 41.6' N	130° 41.9' E	12km	M: 2.8
<b>42</b>	<b>12 16 18</b>	<b>岩手県沖</b> 青森県 5弱 階上町道仏*4.9 4 八戸市湊町=4.0 三戸町在府小路町*3.7 青森南部町苔米地*3.6 八戸市南郷*3.6 五戸町古館=3.6 八戸市内丸*3.5	<b>40° 05.6' N</b>	<b>142° 06.5' E</b>	<b>48km</b>	<b>M: 5.6</b>

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>3 おいらせ町中下田*3.4 三沢市桜町*3.2 東通村砂子又沢内*3.2 野辺地町田狭沢*3.1 東北町上北南*3.0 五戸町倉石中市*3.0 青森南部町沖田面*3.0 おいらせ町上明堂*2.8 野辺地町野辺地*2.7 七戸町森ノ上*2.7 六戸町大落瀬*2.7 八戸市島守=2.7 むつ市大畑町中島*2.7 七戸町七戸*2.6 東通村砂子又蒲谷地=2.6 平内町小湊=2.5</p> <p>2 外ヶ浜町蟹田*2.4 十和田市西二番町*2.4 横浜町林ノ脇*2.4 横浜町寺下*2.4 田子町田子*2.4 東通村白糠*2.4 東北町塔ノ沢山*2.3 六ヶ所村尾駈=2.3 むつ市金曲=2.3 むつ市金谷*2.3 むつ市川内町*2.2 佐井村長後*2.2 新郷村戸来*2.1 十和田市西十二番町*2.1 六ヶ所村出戸=2.0 青森市花園=1.9 平内町東田沢*1.8 むつ市脇野沢*1.6 青森市中央*1.6 蓬田村蓬田*1.6 東通村尻屋*1.5 藤崎町水木*1.5 田舎館村田舎館*1.5</p> <p>1 つがる市稲垣町*1.4 今別町今別*1.3 中泊町中里*1.3 佐井村佐井*1.3 青森市浪岡*1.3 五所川原市金木町*1.3 七戸町北天間館=1.2 むつ市大畑町奥葉研=1.2 五所川原市敷島町*1.2 つがる市木造*1.2 つがる市柏*1.2 つがる市車力町*1.2 外ヶ浜町平館*1.2 藤崎町西豊田*1.2 平川市猿賀*1.2 黒石市市ノ町*1.1 五所川原市相内*1.1 大間町大間*1.1 風間浦村易国間*1.1 鶴田町鶴田*1.1 つがる市森田町*1.0 平川市柏木町*1.0 板柳町板柳*1.0 弘前市弥生=0.9 平川市碓ヶ関*0.8 外ヶ浜町三厩*0.8 五所川原市太田=0.8 弘前市賀田*0.8 弘前市和田町=0.7 鱒ヶ沢町本町=0.7 大鰐町大鰐*0.7</p> <p>4 軽米町軽米*4.2 盛岡市洪民*3.9</p> <p>3 久慈市川崎町=3.4 普代村銅屋*3.4 盛岡市薮川*3.4 野田村野田*3.3 久慈市枝成沢=3.3 宮古市川井*3.2 一戸町高善寺*3.2 八幡平市田頭*3.2 九戸村伊保内*3.2 二戸市石切所*3.1 宮古市田老*3.1 久慈市長内町*3.1 二戸市浄法寺町*3.0 宮古市茂市*3.0 宮古市区界*2.9 山田町大沢*2.9 岩手洋野町種市=2.9 二戸市福岡=2.8 久慈市山形町*2.8 山田町八幡町=2.8 岩手洋野町大野*2.8 田野畑村田野畑=2.8 紫波町紫波中央駅前*2.8 岩泉町大川*2.7 宮古市五月町*2.7 葛巻町葛巻元木=2.6 葛巻町消防分署*2.6 盛岡市馬場町*2.6 八幡平市大更=2.6 矢巾町南矢幅*2.6 宮古市長沢=2.6 滝沢市鶴飼*2.6 遠野市宮守町*2.6 岩泉町岩泉*2.5 宮古市鎌ヶ崎=2.5 釜石市中妻町*2.5 遠野市青笹町*2.5 盛岡市山王町=2.5 一関市千厩町*2.5</p> <p>2 住田町世田米*2.4 花巻市東和町*2.4 一関市藤沢町*2.4 奥州市胆沢*2.4 田野畑村役場*2.3 葛巻町役場*2.3 岩手町五日市*2.3 花巻市大迫町=2.3 花巻市石鳥谷町*2.3 花巻市大迫総合支所*2.3 大船渡市大船渡町=2.2 北上市相去町*2.2 一関市市根町*2.2 奥州市江刺*2.2 八幡平市野駄*2.2 雫石町千刈田=2.1 奥州市前沢*2.1 釜石市只越町=2.1 金ヶ崎町西根*2.0 平泉町平泉*2.0 八幡平市叭田*2.0 一関市東山町*2.0 北上市柳原町=1.9 一関市大東町=1.9 雫石町西根上駒木野=1.9 花巻市材木町*1.9 奥州市馬場町=1.9 西和賀町沢内川舟*1.8 奥州市衣川*1.8 奥州市水沢佐倉河*1.8 大船渡市猪川町=1.7 陸前高田市高田町*1.6 一関市花泉町*1.6 大槌町小鏡*1.5</p> <p>1 大船渡市盛町*1.4 一関市竹山町*1.4 西和賀町沢内太田*1.3 西和賀町川尻*1.1 一関市川崎町*1.0</p>	岩手県			
		<p>3 函館市泊町*2.6</p> <p>2 函館市新浜町*2.3 様似町栄町*2.2 新冠町北星町*2.2 安平町早来北進*2.1 南幌町栄町*2.0 浦幌町桜町*2.0 長沼町中央*2.0 新ひだか町静内山手町=1.9 新篠津村第4 7線*1.9 木古内町木古内*1.9 千歳市若草*1.9 函館市日ノ浜町*1.8 厚真町鹿沼=1.8 厚真町京町*1.7 千歳市北栄=1.7 新千歳空港=1.7 室蘭市寿町*1.7 札幌東区元町*1.7 浦河町築地*1.6 むかわ町穂別*1.6 知内町重内*1.6 十勝大樹町東本通*1.6 函館市大森町*1.6 浦河町潮見=1.6 日高地方日高町門別*1.5 恵庭市京町*1.5 幕別町忠類錦町*1.5 苫小牧市末広町=1.5 新ひだか町静内御幸町*1.5 新ひだか町三石旭町*1.5 江別市緑町*1.5</p> <p>1 函館市川汲町*1.4 苫小牧市旭町*1.4 渡島北斗市中央*1.3 札幌清田区平岡*1.3 平取町振内*1.3 浦河町野深=1.3 えりも町えりも岬*1.3 帯広市東4条=1.3 音更町元町*1.3 千歳市支笏湖温泉*1.2 厚沢部町新町*1.2 帯広市東6条*1.2 胆振伊達市大滝区本町*1.2 十勝清水町南4条=1.2 壮瞥町滝之町*1.2 函館市美原=1.2 安平町追分柏が丘*1.2 札幌北区篠路*1.2 七飯町桜町=1.2 札幌厚別区もみじ台*1.1 三笠市幸町*1.1 栗山町松風*1.1 鹿追町東町*1.1 新得町2条*1.1 札幌市稲区前田*1.1 札幌北区太平*1.1 札幌北区新琴似*1.1 福島町福島*1.1 白糠町西1条*1.1 胆振伊達市梅本=1.0 七飯町本町*1.0 岩見沢市鳩が丘*1.0 洞爺湖町栄町*1.0 白老町大町=0.9 札幌白石区北郷*0.9 岩見沢市5条=0.9 広尾町並木通=0.9 標茶町塘路*0.9 登別市桜木町*0.9 別海町常盤=0.9 渡島森町上台町*0.8 十勝大樹町生花*0.8 月形町山公園=0.8 新ひだか町静内御園=0.8 函館市尾村部町=0.8 当別町白樺*0.8 別海町本別海*0.8 根室市瑤瑤瑠*0.8 江別市高砂町=0.8 夕張市若菜=0.8 札幌南区石山*0.8 石狩市花川=0.8 鹿部町宮浜*0.8 豊浦町大岸*0.7 平取町本町*0.7 厚沢部町木間内*0.7 土幌町土幌*0.7 白老町緑丘*0.7 本別町北2丁目=0.7 根室市落石東*0.7 本別町向陽町*0.7 二セコ町中央通*0.6 由仁町新光*0.6 渡島森町御幸町=0.6 弟子屈町弟子屈*0.6 芦別市旭町=0.5 釧路市幸町=0.5 小樽市勝納町=0.5 広尾町白樺通=0.5</p> <p>2 石巻市桃生町*2.3 気仙沼市赤岩=2.2 気仙沼市笹が陣*2.0 気仙沼市唐桑町*2.0 涌谷町新町裏=2.0 栗原市栗駒=2.0 南三陸町志津川=2.0 登米市米山町*1.9 登米市一迫*1.8 登米市中田町=1.8 登米市南方町*1.8 登米市豊里町*1.7 登米市登米町*1.7 大崎市古川三日町=1.7 大崎市古川旭*1.7 大崎市市尻*1.7 栗原市若柳*1.7 登米市東和町*1.7 栗原市築館*1.6 大崎市松山*1.6 栗原市志波姫*1.6 大崎市鹿島台*1.5 石巻市大街道南*1.5 石巻市相野谷*1.5 石巻市前谷地*1.5 宮城美里町木間塚*1.5</p> <p>1 岩沼市桜*1.4 仙台青葉区作並*1.4 東松島市矢本*1.4 松島町高城=1.4 宮城加美町中新田*1.3 栗原市高清水*1.3 名取市増田*1.3 石巻市北上町*1.3 色麻町四籠*1.2 栗原市鶯沢*1.2 登米市石越町*1.2 栗原市金成*1.1 南三陸町歌津*1.1 丸森町島屋*1.1 石巻市泉町=1.1 大衡村大衡*1.1 気仙沼市本吉町西川内=1.1 栗原市花山*1.1 栗原市瀬峰*1.1 角田市角田*1.0 蔵王町円田*1.0 大河原町新南*1.0 互理町悠里*1.0 利府町利府*1.0 気仙沼市本吉町津谷*1.0 大崎市古川大崎=1.0 登米市津山町*0.9 仙台宮城野区苦竹*0.9 宮城加美町小野田*0.9 東松島市小野*0.9 大崎市鳴子*0.9 大郷町粕川*0.9</p>	北海道			
		<p>1 岩沼市桜*1.4 仙台青葉区作並*1.4 東松島市矢本*1.4 松島町高城=1.4 宮城加美町中新田*1.3 栗原市高清水*1.3 名取市増田*1.3 石巻市北上町*1.3 色麻町四籠*1.2 栗原市鶯沢*1.2 登米市石越町*1.2 栗原市金成*1.1 南三陸町歌津*1.1 丸森町島屋*1.1 石巻市泉町=1.1 大衡村大衡*1.1 気仙沼市本吉町西川内=1.1 栗原市花山*1.1 栗原市瀬峰*1.1 角田市角田*1.0 蔵王町円田*1.0 大河原町新南*1.0 互理町悠里*1.0 利府町利府*1.0 気仙沼市本吉町津谷*1.0 大崎市古川大崎=1.0 登米市津山町*0.9 仙台宮城野区苦竹*0.9 宮城加美町小野田*0.9 東松島市小野*0.9 大崎市鳴子*0.9 大郷町粕川*0.9</p>	宮城県			

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮城川崎町前川*0.9 大崎市岩出山*0.8 山元町浅生原*0.8 仙台宮城野区五輪=0.7 大崎市三本木*0.7 仙台若林区遠見塚*0.7 仙台青葉区大倉=0.6 秋田県 2 小坂町小坂砂森*1.9 三種町森岳*1.8 北秋田市新田目*1.8 大館市桜町*1.7 北秋田市花園町=1.7 大館市比内町扇田*1.6 大館市早口*1.6 仙北市田沢湖生保内上清水*1.6 鹿角市花輪*1.5 横手市大雄*1.5 大仙市高梨*1.5 1 能代市二ツ井町上台*1.4 北秋田市米内沢*1.4 井川町北川尻*1.3 小阿仁村小沢田*1.3 大仙市刈和野*1.3 由利本荘市前郷*1.2 大館市比内町味噌内=1.2 羽後町西馬音内*1.2 大仙市大曲花園町*1.2 仙北市角館町小勝田*1.2 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*1.2 藤里町藤琴*1.1 秋田市河辺和田*1.1 横手市雄物川町今宿=1.1 秋田美郷町六郷東根=1.1 秋田市雄和新波*1.0 横手市中央町*1.0 大仙市北長野*1.0 八郎潟町大道*1.0 由利本荘市西目町沼田*0.9 にかほ市平沢*0.9 横手市大森町*0.9 横手市十文字町*0.9 湯沢市沖鶴=0.9 東成瀬村田子内*0.9 秋田美郷町土崎*0.9 能代市上町*0.9 仙北市西木町上桧木内*0.9 仙北市西木町上荒井*0.9 三種町鶴川*0.9 横手市平鹿町浅舞*0.8 湯沢市寺沢*0.8 能代市緑町=0.8 能代市常盤山谷=0.8 五城目町西磯ノ目=0.8 大仙市太田町太田*0.8 湯上市昭和久保*0.8 秋田市雄和女米木=0.8 由利本荘市石脇=0.8 大仙市南外*0.7 仙北市角館町中菅沢=0.7 横手市増田町増田*0.7 東成瀬村椿川*0.7 由利本荘市島海町伏見*0.6 湯沢市川連町*0.6 横手市安田柳堤地内*0.5 山形県 1 中山町長崎*1.2 酒田市飛鳥*1.1 酒田市山田*0.9 酒田市亀ヶ崎=0.8 上山市河崎*0.7 白鷹町荒砥*0.7 河北町谷地=0.6 福島県 1 田村市滝根町*1.1 大熊町大川原*0.8 浪江町幾世橋=0.6 郡山市朝日=0.5				
43	12 20 26	岩手県沖 青森県	40° 05.5' N	142° 06.6' E	47km	M: 3.2
		1 階上町道仏*1.0				
44	12 22 27	茨城県南部 茨城県 栃木県	36° 11.4' N	140° 01.9' E	51km	M: 2.9
		1 笠間市石井*0.5 筑西市門井*0.5 1 宇都宮市明保野町=0.8 宇都宮市中里町*0.7				
45	12 23 10	根室半島南東沖 北海道	43° 07.9' N	146° 50.7' E	62km	M: 4.0
		1 根室市落石東*0.5				
46	13 08 49	山梨県中・西部 栃木県	35° 34.2' N	138° 47.2' E	180km	M: 4.0
		1 宇都宮市明保野町=0.9				
47	13 22 39	五島列島近海 長崎県	32° 46.6' N	129° 47.9' E	8km	M: 2.5
		1 長崎市元町*1.1				
48	14 07 34	静岡県伊豆地方 静岡県	35° 04.2' N	139° 04.1' E	2km	M: 2.3
		2 熱海市網代=2.4				
49	14 11 06	長野県南部 長野県	35° 54.1' N	137° 36.7' E	5km	M: 2.2
		1 木曾町開田高原西野*0.8				
50	14 11 56	伊豆半島東方沖 静岡県 神奈川県	35° 04.1' N	139° 05.0' E	5km	M: 2.7
		2 熱海市網代=2.0 1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5 1 湯河原町中央=0.9				
51	14 11 57	伊豆半島東方沖 静岡県	35° 03.9' N	139° 05.0' E	4km	M: 2.0
		2 熱海市網代=1.5				
52	14 12 05	伊豆半島東方沖 静岡県	35° 03.2' N	139° 05.6' E	2km	M: 1.8
		1 熱海市網代=1.1				
53	14 19 02	静岡県伊豆地方 静岡県	35° 03.8' N	139° 04.7' E	2km	M: 1.9
		1 熱海市網代=0.8				
54	15 04 44	徳島県南部 徳島県	33° 41.0' N	134° 19.5' E	10km	M: 2.9
		1 牟岐町中村*1.1 那賀町和食*0.9				
55	15 20 25	新島・神津島近海 東京都	34° 29.2' N	139° 18.5' E	11km	M: 2.9
		1 東京利島村東山=1.0				
56	16 00 35	三陸沖 岩手県 青森県 宮城県	39° 13.9' N	143° 55.9' E	53km	M: 4.8
		2 盛岡市藪川*1.7 1 住田町世田米*1.1 八幡平市田頭*1.0 盛岡市渋民*0.9 釜石市中妻町*0.9 一関市室根町*0.9 軽米町軽米*0.8 宮古市区界*0.8 宮古市嶽ヶ崎=0.7 宮古市田老*0.7 遠野市青笹町*0.7 山田町大沢*0.7 一関市千厩町*0.6 釜石市只越町=0.5 花巻市大迫町=0.5 1 階上町道仏*1.4 八戸市湊町=1.0 青森南部町苔米地*0.9 八戸市南郷*0.7 三戸町在府小路町*0.7 五戸町古館=0.7 おひらせ町中下田*0.6 八戸市内丸*0.6 1 岩沼市桜*0.6				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
57	16 02 51	茨城県沖 茨城県	36° 36.5' N	141° 00.9' E	45km	M: 3.4 1 日立市助川小学校*=1.2 東海村東海*=1.0 高萩市安良川*=0.7 水戸市栗崎町*=0.5
58	16 10 28	釧路沖 北海道	42° 41.4' N	144° 12.0' E	66km	M: 5.0 3 十勝大樹町生花*=2.9 釧路市音別町中園*=2.9 白糠町西1条*=2.9 釧路市黒金町*=2.7 釧路市阿寒町中央*=2.6 2 釧路市幸町=2.4 浦幌町桜町*=2.3 十勝大樹町東本通*=2.3 幕別町忠類錦町*=2.3 十勝池田町西1条*=2.2 様似町栄町*=2.2 別海町常盤=2.2 釧路市音別町尺別=2.1 別海町西春別*=2.0 新冠町北星町*=1.9 浜中町茶内*=1.9 標茶町塘路*=1.9 鶴居村鶴居東*=1.9 標津町北2条*=1.9 弟子屈町弟子屈*=1.9 幕別町本町*=1.9 根室市落石東*=1.9 浦河町潮見=1.8 釧路町別保*=1.8 厚岸町尾幌=1.8 足寄町南1条*=1.8 別海町本別海*=1.8 更別村更別*=1.8 新得町2条*=1.7 根室市厚床*=1.7 本別町向陽町*=1.7 中標津町丸山*=1.6 幕別町忠類明和=1.6 豊頃町茂岩本町*=1.6 浜中町湯沸=1.6 本別町北2丁目=1.6 浦河町築地*=1.6 えりも町目黒*=1.6 帯広市東4条=1.5 十勝清水町南4条=1.5 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.5 広尾町並木通=1.5 中標津町養老牛=1.5 中札内村東2条*=1.5 根室市瑤瑤瑠*=1.5 1 函館市新浜町*=1.4 安平町早来北進*=1.4 新ひだか町静内山手町=1.4 帯広市東6条*=1.4 弟子屈町美里=1.4 標茶町川上*=1.4 鹿追町東町*=1.3 むかわ町徳別*=1.3 厚真町京町*=1.2 足寄町上螺湾=1.2 千歳市支笏湖温泉*=1.2 広尾町白樺通=1.2 新ひだか町静内御幸町*=1.2 厚岸町真栄*=1.2 浦河町野深=1.2 根室市牧の内*=1.1 美幌町東3条=1.0 陸別町陸別*=1.0 平取町振内*=1.0 音更町元町*=1.0 えりも町えりも岬*=1.0 白老町大町=1.0 新ひだか町三石旭町*=0.9 札幌東区元町*=0.9 日高地方日高町門別*=0.8 苫小牧市末広町=0.8 南富良野町役場*=0.7 新千歳空港=0.7 斜里町ウトロ香川*=0.7 弟子屈町サワラチサップ*=0.6 北見市留辺蘂町栄町*=0.6 新ひだか町静内御園=0.5 胆振伊達市大滝区本町*=0.5 標津町古多糠=0.5 羅臼町緑町*=0.5 土幌町土幌*=0.5 青森県 1 八戸市南郷*=1.2 東北町上北南*=1.2 階上町道仏*=1.1 七戸町森ノ上*=0.9 東通村砂子又沢内*=0.9 青森南部町苦米地*=0.7 八戸市内丸*=0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.6 八戸市湊町=0.6 五戸町古館=0.5 岩手県 1 盛岡市藪川*=0.7
59	16 12 55	岐阜県美濃中西部 岐阜県 愛知県	35° 11.8' N	136° 39.0' E	39km	M: 2.7 1 各務原市川島河田町*=0.6 1 犬山市五郎丸*=0.7
60	16 13 58	福島県沖 福島県	37° 33.4' N	141° 35.6' E	51km	M: 3.7 1 浪江町幾世橋=0.9 相馬市中村*=0.8
61	17 01 06	千葉県東方沖 千葉県	35° 23.8' N	140° 26.6' E	58km	M: 3.0 1 一宮町一宮=1.1 長南町総合グラウンド=1.1 九十九里町片貝*=1.0 大網白里市大網*=1.0 長南町長南*=0.9 長生村本郷*=0.9 山武市蓮沼ニ*=0.8 東金市日吉台*=0.6 東金市東新宿=0.5
62	17 03 42	京都府南部 京都府	35° 02.2' N	135° 48.7' E	12km	M: 3.3 2 京都中京区河原町御池*=2.3 京都下京区河原町塩小路*=1.9 八幡市八幡*=1.7 京都南区西九条*=1.6 京都上京区藪ノ内町*=1.6 京都伏見区醍醐*=1.5 1 京都北区紫竹*=1.4 京都伏見区竹田*=1.4 京都山科区安朱川向町*=1.4 長岡京市開田*=1.4 久御山町田井*=1.3 京都山科区西野*=1.2 京都中京区西ノ京=1.2 大山崎町円明寺*=1.1 京都上京区今出川御前*=0.9 京都西京区榎原*=0.9 京都北区中川*=0.9 京都右京区京北周山町*=0.8 宇治田原町立川*=0.8 向日市寺戸町*=0.8 宇治市宇治琵琶=0.7 城陽市寺田*=0.6 京都左京区花脊*=0.6 宇治市折居台*=0.6 亀岡市安町=0.5 京都左京区広河原能見町*=0.5 滋賀県 1 草津市草津*=1.2 湖南市中央森北公園*=1.0 湖南市石部中央西庁舎*=0.8 大津市真野*=0.8 湖南市中央東庁舎*=0.7 栗東市安養寺*=0.7 大津市南郷*=0.6 甲賀市信楽町*=0.5 大阪府 1 交野市私部*=1.1 島本町若山台*=0.7
63	17 08 18	茨城県南部 茨城県	36° 02.4' N	140° 05.7' E	63km	M: 3.4 1 取手市寺田*=1.0 つくば市小茎*=0.8 桜川市岩瀬*=0.7 土浦市常名=0.6 坂東市役所*=0.5 筑西市舟生=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.7 群馬県 1 邑楽町中野*=0.5 埼玉県 1 春日部市粕壁*=0.7 宮代町笠原*=0.6 千葉県 1 野田市鶴奉*=0.7
64	17 15 11	長野県北部 長野県	36° 40.4' N	138° 08.5' E	0km	M: 2.1 2 長野市戸隠*=1.6 1 長野市箱清水=0.7 長野市鶴賀緑町*=0.6
65	17 16 28	長野県北部 長野県	36° 40.9' N	138° 09.1' E	1km	M: 1.5 1 長野市戸隠*=0.6
66	17 16 42	茨城県南部 茨城県	36° 03.4' N	139° 56.2' E	45km	M: 4.6 4 坂東市馬立*=3.9 城里町小勝*=3.6 石岡市柿岡=3.5 小美玉市上玉里*=3.5 3 笠間市下郷*=3.3 小美玉市小川*=3.3 水戸市内原町*=3.2 石岡市石岡*=3.2 坂東市役所*=3.1 石岡市若宮*=3.1 常総市水海道諏訪町*=3.0 土浦市常名=3.0 坂東市山*=2.9 笠間市石井*=2.9 かすみがうら市上土田*=2.9 石岡市八郷*=2.9 土浦市藤沢*=2.9 取手市寺田*=2.9 つくば市小茎*=2.9 笠間市中央*=2.8 つくばみらい市福田*=2.8 下妻市本城町*=2.8

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		坂東市岩井=2.8 行方市玉造*=2.8 常総市新石下*=2.7 笠間市笠間*=2.7 筑西市舟生=2.7 下妻市鬼怒*=2.6 つくばみらい市加藤*=2.6 つくば市天王台*=2.5 土浦市田中*=2.5 城里町石塚*=2.5 牛久市中央*=2.5 桜川市岩瀬*=2.5 桜川市羽田*=2.5 2 小美玉市堅倉*=2.4 茨城古河市下大野*=2.4 取手市井野*=2.4 つくば市研究学園*=2.4 八千代町菅谷*=2.4 行方市麻生*=2.4 桜川市真壁*=2.4 境町旭町*=2.3 守谷市大柏*=2.3 稲敷市江戸崎甲*=2.3 筑西市門井*=2.3 かすみがうら市大和田*=2.3 常陸大宮市北町*=2.3 稲敷市須賀津*=2.2 常陸大宮市山方*=2.1 稲敷市伊佐津*=2.1 阿見町中央*=2.1 茨城古河市仁連*=2.1 筑西市海老ヶ島*=2.1 結城市中央町*=2.1 茨城町小堤*=2.1 筑西市下山*=2.0 城里町阿波山*=2.0 鉾田市汲上*=2.0 稲敷市結佐*=2.0 水戸市千波町*=2.0 那珂市瓜連*=1.9 水戸市栗崎町*=1.9 五霞町小福田*=1.9 龍ヶ崎市役所*=1.9 水戸市金町=1.9 常陸大宮市上小瀬*=1.9 稲敷市役所*=1.9 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 美浦村受領*=1.9 取手市藤代*=1.8 鉾田市鉾田=1.8 潮来市堀之内=1.8 常陸大宮市野口*=1.8 潮来市辻*=1.6 鉾田市造谷*=1.6 神栖市溝口*=1.6 行方市山田*=1.6 日立市十王町友部*=1.6 茨城古河市長谷町*=1.5 常陸太田市町屋町=1.5 東海村東海*=1.5 ひたちなか市南神敷台*=1.5 1 日立市助川小学校*=1.4 常陸太田市町田町*=1.4 ひたちなか市東石川*=1.4 大子町池田*=1.4 茨城鹿嶋市宮中*=1.4 河内町源清田*=1.4 利根町布川=1.4 常陸大宮市中富町=1.3 常陸大宮市高部*=1.2 常陸太田市金井町*=1.2 高萩市安良川*=1.2 常陸太田市高柿町*=1.1 常陸太田市大中町*=1.0 ひたちなか市山ノ上町=0.9 日立市役所*=0.8 大洗町磯浜町*=0.8 高萩市本町*=0.7 北茨城市中郷町*=0.7 3 下野市田中*=3.2 栃木市旭町=3.0 下野市笹原*=3.0 2 真岡市荒町*=2.4 宇都宮市明保野町=2.3 鹿沼市晃望台*=2.2 栃木市万町*=2.1 壬生町通町*=2.1 真岡市田町*=2.0 茂木町茂木*=2.0 栃木市西方町本城*=1.9 下野市大松山*=1.9 高根沢町石末*=1.8 栃木市岩舟町静*=1.8 栃木市藤岡町藤岡*=1.8 佐野市高砂町*=1.7 市貝町市塙*=1.7 芳賀町祖母井*=1.7 宇都宮市中里町*=1.7 益子町益子=1.6 栃木市都賀町家中*=1.6 野木町丸林*=1.6 小山市神鳥谷*=1.6 足利市大正町*=1.6 茂木町北高岡天矢場*=1.5 日光市鬼怒川温泉大原*=1.5 小山市中央町*=1.5 1 宇都宮市塙田*=1.4 栃木市大平町富田*=1.4 鹿沼市口栗野*=1.4 上三川町しらさぎ*=1.3 宇都宮市旭*=1.3 塩谷町玉生*=1.3 佐野市葛生東*=1.3 佐野市田沼町*=1.2 鹿沼市今宮町*=1.2 那須烏山市中央=1.1 日光市芹沼*=1.0 日光市足尾町通洞*=1.0 日光市藤原庁舎*=1.0 矢板市本町*=1.0 栃木那珂川町小川*=1.0 日光市足尾町中才*=0.9 栃木さくら市氏家*=0.8 栃木さくら市喜連川*=0.8 那須烏山市大金*=0.8 栃木那珂川町馬頭*=0.8 佐野市中町*=0.8 那須塩原市あたご町*=0.8 那須塩原市塩原庁舎*=0.8 日光市瀬川=0.8 日光市御幸町*=0.7 日光市黒部*=0.7 日光市湯元*=0.7 那須町寺子*=0.6 那須烏山市役所*=0.5 3 加須市騎西*=2.7 宮代町笠原*=2.7 さいたま浦和区高砂=2.6 久喜市下早見=2.5 川口市中青木分室*=2.5 春日部市粕壁*=2.5 春日部市金崎*=2.5 2 さいたま北区宮原*=2.4 さいたま大宮区大門*=2.4 さいたま中央区下落合*=2.4 さいたま南区別所*=2.4 加須市大利根*=2.3 戸田市上戸田*=2.3 さいたま見沼区堀崎*=2.3 吉川市さよみ野*=2.2 さいたま岩槻区本丸*=2.2 蕨市中央*=2.2 さいたま西区指扇*=2.1 さいたま桜区道場*=2.1 さいたま緑区中尾*=2.1 春日部市谷原新田*=2.1 和光市広沢*=2.1 桶川市泉*=2.1 三郷市中央*=2.1 幸手市東*=2.1 久喜市青葉*=2.0 久喜市菖蒲*=2.0 久喜市鷲宮*=2.0 上尾市本町*=2.0 越谷市越ヶ谷*=2.0 杉戸町清地*=2.0 行田市南河原*=2.0 加須市三俣*=2.0 さいたま大宮区天沼町*=2.0 朝霞市本町*=1.9 行田市本丸*=1.9 白岡市千駄野*=1.9 八潮市中央*=1.9 加須市北川辺*=1.9 鴻巣市中央*=1.9 松伏町松伏*=1.9 さいたま浦和区常盤*=1.9 草加市中央*=1.8 川口市安行領家*=1.7 新座市野火止*=1.7 東松山市松葉町*=1.7 羽生市東*=1.7 久喜市栗橋*=1.6 伊奈町小室*=1.6 吉見町下細谷*=1.6 川越市新宿町*=1.6 川口市三ツ和*=1.6 富士見市鶴馬*=1.6 蓮田市黒浜*=1.6 川島町下八ツ林*=1.5 坂戸市千代田*=1.5 1 熊谷市妻沼*=1.4 鴻巣市川里*=1.4 鴻巣市吹上富士見*=1.4 所沢市北有楽町*=1.4 狭山市入間川*=1.4 北本市本町*=1.4 埼玉三芳町藤久保*=1.4 川越市旭町=1.3 熊谷市江南*=1.3 東松山市市ノ川*=1.3 滑川町福田*=1.3 志木市本町*=1.2 ふじみ野市福岡*=1.2 長瀨町野上下郷*=1.2 深谷市川本*=1.1 小川町大塚*=1.1 熊谷市大里*=1.1 本庄市児玉町=1.1 越生町越生*=1.1 熊谷市桜町=1.0 熊谷市宮町*=1.0 嵐山町杉山*=1.0 鶴ヶ島市三ツ木*=0.9 毛呂山町中央*=0.9 鳩山町大豆戸=0.9 埼玉美里町木部*=0.9 入間市豊岡*=0.9 ふじみ野市大井*=0.8 ときがわ町桃木*=0.8 深谷市岡部*=0.8 長瀨町本野上*=0.7 秩父市近戸町*=0.7 本庄市本庄*=0.6 深谷市花園*=0.6 東秩父村御堂*=0.5 埼玉神川町植竹*=0.5 皆野町皆野*=0.5 所沢市並木*=0.5 3 野田市鶴泰*=2.6 柏市大島田*=2.6 野田市東宝珠花*=2.5 柏市旭町=2.5 2 香取市役所*=2.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.3 松戸市西馬橋*=2.2 成田市中台*=2.2 柏市柏*=2.2 成田国際空港=2.1 栄町安食台*=2.1 香取市佐原諏訪台*=2.0 八千代市大和田新田*=2.0 白井市復*=2.0 千葉花見川区花島町*=1.9 成田市名古屋=1.9 習志野市鷺沼*=1.9 香取市佐原平田=1.8 山武市埴谷*=1.8 船橋市湊町*=1.8 松戸市根本*=1.7 芝山町小池*=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.7 流山市平和台*=1.7 我孫子市我孫子*=1.7 八街市八街*=1.7 印西市大森*=1.7 千葉稲毛区園生町*=1.7 香取市岩部*=1.6 浦安市日の出=1.6 香取市仁良*=1.6 富里市七菜*=1.5 成田市役所*=1.5 成田市松子*=1.5 千葉美浜区ひび野=1.5 神崎町神崎本宿*=1.5 浦安市猫実*=1.5 四街道市鹿渡*=1.5 印西市美瀬*=1.5 1 旭市南堀之内*=1.4 長南町長南*=1.4 香取市羽根川*=1.4 印西市笠神*=1.4 酒々井町中央台*=1.4 東金市日吉台*=1.3 多古町多古=1.3 長南町総合グラウンド=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 千葉若葉区小倉台*=1.3 千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 市川市八幡*=1.3 千葉中央区中央港=1.2 成田市猿山*=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.1 君津市久留里市場*=1.0 横芝光町栗山*=0.9 山武市蓮沼二*=0.9 東金市東新宿=0.9 東金市東岩崎*=0.9 九十九里町片貝*=0.9 山武市蓮沼ハ*=0.8 茂原市道表*=0.8 一宮町一宮=0.8 山武市殿台*=0.8 南房総市富浦町青木*=0.7 横芝光町宮川*=0.7 木更津市太田=0.6 匝瑳市八日市場ハ*=0.6 旭市高生*=0.6 旭市萩園*=0.6 旭市ニ*=0.6 東庄町笹川*=0.5 南房総市白浜町白浜*=0.5				
		栃木県 2 真岡市荒町*=2.4 宇都宮市明保野町=2.3 鹿沼市晃望台*=2.2 栃木市万町*=2.1 壬生町通町*=2.1 真岡市田町*=2.0 茂木町茂木*=2.0 栃木市西方町本城*=1.9 下野市大松山*=1.9 高根沢町石末*=1.8 栃木市岩舟町静*=1.8 栃木市藤岡町藤岡*=1.8 佐野市高砂町*=1.7 市貝町市塙*=1.7 芳賀町祖母井*=1.7 宇都宮市中里町*=1.7 益子町益子=1.6 栃木市都賀町家中*=1.6 野木町丸林*=1.6 小山市神鳥谷*=1.6 足利市大正町*=1.6 茂木町北高岡天矢場*=1.5 日光市鬼怒川温泉大原*=1.5 小山市中央町*=1.5 1 宇都宮市塙田*=1.4 栃木市大平町富田*=1.4 鹿沼市口栗野*=1.4 上三川町しらさぎ*=1.3 宇都宮市旭*=1.3 塩谷町玉生*=1.3 佐野市葛生東*=1.3 佐野市田沼町*=1.2 鹿沼市今宮町*=1.2 那須烏山市中央=1.1 日光市芹沼*=1.0 日光市足尾町通洞*=1.0 日光市藤原庁舎*=1.0 矢板市本町*=1.0 栃木那珂川町小川*=1.0 日光市足尾町中才*=0.9 栃木さくら市氏家*=0.8 栃木さくら市喜連川*=0.8 那須烏山市大金*=0.8 栃木那珂川町馬頭*=0.8 佐野市中町*=0.8 那須塩原市あたご町*=0.8 那須塩原市塩原庁舎*=0.8 日光市瀬川=0.8 日光市御幸町*=0.7 日光市黒部*=0.7 日光市湯元*=0.7 那須町寺子*=0.6 那須烏山市役所*=0.5 3 加須市騎西*=2.7 宮代町笠原*=2.7 さいたま浦和区高砂=2.6 久喜市下早見=2.5 川口市中青木分室*=2.5 春日部市粕壁*=2.5 春日部市金崎*=2.5 2 さいたま北区宮原*=2.4 さいたま大宮区大門*=2.4 さいたま中央区下落合*=2.4 さいたま南区別所*=2.4 加須市大利根*=2.3 戸田市上戸田*=2.3 さいたま見沼区堀崎*=2.3 吉川市さよみ野*=2.2 さいたま岩槻区本丸*=2.2 蕨市中央*=2.2 さいたま西区指扇*=2.1 さいたま桜区道場*=2.1 さいたま緑区中尾*=2.1 春日部市谷原新田*=2.1 和光市広沢*=2.1 桶川市泉*=2.1 三郷市中央*=2.1 幸手市東*=2.1 久喜市青葉*=2.0 久喜市菖蒲*=2.0 久喜市鷲宮*=2.0 上尾市本町*=2.0 越谷市越ヶ谷*=2.0 杉戸町清地*=2.0 行田市南河原*=2.0 加須市三俣*=2.0 さいたま大宮区天沼町*=2.0 朝霞市本町*=1.9 行田市本丸*=1.9 白岡市千駄野*=1.9 八潮市中央*=1.9 加須市北川辺*=1.9 鴻巣市中央*=1.9 松伏町松伏*=1.9 さいたま浦和区常盤*=1.9 草加市中央*=1.8 川口市安行領家*=1.7 新座市野火止*=1.7 東松山市松葉町*=1.7 羽生市東*=1.7 久喜市栗橋*=1.6 伊奈町小室*=1.6 吉見町下細谷*=1.6 川越市新宿町*=1.6 川口市三ツ和*=1.6 富士見市鶴馬*=1.6 蓮田市黒浜*=1.6 川島町下八ツ林*=1.5 坂戸市千代田*=1.5 1 熊谷市妻沼*=1.4 鴻巣市川里*=1.4 鴻巣市吹上富士見*=1.4 所沢市北有楽町*=1.4 狭山市入間川*=1.4 北本市本町*=1.4 埼玉三芳町藤久保*=1.4 川越市旭町=1.3 熊谷市江南*=1.3 東松山市市ノ川*=1.3 滑川町福田*=1.3 志木市本町*=1.2 ふじみ野市福岡*=1.2 長瀨町野上下郷*=1.2 深谷市川本*=1.1 小川町大塚*=1.1 熊谷市大里*=1.1 本庄市児玉町=1.1 越生町越生*=1.1 熊谷市桜町=1.0 熊谷市宮町*=1.0 嵐山町杉山*=1.0 鶴ヶ島市三ツ木*=0.9 毛呂山町中央*=0.9 鳩山町大豆戸=0.9 埼玉美里町木部*=0.9 入間市豊岡*=0.9 ふじみ野市大井*=0.8 ときがわ町桃木*=0.8 深谷市岡部*=0.8 長瀨町本野上*=0.7 秩父市近戸町*=0.7 本庄市本庄*=0.6 深谷市花園*=0.6 東秩父村御堂*=0.5 埼玉神川町植竹*=0.5 皆野町皆野*=0.5 所沢市並木*=0.5 3 野田市鶴泰*=2.6 柏市大島田*=2.6 野田市東宝珠花*=2.5 柏市旭町=2.5 2 香取市役所*=2.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.3 松戸市西馬橋*=2.2 成田市中台*=2.2 柏市柏*=2.2 成田国際空港=2.1 栄町安食台*=2.1 香取市佐原諏訪台*=2.0 八千代市大和田新田*=2.0 白井市復*=2.0 千葉花見川区花島町*=1.9 成田市名古屋=1.9 習志野市鷺沼*=1.9 香取市佐原平田=1.8 山武市埴谷*=1.8 船橋市湊町*=1.8 松戸市根本*=1.7 芝山町小池*=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.7 流山市平和台*=1.7 我孫子市我孫子*=1.7 八街市八街*=1.7 印西市大森*=1.7 千葉稲毛区園生町*=1.7 香取市岩部*=1.6 浦安市日の出=1.6 香取市仁良*=1.6 富里市七菜*=1.5 成田市役所*=1.5 成田市松子*=1.5 千葉美浜区ひび野=1.5 神崎町神崎本宿*=1.5 浦安市猫実*=1.5 四街道市鹿渡*=1.5 印西市美瀬*=1.5 1 旭市南堀之内*=1.4 長南町長南*=1.4 香取市羽根川*=1.4 印西市笠神*=1.4 酒々井町中央台*=1.4 東金市日吉台*=1.3 多古町多古=1.3 長南町総合グラウンド=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 千葉若葉区小倉台*=1.3 千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 市川市八幡*=1.3 千葉中央区中央港=1.2 成田市猿山*=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.1 君津市久留里市場*=1.0 横芝光町栗山*=0.9 山武市蓮沼二*=0.9 東金市東新宿=0.9 東金市東岩崎*=0.9 九十九里町片貝*=0.9 山武市蓮沼ハ*=0.8 茂原市道表*=0.8 一宮町一宮=0.8 山武市殿台*=0.8 南房総市富浦町青木*=0.7 横芝光町宮川*=0.7 木更津市太田=0.6 匝瑳市八日市場ハ*=0.6 旭市高生*=0.6 旭市萩園*=0.6 旭市ニ*=0.6 東庄町笹川*=0.5 南房総市白浜町白浜*=0.5				
		埼玉県 3 加須市騎西*=2.7 宮代町笠原*=2.7 さいたま浦和区高砂=2.6 久喜市下早見=2.5 川口市中青木分室*=2.5 春日部市粕壁*=2.5 春日部市金崎*=2.5 2 さいたま北区宮原*=2.4 さいたま大宮区大門*=2.4 さいたま中央区下落合*=2.4 さいたま南区別所*=2.4 加須市大利根*=2.3 戸田市上戸田*=2.3 さいたま見沼区堀崎*=2.3 吉川市さよみ野*=2.2 さいたま岩槻区本丸*=2.2 蕨市中央*=2.2 さいたま西区指扇*=2.1 さいたま桜区道場*=2.1 さいたま緑区中尾*=2.1 春日部市谷原新田*=2.1 和光市広沢*=2.1 桶川市泉*=2.1 三郷市中央*=2.1 幸手市東*=2.1 久喜市青葉*=2.0 久喜市菖蒲*=2.0 久喜市鷲宮*=2.0 上尾市本町*=2.0 越谷市越ヶ谷*=2.0 杉戸町清地*=2.0 行田市南河原*=2.0 加須市三俣*=2.0 さいたま大宮区天沼町*=2.0 朝霞市本町*=1.9 行田市本丸*=1.9 白岡市千駄野*=1.9 八潮市中央*=1.9 加須市北川辺*=1.9 鴻巣市中央*=1.9 松伏町松伏*=1.9 さいたま浦和区常盤*=1.9 草加市中央*=1.8 川口市安行領家*=1.7 新座市野火止*=1.7 東松山市松葉町*=1.7 羽生市東*=1.7 久喜市栗橋*=1.6 伊奈町小室*=1.6 吉見町下細谷*=1.6 川越市新宿町*=1.6 川口市三ツ和*=1.6 富士見市鶴馬*=1.6 蓮田市黒浜*=1.6 川島町下八ツ林*=1.5 坂戸市千代田*=1.5 1 熊谷市妻沼*=1.4 鴻巣市川里*=1.4 鴻巣市吹上富士見*=1.4 所沢市北有楽町*=1.4 狭山市入間川*=1.4 北本市本町*=1.4 埼玉三芳町藤久保*=1.4 川越市旭町=1.3 熊谷市江南*=1.3 東松山市市ノ川*=1.3 滑川町福田*=1.3 志木市本町*=1.2 ふじみ野市福岡*=1.2 長瀨町野上下郷*=1.2 深谷市川本*=1.1 小川町大塚*=1.1 熊谷市大里*=1.1 本庄市児玉町=1.1 越生町越生*=1.1 熊谷市桜町=1.0 熊谷市宮町*=1.0 嵐山町杉山*=1.0 鶴ヶ島市三ツ木*=0.9 毛呂山町中央*=0.9 鳩山町大豆戸=0.9 埼玉美里町木部*=0.9 入間市豊岡*=0.9 ふじみ野市大井*=0.8 ときがわ町桃木*=0.8 深谷市岡部*=0.8 長瀨町本野上*=0.7 秩父市近戸町*=0.7 本庄市本庄*=0.6 深谷市花園*=0.6 東秩父村御堂*=0.5 埼玉神川町植竹*=0.5 皆野町皆野*=0.5 所沢市並木*=0.5 3 野田市鶴泰*=2.6 柏市大島田*=2.6 野田市東宝珠花*=2.5 柏市旭町=2.5 2 香取市役所*=2.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.3 松戸市西馬橋*=2.2 成田市中台*=2.2 柏市柏*=2.2 成田国際空港=2.1 栄町安食台*=2.1 香取市佐原諏訪台*=2.0 八千代市大和田新田*=2.0 白井市復*=2.0 千葉花見川区花島町*=1.9 成田市名古屋=1.9 習志野市鷺沼*=1.9 香取市佐原平田=1.8 山武市埴谷*=1.8 船橋市湊町*=1.8 松戸市根本*=1.7 芝山町小池*=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.7 流山市平和台*=1.7 我孫子市我孫子*=1.7 八街市八街*=1.7 印西市大森*=1.7 千葉稲毛区園生町*=1.7 香取市岩部*=1.6 浦安市日の出=1.6 香取市仁良*=1.6 富里市七菜*=1.5 成田市役所*=1.5 成田市松子*=1.5 千葉美浜区ひび野=1.5 神崎町神崎本宿*=1.5 浦安市猫実*=1.5 四街道市鹿渡*=1.5 印西市美瀬*=1.5 1 旭市南堀之内*=1.4 長南町長南*=1.4 香取市羽根川*=1.4 印西市笠神*=1.4 酒々井町中央台*=1.4 東金市日吉台*=1.3 多古町多古=1.3 長南町総合グラウンド=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 千葉若葉区小倉台*=1.3 千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 市川市八幡*=1.3 千葉中央区中央港=1.2 成田市猿山*=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.1 君津市久留里市場*=1.0 横芝光町栗山*=0.9 山武市蓮沼二*=0.9 東金市東新宿=0.9 東金市東岩崎*=0.9 九十九里町片貝*=0.9 山武市蓮沼ハ*=0.8 茂原市道表*=0.8 一宮町一宮=0.8 山武市殿台*=0.8 南房総市富浦町青木*=0.7 横芝光町宮川*=0.7 木更津市太田=0.6 匝瑳市八日市場ハ*=0.6 旭市高生*=0.6 旭市萩園*=0.6 旭市ニ*=0.6 東庄町笹川*=0.5 南房総市白浜町白浜*=0.5				
		千葉県 3 野田市鶴泰*=2.6 柏市大島田*=2.6 野田市東宝珠花*=2.5 柏市旭町=2.5 2 香取市役所*=2.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.3 松戸市西馬橋*=2.2 成田市中台*=2.2 柏市柏*=2.2 成田国際空港=2.1 栄町安食台*=2.1 香取市佐原諏訪台*=2.0 八千代市大和田新田*=2.0 白井市復*=2.0 千葉花見川区花島町*=1.9 成田市名古屋=1.9 習志野市鷺沼*=1.9 香取市佐原平田=1.8 山武市埴谷*=1.8 船橋市湊町*=1.8 松戸市根本*=1.7 芝山町小池*=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.7 流山市平和台*=1.7 我孫子市我孫子*=1.7 八街市八街*=1.7 印西市大森*=1.7 千葉稲毛区園生町*=1.7 香取市岩部*=1.6 浦安市日の出=1.6 香取市仁良*=1.6 富里市七菜*=1.5 成田市役所*=1.5 成田市松子*=1.5 千葉美浜区ひび野=1.5 神崎町神崎本宿*=1.5 浦安市猫実*=1.5 四街道市鹿渡*=1.5 印西市美瀬*=1.5 1 旭市南堀之内*=1.4 長南町長南*=1.4 香取市羽根川*=1.4 印西市笠神*=1.4 酒々井町中央台*=1.4 東金市日吉台*=1.3 多古町多古=1.3 長南町総合グラウンド=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 千葉若葉区小倉台*=1.3 千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 市川市八幡*=1.3 千葉中央区中央港=1.2 成田市猿山*=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.1 君津市久留里市場*=1.0 横芝光町栗山*=0.9 山武市蓮沼二*=0.9 東金市東新宿=0.9 東金市東岩崎*=0.9 九十九里町片貝*=0.9 山武市蓮沼ハ*=0.8 茂原市道表*=0.8 一宮町一宮=0.8 山武市殿台*=0.8 南房総市富浦町青木*=0.7 横芝光町宮川*=0.7 木更津市太田=0.6 匝瑳市八日市場ハ*=0.6 旭市高生*=0.6 旭市萩園*=0.6 旭市ニ*=0.6 東庄町笹川*=0.5 南房総市白浜町白浜*=0.5				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>福島県</p> <p>2 白河市表郷*=1.6</p> <p>1 白河市東*=1.2 白河大信*=1.1 棚倉町棚倉中居野=0.9 白河新白河*=0.9 白河郭内=0.8 いわき市三和町=0.7 須賀川市岩瀬支所*=0.7 矢祭町東館*=0.7 玉川村小高*=0.7 浅川町浅川*=0.7 田村市都路町*=0.7 いわき市小名浜=0.6 鏡石町不時沼*=0.6 矢祭町戸塚*=0.6 郡山市湖南町*=0.5 いわき市錦町*=0.5 檜枝岐村上河原*=0.5 田村市常葉町*=0.5</p> <p>群馬県</p> <p>2 千代田町赤岩*=2.1 板倉町板倉=2.0 邑楽町中野*=2.0 館林市美園町*=1.7 群馬明和町新里*=1.6 大泉町日の出*=1.6 館林市城町*=1.6 渋川市赤城町*=1.5</p> <p>1 太田市西本町*=1.4 桐生市元宿町*=1.3 沼田市利根町*=1.2 太田市大原町*=1.1 沼田市白沢町*=1.1 前橋市堀越町*=1.1 桐生市黒保根町*=1.1 太田市浜町*=1.0 沼田市西倉内町=1.0 渋川市吹屋*=1.0 片品村鎌田*=1.0 桐生市新里町*=1.0 伊勢崎市西久保町*=1.0 前橋市粕川町*=0.9 前橋市富士見町*=0.9 太田市粕川町*=0.9 みどり市大間々町*=0.9 沼田市下久屋町*=0.8 伊勢崎市境*=0.7 高崎市吉井町吉井川*=0.7 太田市新田金井町*=0.6 伊勢崎市今泉町*=0.6 富岡市七日市=0.6 みどり市笠懸町*=0.6 前橋市鼻毛石町*=0.6 桐生市織姫町=0.6 安中市安中*=0.5 吉岡町下野田*=0.5 甘楽町小幡*=0.5 みどり市東町*=0.5 藤岡市鬼石*=0.5</p> <p>東京都</p> <p>2 東京板橋区相生町*=2.2 東京練馬区光が丘*=2.2 東京中野区中野*=2.1 調布市西つつじヶ丘*=2.1 町田市本町田*=2.0 東京千代田区大手町=1.9 東京渋谷区本町*=1.9 小平市小川町*=1.9 日野市神明*=1.9 東京中野区江古田*=1.8 東京杉並区桃井*=1.8 東京杉並区高井戸*=1.8 東京足立区伊興*=1.8 東京江戸川区中央=1.8 東京文京区大塚*=1.8 東京北区西ヶ原*=1.7 東京足立区神明南*=1.7 西東京市中町*=1.7 東京新宿区上落合*=1.7 東京文京区本郷*=1.7 東京世田谷区三軒茶屋*=1.6 東京葛飾区立石*=1.6 東京葛飾区金町*=1.6 東京江戸川区船堀*=1.6 東京府中市朝日町*=1.6 東村山市本町*=1.6 東大和市中央*=1.6 東京江戸川区鹿骨*=1.5 三鷹市野崎*=1.5 東京港区海岸=1.5 東京新宿区百人町*=1.5 小金井市本町*=1.5 国分寺市戸倉=1.5 狛江市和泉本町*=1.5 清瀬市中里*=1.5 稲城市東長沼*=1.5 東京荒川区東尾久*=1.5 東京練馬区東大泉*=1.5</p> <p>1 東京千代田区富士見*=1.4 東京文京区スポーツセンタ*=1.4 東京江東区森下*=1.4 東京品川区平塚*=1.4 東京世田谷区成城*=1.4 町田市忠生*=1.4 国分寺市本多*=1.4 多摩市関戸*=1.4 東京中央区築地*=1.3 東京中央区勝どき*=1.3 東京港区南青山*=1.3 東京品川区北品川*=1.3 東京国際空港=1.3 東京渋谷区宇田川町*=1.3 東京豊島区南池袋*=1.3 武蔵野市緑町*=1.3 町田市森野*=1.3 東村山市美住町*=1.3 東京荒川区荒川*=1.2 東京板橋区板橋*=1.2 東京足立区千住中居町*=1.2 八王子市堀之内*=1.2 武蔵野市吉祥寺東町*=1.2 東京中央区日本橋兜町*=1.2 東京港区白金*=1.2 東京墨田区吾妻橋*=1.2 東京江東区越中島*=1.2 東京目黒区中央町*=1.2 東京大田区本羽田*=1.2 東京大田区多摩川*=1.2 東京北区赤羽南*=1.2 武蔵村山市本町*=1.1 東京千代田区麴町*=1.1 東京世田谷区世田谷*=1.1 東京台東区千束*=1.1 東京墨田区東向島*=1.1 東京江東区東陽*=1.1 東京府中市寿町*=1.1 東京江東区亀戸*=1.1 東京江東区枝川*=1.1 東京杉並区阿佐谷=1.0 東京台東区東上野*=1.0 東京足立区中央本町*=1.0 東京江東区青海=1.0 八王子市石川町*=1.0 調布市小島町*=1.0 東京品川区広町*=1.0 東京港区芝公園*=1.0 東京大田区大森東*=0.9 東京世田谷区中町*=0.9 青梅市日向和田*=0.8 東京墨田区横川=0.8 東京新宿区西新宿=0.7 国立市富士見台*=0.7 八王子市大横町=0.6 多摩市鶴牧*=0.5 東京大田区蒲田*=0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*=2.2 横浜港北区日吉本町*=1.9 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.9 川崎宮前区宮前平*=1.9 横浜緑区十日市場町*=1.8 横浜青葉区榎が丘*=1.7 横浜瀬谷区三ツ境*=1.6 川崎川崎区宮前町*=1.6 川崎宮前区野川*=1.6 相模原緑区久保沢*=1.6 横浜鶴見区末広町*=1.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.5 横浜泉区和泉町*=1.5 川崎中原区小杉陣屋町=1.5 川崎中原区小杉町*=1.5 相模原南区相模大野*=1.5</p> <p>1 横浜神奈川区広台太田町*=1.4 横浜中区山手町*=1.4 横浜中区山下町*=1.4 横浜中区山吹町*=1.4 横浜旭区川井宿町*=1.4 綾瀬市深谷中*=1.4 相模原中央区水郷田名*=1.4 相模原緑区大島*=1.4 相模原緑区中野*=1.4 横浜旭区今宿東町*=1.3 横浜旭区上白根町*=1.3 横浜緑区鴨居*=1.3 愛川町角田*=1.3 相模原緑区橋本*=1.3 横浜中区日本大通*=1.2 横浜磯子区洋光台*=1.2 横浜瀬谷区中屋敷*=1.2 川崎高津区下作延*=1.2 川崎多摩区登戸*=1.2 相模原南区磯部*=1.2 横浜鶴見区鶴見*=1.1 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.1 横浜戸塚区鳥が丘*=1.1 横浜港南区丸山台東部*=1.1 横浜都筑区池辺町*=1.1 大和市下鶴間*=1.1 横浜西区みなとみらい*=1.0 横浜磯子区磯子*=1.0 横浜港北区大倉山*=1.0 横浜港北区綱島西*=1.0 横浜戸塚区平戸町*=1.0 横浜旭区大池町*=1.0 川崎川崎区千鳥町*=1.0 藤沢市長後*=1.0 清川村煤ヶ谷*=1.0 横浜都筑区茅ヶ崎*=0.9 川崎麻生区万福寺*=0.9 藤沢市辻堂東海岸*=0.9 横浜金沢区白帆*=0.9 川崎川崎区中島*=0.8 平塚市浅間町*=0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 三浦市城山町*=0.8 川崎幸区戸手本町*=0.7 横浜南区六ツ川*=0.6 秦野市曾屋=0.5 湯河原町中央=0.5</p> <p>山梨県</p> <p>1 上野原市役所*=0.8</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本*=0.6</p>				
67	17 18 57	<p>長野県北部</p> <p>長野県</p> <p>1 長野市戸隠*=1.3 長野市鶴賀緑町*=0.5</p>	36° 40.7' N	138° 08.7' E	1km	M: 1.6
68	17 19 18	<p>沖縄本島近海</p> <p>沖縄県</p> <p>2 久米島町山城=2.0 久米島町比嘉*=2.0 久米島町謝名堂=1.9</p> <p>1 久米島町仲泊*=1.1 座間味村座間味*=1.0</p>	25° 57.6' N	126° 36.9' E	63km	M: 4.0
69	17 21 49	<p>千葉県南部</p> <p>千葉県</p> <p>1 勝浦市新官*=0.6</p>	35° 13.7' N	140° 13.0' E	21km	M: 2.5
70	18 08 03	<p>福島県沖</p> <p>福島県</p> <p>2 白河市東*=1.6 棚倉町棚倉中居野=1.5</p>	36° 52.0' N	141° 04.4' E	89km	M: 4.0

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 白河市新白河* =1.4 浅川町浅川* =1.4 白河市表郷* =1.3 田村市大越町* =1.3 泉崎村泉崎* =1.3 小野町小野新町* =1.2 玉川村小高* =1.2 田村市都路町* =1.2 飯館村伊丹沢* =1.2 本宮市本宮* =1.1 大熊町大川原* =1.1 天栄村下松本* =1.1 小野町中通* =1.1 白河市大信* =1.1 田村市船引町* =1.1 石川町長久保* =1.1 川俣町五百田* =1.1 本宮市白岩* =1.0 いわき市錦町* =1.0 田村市滝根町* =1.0 葛尾村落合落合* =1.0 新地町谷地小屋* =1.0 田村市常葉町* =1.0 古殿町松川新桑原* =0.9 檜葉町北田* =0.9 矢祭町東館* =0.9 鏡石町不時沼* =0.9 二本松市針道* =0.9 須賀川市八幡山* =0.9 二本松市油井* =0.8 矢祭町戸塚* =0.8 川内村下川内* =0.8 大玉村南小屋* =0.7 川内村上川内早渡* =0.7 須賀川市岩瀬支所* =0.7 いわき市平梅本* =0.7 白河市郭内* =0.7 古殿町松川横川* =0.6 浪江町幾世橋* =0.6 郡山市朝日* =0.6 大玉村玉井* =0.6 いわき市三和町* =0.5</p> <p>2 日立市助川小学校* =2.3 高萩市安良川* =2.2 高萩市本町* =2.0 東海村東海* =2.0 日立市十王町友部* =1.8 常陸大宮市野口* =1.8 大子町池田* =1.7 日立市役所* =1.6 常陸大宮市北町* =1.6 那珂市瓜連* =1.6 北茨城市磯原町* =1.5 常陸太田市高柿町* =1.5 城里町石塚* =1.5</p>				
		<p>1 常陸大宮市山方* =1.4 水戸市内原町* =1.3 笠間市石井* =1.3 笠間市笠間* =1.3 水戸市栗崎町* =1.2 常陸太田市町田町* =1.1 ひたちなか市南神敷台* =1.1 常陸太田市町屋* =1.0 北茨城市中郷町* =1.0 笠間市中央* =1.0 ひたちなか市東石川* =1.0 水戸市千波町* =1.0 城里町小勝* =1.0 水戸市金町* =0.9 土浦市常名* =0.9 茨城町小堤* =0.8 常陸太田市金井町* =0.8 石岡市柿岡* =0.8 常陸大宮市中富町* =0.7 常陸大宮市上小瀬* =0.7 常陸大宮市高部* =0.7 城里町阿波山* =0.7 小美玉市小川* =0.7 小美玉市堅倉* =0.7 小美玉市上玉里* =0.7 鉾田市汲上* =0.7 笠間市下郷* =0.6 筑西市門井* =0.6 桜川市岩瀬* =0.6 桜川市羽田* =0.6 鉾田市造谷* =0.6 ひたちなか市山ノ上町* =0.6</p> <p>1 山元町浅生原* =0.6 岩沼市桜* =0.6</p> <p>1 那須烏山市中央* =0.9 那須町寺子* =0.7 益子町益子* =0.6 栃木那珂川町小川* =0.6 宇都宮市明保野町* =0.5</p>				
71	18 10 03	<p>福井県嶺北 福井県</p> <p>2 大野市朝日* =1.9 大野市貝皿* =1.8 1 勝山市旭町* =0.8 大野市天神町* =0.6</p>	35° 55.5' N	136° 38.4' E	9km	M: 2.9
72	18 10 46	<p>福井県嶺北 福井県</p> <p>2 大野市朝日* =1.8 大野市貝皿* =1.7</p>	35° 55.5' N	136° 38.3' E	9km	M: 2.8
73	18 10 57	<p>福井県嶺北 福井県</p> <p>2 大野市朝日* =1.6 大野市貝皿* =1.5</p>	35° 55.5' N	136° 38.2' E	9km	M: 2.6
74	18 14 24	<p>日向灘 宮崎県</p> <p>1 宮崎美郷町田代* =0.9 国富町本庄* =0.8 宮崎市霧島* =0.5</p>	31° 46.6' N	131° 54.9' E	26km	M: 3.8
<b>75</b>	<b>18 18 09</b>	<b>新島・神津島近海</b>	<b>34° 29.2' N</b>	<b>139° 18.2' E</b>	<b>11km</b>	<b>M: 5.0</b>
(注)	18 18 09	<p>新島・神津島近海 東京都</p> <p>5弱 東京利島村東山=4.7 4 新島村本村* =3.6 3 新島村大原=3.2 新島村式根島=2.6 伊豆大島町差木地=2.5 2 伊豆大島町波浮港* =2.1 伊豆大島町元町* =1.6 1 神津島村役場* =1.4 神津島村金長=1.3 三宅村阿古* =1.3 八王子市石川町* =0.9 三宅村神着=0.8 東京千代田区大手町=0.6 町田市忠生* =0.6 国分寺市本多* =0.5 国分寺市戸倉=0.5</p> <p>千葉県</p> <p>2 館山市長須賀=1.9 鋸南町下佐久間* =1.7 館山市北条* =1.5 1 南房総市谷向* =1.4 南房総市富浦町青木* =1.2 君津市久留里市場* =0.8 南房総市上堀=0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 湯河原町中央=2.2 横浜中区山手町=1.9 真鶴町岩* =1.5 1 中井町比奈窪* =1.4 横浜金沢区寺前* =1.2 横須賀市光の丘=1.2 厚木市中町* =1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町* =1.0 清川村煤ヶ谷* =1.0 相模原緑区中野* =1.0 三浦市城山町* =1.0 横浜金沢区釜利谷南* =1.0 大磯町月京* =0.9 横浜磯子区洋光台* =0.9 横浜金沢区白帆* =0.9 横浜緑区十日市場町* =0.8 藤沢市辻堂東海岸* =0.8 鎌倉市御成町* =0.7 秦野市曾屋=0.7</p> <p>静岡県</p> <p>2 東伊豆町奈良本* =2.3 下田市中* =1.9 下田市敷根* =1.6 河津町田中* =1.6 南伊豆町下賀茂* =1.5 牧之原市静波* =1.5 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.4 東伊豆町稲取* =1.3 焼津市宗高* =1.3 牧之原市鬼女新田=1.3 伊豆の国市長岡* =1.2 掛川市三俣* =1.2 西伊豆町仁科* =1.1 南伊豆町石廊崎=1.1 松崎町宮内* =1.1 下田市加増野=1.0 南伊豆町入間* =1.0 御前崎市御前崎=1.0 松崎町江奈* =0.9 西伊豆町宇久須* =0.9 静岡菊川市赤土* =0.9 焼津市本町* =0.8 吉田町住吉* =0.8 掛川市西大淵* =0.8 富士市吉永* =0.8 島田市金谷代官町* =0.7 静岡駿河区曲金=0.6 富士宮市野中* =0.5 西伊豆町一色* =0.5 熱海市泉* =0.5</p> <p>長野県</p> <p>1 根羽村役場* =0.7</p>	34° 29.3' N	139° 18.2' E	11km	M: 3.2
76	18 18 49	<p>新島・神津島近海 東京都</p> <p>1 東京利島村東山=1.3 新島村本村* =0.5</p>	34° 29.2' N	139° 18.4' E	10km	M: 2.8
77	18 19 10	<p>新島・神津島近海 東京都</p> <p>1 東京利島村東山=0.5</p>	34° 28.8' N	139° 17.8' E	12km	M: 2.6
78	18 19 11	<p>新島・神津島近海 東京都</p> <p>1 東京利島村東山=1.4 新島村大原=0.5 新島村本村* =0.5</p>	34° 29.0' N	139° 18.8' E	11km	M: 2.9
<b>79</b>	<b>18 20 20</b>	<b>新島・神津島近海</b>	<b>34° 30.0' N</b>	<b>139° 18.4' E</b>	<b>7km</b>	<b>M: 3.2</b>
		<p>東京都</p> <p>3 東京利島村東山=2.5</p>				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		2 新島村本村*=1.7 1 新島村大原=1.4 新島村式根島=0.8				
80	18 20 23	新島・神津島近海 東京都 2 東京利島村東山=1.5	34° 29.9' N	139° 17.9' E	9km	M: 2.6
81	18 20 24	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.2	34° 29.5' N	139° 18.2' E	8km	M: 2.6
82	18 20 34	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.5	34° 30.2' N	139° 17.9' E	8km	M: 2.3
<b>83</b>	<b>18 20 36</b>	<b>新島・神津島近海</b> 東京都 4 東京利島村東山=3.8 3 新島村本村*=2.7 新島村大原=2.6 2 伊豆大島町差木地=1.9 新島村式根島=1.7 伊豆大島町波浮港*=1.5 1 伊豆大島町元町=0.9 三宅村阿古*=0.7 千葉県 1 館山市長須賀=1.0 神奈川県 1 横浜中区山手町=1.1 湯河原町中央=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=1.1	<b>34° 30.1' N</b>	<b>139° 18.4' E</b>	<b>8km</b>	<b>M: 4.6</b>
84	18 20 39	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.4	34° 30.0' N	139° 18.0' E	8km	M: 2.9
85	18 20 40	新島・神津島近海 東京都 2 東京利島村東山=1.8 1 新島村本村*=1.0 新島村大原=0.8	34° 30.0' N	139° 19.4' E	7km	M: 3.0
86	18 21 07	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.0	34° 30.0' N	139° 17.4' E	7km	M: 2.1
<b>87</b>	<b>18 21 39</b>	<b>新島・神津島近海</b> 東京都 3 東京利島村東山=3.2 2 新島村本村*=1.9 新島村大原=1.5 1 新島村式根島=1.0 伊豆大島町差木地=0.9 伊豆大島町波浮港*=0.6	<b>34° 30.4' N</b>	<b>139° 17.5' E</b>	<b>8km</b>	<b>M: 3.8</b>
88	18 22 08	新島・神津島近海 東京都 2 東京利島村東山=2.1 1 新島村本村*=1.2 新島村大原=1.0 伊豆大島町差木地=0.5	34° 30.3' N	139° 17.4' E	7km	M: 2.8
89	18 22 12	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町西古見=1.0 瀬戸内町与路島*=1.0 伊仙町伊仙*=0.9 瀬戸内町加計呂麻島*=0.8 瀬戸内町請島*=0.7	28° 01.4' N	129° 07.1' E	16km	M: 3.3
90	18 22 24	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.5	34° 30.4' N	139° 17.6' E	7km	M: 2.0
91	18 22 41	新島・神津島近海 東京都 2 東京利島村東山=2.3 1 新島村本村*=1.1 新島村大原=0.9 伊豆大島町差木地=0.6	34° 30.1' N	139° 17.8' E	9km	M: 3.2
92	18 23 58	岩手県沖 青森県 2 階上町道仏*=1.5 1 青森南部町苦米地*=0.8 八戸市湊町=0.6 岩手県 1 軽米町軽米*=0.5	40° 05.7' N	142° 07.5' E	46km	M: 3.5
93	19 00 10	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.7	34° 29.7' N	139° 15.7' E	8km	M: 2.0
94	19 01 21	新島・神津島近海 東京都 2 東京利島村東山=1.7 1 新島村本村*=1.0 新島村大原=0.8	34° 29.3' N	139° 18.4' E	9km	M: 2.9
95	19 03 09	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.8	34° 29.2' N	139° 18.1' E	10km	M: 2.4
96	19 08 59	日向灘 宮崎県 1 宮崎都農町役場*=1.4 日向市大王谷運動公園=1.2 川南町川南*=1.1 延岡市天神小路=0.7 西都市上の宮*=0.6	32° 14.5' N	132° 00.3' E	25km	M: 3.7
97	19 10 32	新島・神津島近海 東京都 2 東京利島村東山=1.5 1 新島村大原=0.9 新島村本村*=0.9	34° 29.4' N	139° 18.7' E	10km	M: 2.8

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
98	19 11 25	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.0	34° 29.3' N	139° 18.4' E	10km	M: 2.4
99	19 11 47	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.7	34° 19.7' N	139° 15.2' E	7km	M: 2.2
100	19 12 24	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.6	34° 29.4' N	139° 18.6' E	10km	M: 2.3
101	19 16 04	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市笠利町里*=1.4 奄美市名瀬港町=1.2 瀬戸内町請島*=1.2 瀬戸内町与路島*=1.0 喜界町滝川=1.0 瀬戸内町西古見=0.9	27° 51.3' N	129° 58.1' E	56km	M: 4.3
102	19 20 03	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.9	34° 29.2' N	139° 18.1' E	11km	M: 2.2
103	19 20 31	新島・神津島近海 東京都 2 東京利島村東山=1.7 1 新島村大原=0.7 新島村本村*=0.7	34° 29.1' N	139° 18.9' E	10km	M: 3.0
104	20 00 08	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.1 和歌山市男野芝丁=0.8	34° 13.1' N	135° 10.5' E	5km	M: 2.2
105	20 01 31	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.2	34° 28.6' N	139° 17.9' E	11km	M: 2.5
106	20 04 15	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市松橋町=1.0 宇城市不知火町*=0.6	32° 37.8' N	130° 42.5' E	6km	M: 2.0
107	20 16 47	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*=1.1 上松町駅前通り*=0.9 木曾町福島*=0.8	35° 49.0' N	137° 43.5' E	5km	M: 2.3
108	20 18 35	宮城県沖 岩手県 2 釜石市中妻町*=1.6 1 一関市千蔵町*=1.4 一関市室根町*=1.4 一関市藤沢町*=1.4 住田町世田米*=1.2 盛岡市薮川*=1.2 大船渡市猪川町=1.1 平泉町平泉*=1.1 一関市花泉町*=1.0 大船渡市大船渡町=1.0 奥州市衣川*=1.0 釜石市只越町=1.0 奥州市前沢*=0.9 奥州市胆沢*=0.9 北上市相去町*=0.9 陸前高田市高田町*=0.9 一関市竹山町*=0.8 山田町大沢*=0.8 盛岡市山王町=0.8 遠野市青笹町*=0.8 金ヶ崎町西根*=0.7 宮古市田老*=0.7 一関市東山町*=0.7 花巻市大迫町=0.6 宮古市五月町*=0.6 八幡平市田頭*=0.5 大船渡市盛町*=0.5 花巻市石鳥谷町*=0.5 宮城県 2 南三陸町志津川=2.1 気仙沼市赤岩=2.0 石巻市北上町*=1.8 石巻市桃生町*=1.8 気仙沼市笹力陣*=1.6 石巻市相野谷*=1.5 石巻市前谷地*=1.5 気仙沼市唐桑町*=1.5 1 涌谷町新町裏=1.4 栗原市栗駒=1.4 登米市登米町*=1.4 登米市迫町*=1.4 登米市中田町=1.3 登米市豊里町*=1.3 岩沼市桜*=1.3 登米市南方町*=1.2 大崎市古川旭*=1.2 大崎市田尻*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.2 大崎市古川三日町=1.1 大崎市古川大崎=1.1 登米市東和町*=1.1 南三陸町歌津*=1.1 石巻市大街道南*=1.1 栗原市若柳*=1.0 名取市増田*=1.0 大河原町新南*=1.0 宮城美里町北浦*=1.0 宮城美里町木間塚*=0.9 栗原市一迫*=0.9 大崎市松山*=0.9 色麻町四竈*=0.9 登米市米山町*=0.9 栗原市築館*=0.9 栗原市高清水*=0.9 塩竈市今宮町*=0.9 東松島市矢本*=0.9 松島町高城=0.9 大衡村大衡*=0.9 女川町女川浜*=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 大崎市鹿島台*=0.8 東松島市小野*=0.8 栗原市金成*=0.8 利府町利府*=0.8 石巻市雄勝町*=0.7 栗原市鶯沢*=0.7 互理町悠里*=0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 仙台若林区遠見塚*=0.7 石巻市泉町=0.6 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 仙台青葉区大倉=0.6 大郷町粕川*=0.6 角田市角田*=0.6 大崎市鳴子*=0.6 柴田町船岡=0.5 気仙沼市本吉町西川内=0.5 気仙沼市本吉町津谷*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=0.9 八戸市南郷*=0.5 福島県 1 福島伊達市霊山町*=0.6	38° 42.0' N	142° 15.6' E	42km	M: 4.6
109	20 20 52	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.0 新島村本村*=0.6	34° 28.8' N	139° 18.7' E	10km	M: 2.6
110	20 21 22	和歌山県北部 和歌山県 1 海南市下津*=1.3 有田市初島町*=1.3	34° 08.9' N	135° 10.6' E	7km	M: 2.6
111	20 22 47	大阪府南部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.0 紀美野町下佐々*=0.8	34° 17.3' N	135° 11.4' E	8km	M: 2.8
112	20 23 56	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.6	34° 28.9' N	139° 18.6' E	10km	M: 2.0
113	21 00 39	新島・神津島近海 東京都 3 東京利島村東山=2.5 2 新島村本村*=2.0	34° 29.0' N	139° 18.8' E	10km	M: 3.5

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
114	21 01 25	静岡県 1 新島村大原=1.4 伊豆大島町差木地=1.1 新島村式根島=1.0 伊豆大島町波浮港*=0.5 1 東伊豆町奈良本*=0.7 日高地方中部 42° 17.0' N 142° 40.7' E 41km M: 4.3 北海道 2 新冠町北星町*=1.9 むかわ町穂別*=1.6 新ひだか町三石旭町*=1.6 1 浦河町野深=1.4 新ひだか町静内山手町=1.3 平取町振内*=1.3 新ひだか町静内御幸町*=1.2 日高地方日高町門別*=1.1 浦河町潮見=1.1 浦河町築地*=1.1 幕別町忠類錦町*=1.1 安平町追分柏が丘*=1.0 函館市新浜町*=1.0 十勝清水町南4条=1.0 函館市川汲町*=1.0 浦幌町桜町*=1.0 新得町2条*=0.9 安平町早来北進*=0.9 函館市泊町*=0.8 新ひだか町静内御園=0.7 厚真町鹿沼=0.7 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 帯広市東4条=0.7 帯広市東6条*=0.7 様似町栄町*=0.6 十勝大樹町東本通*=0.6 十勝大樹町生花*=0.6 恵庭市京町*=0.6 千歳市支笏湖温泉*=0.6 登別市桜木町*=0.5 広尾町白樺通=0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内*=0.9 階上町道仏*=0.8				
115	21 02 04	新島・神津島近海 34° 30.1' N 139° 17.5' E 8km M: 2.2 東京都 1 東京利島村東山=0.5				
116	21 02 22	新島・神津島近海 34° 28.9' N 139° 18.8' E 10km M: 3.3 東京都 2 東京利島村東山=2.1 1 新島村本村*=1.4 新島村大原=1.0 伊豆大島町差木地=0.6 新島村式根島=0.5				
117	21 02 23	<b>青森県東方沖</b> 40° 46.9' N 142° 41.5' E 43km M: 6.5 岩手県 5弱 盛岡市薮川*=4.6 4 八幡平市野駄*=4.0 八幡平市田頭*=3.9 岩手町五日市*=3.8 盛岡市浪民*=3.7 軽米町軽米*=3.7 滝沢市鶴飼*=3.7 二戸市浄法寺町*=3.6 矢巾町南矢幅*=3.6 八幡平市大更=3.5 3 普代村銅屋*=3.4 盛岡市山王町=3.4 一戸町高善寺*=3.3 紫波町紫波中央駅前*=3.3 花巻市材木町*=3.3 野田村野田*=3.2 八幡平市吹田*=3.2 二戸市福岡=3.1 雫石町千刈田=3.1 奥州市江刺*=3.1 奥州市胆沢*=3.0 九戸村伊保内*=3.0 葛巻町葛巻元木=3.0 花巻市東和町*=3.0 金ヶ崎町西根*=3.0 奥州市水沢大鐘町=2.9 二戸市石切所*=2.9 久慈市川崎町=2.9 久慈市枝成沢=2.9 花巻市石鳥谷町*=2.9 北上市相去町*=2.9 岩手洋野町種市=2.9 一関市千厩町*=2.8 奥州市水沢佐倉河*=2.8 奥州市前沢*=2.8 盛岡市馬場町*=2.8 花巻市大迫町=2.8 奥州市衣川*=2.7 宮古市区界*=2.7 雫石町西根上駒木野=2.7 遠野市青笹町*=2.7 平泉町平泉*=2.7 一関市花泉町*=2.6 釜石市中妻町*=2.6 北上市柳原町=2.6 宮古市川井*=2.6 一関市室根町*=2.5 岩手洋野町大野*=2.5 宮古市田老*=2.5 久慈市長内町*=2.5 2 宮古市五月町*=2.4 山田町大沢*=2.4 住田町世田米*=2.4 葛巻町消防分署*=2.4 遠野市宮守町*=2.4 葛巻町役場*=2.3 花巻市大迫総合支所*=2.3 一関市竹山町*=2.3 西和賀町沢内川舟*=2.3 大船渡市大船渡町=2.3 宮古市茂市*=2.2 山田町八幡町=2.2 一関市藤沢町*=2.2 西和賀町沢内太田*=2.2 宮古市鉄ヶ崎=2.2 釜石市只越町=2.1 一関市東山町*=2.0 西和賀町川尻*=2.0 岩泉町岩泉*=2.0 田野畑村役場*=2.0 大槌町小鏡*=2.0 一関市大東町=2.0 久慈市山形町*=1.9 岩泉町大川*=1.9 宮古市長沢=1.8 大船渡市盛町*=1.8 陸前高田市高田町*=1.8 田野畑村田野畑=1.7 大船渡市猪川町=1.7 一関市川崎町*=1.6 北海道 4 函館市泊町*=3.7 3 函館市新浜町*=3.3 むかわ町松風*=2.9 様似町栄町*=2.9 新冠町北星町*=2.7 新篠津村第47線*=2.7 函館市日ノ浜町*=2.7 厚真町鹿沼=2.7 函館市大森町*=2.7 渡島北斗市中央*=2.6 安平町早来北進*=2.5 南幌町栄町*=2.5 苫小牧市旭町*=2.5 知内町重内*=2.5 2 新千歳空港=2.4 千歳市支笏湖温泉*=2.4 木古内町木古内*=2.4 苫小牧市末広町=2.4 上ノ国町大留*=2.3 長沼町中央*=2.3 室蘭市寿町*=2.3 七飯町桜町=2.3 新ひだか町静内山手町=2.3 浦河町潮見=2.3 千歳市若草*=2.3 函館市美原=2.2 登別市桜木町*=2.2 白老町大町=2.2 厚真町京町*=2.2 むかわ町穂別*=2.2 壮瞥町滝之町*=2.2 千歳市北栄=2.2 浦河町築地*=2.2 浦幌町桜町*=2.2 恵庭市漁平=2.1 新ひだか町三石旭町*=2.1 恵庭市京町*=2.1 札幌東区元町*=2.1 胆振伊達市末永町*=2.1 江別市緑町*=2.1 洞爺湖町洞爺町*=2.1 札幌清田区平岡*=2.0 厚沢部町新町*=2.0 七飯町本町*=2.0 胆振伊達市梅本=2.0 渡島森町砂原*=2.0 福島町福島*=2.0 札幌北区篠路*=2.0 新ひだか町静内御幸町*=2.0 札幌北区太平*=1.9 日高地方日高町門別*=1.9 乙部町緑町*=1.9 岩見沢市北村赤川*=1.9 札幌白石区北郷*=1.9 北広島市共栄*=1.9 鹿部町宮浜*=1.9 胆振伊達市大滝区本町*=1.9 十勝大樹町東本通*=1.9 釧路市音別町中園*=1.9 安平町追分柏が丘*=1.9 三笠市幸町*=1.8 札幌北区新琴似*=1.8 厚沢部町木間内*=1.8 浦河町野深=1.8 函館市川汲町*=1.8 札幌厚別区もみじ台*=1.8 えりも町えりも岬*=1.8 帯広市東4条=1.8 帯広市東6条*=1.8 十勝清水町南4条=1.8 幕別町忠類錦町*=1.8 倶知安町南1条=1.8 洞爺湖町栄町*=1.8 札幌手稲区前田*=1.8 平取町振内*=1.8 函館市尾札部町=1.7 渡島北斗市本町*=1.7 栗山町松風*=1.7 当別町白樺*=1.7 真狩村真狩*=1.7 新得町2条*=1.7 渡島森町御幸町=1.7 倶知安町北4条*=1.7 北竜町和*=1.7 渡島森町上台町*=1.7 岩見沢市栗沢町東本町*=1.7 白糠町西1条*=1.6 中富良野町本町*=1.6 鹿追町東町*=1.6 岩見沢市鳩が丘*=1.6 留寿都村留寿都*=1.6 新ひだか町静内御園=1.6 音更町元町*=1.6 せたな町北檜山区徳島*=1.6 白老町緑丘*=1.6 ニセコ町中央通*=1.6 更別村更別*=1.6 長万部町平里*=1.6 広尾町並木通=1.6 夕張市若菜=1.6 幕別町本町*=1.5 室蘭市山手町=1.5 中札内村東2条*=1.5 美唄市西5条=1.5 檜山江差町姥神=1.5 妹背牛町妹背牛*=1.5 赤井川村赤井川*=1.5 月形町円山公園*=1.5 砂川市西6条*=1.5 新十津川町中央*=1.5 石狩市花畔*=1.5 岩見沢市5条=1.5 江別市高砂町=1.5 札幌南区石山*=1.5 石狩市花川=1.5 1 釧路町仲町*=1.4 富良野市若松町=1.4 豊浦町大岸*=1.4 釧路市黒金町*=1.4 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.4 釧路町別保*=1.4 別海町常盤=1.4 根室市落石東*=1.4 滝川市大町=1.3 別海町西春別*=1.3 別海町本別海*=1.3 日高地方日高町日高*=1.3 豊頃町茂岩本町*=1.3 十勝大樹町生花*=1.3 美唄市西3条*=1.3 札幌豊平区月寒東*=1.3				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>榎山江差町中歌町*1.3 黒松内町黒松内*1.2 登別市鉦山=1.2 渡島松前町福山=1.2                      新ひだか町静内農屋*1.2 土幌町土幌*1.2 知内町小谷石=1.2 由仁町新光*1.2 広尾町白樺通=1.2                      札幌中央区北2条=1.2 小樽市勝納町=1.2 富良野市末広町*1.2 占冠町中央*1.2                      増毛町見晴町*1.2 平取町本町*1.1 札幌西区琴似*1.1 上土幌町清水谷*1.1 標茶町塘路*1.1                      札幌中央区南4条*1.1 石狩市黎富=1.1 札幌南区川沿*1.1 南富良野町役場*1.1                      今金町今金*1.0 蘭越町蘭越*1.0 芦別市旭町=1.0 本別町北2丁目=1.0 八雲町熊石雲石町*1.0                      北見市南仲町*1.0 喜茂別町喜茂別*0.9 八雲町上の湯=0.9 余市町朝日町=0.9 本別町向陽町*0.9                      湧別町栄町*0.9 岩内町清住*0.9 弟子屈町弟子屈*0.9 釧路市幸町=0.9 根室市瑠瑠瑠*0.9                      えりも町本町=0.8 上ノ国町小砂子*0.8 南富良野町幾寅=0.8 厚岸町真栄*0.8 渡島松前町清部=0.8                      鶴居村鶴居東*0.8 北竜町竜西=0.8 石狩市厚田*0.7 厚岸町尾幌=0.7 平取町仁世字=0.7                      えりも町目黒*0.7 釧路市音別町尺別=0.7 上富良野町大町=0.7 足寄町上螺湾=0.7                      中標津町養老牛=0.6 島牧村泊*0.6 弟子屈町美里=0.6 標茶町川上*0.5 幕別町忠類明和=0.5</p>				
		<p>4 五戸町古館=4.1 青森南部町苦米地*4.1 おいらせ町中下田*4.1 階上町道仏*4.0                      八戸市南郷*3.8 七戸町森ノ上*3.8 東北町上北南*3.7 野辺地町野辺地*3.7                      六戸町大落瀬*3.7 五戸町倉石中市*3.6 三戸町在府小路町*3.6 八戸市内丸*3.6                      三沢市桜町*3.5 野辺地町田狭沢*3.5 八戸市湊町=3.5 おいらせ町上明堂*3.5 七戸町七戸*3.5                      十和田市西十二番町*3.5</p>				
		<p>3 平内町小湊=3.4 つがる市木造*3.4 東通村砂子又沢内*3.4 五所川原市栄町=3.3                      外ヶ浜町蟹田*3.3 十和田市西二番町*3.3 青森南部町沖田面*3.3 五所川原市敷島町*3.2                      東北町塔ノ沢山*3.2 田子町田子*3.2 つがる市柏*3.2 むつ市金谷*3.2                      むつ市大畑町中島*3.2 つがる市稲垣町*3.2 青森市花園=3.2 むつ市金曲=3.1 青森市中央*3.0                      平内町東田沢*3.0 つがる市車力町*3.0 新郷村戸来*2.9 横浜町林ノ脇*2.9                      むつ市川内町*2.9 六ヶ所村尾駸=2.9 青森市浪岡*2.9 藤崎町水木*2.9 板柳町板柳*2.8                      五所川原市金木町*2.8 横浜町寺下*2.8 中泊町中里*2.8 つがる市森田町*2.8                      平川市猿賀*2.8 東通村砂子又蒲谷地=2.8 鶴田町鶴田*2.7 東通村白糠*2.7 蓬田村蓬田*2.7                      田舎館村田舎館*2.6 藤崎町西豊田*2.6 八戸市島守=2.6 黒石市市ノ町*2.5                      鱒ヶ沢町舞戸町*2.5 五所川原市太田=2.5 むつ市脇野沢*2.5</p>				
		<p>2 五所川原市相内*2.4 今別町今別*2.4 外ヶ浜町平館*2.4 弘前市城東中央*2.4                      平川市柏木町*2.4 佐井村長後*2.4 弘前市弥生=2.3 鱒ヶ沢町本町=2.3 六ヶ所村出戸=2.3                      弘前市賀田*2.2 西目屋村田代*2.2 大間町大間*2.2 大鰐町大鰐*2.1 弘前市五所*2.0                      むつ市大畑町奥薬研=2.0 外ヶ浜町三厩*2.0 東通村尻屋*2.0 七戸町北天間館=1.9                      中泊町小泊*1.9 弘前市和田町=1.9 深浦町深浦岡町=1.8 平川市碓ヶ関*1.7 風間浦村易国間*1.7                      深浦町岩崎*1.6 佐井村佐井*1.5</p>				
		<p>1 深浦町長慶平=1.4 深浦町深浦中沢*1.2</p>				
		<p>3 登米市迫町*3.4 登米市中田町=3.3 登米市米山町*3.3 栗原市若柳*3.1 登米市南方町*3.1                      涌谷町新町裏=3.0 登米市登米町*3.0 石巻市桃生町*3.0 石巻市大街道南*2.9                      宮城美里町木間塚*2.8 大崎市古川旭*2.8 九森町鳥屋*2.7 松島町高城=2.7 栗原市志波姫*2.7                      大崎市古川三日町=2.6 大崎市松山*2.6 登米市豊里町*2.6 栗原市一迫*2.5 大崎市田尻*2.5                      角田市角田*2.5 栗原市築館*2.5 石巻市前谷地*2.5 栗原市高清水*2.5 東松島市矢本*2.5                      栗原市金成*2.5</p>				
		<p>2 気仙沼市赤岩=2.4 栗原市栗駒=2.4 気仙沼市唐桑町*2.3 大崎市古川大崎=2.3 名取市増田*2.3                      大河原町新南*2.3 宮城川崎町前川*2.3 亶理町悠里*2.3 石巻市相野谷*2.3                      宮城美里町北浦*2.2 大崎市鹿島台*2.2 岩沼市桜*2.2 蔵王町円田*2.2 利府町利府*2.2                      気仙沼市笹が陣*2.2 宮城加美町中新田*2.2 色麻町四籠*2.2 栗原市鶯沢*2.2                      南三陸町志津川=2.2 大崎市岩出山*2.1 栗原市花山*2.1 仙台空港=2.0 山元町浅生原*2.0                      仙台股野区苦竹*2.0 宮城加美町小野田*2.0 登米市石越町*2.0 仙台青葉区作並*1.9                      仙台若林区遠見塚*1.9 栗原市瀬峰*1.9 仙台太白区山田*1.8 東松島市小野*1.8                      大衡村大衡*1.8 登米市東和町*1.8 大崎市三本木*1.8 白石市亶理町*1.8 大崎市鳴子*1.7                      大郷町粕川*1.7 宮城加美町宮崎*1.7 仙台青葉区雨宮*1.7 仙台股野区五輪=1.7                      石巻市北上町*1.7 仙台泉区将監*1.6 石巻市泉町=1.6 気仙沼市本吉町津谷*1.5                      七ヶ浜町東宮浜*1.5 大和町吉岡*1.5 富谷市富谷*1.5 村田町村田*1.5 仙台青葉区大倉=1.5                      仙台青葉区落合*1.5</p>				
		<p>1 気仙沼市本吉町西川内=1.4 登米市津山町*1.4 南三陸町歌津*1.4 石巻市大瓜=1.3                      石巻市雄勝町*1.3 塩竈市今宮町*1.2 女川町女川浜*1.2 七ヶ宿町関*1.1 柴田町船岡=1.1                      丸森町上滝=1.0 多賀城市中央*1.0 石巻市鮎川浜*0.9</p>				
		<p>3 三種町森岳*3.4 井川町北川尻*3.0 鹿角市花輪*3.0 大仙市高梨*3.0 大館市桜町*2.8                      上小阿仁村小沢田*2.8 北秋田市花園町=2.8 北秋田市米内沢*2.8 仙北市角館町中菅沢=2.8                      能代市上町*2.7 八郎潟町大道*2.7 大館市比内町扇田*2.7 潟上市昭和久保*2.6                      小坂町小坂砂森*2.6 北秋田市新田目*2.6 横手市大雄*2.6 大仙市刈和野*2.6                      大仙市太田町太田*2.6 大仙市大曲花園町*2.6 能代市常盤山谷=2.6 藤里町藤蔭*2.5                      潟上市天王*2.5 三種町鶴川*2.5 由利本荘市前郷*2.5 大館市早口*2.5                      秋田美郷町六郷東根=2.5 能代市追分町*2.5</p>				
		<p>2 能代市二ツ井町上台*2.4 三種町鹿渡*2.4 秋田市河辺和田*2.4 秋田美郷町土崎*2.4                      大仙市北長野*2.4 能代市緑町=2.3 五城目町西磯ノ目=2.3 大瀧村中央*2.3                      潟上市飯田川下虻川*2.3 秋田市雄和新波*2.3 大館市比内町味増内=2.3 仙北市角館町小勝田*2.3                      湯沢市沖鶴=2.2 羽後町西馬音内*2.2 横手市平鹿町浅舞*2.1 大仙市神宮寺*2.1                      にかほ市平沢*2.1 北秋田市阿仁水無*2.1 横手市十文字町*2.1 横手市中央町*2.0                      大仙市南外*2.0 由利本荘市桜小路*2.0 由利本荘市西目町沼田*2.0 横手市雄物川町今宿=2.0                      湯沢市川連町*1.9 男鹿市船川*1.9 男鹿市角間崎*1.9 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*1.9                      仙北市西木町上荒井*1.9 秋田市山王=1.9 秋田市雄和女米木=1.9 横手市大森町*1.8                      大仙市協和境唐松岳*1.8 仙北市西木町上松木内*1.8 三種町ことおか中央公園*1.8                      由利本荘市岩谷町*1.8 横手市増田町増田*1.8 にかほ市象潟町浜ノ田*1.7                      横手市安田柳堤地内*1.7 横手市山内土淵*1.7 湯沢市寺沢*1.7 湯沢市佐竹町*1.7</p>				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東成瀬村椿川*=1.7 仙北市田沢湖生保内上清水*=1.7 由利本荘市岩城内道川*=1.7 由利本荘市矢島町矢島町*=1.7 東成瀬村田子内*=1.6 由利本荘市東由利老方*=1.6 にかほ市金浦*=1.6 八峰町峰浜目名湯*=1.6 由利本荘市鳥海町伏見*=1.6 湯沢市横堀*=1.6 秋田市八橋運動公園*=1.5 仙北市田沢湖田沢*=1.5 1 由利本荘市石脇=1.4 湯沢市皆瀬*=1.4 男鹿市男鹿中=1.3 3 中山町長崎*=2.8 2 村山市中央*=2.3 酒田市飛鳥*=2.2 酒田市亀ヶ崎=2.1 酒田市山田*=2.1 米沢市林泉寺*=2.1 白鷹町荒砥*=2.1 三川町横山*=2.0 大蔵村清水*=2.0 上市市河崎*=2.0 山辺町緑ヶ丘*=2.0 河北町谷地=2.0 河北町役場*=2.0 南陽市三間通*=2.0 高島町高島*=2.0 山形川西町上小松*=1.9 鶴岡市藤島*=1.9 遊佐町舞鶴*=1.9 庄内町狩川*=1.9 飯豊町椿*=1.8 遊佐町遊佐=1.8 庄内町余目*=1.8 最上町向町*=1.8 天童市老野森*=1.8 米沢市アルカディア=1.8 酒田市本町*=1.7 新庄市東谷地田町=1.7 真室川町新町*=1.7 大蔵村肘折*=1.7 米沢市駅前=1.7 酒田市宮野浦*=1.7 寒河江市西根*=1.6 東根市中央*=1.6 米沢市金池*=1.6 山形小国町小国小坂町*=1.5 新庄市住吉町*=1.5 舟形町舟形*=1.5 鮭川村佐渡*=1.5 大江町左沢*=1.5 鶴岡市温海川=1.5 1 鶴岡市馬場町=1.4 山形市薬師町*=1.4 寒河江市中央*=1.4 山形朝日町宮宿*=1.4 山形小国町岩井沢=1.4 白鷹町黒鴨=1.4 鶴岡市上山添*=1.3 酒田市観音寺*=1.3 新庄市堀端町*=1.3 大石町緑町*=1.3 鶴岡市羽黒町*=1.2 遊佐町小原田=1.2 西川町海味*=1.2 山形市旅籠町*=1.1 戸沢村古口*=1.1 山形市緑町=1.1 山形金山町金山*=1.0 長井市ままの上*=0.9 山形金山町中田=0.9 庄内町清川*=0.8 3 双葉町両竹*=2.6 国見町藤田*=2.5 2 桑折町東大隅*=2.3 南相馬市小高区*=2.2 猪苗代町千代田*=2.2 相馬市中村*=2.0 新地町谷地小屋*=2.0 郡山市朝日=1.9 郡山市湖南町*=1.9 いわき市平梅本*=1.9 南相馬市鹿島区西町*=1.9 会津坂下町市中三番甲*=1.9 福島市松木町=1.8 福島市五老内町*=1.8 須賀川市八幡町*=1.8 泉崎村泉崎*=1.8 福島伊達市保原町*=1.8 浪江町幾世橋=1.8 富岡町本岡*=1.7 南相馬市原町区三島町=1.7 南相馬市原町区高見町*=1.7 南相馬市原町区本町*=1.7 郡山市開成*=1.7 白河市東*=1.7 鏡石町不時沼*=1.7 矢吹町一本木*=1.7 いわき市小名浜=1.7 大玉村玉井*=1.6 天栄村下松本*=1.6 福島伊達市前川原*=1.6 いわき市錦町*=1.6 檜葉町北田*=1.6 猪苗代町城南=1.6 会津美里町新鶴守舎*=1.6 須賀川市八幡山*=1.6 須賀川市岩瀬所*=1.6 田村市滝根町*=1.5 大熊町野上*=1.5 大塚町大川原*=1.5 1 福島市桜木町*=1.4 白河市郭内=1.4 大玉村南小屋=1.4 浅川町浅川*=1.4 本宮市白岩*=1.4 二本松市針道*=1.3 玉川村小高*=1.3 田村市大越町*=1.3 いわき市平四ツ波*=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=1.3 福島広野町下北迫苗代替*=1.3 いわき市三和町=1.2 白河市新白河*=1.2 川俣町五百田*=1.2 古殿町松川新桑原*=1.2 福島伊達市梁川町*=1.2 福島伊達市霊山町*=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.0 南相馬市鹿島区栞蓮=1.0 会津美里町本郷守舎*=1.0 二本松市油井*=1.0 会津若松市材木町=0.9 川内村上川内小山平*=0.9 田村市船引町=0.6 3 常陸太田市金井町*=2.5 2 取手市藤代*=2.3 つくばみらい市福田*=2.1 常総市新石下*=2.0 つくばみらい市加藤*=2.0 土浦市藤沢*=1.9 河内町源清田*=1.9 石岡市石岡*=1.8 小美玉市上玉里*=1.7 石岡市柿岡=1.7 石岡市八郷*=1.7 笠間市中央*=1.6 茨城町小堤*=1.6 つくば市天王台*=1.6 つくば市研究学園*=1.6 稲敷市結佐*=1.6 筑西市舟生=1.6 常総市水海道諏訪町*=1.6 土浦市田中*=1.5 茨城古河市下大野*=1.5 取手市井野*=1.5 阿見町中央*=1.5 稲敷市江戸崎甲*=1.5 桜川市真壁*=1.5 1 常陸太田市高柿町*=1.4 那珂市瓜連*=1.4 下妻市鬼怒*=1.4 坂東市岩井=1.4 かすみがうら市上土田*=1.4 水戸市金町=1.3 石岡市若宮*=1.3 取手市寺田*=1.3 潮来市堀之内=1.3 笠間市石井*=1.2 常陸大宮市中富町=1.2 土浦市常名=1.2 利根町布川=1.2 鉾田市鉾田=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 水戸市千波町*=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 日立市助川小学校*=0.5 2 栃木市岩舟町静*=1.8 高根沢町石末*=1.7 栃木那珂川町小川*=1.6 栃木市藤岡町藤岡*=1.5 小山市神鳥谷*=1.5 1 那須町寺子*=1.4 真岡市田町*=1.2 栃木市旭町=1.1 宇都宮市明保野町=0.9 大田原市黒羽田町=0.7 那須塩原市臺沼=0.7 那須烏山市中央=0.7 2 群馬明和町新里*=1.7 邑楽町中野*=1.7 館林市城町*=1.6 伊勢崎市境*=1.5 館林市美園町*=1.5 1 太田市新田金井町*=1.4 板倉町板倉*=1.4 高崎市新町*=1.3 太田市浜町*=1.3 太田市粕川町*=1.3 千代田町赤岩*=1.3 伊勢崎市今泉町*=1.1 前橋市堀越町*=1.0 前橋市粕川町*=0.9 前橋市鼻毛石町*=0.9 玉村町下新田*=0.8 桐生市元宿町*=0.7 桐生市織姫町=0.6 沼田市西倉内町=0.6 2 加須市大利根*=2.1 春日部市谷原新田*=2.1 加須市北川辺*=2.0 久喜市青葉*=2.0 久喜市栗橋*=2.0 宮代町笠原*=2.0 加須市三保*=1.9 久喜市鷲宮*=1.8 春日部市粕壁*=1.8 春日部市金崎*=1.8 吉川市きよみ野*=1.7 行田市本丸*=1.6 久喜市菖蒲*=1.6 幸手市東*=1.6 川島町下八ツ木*=1.6 鴻巣市中央*=1.5 草加市中央*=1.5 桶川市泉*=1.5 八潮市中央*=1.5 鶴ヶ島市三ツ木*=1.5 さいたま中央区下落合*=1.5 1 熊谷市大里*=1.4 行田市南河原*=1.4 羽生市東*=1.4 鴻巣市吹上富士見*=1.4 さいたま大宮区天沼町*=1.4 熊谷市妻沼*=1.3 加須市騎西*=1.3 本庄市本庄*=1.3 久喜市下早見=1.3 上里町七本木*=1.3 川口市三ツ和*=1.3 上尾市本町*=1.3 蕨市中央*=1.3 三郷市中央*=1.3 松伏町松伏*=1.3 さいたま西区指扇*=1.3 さいたま桜区道場*=1.3 さいたま緑区中尾*=1.3 鴻巣市川里*=1.2 戸田市上戸田*=1.2 北本市本町*=1.2 富士見市鶴馬*=1.2 伊奈町小室*=1.2 さいたま大宮区大門*=1.2 さいたま見沼区堀崎*=1.2 さいたま浦和区高砂=1.2 さいたま南区別所*=1.2 白岡市千駄野*=1.2 坂戸市千代田*=1.1 熊谷市宮町*=1.1 毛呂山町中央*=1.1 さいたま浦和区常盤*=1.1 深谷市川本*=1.1 吉見町下細谷*=1.1 さいたま北区宮原*=1.0 川口市安行領家*=1.0 ふじみ野市福岡*=1.0 熊谷市桜町=1.0 越谷市越ヶ谷*=0.9 蓮田市黒浜*=0.9 本庄市児玉町=0.8 東松山市松葉町*=0.8 鳩山町大豆戸=0.8 川越市旭町=0.8 2 浦安市日の出=2.4 浦安市猫実*=2.0 鋸南町下佐久間*=1.9 白子町関*=1.8 香取市役所*=1.8 松戸市西馬橋*=1.8 千葉中央区中央港=1.7 千葉美浜区ひび野=1.7 船橋市湊町*=1.7				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		印西市笠神*1.7 南房総市岩糸*1.7 香取市羽根川*1.6 市川市八幡*1.6 千葉花見川区花島町*1.5 千葉美浜区稲毛海岸*1.5 野田市鶴奉*1.5 野田市東宝珠花*1.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.5 1 香取市佐原平田=1.4 山武市蓮沼ニ*1.3 東金市日吉台*1.2 君津市久留里市場*1.1 多古町多古=1.1 千葉稲毛区園生町*1.1 千葉若葉区小倉台*1.1 館山市長須賀=1.1 木更津市太田=1.1 千葉緑区おゆみ野*1.0 東金市東新宿=1.0 一宮町一宮=0.9 南房総市上堀=0.9 長南町総合グラウンド=0.8 銚子市川口町=0.7 鴨川市八色=0.7 2 東京江戸川区中央=2.0 東京国際空港=1.9 東京江戸川区船堀*1.8 東京江東区越中島*1.7 東京江東区東陽*1.7 東京江東区亀戸*1.7 東京江東区枝川*1.7 東京大田区本羽田*1.7 東京足立区千住中居町*1.6 東京江東区森下*1.5 東京大田区大森東*1.5 東京大田区多摩川*1.5 東京世田谷区成城*1.5 東京荒川区荒川*1.5 東京足立区伊興*1.5 調布市西つつじヶ丘*1.5 1 東京千代田区大手町=1.4 東京墨田区東向島*1.4 東京江東区青海=1.4 東京世田谷区中町*1.4 東京荒川区東尾久*1.4 東京足立区神明南*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東京墨田区横川=1.3 東京大田区蒲田*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.3 東京千代田区麹町*1.2 東京中央区勝どき*1.2 東京品川区広町*1.2 東京品川区北品川*1.2 東京品川区平塚*1.2 東京渋谷区本町*1.2 東京中野区中野*1.2 東京杉並区高井戸*1.2 東京足立区中央本町*1.2 三鷹市野崎*1.2 東京府中市朝日町*1.2 東京千代田区富士見*1.1 東京中央区日本橋兜町*1.1 東京港区南青山*1.1 東京台東区東上野*1.1 東京墨田区吾妻橋*1.1 東京目黒区中央町*1.1 東京北区赤羽南*1.1 東京板橋区相生町*1.1 東京世田谷区世田谷*1.0 東京渋谷区宇田川町*1.0 東京中野区江古田*1.0 東京杉並区阿佐谷=1.0 東京杉並区桃井*1.0 東京豊島区南池袋*1.0 東京北区西ヶ原*1.0 東京板橋区板橋*1.0 東京練馬区光が丘*1.0 東京港区芝公園*1.0 町田市忠生*1.0 町田市森野*1.0 東京港区白金*1.0 東京新宿区西新宿=1.0 東京新宿区百人町*1.0 東京文京区本郷*1.0 東京台東区千束*1.0 東京世田谷区三軒茶屋*0.9 東京港区海岸=0.9 東京文京区大塚*0.9 武蔵野市吉祥寺東町*0.8 国分寺市戸倉=0.8 東大和市中央*0.8 清瀬市中里*0.8 福生市熊川*0.6 八王子市大横町=0.6 神奈川県 2 横浜西区みなとみらい*2.2 二宮町中里*2.2 横浜中区山吹町*2.1 横浜中区日本大通*2.1 横浜中区山下町*2.0 綾瀬市深谷中*1.7 厚木市下津古久*1.7 川崎宮前区野川*1.6 横浜中区山手町=1.5 川崎川崎区中島*1.5 川崎中原区小杉陣屋町=1.5 平塚市浅間町*1.5 1 川崎多摩区登戸*1.3 川崎宮前区宮前平*1.2 川崎高津区下作延*1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.0 川崎麻生区万福寺*0.8 湯河原町中央=0.8 秦野市曾屋=0.7 新潟県 2 村上市岩船駅前*1.9 刈羽村割町新田*1.5 南魚沼市六日町=1.5 1 村上市岩沢*1.4 阿賀町鹿瀬中学校*1.3 村上市片町*1.2 村上市山口*1.2 新発田市住田*1.1 新発田市真野原外*1.1 五泉市太田*1.1 阿賀野市岡山町*1.1 胎内市新和町=1.1 新潟南区白根*1.1 見附市昭和町*1.0 村上市三之町*1.0 村上市府屋*1.0 聖籠町諏訪山*1.0 長岡市小島谷*0.9 加茂市幸町*0.9 新発田市中央町*0.9 新潟中央区美咲町=0.8 新潟中央区新潟市役所*0.8 新潟西蒲区役所=0.8 山梨県 2 忍野村忍草*1.8 1 富士河口湖町船津=0.9 静岡県 2 富士市吉永*1.6 1 御殿場市萩原=1.2 松崎町宮内*1.0 伊豆の国市長岡*0.8 静岡清水町家庭*0.6 長野県 1 諏訪市湖岸通り=1.1 長野南牧村海ノ口*1.1 諏訪市高島*1.0 佐久市中込*0.9 御代田町役場*0.8 軽井沢町追分=0.7				
118	21 02 28	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.0	34° 28.9' N	139° 18.6' E	11km	M: 3.1
119	21 06 32	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町*1.4 嘉島町上島*0.9 宇城市不知火町*0.8	32° 39.2' N	130° 41.0' E	11km	M: 2.7
120	22 00 41	栃木県北部 栃木県 1 日光市黒部*1.4 日光市鬼怒川温泉大原*0.6 日光市藤原庁舎*0.5	36° 48.6' N	139° 36.9' E	6km	M: 2.5
121	22 01 28	福島県中通り 福島県 1 田村市都路町*0.6 いわき市三和町=0.5	37° 25.2' N	140° 51.6' E	73km	M: 3.2
122	22 11 52	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*0.6 高山市上宝町本郷*0.6 飛騨市神岡町東町*0.5	36° 10.7' N	137° 28.8' E	5km	M: 2.4
123	22 16 30	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.7	34° 29.1' N	139° 18.5' E	13km	M: 2.5
124	23 02 04	福島県沖 宮城県 1 大崎市古川三日町=0.9 色麻町四籠*0.7 福島県 1 玉川村小高*0.7 福島広野町下北迫大谷地原*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.7 天栄村下松本*0.6 白河市新白河*0.6 浪江町幾世橋=0.5	37° 11.0' N	141° 19.1' E	8km	M: 4.6
125	23 02 58	福島県沖 福島県 1 白河市新白河*0.6	37° 11.7' N	141° 19.9' E	9km	M: 3.8
126	23 03 24	奄美大島北西沖 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.0 奄美市名瀬港町=0.9	29° 23.6' N	128° 38.4' E	24km	M: 4.8

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
127	23 06 34	新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.5	34° 30.3' N	139° 17.1' E	8km	M: 1.9
128	23 09 02	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.0 東海村東海*=1.2 高萩市安良川*=0.7 水戸市金町=0.7 高萩市本町*=0.6 日立市役所*=0.5	36° 36.9' N	141° 00.8' E	45km	M: 3.5
129	23 22 08	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*=1.0 一関市千厩町*=0.6 住田町世田米*=0.6 大船渡市大船渡町=0.5 1 気仙沼市赤岩=1.3 気仙沼市笹が陣*=1.3 南三陸町志津川=0.5	38° 53.3' N	142° 29.6' E	45km	M: 3.8
130	23 22 30	長野県北部 長野県 1 長野市戸隠*=1.4	36° 40.5' N	138° 08.5' E	1km	M: 1.7
<b>131</b>	<b>24 02 55</b>	<b>奈良県</b> 奈良県 3 吉野町上市*=2.6 2 天川村洞川=2.0 天川村沢谷*=1.8 東吉野村小川*=1.7 奈良川上村迫*=1.6 1 御杖村菅野*=1.4 宇陀市大宇陀白間*=1.4 宇陀市菟田野松井*=1.3 広陵町南郷*=1.3 高取町観音寺*=1.2 桜井市栗殿*=1.1 曾爾村今井*=1.1 奈良川西町結崎*=1.0 黒滝村寺戸*=1.0 上北山村河合*=1.0 三宅町伴堂*=1.0 宇陀市榛原下井足*=1.0 五條市大塔町辻堂*=1.0 天理市川原城町*=0.9 桜井市初瀬=0.8 明日香村岡*=0.7 橿原市八木町*=0.7 五條市本町*=0.7 下北山村寺垣内*=0.7 上牧町上牧*=0.6 山添村大西*=0.6 宇陀市室生大野*=0.6 大淀町桧垣本=0.6 斑鳩町法隆寺西*=0.6 十津川村小原*=0.6 奈良市月ヶ瀬尾山*=0.6	<b>34° 15.2' N</b>	<b>136° 07.4' E</b>	<b>28km</b>	<b>M: 3.6</b>
		三重県 2 三重紀北町相賀*=1.8 尾鷲市中央町*=1.6 尾鷲市南浦*=1.5 1 尾鷲市南陽町=1.2 大台町江馬*=1.2 名張市鴻之台*=1.1 津市美杉町八知*=1.1 三重御浜町阿田和*=1.1 紀宝町鶴殿*=1.1 三重紀北町十須=1.1 三重紀北町東長島*=1.1 松阪市飯高町宮前*=1.1 三重大紀町滝原*=1.0 三重大紀町大内山*=1.0 松阪市飯南町粥見*=0.8 熊野市有馬町*=0.8 津市一志町田尻*=0.6 大台町佐原*=0.5				
		和歌山県 2 田辺市本宮町本宮*=1.8 1 高野町高野山中学校=1.3 新宮市新宮=1.2 新宮市熊野川町日足*=1.0 新宮市磐盾*=0.9 串本町串本*=0.6				
		京都府 1 木津川市加茂町里*=0.5				
132	24 03 18	京都府南部 京都府 2 京都右京区京北周山町*=2.1 1 南丹市美山町島*=0.7 京都左京区広河原能見町*=0.5 京都左京区花脊*=0.5 福井県 1 高浜町宮崎=0.5	35° 06.9' N	135° 41.8' E	12km	M: 3.0
133	24 08 11	豊後水道 愛媛県 2 宇和島市丸穂*=1.5 1 愛南町船越*=0.7 松野町松丸*=0.7 宇和島市津島町*=0.6 宇和島市三間町*=0.5 愛南町柏*=0.5 宇和島市住吉町=0.5 高知県 1 宿毛市桜町*=1.3	33° 12.9' N	132° 22.9' E	37km	M: 3.2
134	24 21 58	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 郡上市八幡町旭*=1.4 郡上市八幡町島谷=0.9 郡上市和良町*=0.5	35° 49.6' N	136° 54.4' E	12km	M: 2.8
135	25 04 40	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校*=2.2 東海村東海*=1.8 高萩市安良川*=1.7 1 日立市十王町友部*=1.4 日立市役所*=1.4 水戸市栗崎町*=1.3 常陸太田市町屋町=1.3 高萩市本町*=1.3 水戸市金町=1.2 水戸市千波町*=1.1 常陸大宮市北町*=1.1 常陸大宮市上小瀬*=1.0 城里町小勝*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=0.9 常陸太田市高柿町*=0.9 常陸太田市町田町*=0.8 北茨城市中郷町*=0.8 城里町阿波山*=0.8 笠間市石井*=0.8 那珂市瓜連*=0.7 城里町石塚*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 水戸市内原町*=0.7 小美玉市堅倉*=0.7 土浦市常名=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 北茨城市磯原町*=0.6 茨城町小堤*=0.6 笠間市下郷*=0.6 笠間市笠間*=0.6 石岡市柿岡=0.5 筑西市門井*=0.5 福島県 1 矢祭町戸塚*=0.8 いわき市平四ツ波*=0.5	36° 36.3' N	141° 00.8' E	45km	M: 3.9
136	25 05 35	長野県中部 長野県 岐阜県 1 松本市安曇*=1.2 松本市奈川*=1.0 長野市信州新町新町*=0.6 1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=1.1	36° 14.0' N	137° 38.9' E	4km	M: 3.3
137	25 05 38	種子島近海 宮崎県 2 都城市姫城町*=1.5 1 都城市菖蒲原=1.2 宮崎美郷町田代*=1.0 高鍋町上江*=1.0 小林市野尻町東麓*=1.0 高千穂町三田井=0.9 都城市北原*=0.9 宮崎市松橋*=0.8 西都市上の宮*=0.8 日南市吾田東*=0.7 椎葉村総合運動公園*=0.7 小林市真方=0.7 日南市油津=0.7 宮崎市霧島=0.5 新富町上富田=0.5 鹿兒島県 2 南さつま市大浦町*=1.7 大崎町仮宿*=1.7 鹿屋市串良町岡崎*=1.6 錦江町田代麓=1.6 錦江町田代支所*=1.6 南大隅町佐多伊座敷*=1.6 肝付町北方*=1.6 1 鹿屋市吾平町麓*=1.4 曾於市大隅町中之内*=1.4 鹿屋市輝北町上百引*=1.3 枕崎市高見町=1.3 鹿屋市札元*=1.3 肝付町新富*=1.3 鹿屋市新栄町=1.2 中種子町野間*=1.1 鹿兒島市喜入町*=1.0 霧島市福山町牧之原*=1.0 鹿兒島市東郡元=0.9 志布志市有明町野井倉*=0.8 錦江町城元*=0.8 鹿兒島市祇園之洲町*=0.7 垂水市田神*=0.7 阿久根市鶴見町*=0.7 南さつま市加世田川畑*=0.7	30° 49.9' N	130° 30.5' E	105km	M: 4.4

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
138	25 06 27	志布志市志布志町志布志=0.7 いちき串木野市緑町*=0.6 枕崎市若葉町*=0.6 南種子町西之*=0.5 屋久島町平内=0.5 屋久島町宮之浦*=0.5 愛媛県 高知県 1 愛南町船越*=0.5 松野町松丸*=0.5 1 宿毛市桜町*=0.7 宮城県北部 岩手県 2 一関市千厩町*=1.7 一関市藤沢町*=1.6 1 釜石市中妻町*=1.4 一関市室根町*=1.2 平泉町平泉*=1.2 大船渡市大船渡町=1.2 住田町世田米*=1.2 一関市東山町*=1.1 陸前高田市高田町*=1.1 釜石市只越町=1.1 大船渡市猪川町=1.0 奥州市前沢*=0.8 一関市大東町=0.8 北上市相去町*=0.8 奥州市胆沢*=0.7 一関市花泉町*=0.6 花巻市大迫町=0.6 奥州市衣川*=0.6 山田町八幡町=0.6 一関市川崎町*=0.6 山田町大沢*=0.6 宮古市区界*=0.5 大船渡市盛町*=0.5 金ヶ崎町西根*=0.5 遠野市青笹町*=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.1 1 登米市中田町=1.4 大崎市古川三日町=1.4 大崎市古川旭*=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.3 登米市東和町*=1.3 亙理町悠里*=1.3 南三陸町志津川=1.0 栗原市花山*=1.0 登米市豊里町*=1.0 石巻市北上町*=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.9 大崎市田尻*=0.9 岩沼市桜*=0.9 涌谷町新町裏=0.9 大崎市古川大崎=0.9 東松島市矢本*=0.9 名取市増田*=0.8 栗原市栗駒=0.8 気仙沼市赤岩=0.8 石巻市泉町=0.8 宮城川崎町前川*=0.7 南三陸町歌津*=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 登米市米山町*=0.7 石巻市大街道南*=0.7 東松島市小野*=0.7 大崎市鳴子*=0.7 登米市登米町*=0.6 登米市石越町*=0.6 栗原市高清水*=0.6 栗原市一迫*=0.6 石巻市大瓜=0.5 塩竈市今宮町*=0.5 栗原市築館*=0.5 仙台青葉区大倉=0.5	38° 47.4' N 141° 28.3' E	101km	M: 4.1	
139	25 13 12	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 宇城市不知火町*=0.9	32° 38.8' N 130° 39.4' E	11km	M: 2.1	
140	25 23 21	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市東郡元=1.1	31° 29.9' N 130° 34.2' E	5km	M: 2.6	
141	26 00 13	渡島地方東部 北海道 1 厚沢部町木間内*=0.7	41° 59.0' N 140° 31.9' E	14km	M: 2.5	
142	26 06 32	岩手県沿岸北部 青森県 2 階上町道仏*=2.2 八戸市湊町=1.7 八戸市内丸*=1.6 1 青森南部町苦米地*=1.2 八戸市南郷*=1.1 五戸町古館=1.0 おひいらせ町中下田*=1.0 東北町上北南*=0.9 八戸市島守=0.9 三戸町在府小路町*=0.7 岩手県 2 宮古市鉄ヶ崎=2.4 宮古市茂市*=2.4 宮古市五月町*=2.2 山田町大沢*=2.1 普代村銅屋*=2.0 釜石市中妻町*=1.9 大船渡市大船渡町=1.7 釜石市只越町=1.7 岩手洋野町大野*=1.6 久慈市枝成沢=1.5 1 宮古市川井*=1.4 宮古市田老*=1.4 大槌町小鏡*=1.4 住田町世田米*=1.3 久慈市川崎町=1.3 盛岡市薮川*=1.3 野田村野田*=1.2 久慈市長内町*=1.2 田野畑村田野畑=1.2 岩手洋野町種市=1.1 山田町八幡町=1.1 宮古市区界*=1.1 花巻市大迫総合支所*=1.0 大船渡市猪川町=0.8 北上市相去町*=0.8 一関市千厩町*=0.8 岩泉町大川*=0.8 軽米町軽米*=0.8 九戸村伊保内*=0.8 八幡平市田頭*=0.7 一関市室根町*=0.7 田野畑村役場*=0.7 盛岡市渋民*=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 盛岡市馬場町*=0.6 花巻市大迫町=0.6 岩泉町岩泉*=0.6 一関市藤沢町*=0.6 陸前高田市高田町*=0.5 一関市大東町=0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.0 気仙沼市笹が陣*=1.0 石巻市桃生町*=1.0 気仙沼市唐桑町*=0.8 南三陸町志津川=0.6	39° 41.0' N 141° 52.2' E	21km	M: 4.0	
143	26 18 25	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 瑞穂市別府*=0.5	35° 26.1' N 136° 41.3' E	9km	M: 2.3	
144	27 04 09	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.7	36° 32.1' N 140° 54.4' E	48km	M: 3.2	
145	27 12 53	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*=0.9	35° 55.7' N 137° 40.1' E	7km	M: 2.6	
146	27 20 38	三宅島近海 東京都 1 三宅村阿古*=0.6	34° 04.8' N 139° 23.2' E	13km	M: 2.8	
147	27 23 16	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町西古見=0.5	28° 17.5' N 129° 27.2' E	32km	M: 3.0	
148	28 00 28	栃木県南部 栃木県 2 足利市大正町*=1.6 1 日光市足尾町通洞*=1.3 日光市足尾町中才*=1.2 佐野市田沼町*=0.8 栃木市旭町=0.6 佐野市葛生東*=0.6 群馬県 2 桐生市新里町*=1.5 1 桐生市元宿町*=1.4 太田市大原町*=1.0 館林市美園町*=1.0 みどり市大間々町*=1.0 桐生市織姫町=0.8 伊勢崎市西久保町*=0.7 邑楽町中野*=0.7 前橋市鼻毛石町*=0.7 沼田市利根町*=0.6 渋川市赤城町*=0.6 桐生市黒保根町*=0.6 みどり市笠懸町*=0.5 片品村鎌田*=0.5	36° 25.3' N 139° 29.1' E	6km	M: 3.5	

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
149	28 02 38	長野県中部 長野県 岐阜県 1 松本市奈川*0.7 松本市安曇*0.6 1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*0.7	36° 14.2' N	137° 38.9' E	4km	M: 3.1
150	28 03 15	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.5	37° 02.1' N	136° 24.2' E	10km	M: 3.6
151	28 10 38	栃木県北部 栃木県 1 日光市足尾町中才*0.7	36° 39.0' N	139° 25.0' E	3km	M: 1.9
152	28 14 17	長野県中部 岐阜県 2 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*1.7 1 高山市上宝町本郷*0.8 長野県 1 松本市安曇*0.7	36° 14.1' N	137° 39.2' E	5km	M: 3.1
153	28 18 25	沖縄本島近海 沖縄県 1 伊平屋村我喜屋=0.5	27° 07.1' N	127° 54.4' E	10km	M: 2.4
154	28 20 37	西表島付近 沖縄県 2 竹富町上原*1.5 1 竹富町船浮=1.4 竹富町大原=0.9 石垣市平久保=0.6 石垣市新栄町*0.6	24° 13.1' N	123° 34.4' E	45km	M: 4.2
155	29 01 15	福島県沖 福島県 2 いわき市三和町=2.2 川内村上川内早渡*2.2 福島広野町下北迫大谷地原*1.9 白河市新白河*1.9 川内村下川内=1.8 川内村上川内小山平*1.7 大熊町大川原*1.7 田村市都路町*1.6 矢祭町戸塚*1.6 田村市大越町*1.6 檜葉町北田*1.6 白河市郭内=1.5 いわき市平梅本*1.5 1 小野町小野新町*1.4 田村市常葉町*1.4 いわき市錦町*1.4 飯館村伊丹沢*1.4 富岡町本岡*1.3 須賀川市岩瀬支所*1.2 田村市滝根町*1.2 泉崎村泉崎*1.2 玉川村小高*1.2 大熊町野上*1.2 白河市表郷*1.2 浪江町幾世橋=1.1 福島広野町下北迫苗代替*1.1 いわき市平四ツ波*1.0 浅川町浅川*1.0 古殿町松川新桑原*1.0 矢祭町東館*1.0 石川町長久保*1.0 双葉町両竹*1.0 白河市大信*1.0 葛尾村落合落合*1.0 いわき市小名浜=1.0 須賀川市八幡山*0.9 平田村永田*0.9 福島伊達市霊山町*0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 川俣町五百田*0.9 西郷村熊倉*0.9 田村市船引町=0.9 鏡石町不時沼*0.8 小野町中通*0.8 天栄村下松本*0.8 白河市東*0.8 須賀川市八幡町*0.8 郡山市開成*0.8 二本松市金色*0.7 二本松市針道*0.7 郡山市朝日=0.6 古殿町松川横川=0.5 二本松市油井*0.5 大玉村南小屋=0.5 郡山市湖南町*0.5 本宮市本宮*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*0.6 茨城県 1 北茨城市磯原町*1.0 日立市助川小学校*0.8 大子町池田*0.8 常陸大宮市山方*0.7 北茨城市中郷町*0.6 水戸市栗崎町*0.5 日立市役所*0.5 高萩市安良川*0.5 笠間市石井*0.5 常陸大宮市北町*0.5 常陸大宮市上小瀬*0.5 城里町小勝*0.5 水戸市千波町*0.5 栃木県 1 那須烏山市中央=0.8 栃木那珂川町小川*0.6	37° 04.2' N	141° 12.4' E	49km	M: 4.0
156	29 04 19	茨城県南部 茨城県 栃木県 1 石岡市柿岡=0.6 1 栃木市旭町=0.8 宇都宮市明保野町=0.5	36° 03.5' N	139° 56.4' E	45km	M: 2.9
157	29 04 23	和歌山県南方沖 宮城県 福島県 茨城県 栃木県 1 丸森町鳥屋*0.7 1 浪江町幾世橋=1.0 田村市大越町*0.7 いわき市三和町=0.6 1 笠間市石井*0.6 石岡市柿岡=0.5 1 宇都宮市明保野町=0.5	33° 12.9' N	135° 53.9' E	444km	M: 5.2
158	29 17 08	青森県東方沖 青森県 1 東通村砂子又沢内*1.3 階上町道仏*0.7	41° 35.1' N	142° 05.6' E	55km	M: 3.7
159 (注)	30 09 35 30 09 36	茨城県沖 茨城県北部 福島県 4 白河市東*3.7 3 玉川村小高*3.4 矢祭町東館*3.0 白河市表郷*2.9 鏡石町不時沼*2.9 棚倉町棚倉中居野=2.9 白河市新白河*2.9 浅川町浅川*2.8 古殿町松川新桑原*2.8 泉崎村泉崎*2.7 いわき市錦町*2.7 中島村滑津*2.7 須賀川市岩瀬支所*2.7 矢祭町戸塚*2.5 白河市大信*2.4 白河市八幡小路*2.4 須賀川市八幡山*2.4 須賀川市八幡町*2.4 西郷村熊倉*2.4 田村市滝根町*2.4 檜枝岐村上河原*2.3 石川町長久保*2.3 白河市郭内=2.3 いわき市小名浜=2.3 棚倉町棚倉館ヶ丘*2.2 天栄村下松本*2.2 田村市船引町=2.2 田村市大越町*2.2 田村市都路町*2.2 郡山市開成*2.2 矢吹町一本木*2.2 郡山市朝日=2.1 郡山市湖南町*2.1 小野町中通*2.0 塙町塙*2.0 いわき市平梅本*2.0 古殿町松川横川=1.9 二本松市針道*1.9 小野町小野新町*1.9 鮫川村赤坂中野*1.8 田村市常葉町*1.8 檜葉町北田*1.8 川内村上川内早渡*1.8 喜多方市御清水*1.8 川俣町五百田*1.8 二本松市油井*1.8 本宮市白岩*1.8 南会津町田島=1.7 福島市五老内町*1.7 天栄村湯本支所*1.7 大熊町大川原*1.7 浪江町幾世橋=1.7 いわき市三和町=1.7 本宮市本宮*1.7 西会津町登世島*1.7 会津美里町新鶴庁舎*1.6 福島伊達市霊山町*1.6 葛尾村落合落合*1.6 国見町藤田*1.6 福島広野町下北迫大谷地原*1.6 双葉町両竹*1.6 榊町榊*1.5 会津坂下町市中三番甲*1.5 福島市桜木町*1.5 相馬市中村*1.5 平田村永田*1.5	36° 27.0' N 36° 27.6' N	140° 37.0' E 140° 36.0' E	56km 51km	M: 5.2 M: 4.1

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		飯館村伊丹沢*1.5 南相馬市小高区*1.5 須賀川市長沼支所*1.5 1 福島市松木町*1.4 二本松市金色*1.4 三春町大町*1.4 川内村下川内*1.4 会津若松市東栄町*1.4 北塩原村北山*1.4 湯川村清水田*1.4 南相馬市鹿島区西町*1.3 大玉村南小屋*1.3 喜多方市高郷町*1.3 福島伊達市保原町*1.3 西会津町野沢*1.3 いわき市平四ツ波*1.3 大玉村玉井*1.3 喜多方市松山町*1.2 川内村上川内小山平*1.2 喜多方市塩川町*1.2 福島広野町下北迫苗代替*1.2 福島伊達市梁川町*1.1 桑折町東大隅*1.1 福島市飯野町*1.1 只見町黒谷*1.1 福島伊達市前川原*1.1 大熊町野上*1.1 猪苗代町城南*1.1 新地町谷地小屋*1.1 南相馬市原町区高見町*1.1 富岡町本岡*1.0 南会津町界*1.0 南会津町滝原*1.0 南会津町松戸原*1.0 福島伊達市月館町*1.0 下郷町塩生*0.9 南相馬市原町区三島町*0.9 会津美里町本郷庁舎*0.9 下郷町高降*0.8 南相馬市鹿島区柘莪*0.8 会津若松市材木町*0.8 福島昭和村下中津川*0.7 二本松市小浜*0.6 4 笠間市石井*4.2 笠間市笠間*4.1 東海村東海*4.1 土浦市常名*4.1 石岡市柿岡*4.0 常陸大宮市北町*3.9 土浦市田中*3.9 ひたちなか市南神敷台*3.8 城里町小勝*3.8 水戸市金町*3.8 常陸太田市金井町*3.7 つくば市研究学園*3.7 日立市助川小学校*3.7 小美玉市小川*3.6 小美玉市上玉里*3.6 桜川市真壁*3.6 鉾田市汲上*3.6 那珂市瓜連*3.6 常陸太田市高柿町*3.6 水戸市千波町*3.5 桜川市羽田*3.5 水戸市内原町*3.5 3 ひたちなか市東石川*3.4 石岡市八郷*3.4 取手市寺田*3.4 桜川市岩瀬*3.4 常陸大宮市野口*3.3 かすみがうら市上土田*3.3 城里町石塚*3.3 小美玉市堅倉*3.3 水戸市栗崎町*3.3 つくば市天王台*3.2 筑西市舟生*3.2 筑西市門井*3.2 大子町池田*3.2 かすみがうら市大和田*3.2 常陸大宮市山方*3.2 常総市新石下*3.2 土浦市藤沢*3.2 常陸大宮市上小瀬*3.2 石岡市石岡*3.2 笠間市中央*3.2 行方市麻生*3.1 笠間市下郷*3.1 坂東市山*3.1 石岡市若宮*3.1 日立市役所*3.1 城里町阿波山*3.1 茨城町小堤*3.1 筑西市下中山*3.0 日立市十王町友部*3.0 常陸大宮市中富町*3.0 つくば市小茎*3.0 阿見町中央*3.0 八千代町菅谷*3.0 鉾田市造谷*3.0 守谷市大柏*3.0 坂東市馬立*3.0 坂東市役所*3.0 下妻市鬼怒*3.0 結城市中央町*2.9 ひたちなか市ノ上町*2.9 稲敷市江戸崎甲*2.9 稲敷市伊佐津*2.9 大洗町磯浜町*2.9 常陸太田市町屋町*2.9 北茨城市中郷町*2.9 常陸太田市町田町*2.8 つくばみらい市福田*2.8 筑西市海老ヶ島*2.8 鉾田市鉾田*2.8 常総市水海道諏訪町*2.7 つくばみらい市加藤*2.7 境町旭町*2.7 行方市玉造*2.7 茨城鹿嶋市鉢形*2.7 美浦村受領*2.7 下妻市本城町*2.7 五霞町小福田*2.7 常陸太田市大中町*2.6 高萩市安良川*2.6 龍ヶ崎市役所*2.6 河内町源清田*2.6 北茨城市磯原町*2.6 稲敷市結佐*2.5 行方市山田*2.5 茨城鹿嶋市宮中*2.5 取手市井野*2.5 坂東市岩井*2.5 稲敷市役所*2.5 2 高萩市本町*2.4 常陸大宮市高部*2.4 牛久市中央*2.4 潮来市辻*2.4 茨城古河市下大野*2.3 取手市藤代*2.2 潮来市堀之内*2.2 稲敷市須賀津*2.2 利根町布川*2.1 神栖市溝口*2.1 茨城古河市長谷町*1.9 1 神栖市波崎*1.4 4 市貝町市塙*4.1 益子町益子*3.6 栃木県 3 真岡市田町*3.4 真岡市荒町*3.4 茂木町茂木*3.3 那須烏山市中央*3.3 足利市大正町*3.0 高根沢町石末*3.0 芳賀町祖母井*2.9 那須烏山市大金*2.9 栃木さくら市連川*2.8 日光市鬼怒川温泉大原*2.8 那須町寺子*2.8 栃木那珂川町小川*2.8 小山市神鳥谷*2.8 栃木さくら市氏家*2.7 下野市田中*2.7 宇都宮市中里町*2.7 茂木町北高岡矢場*2.7 宇都宮市明保野町*2.6 那須烏山市役所*2.6 栃木那珂川町馬頭*2.6 栃木市藤岡町藤岡*2.5 佐野市高砂町*2.5 鹿沼市晃望台*2.5 日光市藤原庁舎*2.5 大田原市黒羽田町*2.5 大田原市本町*2.5 2 那須塩原市鍋掛*2.4 那須塩原市あたご町*2.4 下野市笹原*2.4 宇都宮市中岡本町*2.3 栃木市岩舟町静*2.3 上三川町しらさぎ*2.3 那須塩原市共壘社*2.1 那須塩原市塩原庁舎*2.1 栃木市旭町*2.1 日光市芹沼*2.1 塩谷町玉生*2.1 下野市大松山*2.0 佐野市田沼町*2.0 鹿沼市口栗野*2.0 小山市中央町*2.0 野木町丸林*2.0 佐野市葛生東*2.0 鹿沼市今宮町*1.9 日光市瀬川*1.8 日光市足尾町中才*1.8 日光市黒部*1.8 矢板市本町*1.8 壬生町通町*1.8 宇都宮市旭*1.8 日光市御幸町*1.7 栃木市西方町本城*1.7 栃木市万町*1.7 日光市湯元*1.6 那須塩原市中塩原*1.6 日光市足尾町通洞*1.6 宇都宮市塙田*1.6 日光市今市本町*1.6 栃木市大平町富田*1.6 栃木市都賀町家中*1.5 那須塩原市臺沼*1.5 佐野市中町*1.5 千葉県 1 日光市中宮祠*1.1 4 野田市鶴奉*3.8 3 八千代市大和田新田*2.9 野田市東宝珠花*2.8 柏市旭町*2.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.8 白井市復*2.8 栄町安食台*2.8 成田市名古屋*2.6 習志野市鷺沼*2.6 印西市笠神*2.6 香取市役所*2.5 千葉花見川区花島町*2.5 柏市柏*2.5 2 神崎町神崎本宿*2.4 多古町多古*2.4 千葉若葉区小倉台*2.4 成田市松子*2.4 印西市大森*2.4 富里市七栄*2.4 香取市佐原平田*2.3 山武市埴谷*2.3 千葉美浜区ひび野*2.3 成田市中台*2.3 柏市大島田*2.3 印西市美瀬*2.3 香取市佐原諏訪台*2.2 香取市仁良*2.2 千葉美浜区稲毛海岸*2.2 船橋市湊町*2.2 松戸市根本*2.2 成田国際空港*2.2 我孫子市我孫子*2.2 千葉稲毛区園生町*2.1 松戸市西馬橋*2.1 成田市役所*2.0 千葉佐倉市海隣寺町*2.0 浦安市日の出*2.0 四街道市鹿渡*2.0 八街市八街*2.0 東金市日吉台*2.0 芝山町小池*2.0 香取市羽根川*2.0 山武市松尾町富士見台*2.0 東金市東新宿*1.9 香取市岩部*1.9 横芝光町栗山*1.9 千葉中央区千葉市役所*1.9 流山市平和台*1.8 山武市蓮沼二*1.8 市川市八幡*1.8 成田市猿山*1.8 千葉中央区中央港*1.7 浦安市猫実*1.7 酒々井町中央*1.7 山武市松尾町五反田*1.7 東金市東若崎*1.6 旭市南堀之内*1.6 横芝光町宮川*1.6 山武市殿台*1.6 九十九里町片貝*1.5 1 銚子市小畑新町*1.4 旭市萩園*1.4 長南町総合グラウンド*1.4 匝瑳市八日市場*1.4 千葉緑区おゆみ野*1.4 旭市高生*1.3 旭市ニ*1.3 市原市国分寺台中央*1.3 長南町長南*1.2 山武市蓮沼*1.2 東庄町笹川*1.2 銚子市川口町*1.1 銚子市若宮町*1.1 一宮町一宮*1.1 匝瑳市今泉*1.1 大網白里市大網*1.0 君津市久留里市場*1.0 茂原市道表*0.8 館山市長須賀*0.5 木更津市太田*0.5				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		群馬県				3 渋川市赤城町*2.7 千代田町赤岩*2.7 桐生市元宿町*2.6 板倉町板倉*2.6 伊勢崎市今泉町*2.5 太田市西本町*2.5 2 桐生市黒保根町*2.4 大泉町日の出*2.4 邑楽町中野*2.4 館林市美園町*2.3 沼田市利根町*2.3 前橋市粕川町*2.3 桐生市新里町*2.3 伊勢崎市西久保町*2.3 群馬明和町新里*2.2 太田市浜町*2.1 沼田市西倉内町*2.0 沼田市白沢町*2.0 館林市城町*1.9 前橋市富士見町*1.9 桐生市織姫町*1.9 太田市粕川町*1.9 太田市大原町*1.9 みどり市大間々町*1.8 片品村鎌田*1.8 高崎市高松町*1.8 渋川市吹屋*1.8 沼田市下久屋町*1.7 太田市新田金井町*1.7 渋川市伊香保町*1.7 みどり市笠懸町*1.7 伊勢崎市境*1.7 前橋市堀越町*1.6 みどり市東町*1.5 前橋市駒形町*1.5 1 前橋市鼻毛石町*1.4 安中市安中*1.4 吉岡町下野田*1.4 群馬昭明村*1.3 前橋市大手町*1.3 高崎市箕郷町*1.3 高崎市足門町*1.3 高崎市吉井町吉井川*1.3 神流町生利*1.3 みなかみ町鹿野沢*1.3 東吾妻町本宿*1.3 渋川市有馬*1.2 安中市松井田町*1.2 前橋市昭和町*1.2 神流町神ヶ原*1.2 甘楽町小幡*1.2 玉村町下新田*1.2 榛東村新井*1.1 中之条町日影*1.1 高崎市倉淵町*1.1 渋川市北橋町*1.1 藤岡市鬼石*1.1 東吾妻町奥田*1.0 高崎市新町*1.0 渋川市石原*1.0 草津町草津*0.9 群馬高山村中山*0.9 川場村谷地*0.9 富岡市七日市*0.9 みなかみ町後閑*0.9 渋川市村上*0.8 富岡市妙義町*0.8 中之条町中之条町*0.8 高崎市下室田*0.8 みなかみ町布施*0.6 嬭恋村大前*0.5 群馬上野村川和*0.5
		埼玉県				3 春日部市粕壁*3.0 宮代町笠原*2.9 さいたま見沼区堀崎*2.9 嵐山町杉山*2.8 春日部市金崎*2.7 幸手市東*2.7 久喜市青葉*2.6 東松山市松葉町*2.6 久喜市下早見*2.6 熊谷市江南*2.5 2 羽生市東*2.4 深谷市川本*2.4 春日部市谷原新田*2.4 行田市本丸*2.3 加須市大利根*2.3 滑川町福田*2.3 さいたま岩槻区本丸*2.3 白岡市千駄野*2.2 深谷市花園*2.2 川口市中青木分室*2.2 杉戸町清地*2.2 さいたま北区宮原*2.2 行田市南河原*2.1 吉見町下細谷*2.1 吉川市きよみ野*2.1 埼玉美里町木部*2.0 ときがわ町桃木*2.0 三郷市中央*2.0 川島町下八ツ林*2.0 加須市北川辺*2.0 さいたま大宮区大門*2.0 さいたま中央区下落合*2.0 さいたま緑区中尾*2.0 東松山市市ノ川*2.0 鴻巣市川里*2.0 久喜市鷲宮*2.0 鴻巣市吹上富士見*1.9 久喜市栗橋*1.9 長瀨町野上下郷*1.9 熊谷市大里*1.9 加須市三俣*1.9 加須市騎西*1.9 富士見市鶴島*1.9 蓮田市黒浜*1.9 鶴ヶ島市三ツ木*1.9 さいたま西区指扇*1.9 鴻巣市中央*1.9 さいたま大宮区天沼町*1.9 川越市新宿町*1.8 川口市安行領家*1.8 上尾市本町*1.8 和光市広沢*1.8 八潮市中央*1.8 坂戸市千代田*1.8 本庄市尻玉町*1.8 毛呂山町中央*1.8 久喜市菖蒲*1.8 草加市中央*1.7 秩父市近戸町*1.7 越谷市越ヶ谷*1.7 戸田市上戸田*1.7 北本市本町*1.7 熊谷市妻沼*1.7 小川町大塚*1.7 松伏町松伏*1.7 熊谷市桜町*1.6 桶川市泉*1.6 さいたま浦和区高砂*1.6 さいたま南区別所*1.6 鳩山町大豆戸*1.5 越生町越生*1.5 熊谷市宮町*1.5 朝霞市本町*1.5 さいたま桜区道場*1.5 新座市野火止*1.5 秩父市吉田*1.5 横瀬町横瀬*1.5 1 狭山市入間川*1.4 蕨市中央*1.4 伊奈町小室*1.4 秩父市上町*1.4 秩父市熊木町*1.4 深谷市岡部*1.3 東秩父村御堂*1.3 寄居町寄居*1.3 川越市旭町*1.3 志木市本町*1.3 長瀨町本野上*1.3 川口市三ツ和*1.2 皆野町皆野*1.2 小鹿野町小鹿野*1.2 埼玉神川町植竹*1.2 ときがわ町玉川*1.2 ふじみ野市福岡*1.1 埼玉神川町下阿久原*1.1 所沢市北有楽町*1.1 飯能市名栗*1.1 さいたま浦和区常盤*1.0 秩父市中津川*1.0 本庄市本庄*1.0 秩父市荒川*0.9 上里町七本木*0.9 日高市南平沢*0.9 ふじみ野市大井*0.8 小鹿野町役場両神庁舎*0.7
		東京都				3 東京千代田区大手町*2.5 2 東京渋谷区本町*2.4 東京江戸川区中央*2.3 調布市西つづじヶ丘*2.3 東京文京区大塚*2.2 東京江東区森下*2.2 東京中野区江古田*2.2 東京足立区神明南*2.2 東京杉並区桃井*2.1 東京練馬区豊玉北*2.1 東京中野区中野*2.0 東京荒川区荒川*2.0 東京荒川区東尾久*2.0 東京板橋区相生町*2.0 東京葛飾区立石*2.0 東京新宿区百人町*1.9 東京文京区スポーツセンタ*1.9 東京文京区本郷*1.9 東京足立区千住中居町*1.9 東京江戸川区船堀*1.9 東京千代田区麴町*1.8 東京台東区千束*1.8 東京江東区越中島*1.8 東京江東区東陽*1.8 東京杉並区高井戸*1.8 東京練馬区光が丘*1.8 東京足立区伊興*1.8 東京葛飾区金町*1.8 三鷹市野崎*1.8 東京新宿区上落合*1.7 東京墨田区東向島*1.7 東京品川区平塚*1.7 東京渋谷区宇田川町*1.7 東京江戸川区鹿骨*1.7 西東京市中町*1.7 東京千代田区富士見*1.7 東京中央区築地*1.7 東京中央区日本橋兜町*1.7 東京北区西ヶ原*1.6 東京北区赤羽南*1.6 東京中央区勝どき*1.6 東京港区南青山*1.6 小平市小川町*1.6 東京江東区枝川*1.6 東京国際空港*1.6 東京世田谷区三軒茶屋*1.6 東京中野区中央*1.5 東京板橋区板橋*1.5 東京港区白金*1.5 武蔵野市吉祥寺東町*1.5 東京品川区北品川*1.5 国分寺市戸倉*1.5 多摩市関戸*1.5 東京世田谷区世田谷*1.5 東京世田谷区成城*1.5 1 東京港区海岸*1.4 東京品川区広町*1.4 東京豊島区南池袋*1.4 東京練馬区東大泉*1.4 武蔵野市緑町*1.4 東京府中市朝日町*1.4 東村山市本町*1.4 清瀬市中里*1.4 稲城市東長沼*1.4 東京港区芝公園*1.3 東京新宿区西新宿*1.3 東京台東区東上野*1.3 東京江東区亀戸*1.3 東京目黒区中央町*1.3 東京大田区本羽田*1.3 東京大田区多摩川*1.3 東京世田谷区中町*1.3 東京足立区中央本町*1.3 八王子市堀之内*1.3 日野市神明*1.3 狛江市和泉本町*1.3 町田市忠生*1.2 町田市森野*1.2 小金井市本町*1.2 東京墨田区横川*1.2 東京墨田区吾妻橋*1.2 東京江東区青海*1.2 東京杉並区阿佐谷*1.2 国分寺市本多*1.1 東村山市美住町*1.0 武蔵村山市本町*1.0 青梅市日向和田*1.0 八王子市石川町*1.0 東京府中市寿町*1.0 調布市小島町*0.9 多摩市鶴牧*0.9 東京大田区大森東*0.7 八王子市大横町*0.6 青梅市東青梅*0.5 東京大田区蒲田*0.5
		宮城県				2 岩沼市桜*1.5 丸森町鳥屋*1.5 1 角田市角田*1.4 大河原町新南*1.4 山元町浅生原*1.1 蔵王町円田*1.1 松島町高城*1.0 宮城美里町木間塚*0.9 宮城川崎町前川*0.9 丸森町上滝*0.9 亶理町悠里*0.9 大崎市田尻*0.9 石巻市大街道南*0.8 石巻市桃生町*0.8 名取市増田*0.8 大崎市古川三日町*0.8 白石市亶理町*0.8 宮城加美町新田*0.7 登米市南方町*0.7 柴田町船岡*0.7 登米市迫町*0.7

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		仙台空港=0.6 南三陸町志津川=0.6 登米市中田町=0.5 神奈川県 2 横浜緑区鴨居*=1.9 川崎宮前区宮前平*=1.9 横浜神奈川区神大寺*=1.8 横浜港北区日吉本町*=1.8 川崎川崎区宮前町*=1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.6 川崎中原区小杉町*=1.6 横浜神奈川区広台太田町*=1.5 横浜中区山手町=1.5 横浜中区山下町*=1.5 横浜中区山吹町*=1.5 横浜戸塚区鳥が丘*=1.5 横浜瀬谷区三ツ境*=1.5 横浜青葉区榎が丘*=1.5 横浜青葉区市ケ尾町*=1.5 川崎宮前区野川*=1.5 相模原緑区大島*=1.5 1 横浜鶴見区末広町*=1.4 横浜旭区川井宿町*=1.4 横浜緑区十日市場町*=1.4 川崎高津区下作延*=1.4 寒川町宮山*=1.4 湯河原町中央=1.4 相模原緑区橋本*=1.4 川崎中原区小杉陣屋町=1.3 川崎多摩区登戸*=1.3 藤沢市辻堂東海岸*=1.3 厚木市中町*=1.3 中井町比奈窪*=1.3 横浜港南区丸山台東部*=1.2 横浜瀬谷区中屋敷*=1.2 川崎麻生区片平*=1.2 座間市相武台*=1.2 綾瀬市深谷中*=1.2 相模原南区相模大野*=1.2 相模原南区磯部*=1.2 相模原緑区中野*=1.2 相模原緑区久保沢*=1.2 横浜磯子区洋光台*=1.1 横浜港北区綱島西*=1.1 横浜旭区上白根町*=1.1 横浜都筑区池辺町*=1.1 川崎川崎区千鳥町*=1.1 平塚市浅間町*=1.1 大和市下鶴間*=1.1 相模原中央区水郷田名*=1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.0 横浜中区日本大通*=1.0 横浜金沢区白帆*=1.0 横浜港北区大倉山*=1.0 横浜旭区大池町*=1.0 横浜旭区今宿東町*=1.0 川崎川崎区中島*=1.0 川崎幸区戸手本町*=1.0 横浜保土ヶ谷区神戸町*=0.9 川崎麻生区万福寺*=0.9 三浦市城山町*=0.8 藤沢市朝日町*=0.7 秦野市曾屋=0.7 横須賀市光の丘=0.5 青森県 1 階上町道仏*=0.8 山形県 1 中山町長崎*=1.2 上山市河崎*=0.9 山辺町緑ヶ丘*=0.9 山形小国町小国小坂町*=0.9 白鷹町荒砥*=0.9 米沢市林泉寺*=0.8 南陽市三間通*=0.8 高島町高島*=0.7 新潟県 1 三条市新堀*=1.3 南魚沼市六日町=1.2 長岡市山古志竹沢*=0.9 長岡市小島谷*=0.8 長岡市中之島*=0.8 田上町原ヶ崎新田*=0.7 魚沼市須原*=0.5 山梨県 1 山梨北杜市長坂町*=1.3 富士川町鯉沢*=1.2 富士河口湖町長浜*=1.1 笛吹市境川町藤袋*=1.0 甲府市飯田=0.9 甲府市相生*=0.9 甲斐市下今井*=0.9 甲州市塩山上於曾*=0.9 大月市御太刀*=0.9 上野原市役所*=0.8 甲州市塩山下於曾=0.7 富士河口湖町船津=0.6 大月市大月=0.5 身延町大磯小磯=0.5 長野県 1 長野南牧村海ノ口*=1.4 佐久市中込*=1.0 諏訪市湖岸通り=0.8 諏訪市高島*=0.8 茅野市葛井公園*=0.8 軽井沢町追分=0.8 御代田町役場*=0.7 小海町豊里*=0.5 静岡県 1 富士市吉永*=1.3 松崎町宮内*=0.9 伊豆市中伊豆グラウンド=0.9 伊豆の国市長岡*=0.8 御殿場市萩原=0.8 西伊豆町宇久須*=0.7 富士宮市弓沢町=0.7 富士宮市野中*=0.6 東伊豆町奈良本*=0.6				
160	30 17 20	日向灘 宮崎県 1 川南町川南*=0.5	32° 16.5' N	132° 02.1' E	23km	M: 2.9
161	31 04 12	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 阿蘇市一の宮町*=0.8 南阿蘇村中松=0.7	32° 56.9' N	131° 02.6' E	8km	M: 2.9
162	31 09 26	群馬県南部 群馬県 1 太田市大原町*=0.5	36° 19.6' N	139° 25.4' E	11km	M: 2.7
163	31 23 45	釧路沖 北海道 2 根室市牧の内*=2.2 浜中町湯沸=1.7 根室市厚床*=1.6 1 根室市落石東*=1.2 根室市瑠瑠瑠*=1.0 浜中町茶内*=0.8 根室市弥栄=0.6	42° 56.0' N	145° 25.8' E	44km	M: 4.1

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 〈令和2年（2020年）1月～令和2年（2020年）12月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和2年（2020年）											
1月	68	35	8	5						116	
2月	68	26	5	4						103	
3月	100	33	11	1		1				146	13日 石川県能登地方（震度5強）
4月	140	46	16	6						208	長野県中部の地震活動（※1） （22日以降30日現在：震度4：1回、震度3：5回、震度2：13回、震度1：48回）
5月	142	39	23	9						213	長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度4：2回、震度3：7回、震度2：19回、震度1：74回）
6月	81	33	6	6	1					127	25日 千葉県東方沖（震度5弱） 長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度2：2回、震度1：11回）
7月	120	40	8	1						169	長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度3：3回、震度2：9回、震度1：31回）
8月	71	41	7							119	トカラ列島近海の地震活動 （震度3：1回、震度2：3回、震度1：8回）
9月	87	31	14	3	1					136	4日 福井県嶺北（震度5弱） 15日 カムチャッカ半島付近の地震（震度2）を含む
10月	85	24	9							118	
11月	70	20	5		1					96	22日 茨城県沖（震度5弱）
12月	106	44	7	3	3					163	12日 岩手県沖（震度5弱） 21日 青森県東方沖（震度5弱） 18日 新島・神津島近海（震度5弱） 地震活動（12月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：21回）
2020年計	1138	412	119	38	6	1	0	0	0	1714	
過去1年計	1138	412	119	38	6	1	0	0	0	1714	（令和2年1月～令和2年12月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数  
 〈令和2年（2020年）1月～令和2年（2020年）12月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和2年（2020年）								
1月	360	65	6			431	71	
2月	289	68	9		1	367	78	13日 択捉島南東沖（M7.2）
3月	314	47	8			369	55	
4月	334	86	11	3		434	100	11日 フィリピン付近（M6.1） 18日 小笠原諸島西方沖（M6.8） 20日 宮城県沖（M6.2）
5月	399	76	15	1		491	92	3日 薩摩半島西方沖（M6.2）
6月	424	131	24	2		581	157	14日 奄美大島北西沖（M6.3） 25日 千葉県東方沖（M6.1）
7月	353	73	10	1		437	84	30日 鳥島近海（M6.0）
8月	300	73	6			379	79	
9月	346	80	8	1		435	89	12日 宮城県沖（M6.2）
10月	303	59	4			366	63	
11月	328	54	13	1		396	68	11日 硫黄島近海（M6.2）
12月	358	59	11	3		431	73	1日 サハリン西方沖（M6.7） 10日 台湾付近（M6.3） 21日 青森県東方沖（M6.5）
2020年計	4108	871	125	12	1	5117	1009	
過去1年計	4108	871	125	12	1	5117	1009	（令和2年1月～令和2年12月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

## ● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和2年12月に長周期地震動階級\*1以上を観測した地震は2回であった。

平成25年3月～令和2年12月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

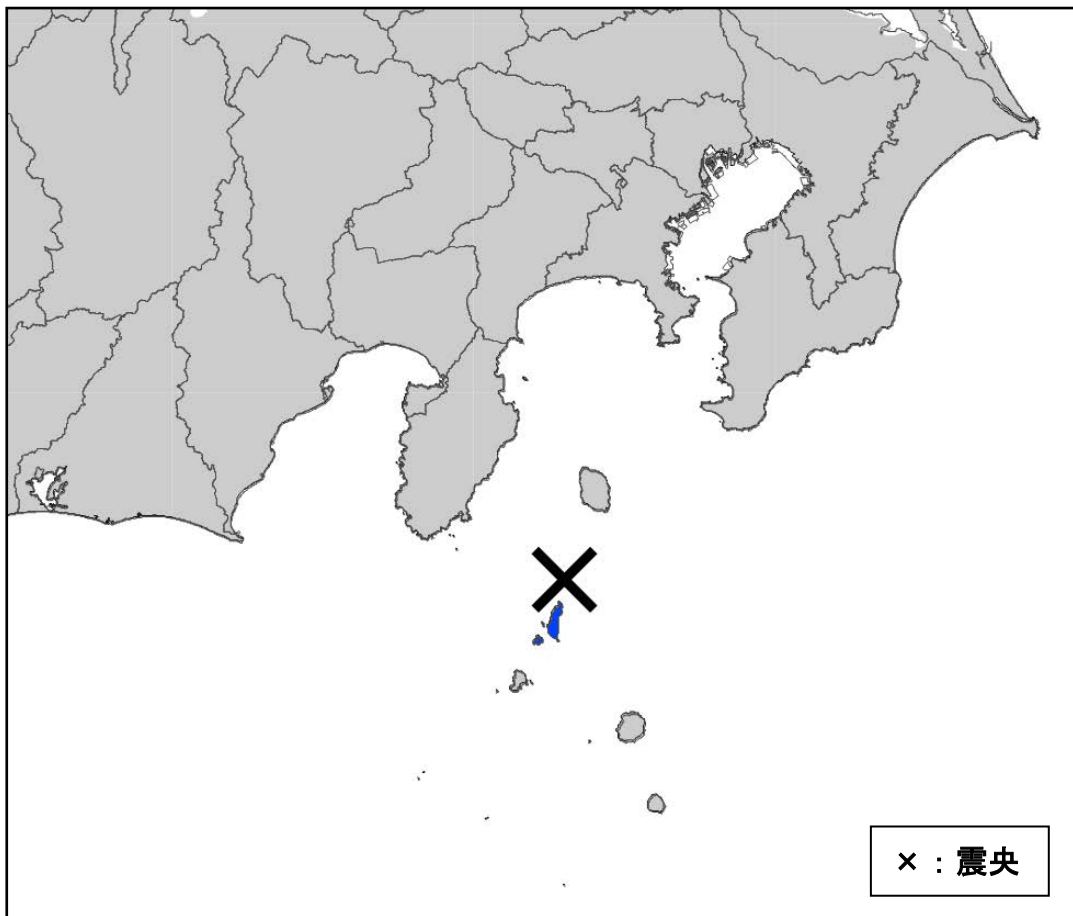
※ 長周期地震動階級に関する詳細は、本誌の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

1. 令和2年12月18日18時09分 新島・神津島近海の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2020年12月18日18時09分 新島・神津島近海 北緯34度29.2分 東経139度18.2分 深さ11km M5.0				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
東京都	1	新島	東京利島村東山	5弱

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



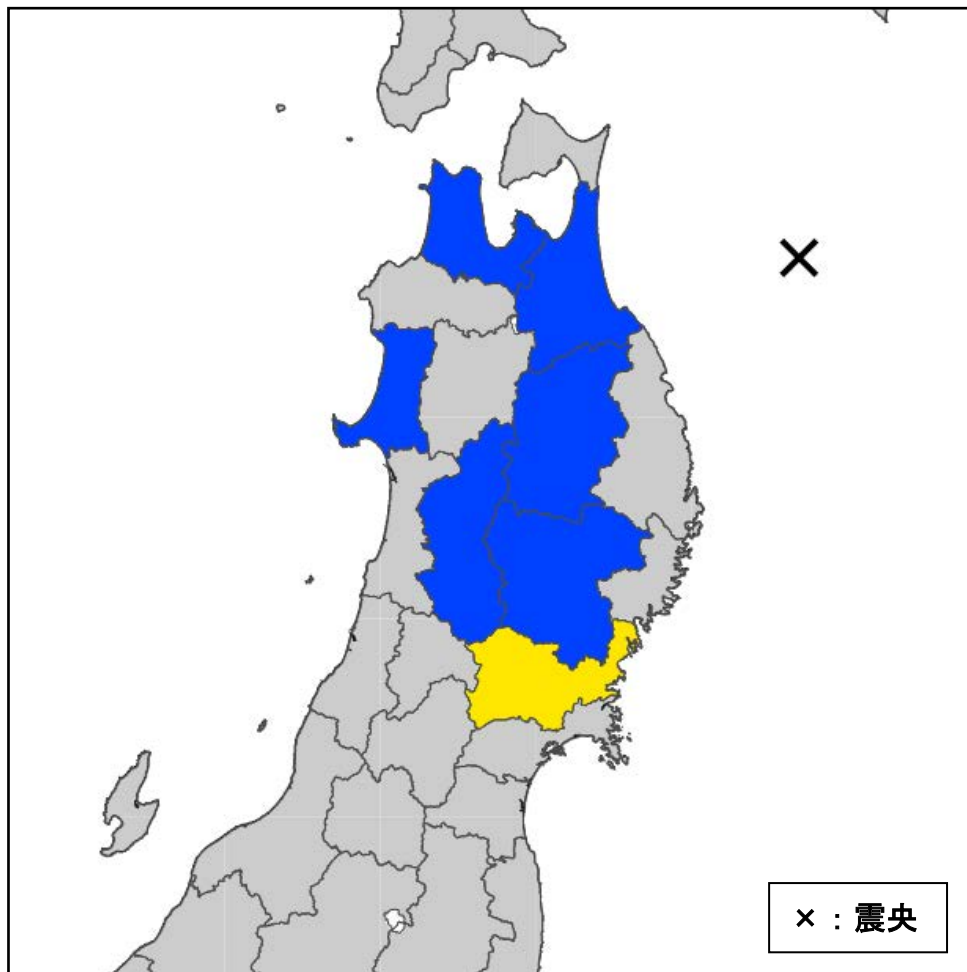
長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

2. 令和2年12月21日02時23分 青森県東方沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2020年12月21日02時23分 青森県東方沖 北緯40度46.9分 東経142度41.5分 深さ43km M6.5				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
青森県	1	青森県津軽北部	青森市花園	3
			五所川原市栄町	3
		青森県三八上北	五戸町古館	4
岩手県	1	岩手県内陸北部	雫石町西根上駒木野	3
		岩手県内陸南部	奥州市水沢大鐘町	3
宮城県	2	宮城県北部	登米市中田町	3
	1	宮城県北部	涌谷町新町裏	3
			大崎市古川大崎	2
秋田県	1	秋田県沿岸北部	能代市緑町	2
			能代市常盤山谷	3
		秋田県内陸南部	横手市雄物川町今宿	2

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

## ● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和2年12月に緊急地震速報（警報）を発表した回数は3回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は77回であった。

### 令和2年12月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
令和2年12月12日16時18分	岩手県沖	5.6	5弱	5弱	15.2
令和2年12月18日18時09分	新島・神津島近海	5.0	5弱	5弱	19.4
令和2年12月18日20時36分	新島・神津島近海	4.6	4	5弱	5.7

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

### 震度5弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度
令和2年12月21日02時23分	青森県東方沖	6.5	5弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

### 平成19年10月～令和2年12月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年（2007年）	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年（2008年）	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年（2009年）	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年（2010年）	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年（2011年）	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年（2012年）	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年（2013年）	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年（2014年）	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年（2015年）	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年（2016年）	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年（2017年）	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年（2018年）	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年/令和元年（2019年）	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年（2020年）	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和2年12月12日16時18分 岩手県沖の地震

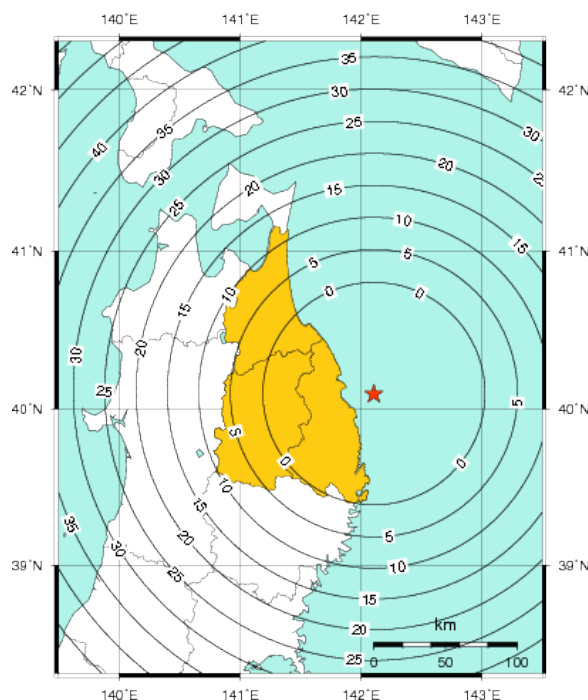
発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和2年12月12日 16時18分54.3秒	岩手県沖	40° 05.6′	142° 06.5′	48km	5.6	5弱

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻	時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	16時19分07.3秒	4.5	岩手県沖	40.0	142.1	30km	4.8	最大震度3程度以上
第2報	16時19分07.5秒	4.7	岩手県沖	40.1	142.2	40km	5.0	最大震度3程度以上
第3報	16時19分07.8秒	5.0	岩手県沖	40.1	142.1	30km	5.1	※1
第4報	16時19分08.2秒	5.4	岩手県沖	40.0	142.2	30km	5.1	※2
第5報	16時19分08.5秒	5.7	岩手県沖	40.1	142.1	40km	5.1	※1
第6報	16時19分08.8秒	6.0	岩手県沖	40.1	142.2	50km	5.1	※3
第7報	16時19分11.1秒	8.3	岩手県沖	40.1	142.2	50km	5.1	※1
第8報	16時19分13.0秒	10.2	岩手県沖	40.1	142.2	40km	5.1	※1
第9報	16時19分17.5秒	14.7	岩手県沖	40.1	142.2	40km	5.3	※4
<b>第10報</b>	<b>16時19分18.0秒</b>	<b>15.2</b>	<b>岩手県沖</b>	<b>40.1</b>	<b>142.2</b>	<b>40km</b>	<b>5.3</b>	<b>※5</b>
第11報	16時19分19.0秒	16.2	岩手県沖	40.1	142.2	40km	5.3	※5
第12報	16時19分33.0秒	30.2	岩手県沖	40.1	142.2	50km	5.4	※5
第13報	16時19分49.5秒	46.7	岩手県沖	40.1	142.2	40km	5.4	※5

- ※1 震度4程度 青森県三八上北、岩手県沿岸北部
- ※2 震度4程度 岩手県沿岸北部
- ※3 震度4程度 青森県三八上北
- ※4 震度4程度 岩手県沿岸北部、青森県三八上北、岩手県内陸北部
- ※5 震度5弱程度 青森県三八上北  
震度4程度 岩手県沿岸北部、岩手県内陸北部



警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

- ★ : 震源
- : 緊急地震速報(警報)を発表した地域

## 2. 令和2年12月18日18時09分 新島・神津島近海の地震

### 発生した地震の概要（暫定値）

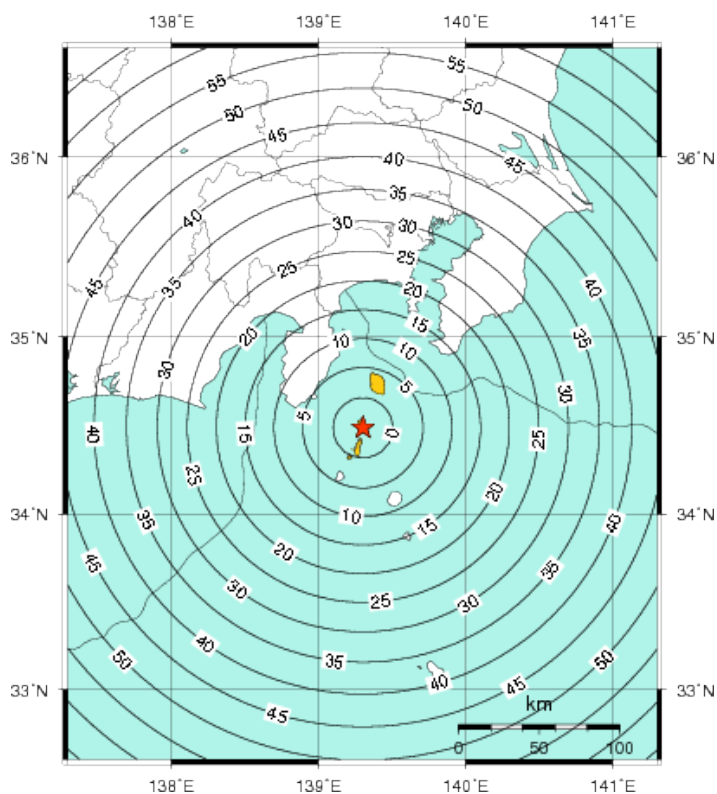
地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和2年12月18日 18時09分56.6秒	新島・神津島近海	34° 29.2′	139° 18.2′	11km	5.0	5弱
令和2年12月18日 18時09分41.9秒	新島・神津島近海	34° 29.3′	139° 18.2′	11km	3.2	---

### 緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度
地震波 検知時刻	18時09分43.8秒		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	18時09分48.1秒	4.3	伊豆大島近海	34.6	139.2	10km	3.9	最大震度3程度以上
第2報	18時09分49.6秒	5.8	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	3.9	最大震度3程度以上
第3報	18時09分53.0秒	9.2	伊豆大島近海	34.6	139.3	10km	3.7	最大震度3程度以上
第4報	18時09分53.9秒	10.1	伊豆大島近海	34.6	139.3	10km	3.7	最大震度3程度以上
第5報	18時10分01.1秒	17.3	新島・神津島近海	34.5	139.4	10km	3.7	※1
第6報	18時10分03.0秒	19.2	新島・神津島近海	34.5	139.4	10km	4.4	※1
<b>第7報</b>	<b>18時10分03.2秒</b>	<b>19.4</b>	<b>新島・神津島近海</b>	<b>34.5</b>	<b>139.4</b>	<b>10km</b>	<b>4.4</b>	<b>※2</b>
第8報	18時10分14.0秒	30.2	新島・神津島近海	34.5	139.4	10km	4.4	※2
第9報	18時10分22.2秒	38.4	新島・神津島近海	34.5	139.4	10km	4.4	※2
第10報	18時10分40.4秒	56.6	新島・神津島近海	34.5	139.4	10km	4.4	※2

※1 震度4程度 伊豆大島、新島

※2 震度5弱程度 伊豆大島、新島



警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

★ : 震源

■ : 緊急地震速報(警報)を発表した地域

### 3. 令和2年12月18日20時36分 新島・神津島近海の地震

#### 発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和2年12月18日 20時36分33.0秒	新島・神津島近海	34° 30.1′	139° 18.4′	8km	4.6	4

#### 緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度
地震波 検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	20時36分34.4秒	1.5	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	---	※1
第2報	20時36分36.1秒	1.7	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	1.0	予測震度なし
第3報	20時36分37.1秒	2.7	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	1.0	予測震度なし
第4報	20時36分39.4秒	5.0	伊豆大島近海	34.6	139.3	10km	5.5	※2
<b>第5報</b>	<b>20時36分40.1秒</b>	<b>5.7</b>	<b>新島・神津島近海</b>	<b>34.5</b>	<b>139.2</b>	<b>10km</b>	<b>5.5</b>	<b>※3</b>
第6報	20時36分40.5秒	6.1	新島・神津島近海	34.5	139.2	10km	5.6	※4
第7報	20時36分41.1秒	6.7	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	5.1	※5
第8報	20時36分43.8秒	9.4	新島・神津島近海	34.5	139.4	10km	5.0	※6
第9報	20時36分44.5秒	10.1	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	5.0	※6
第10報	20時36分48.4秒	14.0	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	5.2	※6
第11報	20時37分04.6秒	30.2	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	5.0	※6
第12報	20時37分19.3秒	44.9	新島・神津島近海	34.5	139.3	10km	5.0	※6

※1 最大震度5弱程度以上と推定 東京都東京利島村付近

※2 震度4程度以上 新島、伊豆大島、静岡県伊豆

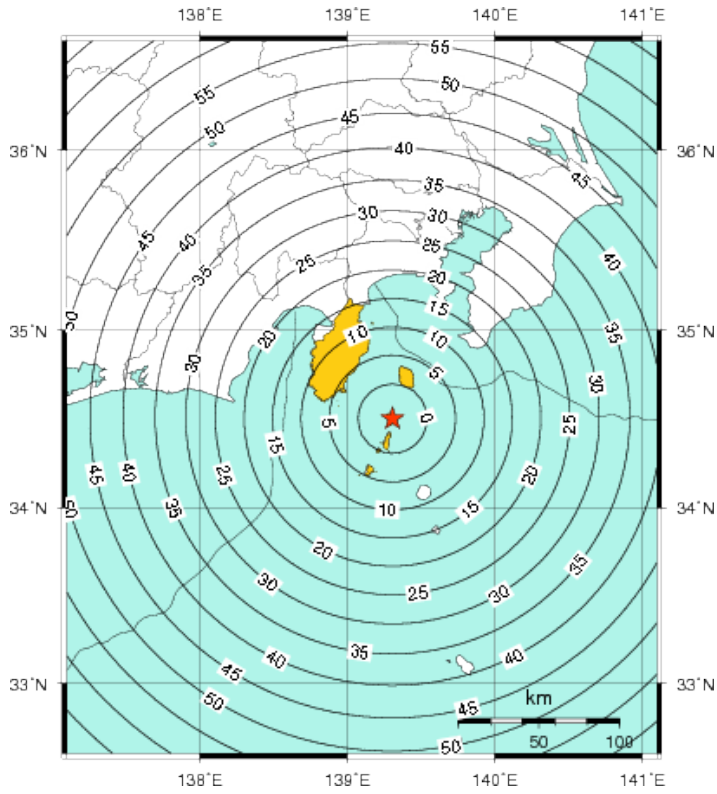
※3 震度4から5弱程度  
新島  
震度4程度 伊豆大島、神津島、静岡県伊豆

※4 震度4から5弱程度  
新島  
震度4程度 伊豆大島、神津島、静岡県伊豆  
震度3から4程度 三宅島

※5 震度4程度 新島

震度3から4程度 伊豆大島

※6 震度4程度 新島、伊豆大島



警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

★ : 震源

■ : 緊急地震速報(警報)を発表した地域

## ●令和2年（2020年）の地震・火山活動

### 目次

● 令和2年（2020年）の日本の地震活動	126
● 令和2年（2020年）の南海トラフ沿いの地震活動	141
● 令和2年（2020年）の日本及びその周辺で発生した主な地震	144
● 令和2年（2020年）の都道府県別の震度観測回数表	147
● 令和2年（2020年）の観測点別の震度観測回数表	148
● 令和2年（2020年）に主な観測点で震度1以上を観測した回数分布	155
● 過去10年間（2011年～2020年）の最大震度別の月別地震回数	156
● 令和2年（2020年）に長周期地震動階級1以上を観測した地震	157
● 令和2年（2020年）の緊急地震速報の提供状況	158
● 令和2年（2020年）の日本の主な火山活動	159
● 令和2年（2020年）の世界の主な地震活動	168
● 令和2年（2020年）の世界の主な火山活動	170
● 付録	
6. 気象庁震度階級関連解説表	171
7. 気象庁震度階級と計測震度	173
8. 震度観測点（令和2年10月29日現在）	174
9. 震度6または震度6弱以上を観測した地震の表（1919～2020年）	178
10. 長周期地震動階級関連解説表	196

## ●令和2年（2020年）の日本の地震活動

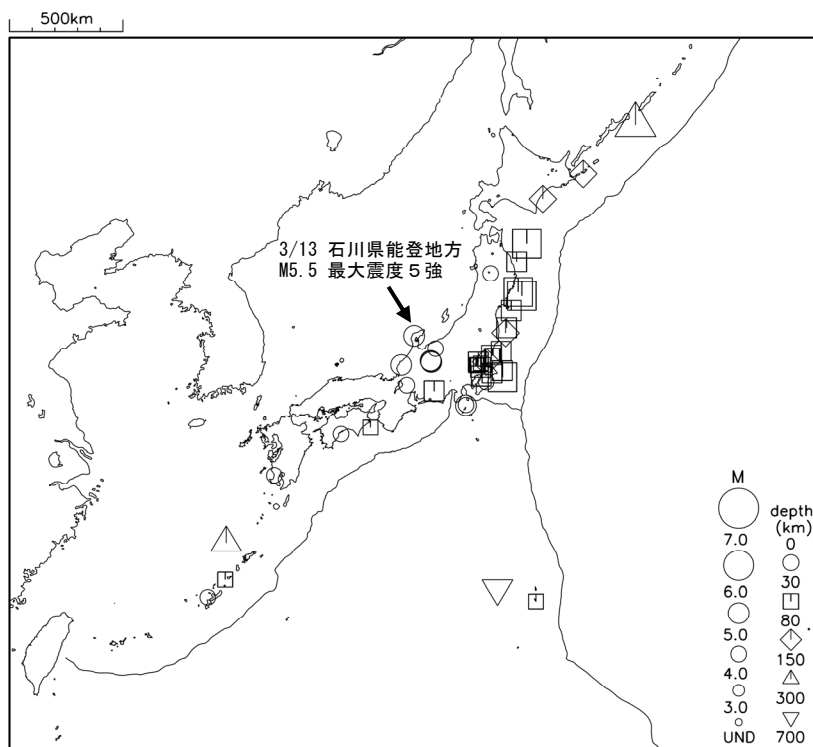


図1 2020年に最大震度4以上を  
観測した地震の震央分布図  
最大震度5強以上を観測した地震に矢印をつけた

### [概況]

2020年に国内で被害を伴った地震は5回（2019年は6回）発生した。死者・行方不明者を伴った地震はなかった（2019年はなし）。

震度1以上を観測した地震は1,714回（2019年は1,564回）、最大震度4以上を観測した地震は45回（2019年は40回）、最大震度5弱以上を観測した地震は7回（2019年は9回）であり、2020年中に観測した最大の震度は、3月13日に石川県能登地方で発生した地震（M5.5）で観測された震度5強であった（図1）。

M6.0以上の地震は13回（2019年は18回）発生した。過去102年間の地震回数の中核値が16回であることから、ほぼ平均的な発生回数であった（図4）。2020年中で最大規模の地震は、2月13日に発生した択捉島南東沖の地震（M7.2）であった（図2）。

日本で津波を観測した地震（海外で発生した地震を含む）はなかった（2019年は1回）（図4）。また、大津波警報、津波警報、津波注意報の発表はなかった。

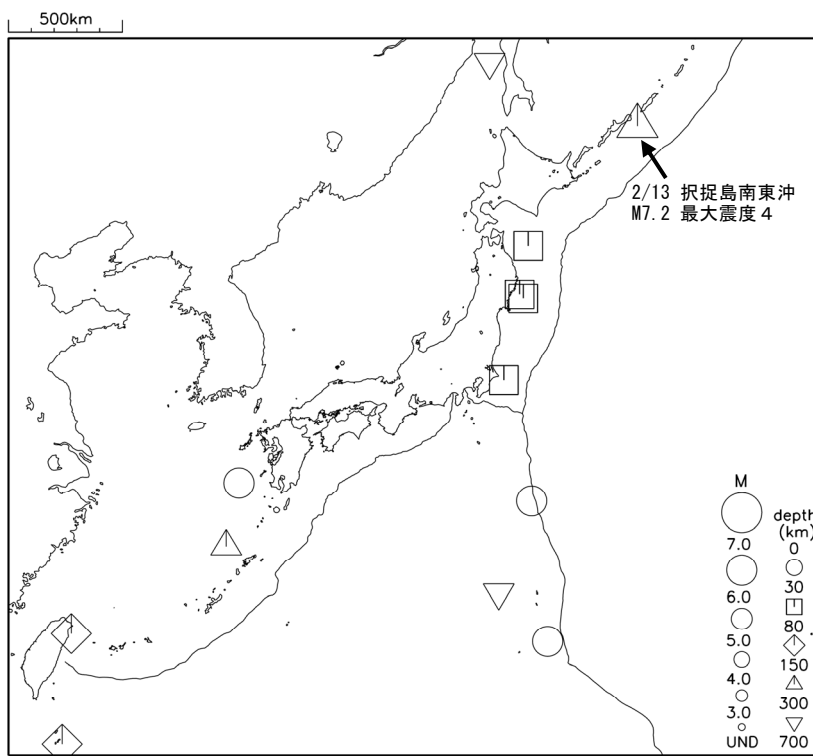
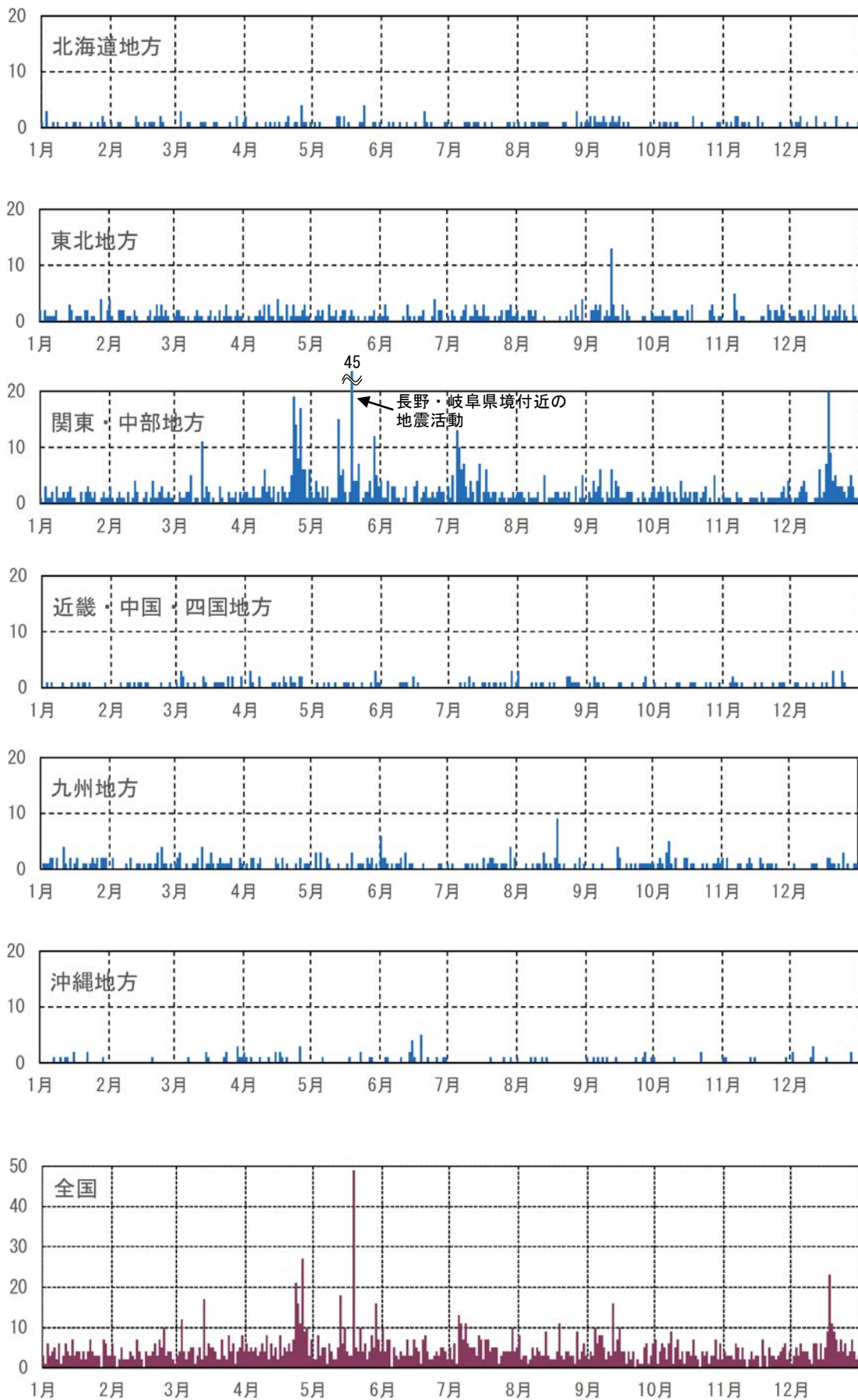


図2 2020年に発生した  
M6.0以上の地震の震央分布図  
2020年中で最大規模の地震に矢印をつけた



2020年の1年間に  
最大震度4以上を  
観測した地震回数  
(最大震度別)

最大震度	回数
4	38
5弱	6
5強	1
6弱	0
6強	0
7	0
合計	45

図3 2020年に震度1以上を観測した日別回数（全国及び各地方別）

6つの地方（北海道地方、東北地方、関東・中部地方（三重県を含む）、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方）に分割した。

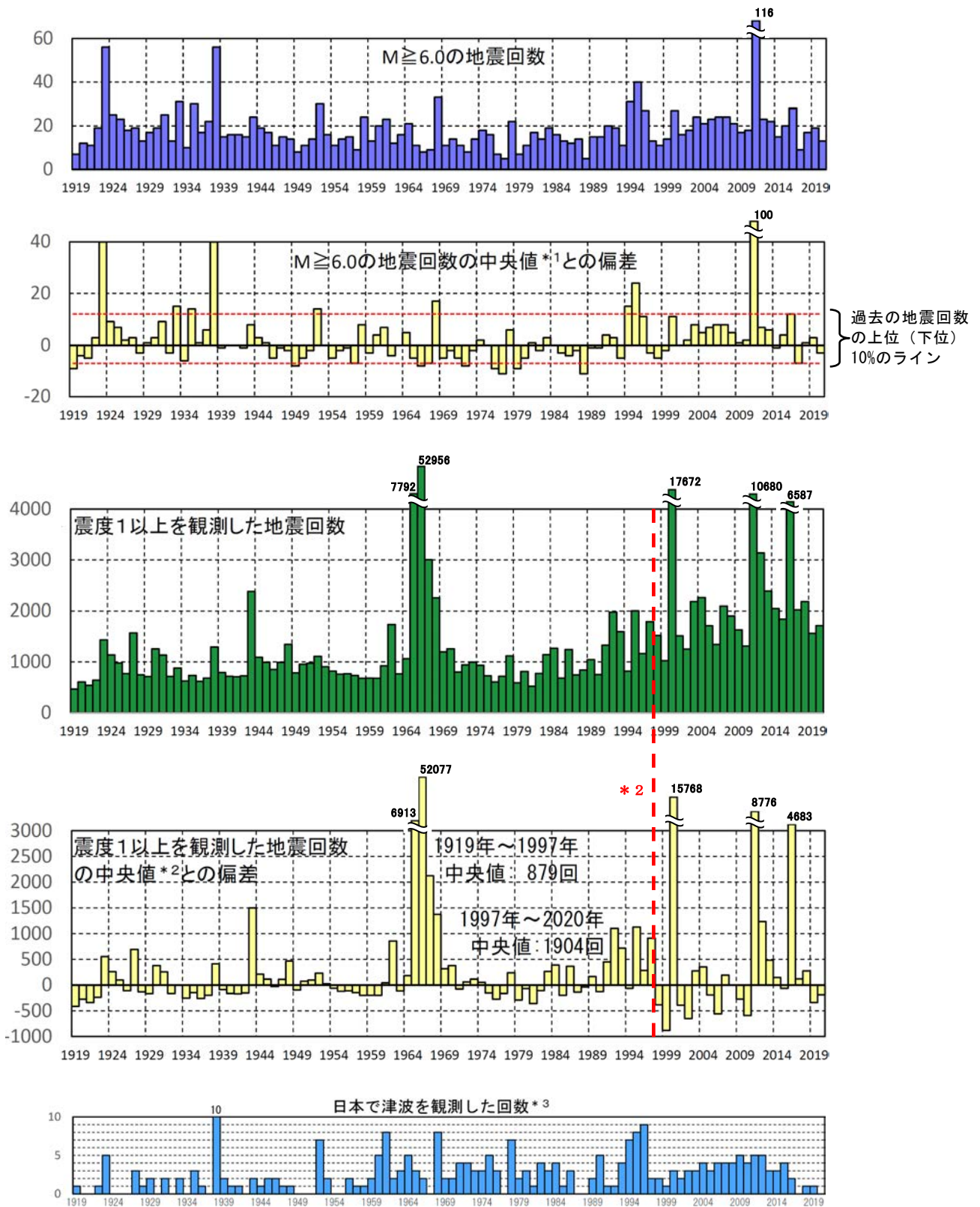


図4 全国のM $\geq$ 6.0、震度1以上および津波を観測した年別地震回数（1919～2020年）

- \* 1 M $\geq$ 6.0の過去102年間（1919～2020年）の中央値は16回/年であった。
- \* 2 震度1以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計のデータを活用開始した時期（1997年11月）を考慮し、1998年を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。なお、中央値からの偏差が大きい1965～1967年には松代群発地震、2000年には新島・神津島の地震活動、2011年には「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」、2016年には「平成28年（2016年）熊本地震」が発生している。
- \* 3 海外で発生した地震を含む。集計には、験震時報、気象庁技術報告、その他気象庁が取りまとめた資料の他、Iida(1984)、渡辺(1998)を利用している。また、過去の津波を観測した地震回数については、津波の観測点数や観測手法等が異なるため、各年代をそのまま単純比較することはできないことに留意する必要がある。  
 Iida, Kumizi(1984): Catalog of tsunamis in Japan and its neighboring countries, Aichi Institute of Technology, 52 p.  
 渡辺偉夫(1998): 日本被害津波総覧（第二版）, 東京大学出版会, 236p.

## ○北海道地方の地震活動

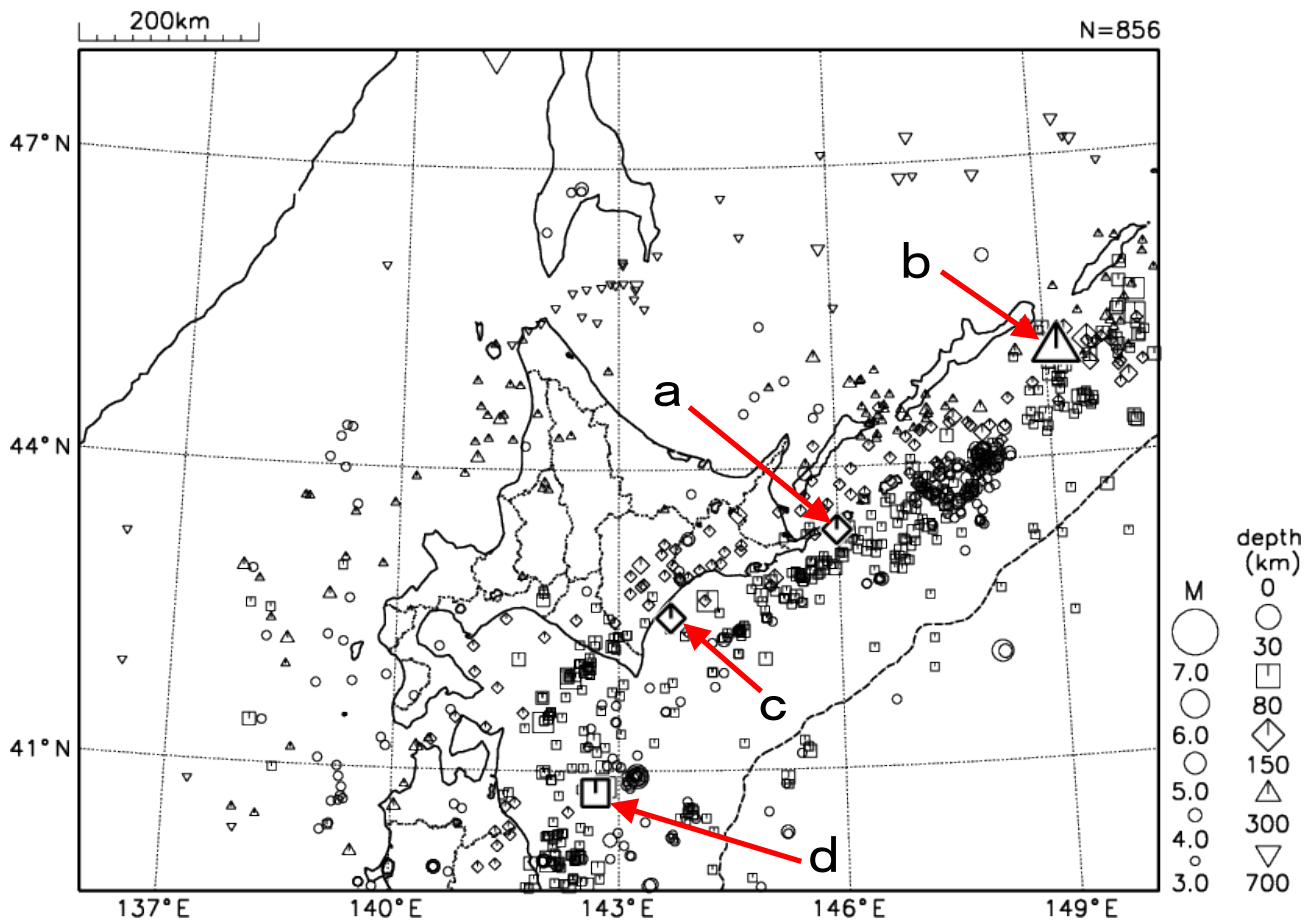


図5 北海道地方の震央分布図（2020年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

### 〔概況〕

2020年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は4回（2019年は5回）であった。2020年中の主な地震活動は次のとおりである。

1月28日10時36分に根室半島南東沖の深さ96kmでM5.5の地震（図5中のa）が発生し、北海道根室市、別海町で震度4を観測したほか、北海道から青森県、岩手県、宮城県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した。

2月13日19時33分に択捉島南東沖の深さ155kmでM7.2の地震（図5中のb）が発生し、北海道根室市、標津町、別海町、標茶町で震度4を観測したほか、北海道から静岡県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

5月31日03時13分に十勝沖の深さ94kmでM5.6の地震（図5中のc）が発生し、北海道釧路・根室・十勝地方で震度4を観測したほか、北海道、青森県、岩手県、宮城県で震度3～1を観測した。

この地震は太平洋プレート内部で発生した。

12月21日02時23分に青森県東方沖の深さ43kmでM6.5の地震（図5中のd）が発生し、岩手県盛岡市で震度5弱、北海道函館市、青森県、岩手県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。

## ○東北地方の地震活動

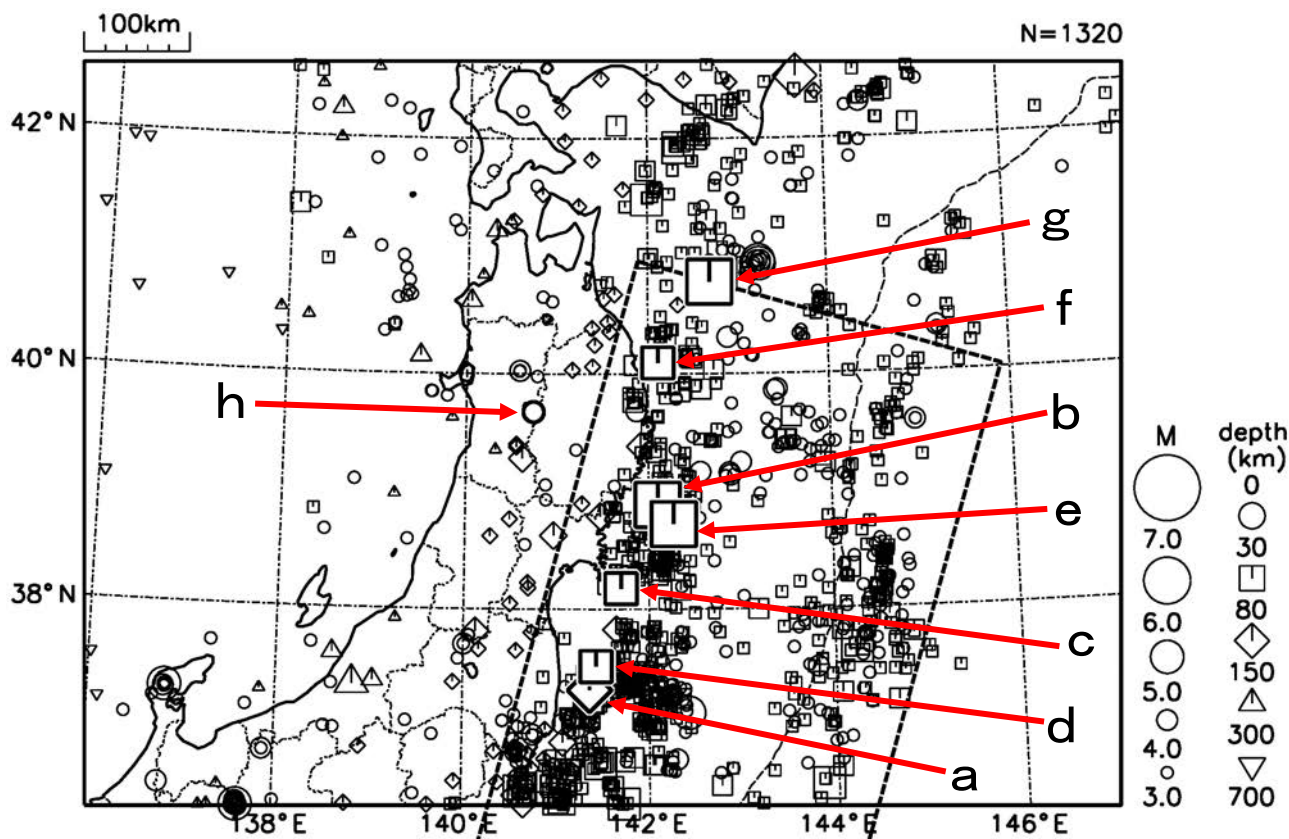


図6 東北地方の震央分布図（2020年1月1日～12月31日 M $\geq$ 3.0）  
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い破線で示す。

### 〔概況〕

2020年に東北地方で震度4以上を観測した地震は10回（2019年は9回）であった。  
2020年中の主な地震活動は次のとおりである。

#### ・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

2月12日19時37分に福島県沖の深さ87kmでM5.4の地震（図6中のa）が発生し、宮城県、福島県、茨城県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

4月20日05時39分に宮城県沖の深さ46kmでM6.2の地震（図6中のb）が発生し、宮城県と岩手県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

5月18日12時00分に宮城県沖の深さ51kmでM5.2の地震（図6中のc）が発生し、宮城県松島町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

5月19日12時17分に福島県沖の深さ50kmでM5.4の地震（図6中のd）が発生し、福島県と宮城県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月12日11時44分に宮城県沖の深さ43kmでM6.2の地震（図6中のe）が発生し、宮城県、岩手県、青森県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽症者1人の被害が生じた（宮城県による）。

12月12日16時18分に岩手県沖の深さ48kmでM5.6の地震（図6中のf）が発生し、青森県階上町で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度4～1を観測した。この地

震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12月21日02時23分に青森県東方沖の深さ43kmでM6.5の地震（図6中のg）が発生し、岩手県盛岡市で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽傷者1人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

・ 「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

3月11日13時04分に秋田県内陸南部の深さ12kmでM4.4の地震（図6中のh）が発生し、秋田県仙北市で震度4を観測したほか、秋田県と岩手県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

## ○関東・中部地方の地震活動

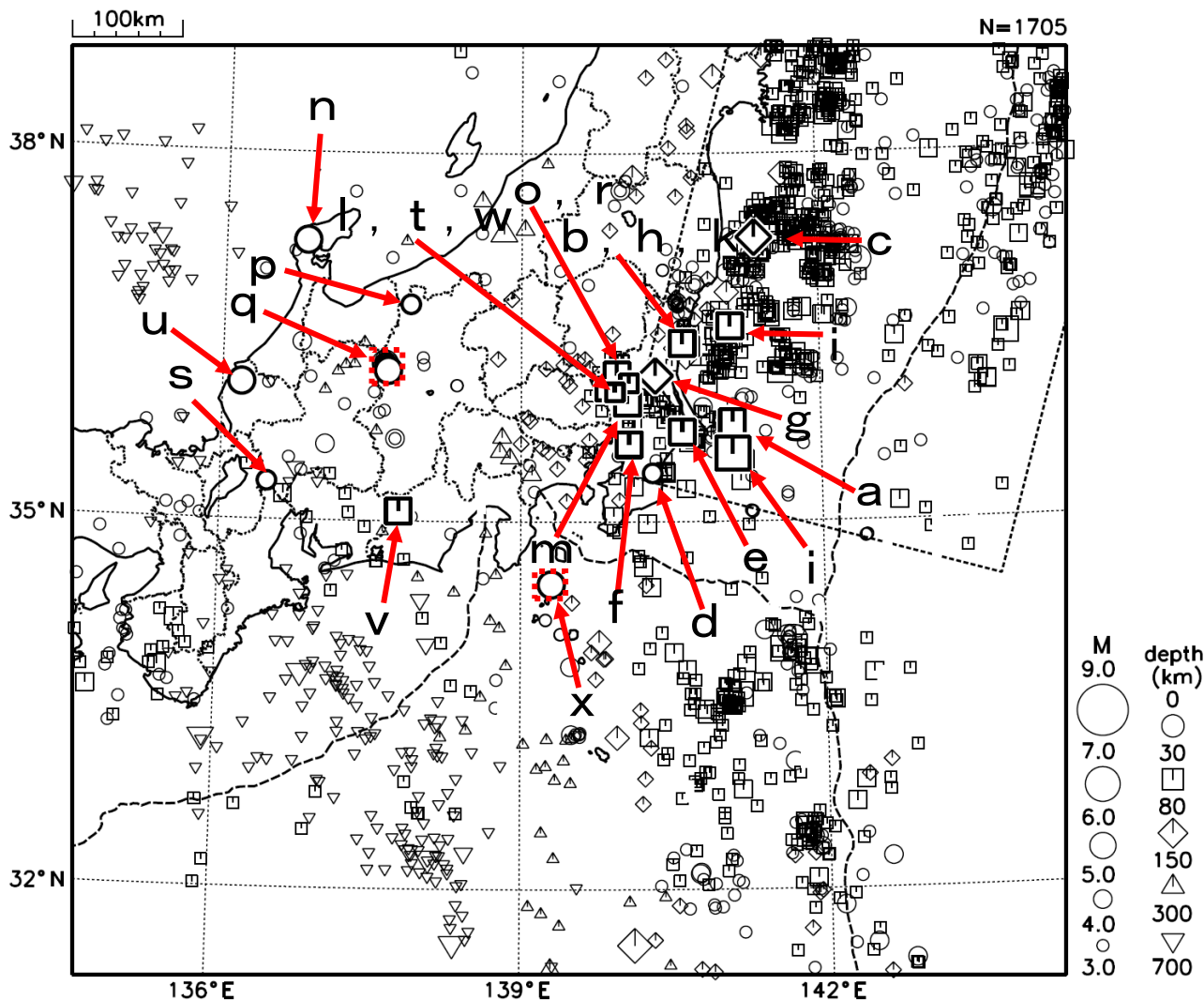


図7 関東・中部地方の震央分布図（2020年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）  
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

### 【概況】

2020年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は27回（2019年は18回）であった。2020年中の主な地震活動は次のとおりである。

#### ・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

1月3日03時23分に千葉県東方沖の深さ34kmでM5.8の地震（図7中のa）が発生し、茨城県神栖市及び千葉県銚子市で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1月21日19時17分に茨城県沖の深さ53kmでM4.2の地震（図7中のb）が発生し、茨城県東海村で震度4を観測したほか、関東地方及び東北地方南部で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2月12日19時37分に福島県沖の深さ87kmでM5.4の地震（図6中のc）が発生し、茨城県、宮城県及び福島県で震度4を観測したほか、東北

地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

2月20日12時53分に千葉県北東部の深さ28kmでM4.3の地震（図7中のd）が発生し、千葉県長南町で震度4を観測したほか、茨城県、千葉県、東京都及び神奈川県で震度3～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

5月4日22時07分に千葉県北東部の深さ48kmでM5.6の地震（図7中のe）が発生し、茨城県と千葉県で震度4を観測したほか、宮城県から長野県、静岡県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

5月6日01時57分に千葉県北西部の深さ68km

でM5.0の地震（図7中のf）が発生し、千葉県千葉市で震度4を観測したほか、宮城県から長野県、静岡県にかけて震度3～1を観測した。

6月1日06時02分に茨城県北部の深さ97kmでM5.2の地震（図7中のg）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び中部地方で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

6月4日05時31分に茨城県沖の深さ52kmでM4.8の地震（図7中のh）が発生し、茨城県日立市、東海村及び鉾田市で震度4を観測したほか、東北地方及び関東地方で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月25日04時47分に千葉県東方沖の深さ36kmでM6.1の地震（図7中のi）が発生し、千

葉県旭市で震度5弱を観測したほか、東北地方から東海地方にかけて震度4～1を観測した。この地震により、重傷者1人、軽傷者1人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

11月22日19時05分に茨城県沖の深さ45kmでM5.7の地震（図7中のj）が発生し、茨城県東海村で震度5弱を観測したほか、東北地方から東海地方にかけて震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12月30日09時35分に茨城県沖の深さ56kmでM5.2の地震（図7中のk）が発生し、茨城県、栃木県、千葉県及び福島県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

1月14日04時53分に茨城県南部の深さ46kmでM4.8の地震（図7中のl）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県及び埼玉県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2月1日02時07分に茨城県南部の深さ63kmでM5.3の地震（図7中のm）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県及び千葉県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

3月13日02時18分に石川県能登地方の深さ12kmでM5.5の地震（図7中のn）が発生し、石川県輪島市で震度5強、石川県穴水町で震度5弱を観測したほか、中部地方を中心に、東北地方の一部から中国地方の一部にかけて震度4～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。この地震により、軽傷者2人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

4月12日00時44分に茨城県南部の深さ53kmでM5.0の地震（図7中のo）が発生し、茨城県ほか4県で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月13日19時16分に長野県北部の深さ5kmでM4.2の地震（図7中のp）が発生し、長野県小谷村で震度4を観測したほか、新潟県及び長

野県で震度3～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

長野・岐阜県境付近（長野県中部・岐阜県飛騨地方、図7中の領域q）の地殻内では2020年4月から一連の地震活動が続いており、12月31日までに震度1以上を観測した地震が238回、この内震度4以上を観測した地震が3回発生した。最大規模の地震は、4月23日13時44分に深さ3kmで発生したM5.5の地震であり、長野県小谷村で震度4を観測したほか、新潟県及び長野県で震度3～1を観測した。

4月26日09時49分に茨城県南部の深さ66kmでM4.8の地震（図7中のr）が発生し、茨城県石岡市ほか9市町で震度4を観測したほか、群馬県及び中部地方で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月17日15時03分に岐阜県美濃中西部の深さ6kmでM4.4の地震（図7中のs）が発生し、岐阜県養老町で震度4を観測したほか、中部地方から近畿地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

7月9日06時05分に茨城県南部の深さ45kmでM4.7の地震（図7中のt）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県及び埼玉県で震度4を観測したほか、宮城県から長野県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月4日09時10分に福井県嶺北の深さ7kmでM5.0の地震（図7中のu）が発生し、福井県坂井市で震度5弱を観測したほか、中部地方、近畿地方及び鳥取県で震度4～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。この地震により、軽傷者13人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

9月27日13時13分に静岡県西部の深さ45kmでM5.1の地震（図7中のv）が発生し、長野県、静岡県及び愛知県で震度4を観測したほか、関東地方から近畿地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

12月17日16時42分に茨城県南部の深さ45kmでM4.6の地震（図7中のw）が発生し、茨城県

で震度4を観測したほか、関東地方を中心に福島県から静岡県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

新島・神津島近海（図7中の領域x）では、12月18日18時09分に深さ11kmでM5.0の地震が発生し、東京都利島村で震度5弱を観測したほか、関東地方南部、伊豆諸島、長野県及び静岡県で震度4～1を観測した。この地震の発生後、12月31日までに震度1以上を観測した地震が32回、この内震度4以上を観測した地震が1回発生した。最大規模の地震は12月18日20時36分に深さ8kmで発生したM4.6の地震であり、東京都利島村で震度4を観測したほか、千葉県、東京都、神奈川県及び静岡県で震度3～1を観測した。

## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

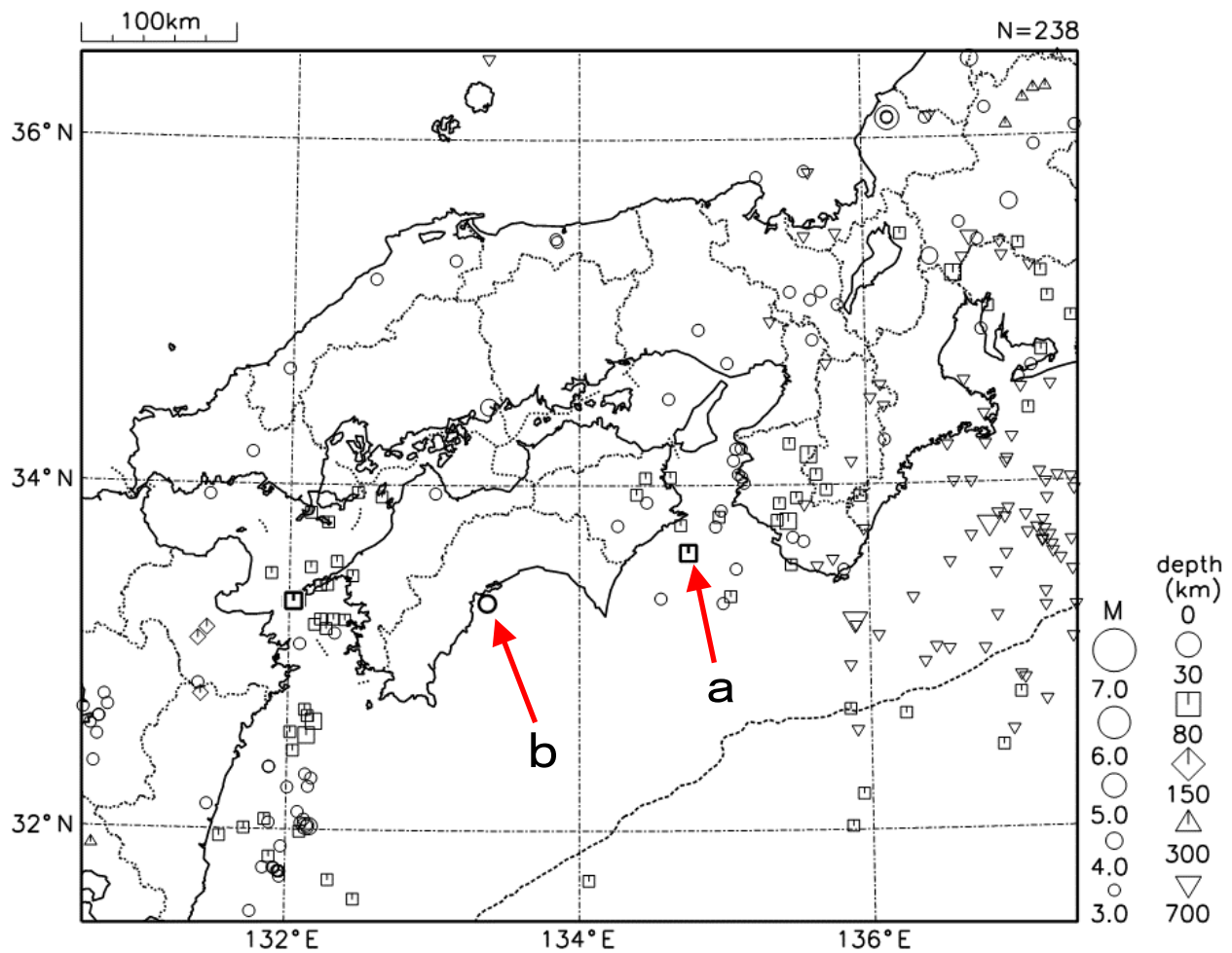


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2020年1月1日～12月31日、M $\geq$ 3.0）

### 〔概況〕

2020年に近畿・中国・四国地方で震度4以上を観測した地震は2回（2019年は3回）であった。2020年中の主な活動は次のとおりである。

5月17日20時38分に紀伊水道の深さ37kmでM4.6の地震（図8中のa）が発生し、徳島県阿南市で震度4を観測したほか、近畿・中国・四国地方で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

6月10日00時22分に土佐湾の深さ21kmでM4.7の地震（図8中のb）が発生し、高知県中土佐町、黒潮町で震度4を観測したほか、中国・四国・九州地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

## ○九州地方の地震活動

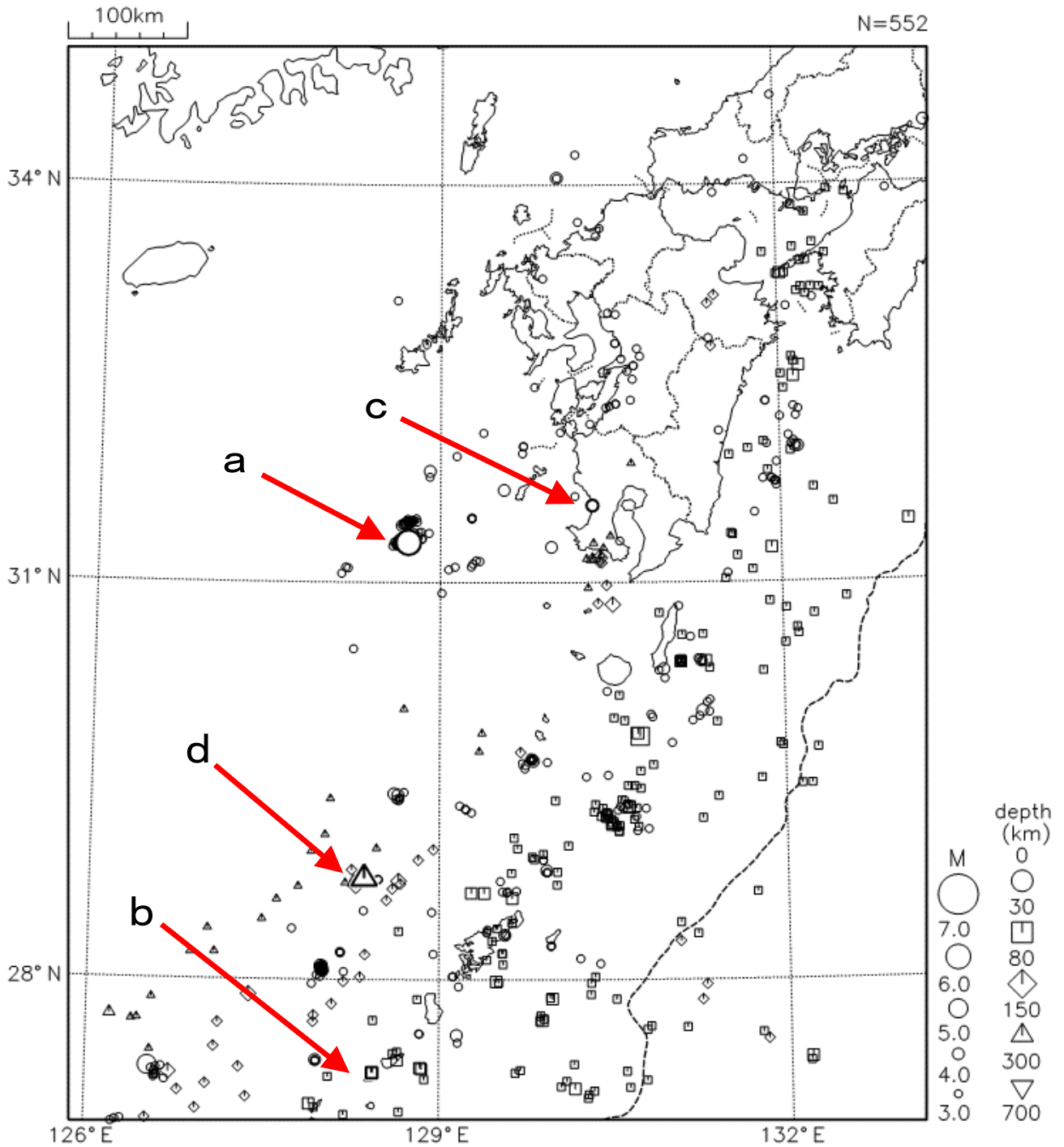


図9 九州地方の震央分布図（2020年1月1日～12月31日、M $\geq$ 3.0）

**[概況]**

2020年に九州地方で震度4以上を観測した地震は3回（2019年は9回）であった。2020年中の主な地震活動は次のとおりである。

5月3日20時54分に薩摩半島西方沖の深さ10km（CMT解による）でM6.2の地震（図9中のa）が発生し、鹿児島県の南さつま市、鹿児島市などで震度3を観測したほか、九州地方で震度2～1を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

5月23日04時33分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ48kmでM4.9の地震（図9中のb）が発生し、鹿児島県天城町（徳之島）で震度4を観測したほか、鹿児島県（奄美群島）と沖縄県（沖縄島から座間味島にかけて）で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月1日09時33分に薩摩半島西方沖の深さ9kmでM4.3の地震（図9中のc）が発生し、鹿児島県で震度4を観測したほか、鹿児島県、長崎県、熊本県で震度3～1を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

6月14日00時51分に奄美大島北西沖の深さ165kmでM6.3の地震（図9中のd）が発生し、鹿児島県の瀬戸内町（請島）、喜界町で震度4を観測したほか、鹿児島県を中心に九州地方から沖縄県で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

## ○沖縄地方の地震活動

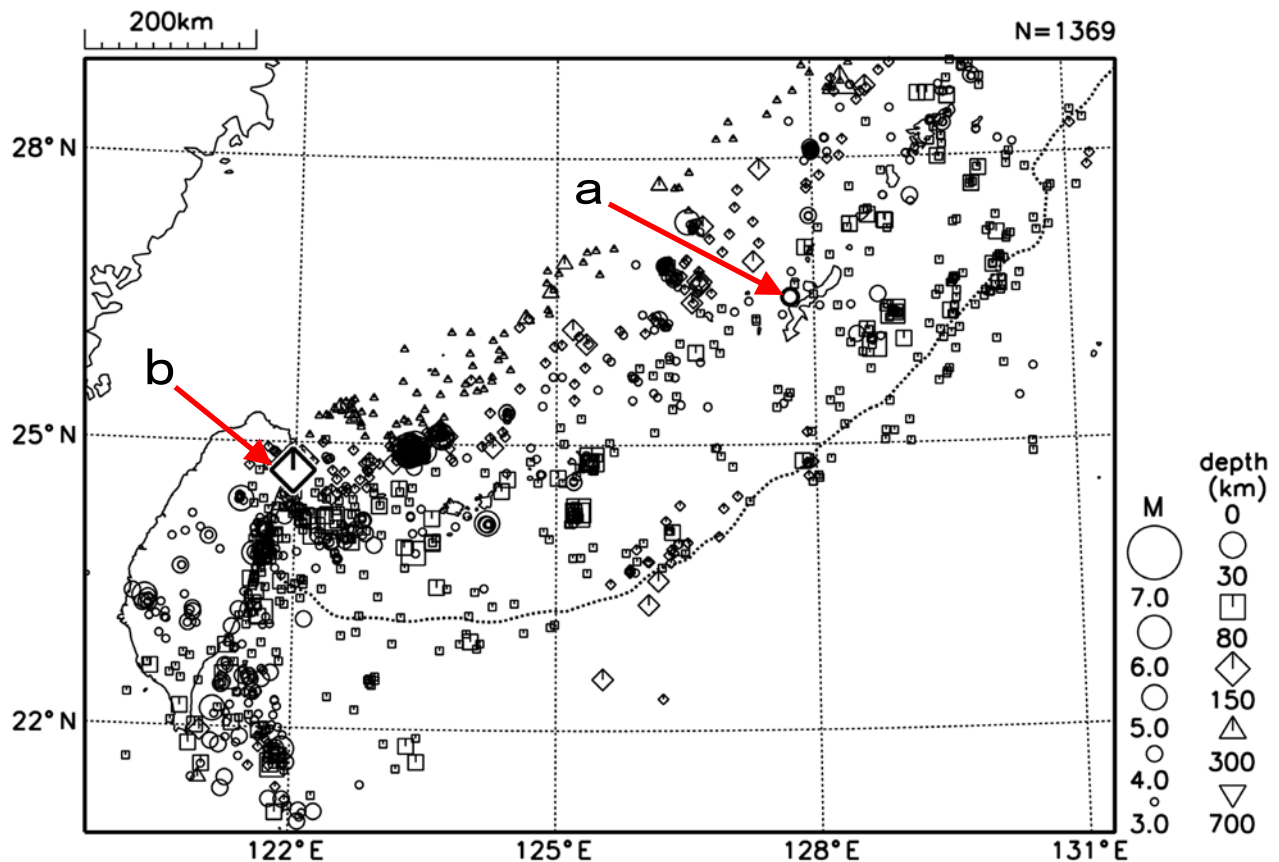


図10 沖縄地方の震央分布図（2020年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

### [概況]

2020年に沖縄地方で震度4以上を観測した地震は1回（2019年はなし）であった。2020年中の主な活動は次のとおりである。

1月16日18時36分に沖縄本島近海の深さ14kmでM4.2の地震（図10中のa）が発生し、沖縄県恩納村で震度4を観測したほか、沖縄本島、その周辺離島及び与論島（鹿児島県）で震度3～1を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

12月10日22時19分に台湾付近の深さ86kmでM6.3の地震（図10中のb）が発生し、沖縄県多良間島から与那国島にかけて震度2～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

## ○その他の地域の地震活動

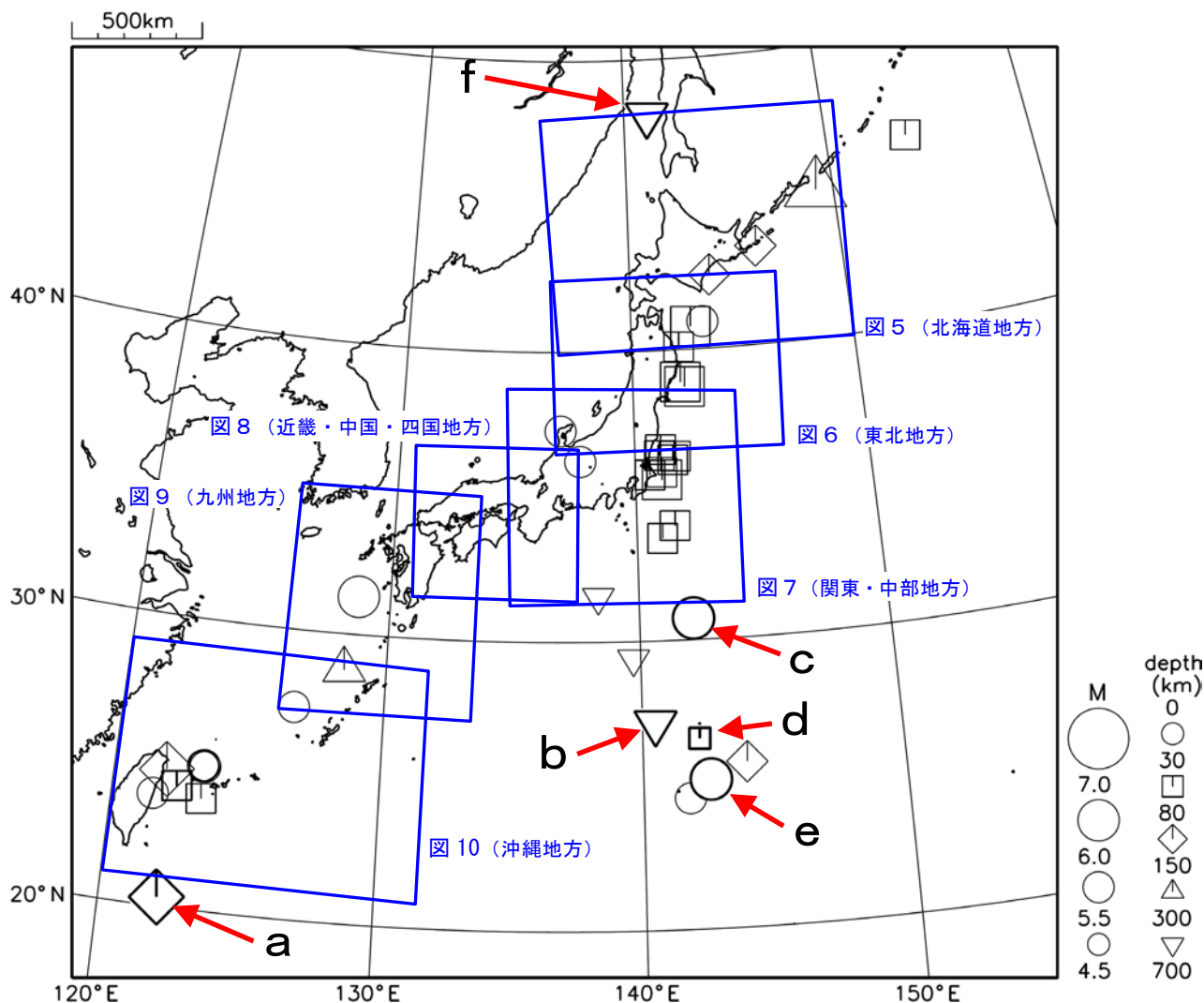


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図

(2020年1月1日～12月31日、 $M \geq 5.5$ の地震と9月3日父島近海の地震 ( $M4.8$ ) をプロット)

### [概況]

2020年に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は13回（2019年は18回）であった。2020年中に図5～10の領域外で発生した主な活動は次のとおりである。

4月11日01時44分にフィリピン付近で $M6.1$ の地震（日本国内では震度1以上を観測した震度観測点はなし、図11中のa）が発生した。

4月18日17時25分に小笠原諸島西方沖で $M6.8$ の地震（図11中のb）が発生した。この地震は、太平洋プレートの内部で発生した。この地震により、東京都小笠原村で震度4を観測したほか、東北地方から九州地方にかけて震度3～1を観測した。

7月30日09時35分に鳥島近海で $M6.0$ の地震（震度1以上を観測した震度観測点はなし、図11中のc）が発生した。

9月3日00時21分に父島近海で $M4.8$ の地震（図11中のd）が発生した。この地震により、東京都小笠原村母島で震度4を観測したほか、小笠原村父島で震度2を観測した。

11月11日14時17分に硫黄島近海で $M6.2$ の地震（震度1以上を観測した震度観測点はなし、図11中のe）が発生した。

12月1日07時54分にサハリン西方沖で $M6.7$ の地震（図11中のf）が発生した。この地震により、北海道猿払村、青森県八戸市、階上町、おいらせ町で震度3を観測したほか、北海道、東北地方及び埼玉県で震度2～1を観測した。

## ○日本国内で津波を伴った地震

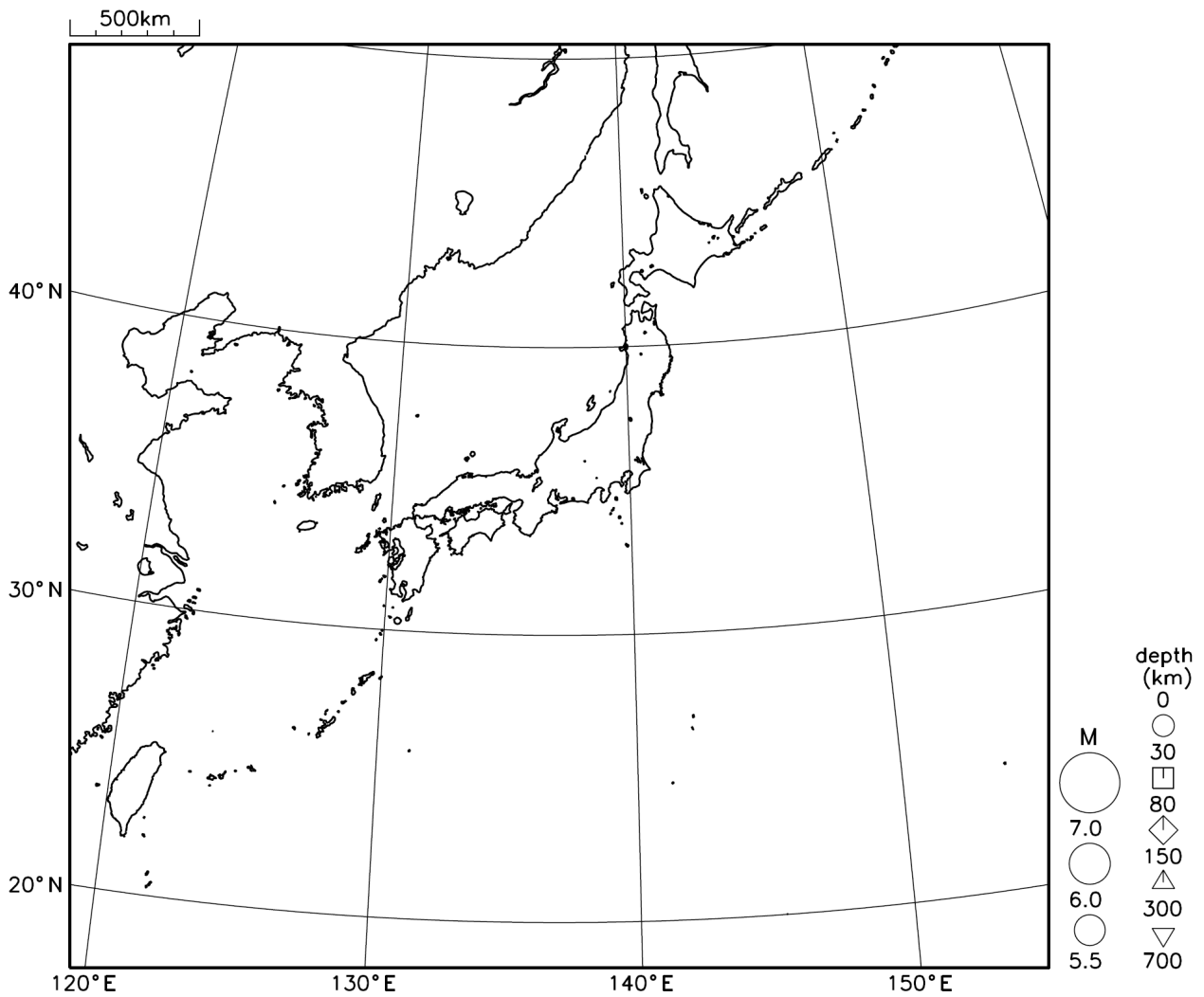
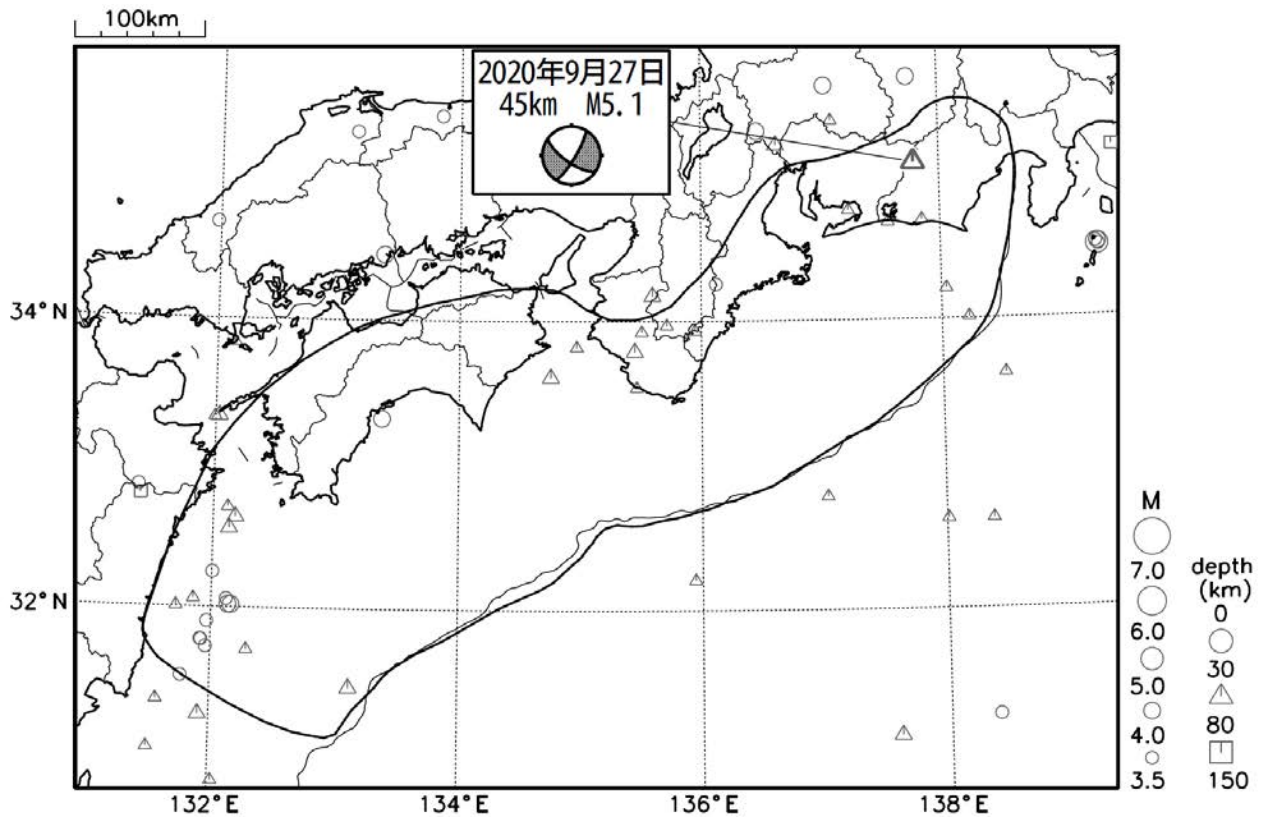


図12 日本周辺で発生した津波を伴った地震の震央分布図（2020年1月1日～12月31日、 $M \geq 5.5$ ）

### [概況]

2020年に日本国内で津波を伴った地震（海外で発生した地震を含む）はなかった（2019年は1回）。

●令和2年（2020年）の南海トラフ沿いの地震活動



震央分布図（2020年1月1日～12月31日、深さ0～150km、 $M \geq 3.5$ ）

- ・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域（領域a内） $M5.0$ 以上の地震。
- ・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。
- ・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【 $M5.0$ 以上の地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
9/27	13:13	静岡県西部	45	5.1	4	フィリピン海プレート内部

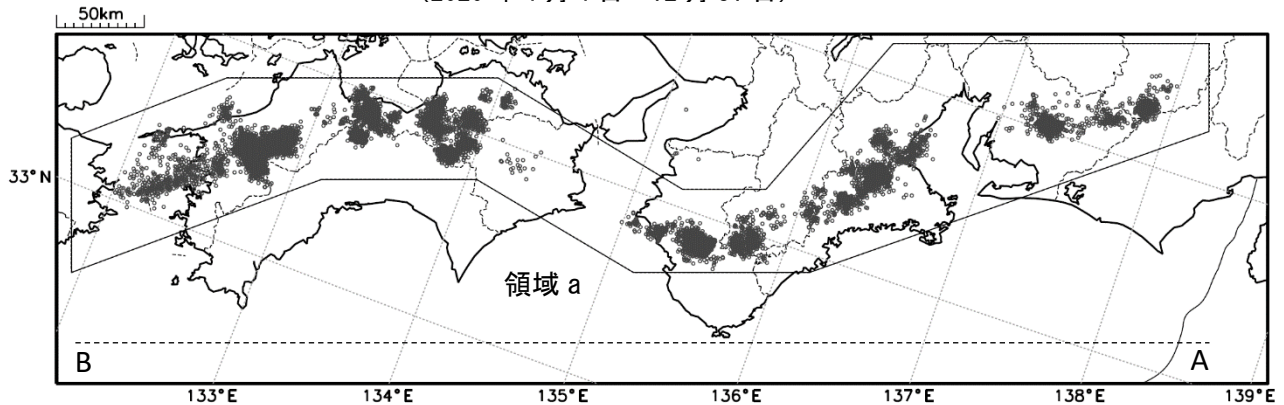
※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

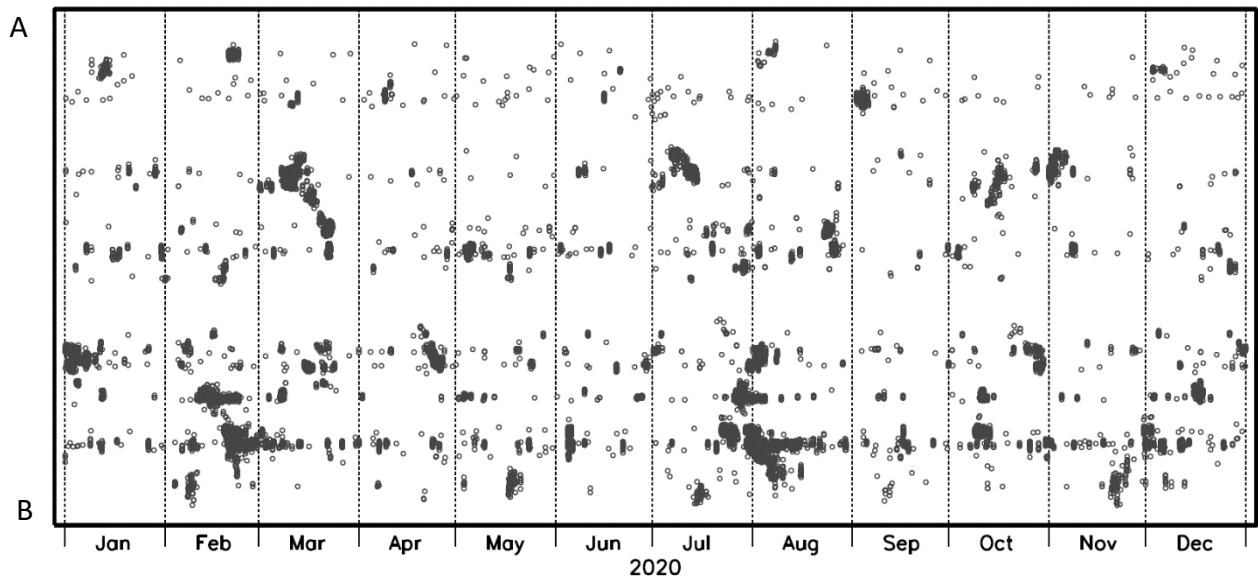
○深部低周波地震（微動）活動の全体概要

深部低周波地震（微動）の震央分布図

（2020年1月1日～12月31日）



領域 a 内の深部低周波地震（微動）の時空間分布図（A-B 投影）



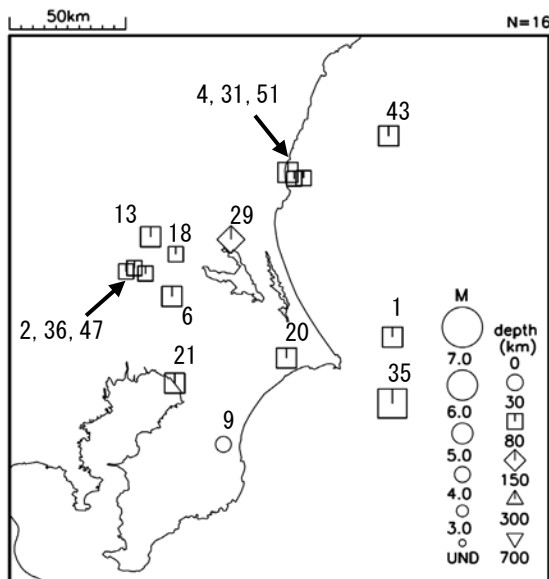
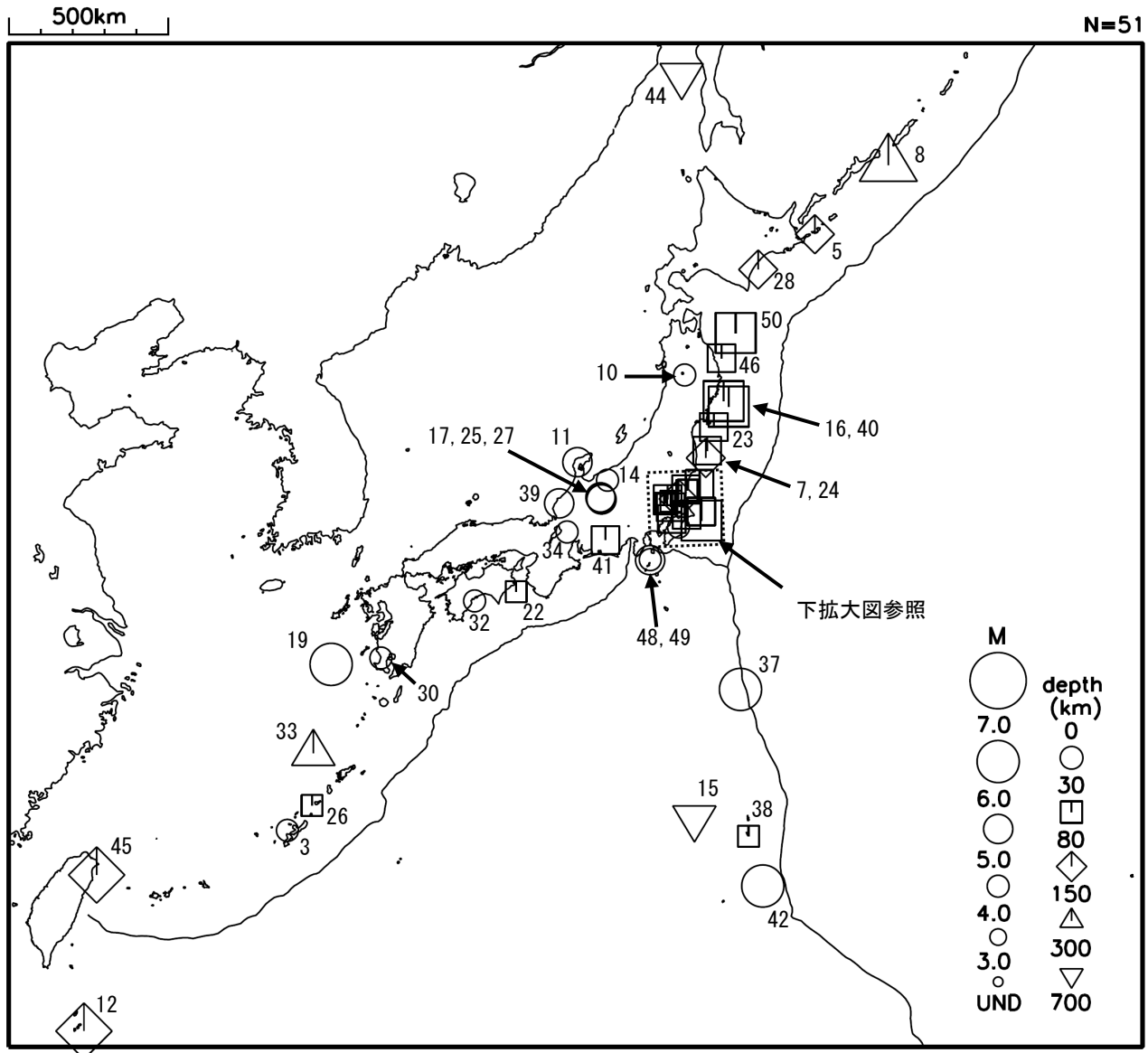
主な深部低周波地震（微動）活動

番号	活動場所	活動の期間
(1)	四国東部、四国中部	12月27日～1月9日
(2)	東海	1月11日～1月14日
(3)	四国西部	2月6日～2月10日
(4)	四国中部、四国西部	2月10日～3月9日
(5)	紀伊半島北部、紀伊半島西部	3月7日～3月23日
(6)	四国東部	4月17日～4月27日
(7)	紀伊半島西部	5月2日～5月7日
(8)	四国西部	5月17日～5月23日
(9)	四国西部	6月4日～6月6日
(10)	東海、紀伊半島北部	6月29日～7月14日
(11)	四国東部、四国西部	7月22日～8月23日

(12)	東海	8月2日～8月8日
(13)	紀伊半島中部、紀伊半島西部	8月23日～8月27日
(14)	東海	9月2日～9月7日
(15)	紀伊半島西部	10月2日～10月5日
(16)	紀伊半島北部	10月12日～10月20日
(17)	四国東部	10月24日～10月30日
(18)	紀伊半島北部	10月31日～11月6日
(19)	四国西部	11月20日～11月27日
(20)	四国西部	12月11日～12月15日
(21)	四国中部	12月15日～12月18日

深部低周波地震（微動）の活動期間は「南海トラフ地震関連解説情報について」による。

●令和2年（2020年）の日本及びその周辺で発生した主な地震



掲載基準

- ・「マグニチュード6.0以上」
- ・「被害を伴った」
- ・「震度4以上を観測した」
- ・「津波を観測した」

図1 令和2年（2020年）の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

表1 図1中の「マグニチュード6.0以上」、「被害を伴った」、「震度4以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

No.	震源時				震央地名	震源要素（注1）（注2）						M H S T				最大震度・被害状況など （注4）		
	月	日	時	分		緯度		経度		深さ (km)	M	Mw	（注3）					
						度	分	度	分									
1	1	3	03	23	千葉県東方沖	35°	48.6'	141°	6.9'	34	5.8	5.7	・	・	・	・	・	4：茨城県 神栖市溝口* 千葉県 銚子市川口町 銚子市若宮町* 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報（警報）を発表
2	1	14	04	53	茨城県南部	36°	4.6'	139°	53.0'	46	4.8	4.7	・	・	・	・	・	4：茨城県 小美玉市上玉里* 筑西市舟生 栃木県 宇都宮市明保野町 宇都宮市旭* など4県12地点
3	1	16	18	36	沖縄本島近海	26°	32.3'	127°	43.4'	14	4.2	—	・	・	・	・	・	4：沖縄県 恩納村恩納*
4	1	21	19	17	茨城県沖	36°	25.6'	140°	38.8'	53	4.2	—	・	・	・	・	・	4：茨城県 東海村東海*
5	1	28	10	36	根室半島南東沖	43°	22.4'	145°	59.0'	96	5.5	5.4	・	・	・	・	・	4：北海道 別海町常盤 別海町西春別* 根室市牧の内*
6	2	1	02	07	茨城県南部	35°	58.1'	140°	3.8'	63	5.3	5.4	・	・	・	・	・	4：茨城県 笠間市石井* 笠間市中央* 栃木県 鹿沼市晃望台* 真岡市荒町* など4県30地点 緊急地震速報（警報）を発表
7	2	12	19	37	福島県沖	37°	18.6'	141°	21.5'	87	5.4	5.3	・	・	・	・	・	4：宮城県 名取市増田* 岩沼市桜* 福島県 白河市新白河* 二本松市針道* など3県27地点
8	2	13	19	33	択捉島南東沖	45°	3.3'	149°	9.7'	155	7.2	6.9	M	・	・	・	・	4：北海道 標茶町塘路* 標津町北2条* 別海町常盤 別海町本別海* など1道6地点 長周期地震動階級1を観測
9	2	20	12	53	千葉県北東部	35°	23.7'	140°	18.6'	28	4.3	—	・	・	・	・	・	4：千葉県 長南町総合グラウンド 長南町長南*
10	3	11	13	04	秋田県内陸南部	39°	40.6'	140°	44.3'	12	4.4	—	・	・	・	・	・	4：秋田県 仙北市西木町上桧木内* 仙北市田沢湖田沢* 仙北市田沢湖生保内上清水*
11	3	13	02	18	石川県能登地方	37°	16.7'	136°	49.4'	12	5.5	5.3	・	H	・	・	・	5強：石川県 輪島市鳳至町 輪島市門前町走出* 5弱：石川県 穴水町大町* 長周期地震動階級2を観測 緊急地震速報（警報）を発表 被害：軽傷2人（3月23日現在）
12	4	11	01	44	フィリピン付近	20°	18.6'	122°	8.0'	115	6.1	—	M	・	・	・	・	日本国内で震度1以上の観測点はなし
13	4	12	00	44	茨城県南部	36°	11.9'	139°	57.6'	53	5.0	4.8	・	・	・	・	・	4：茨城県 水戸市金町 水戸市千波町* 栃木県 宇都宮市明保野町 宇都宮市中里町* など5県55地点
14	4	13	19	16	長野県北部	36°	46.0'	137°	52.7'	5	4.2	—	・	・	・	・	・	4：長野県 小谷村中小谷*
15	4	18	17	25	小笠原諸島西方沖	27°	10.4'	140°	30.4'	477	6.8	6.6	M	・	・	・	・	4：東京都 小笠原村母島
16	4	20	05	39	宮城県沖	38°	53.2'	142°	5.9'	46	6.2	6.4	M	・	・	・	・	4：岩手県 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 宮城県 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* など2県38地点 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報（警報）を発表
17	4	23	13	44	長野県中部	36°	13.5'	137°	39.7'	3	5.5	5.2	・	・	・	・	・	4：長野県 松本市安曇* 緊急地震速報（警報）を発表
18	4	26	09	49	茨城県南部	36°	7.9'	140°	4.8'	66	4.8	4.9	・	・	・	・	・	4：茨城県 水戸市内原町* 石岡市柿岡 栃木県 鹿沼市晃望台* 小山市神鳥谷* など5県10地点
19	5	3	20	54	薩摩半島西方沖	31°	18.2'	128°	43.0'	10*	6.2	6.0	M	・	・	・	・	3：鹿児島県 鹿児島市喜入町* 薩摩川内市神田町* 薩摩川内市東郷町* など1県7地点
20	5	4	22	07	千葉県北東部	35°	43.8'	140°	36.6'	48	5.6	5.6	・	・	・	・	・	4：茨城県 神栖市溝口* 千葉県 東金市日吉台* 旭市南堀之内* など2県14地点 緊急地震速報（警報）を発表
21	5	6	01	57	千葉県北西部	35°	37.9'	140°	4.7'	68	5.0	5.1	・	・	・	・	・	4：千葉県 千葉中央区中央港 緊急地震速報（警報）を発表
22	5	17	20	38	紀伊水道	33°	36.5'	134°	45.2'	37	4.6	4.6	・	・	・	・	・	4：徳島県 阿南市山口町*
23	5	18	12	00	宮城県沖	38°	10.5'	141°	41.7'	51	5.2	5.1	・	・	・	・	・	4：宮城県 松島町高城
24	5	19	12	17	福島県沖	37°	30.8'	141°	25.5'	50	5.4	5.2	・	・	・	・	・	4：宮城県 角田市角田* 岩沼市桜* 福島県 二本松市油井* 国見町藤田* など2県14地点
25	5	19	13	12	岐阜県飛騨地方	36°	17.0'	137°	37.7'	3	5.4	5.2	・	・	・	・	・	4：岐阜県 高山市上宝町本郷* 緊急地震速報（警報）を発表
26	5	23	04	33	沖縄本島近海	27°	17.7'	128°	26.1'	48	4.9	5.1	・	・	・	・	・	4：鹿児島県 天城町平土野*
27	5	29	19	05	長野県中部	36°	15.7'	137°	38.4'	4	5.3	5.1	・	・	・	・	・	4：岐阜県 高山市奥飛騨温泉郷栢尾*
28	5	31	03	13	十勝沖	42°	31.3'	143°	42.1'	94	5.6	5.6	・	・	・	・	・	4：北海道 浦幌町桜町* 弟子屈町弟子屈* 釧路市黒金町* など1道13地点
29	6	1	06	02	茨城県北部	36°	11.4'	140°	20.6'	97	5.2	5.3	・	・	・	・	・	4：茨城県 日立市助川小学校* 常陸太田市金井町* 栃木県 高根沢町石末* など3県10地点
30	6	1	09	33	薩摩半島西方沖	31°	34.8'	130°	20.2'	9	4.3	4.2	・	・	・	・	・	4：鹿児島県 鹿児島市下福元 鹿児島市上谷口* 日置市日吉町日置* など1県7地点

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

No.	震源時				震央地名	震源要素（注1）（注2）						M	H	S	T	最大震度・被害状況など （注4）	
						緯度		経度		深さ (km)	M						Mw
	度	分	度	分		（注3）											
31	6	4	05	31	茨城県沖	36°	25.7'	140°	41.5'	52	4.8	4.7	.	.	S	.	4：茨城県 日立市十王町友部* 東海村東海* 鉾田市汲上*
32	6	10	00	22	土佐湾	33°	19.0'	133°	21.8'	21	4.7	4.6	.	.	S	.	4：高知県 中土佐町久礼* 黒潮町佐賀*
33	6	14	00	51	奄美大島北西沖	28°	45.8'	128°	21.3'	165	6.3	6.6	M	.	S	.	4：鹿児島県 瀬戸内町請島* 喜界町滝川 長周期地震動階級1を観測
34	6	17	15	03	岐阜県美濃中西部	35°	18.6'	136°	28.0'	6	4.4	—	.	.	S	.	4：岐阜県 養老町高田*
35	6	25	04	47	千葉県東方沖	35°	33.2'	141°	6.7'	36	6.1	6.0	M	H	S	.	5弱：千葉県 旭市南堀之内* 旭市萩園* 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報（警報）を発表 被害：重傷1人、軽傷1人（7月2日現在）
36	7	9	06	05	茨城県南部	36°	3.8'	139°	50.6'	45	4.7	4.7	.	.	S	.	4：茨城県 茨城古河市下大野* 坂東市山* 栃木県 足利市大正町* 栃木市旭町 など4県14地点 緊急地震速報（警報）を発表
37	7	30	09	35	鳥島近海	30°	44.5'	142°	9.1'	16*	6.0	5.8	M	.	.	.	震度1以上の観測点はなし 緊急地震速報（警報）を発表（注5）
38	9	3	00	21	父島近海	26°	35.4'	142°	11.0'	40	4.8	—	.	.	S	.	4：東京都小笠原村母島
39	9	4	09	10	福井県嶺北	36°	6.9'	136°	11.3'	7	5.0	4.8	.	H	S	.	5弱：福井県 福井坂井市春江町随応寺* 長周期地震動階級1を観測1 被害：軽傷13人（9月11日現在）
40	9	12	11	44	宮城県沖	38°	43.3'	142°	16.2'	43	6.2	6.1	M	H	S	.	4：岩手県 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 宮城県 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* など3県42地点 長周期地震動階級2を観測 緊急地震速報（警報）を発表 被害：軽症1人（9月14日現在、宮城県による）
41	9	27	13	13	静岡県西部	35°	4.8'	137°	47.1'	45	5.1	4.9	.	.	S	.	4：長野県 阿南町東条* 根羽村役場* 静岡県 島田市川根町家山 掛川市長谷* など3県12地点
42	11	11	14	17	硫黄島近海	25°	10.1'	142°	33.2'	0	6.2	—	M	.	.	.	震度1以上の観測点はなし
43	11	22	19	05	茨城県沖	36°	35.4'	141°	6.0'	45	5.7	5.5	.	.	S	.	5弱：茨城県 東海村東海* 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報（警報）を発表
44	12	1	07	54	サハリン西方沖	48°	5.8'	141°	10.8'	619	6.7	6.4	M	.	.	.	3：北海道 猿払村浅茅野* 青森県 八戸市内丸* 八戸市南郷* 階上町道仏* おいらせ町中下田*
45	12	10	22	19	台湾付近	24°	42.1'	121°	58.1'	86	6.3	6.2	M	.	.	.	2：沖縄県 石垣市新栄町* 与那国町祖納 与那国町久部良 与那国町役場* など1県6地点
46	12	12	16	18	岩手県沖	40°	5.6'	142°	6.5'	48	5.6	5.5	.	.	S	.	5弱：青森県 階上町道仏* 緊急地震速報（警報）を発表
47	12	17	16	42	茨城県南部	36°	3.4'	139°	56.2'	45	4.6	4.7	.	.	S	.	4：茨城県 城里町小勝* 小美玉市上玉里* 石岡市柿岡 坂東市馬立*
48	12	18	18	09	（注6） 新島・神津島近海	34°	29.2'	139°	18.2'	11	5.0	4.9	.	.	S	.	5弱：東京都 東京利島村東山 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報（警報）を発表
49	12	18	20	36	新島・神津島近海	34°	30.1'	139°	18.4'	8	4.6	4.5	.	.	S	.	4：東京都 東京利島村東山 緊急地震速報（警報）を発表
50	12	21	02	23	青森県東方沖	40°	46.9'	142°	41.5'	43	6.5	6.3	M	H	S	.	5弱：岩手県 盛岡市藪川* 長周期地震動階級2を観測 被害：軽傷1人（12月28日現在）
51	12	30	09	35	茨城県沖（注7）	36°	27.0'	140°	37.0'	56	5.2	—	.	.	S	.	4：福島県 白河市東* 茨城県 水戸市金町 水戸市千波町* など4県26地点

（注1）震源要素は再調査後、修正することがある。

（注2）深さに\*が付いている地震は、CMT解の深さを用いている。

（注3）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注4）最大震度の観測点名にある\*印は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注5）本来の震源とは異なる房総半島南方沖に震源を推定したため、マグニチュード及び震度を過大予測し、緊急地震速報（警報）を発表した。

（注6）ほぼ同時刻に近傍でM3.2の地震が発生しており、これらの地震による震度は分離できない。

（注7）ほぼ同時刻に近傍でM4.1の地震が発生しており、これらの地震による震度は分離できない。

●令和2年（2020年）の都道府県別の震度観測回数表

都道府県名	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
北海道	107	52	14	4	0	0	0	0	0	177
青森県	70	23	9	2	1	0	0	0	0	105
岩手県	125	47	11	3	1	0	0	0	0	187
宮城県	115	37	7	5	0	0	0	0	0	164
秋田県	29	6	4	1	0	0	0	0	0	40
山形県	22	12	4	0	0	0	0	0	0	38
福島県	92	51	22	4	0	0	0	0	0	169
茨城県	127	53	20	14	1	0	0	0	0	215
栃木県	77	30	8	8	0	0	0	0	0	123
群馬県	56	24	3	5	0	0	0	0	0	88
埼玉県	42	19	8	5	0	0	0	0	0	74
千葉県	84	43	12	8	1	0	0	0	0	148
東京都	96	34	14	3	1	0	0	0	0	148
神奈川県	35	27	7	0	0	0	0	0	0	69
新潟県	33	13	4	0	0	0	0	0	0	50
富山県	12	5	1	1	0	0	0	0	0	19
石川県	19	4	3	0	0	1	0	0	0	27
福井県	17	5	3	0	1	0	0	0	0	26
山梨県	28	16	2	0	0	0	0	0	0	46
長野県	195	51	12	3	0	0	0	0	0	261
岐阜県	161	43	18	3	0	0	0	0	0	225
静岡県	62	21	0	1	0	0	0	0	0	84
愛知県	31	9	1	1	0	0	0	0	0	42
三重県	7	7	0	0	0	0	0	0	0	14
滋賀県	12	4	1	0	0	0	0	0	0	17
京都府	24	5	0	0	0	0	0	0	0	29
大阪府	12	3	0	0	0	0	0	0	0	15
兵庫県	15	3	0	0	0	0	0	0	0	18
奈良県	11	2	1	0	0	0	0	0	0	14
和歌山県	41	15	2	0	0	0	0	0	0	58
鳥取県	11	3	0	0	0	0	0	0	0	14
島根県	9	0	1	0	0	0	0	0	0	10
岡山県	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
広島県	10	4	1	0	0	0	0	0	0	15
徳島県	13	0	1	1	0	0	0	0	0	15
香川県	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
愛媛県	17	7	2	0	0	0	0	0	0	26
高知県	7	4	1	1	0	0	0	0	0	13
山口県	10	1	1	0	0	0	0	0	0	12
福岡県	8	4	1	0	0	0	0	0	0	13
佐賀県	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12
長崎県	18	3	0	0	0	0	0	0	0	21
熊本県	54	19	8	0	0	0	0	0	0	81
大分県	15	3	2	0	0	0	0	0	0	20
宮崎県	27	11	3	0	0	0	0	0	0	41
鹿児島県	111	49	11	3	0	0	0	0	0	174
沖縄県	61	31	6	1	0	0	0	0	0	99
合計	1138	412	119	38	6	1	0	0	0	1714

## ●令和2年（2020年）の観測点別の震度観測回数表

- ・ 気象庁の震度観測点（令和2年10月29日現在）について記載した。
- ・ 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。

### 北海道地方

地方	観測点	震度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
石狩・渡島	石狩市花川	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	石狩市聚富	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	札幌中央区北2条	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	江別市高砂町	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	千歳市北栄	8	5	0	0	0	0	0	0	0	13
	新千歳空港	12	4	1	0	0	0	0	0	0	17
	恵庭市漁平	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	八雲町上の湯	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	函館市尾札部町	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	函館市美原	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10
	七飯町桜町	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	渡島森町御幸町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	渡島松前町福山	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	渡島松前町清部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	知内町小谷石	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
檜山・後志	檜山江差町姥神	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	せたな町北檜山区豊岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小樽市勝納町	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	積丹町日司町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	余市町朝日町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	倶知安町南1条	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	島牧村江ノ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
空知・上川	寿都町新栄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	岩内町高台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	奥尻町松江	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北竜町竜西	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	芦別市旭町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	滝川市大町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	夕張市若菜	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	岩見沢市5条	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	美瑛市西5条	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	士別市朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	士別市東6条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	名寄市大通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旭川市宮前1条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	上川地方上川町越路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	富良野市若松町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
上富良野町大町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
南富良野町幾良	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
留萌・宗谷	羽幌町南3条	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	羽幌町焼尻	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	初山別村有明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	留萌市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稚内市恵北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稚内市開運	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗谷枝幸町岬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗谷枝幸町本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	礼文町上泊崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利尻富士町鬼脇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

地方	観測点	震度									合計	
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
網走・胆振	網走市台町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	美幌町東3条	8	1	1	0	0	0	0	0	0	10	
	斜里町本町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	北見市公園町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	北見市留辺蘂町上町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	北見市常呂町吉野	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	紋別市南が丘町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	遠軽町丸瀬布金湧山	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	雄武町雄武	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	胆振伊達市梅本	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	室蘭市山手町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	苫小牧市末広町	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	
	登別市釜山	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
	白老町大町	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	
	厚真町鹿沼	14	8	2	0	0	0	0	0	0	24	
日高・十勝	平取町仁世宇	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	新ひだか町静内山手町	21	6	1	0	0	0	0	0	0	28	
	新ひだか町静内御園	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8	
	浦河町野深	17	5	0	0	0	0	0	0	0	22	
	浦河町潮見	23	7	2	0	0	0	0	0	0	32	
	えりも町本町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	足寄町上蝶湾	4	3	2	0	0	0	0	0	0	9	
	帯広市東4条	11	4	1	0	0	0	0	0	0	16	
	十勝清水町南4条	8	4	1	0	0	0	0	0	0	13	
	幕別町忠類明和	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
	本別町北2丁目	10	4	1	0	0	0	0	0	0	15	
	広尾町並木通	7	5	1	0	0	0	0	0	0	13	
	広尾町白樺通	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13	
	釧路・根室	弟子屈町美里	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
		釧路市幸町	18	4	2	0	0	0	0	0	0	24
釧路市音別町尺別		4	4	1	0	0	0	0	0	0	9	
厚岸町尾幌		16	4	2	0	0	0	0	0	0	22	
浜中町湯沸		11	5	3	0	0	0	0	0	0	19	
中標津町養老牛		11	4	1	0	0	0	0	0	0	16	
標津町百多緑		3	3	1	0	0	0	0	0	0	7	
羅臼町春日		3	4	0	0	0	0	0	0	0	7	
別海町常盤		33	5	1	3	0	0	0	0	0	42	
根室市弥栄	9	3	2	0	0	0	0	0	0	14		
根室市豊里	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9		

東北地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
青森県	青森市花園	5	6	1	0	0	0	0	0	0	12
	五所川原市栄町	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	五所川原市太田	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	平内町小湊	0	7	4	0	0	0	0	0	0	11
	弘前市和田町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	弘前市弥生	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	鱒ヶ沢町本町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	深浦町長慶平	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	深浦町深浦岡町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	八戸市島守	9	3	2	0	0	0	0	0	0	14
	八戸市湊町	42	10	3	2	0	0	0	0	0	57
	七戸町北天間館	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	六ヶ所村尾駈	11	6	1	0	0	0	0	0	0	18
	六ヶ所村出戸	8	3	0	0	0	0	0	0	0	11
	五戸町古館	29	11	4	2	0	0	0	0	0	46
	むつ市金曲	8	8	2	0	0	0	0	0	0	18
	むつ市大畑町奥薬研	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	東通村砂子又蒲谷地	12	7	3	0	0	0	0	0	0	22
	岩手県	宮古市鍛ヶ崎	26	8	3	0	0	0	0	0	37
宮古市長沢		10	1	3	0	0	0	0	0	14	
久慈市川崎町		14	7	5	0	0	0	0	0	26	
久慈市枝成沢		19	8	5	0	0	0	0	0	32	
山田町八幡町		27	4	3	0	0	0	0	0	34	
田野畑村田野畑		14	4	1	0	0	0	0	0	19	
岩手洋野町種市		15	8	2	0	0	0	0	0	25	
大船渡市大船渡町		52	15	2	2	0	0	0	0	71	
大船渡市猪川町		33	13	0	2	0	0	0	0	48	
釜石市只越町		35	10	2	1	0	0	0	0	48	
盛岡市山王町		24	7	4	0	0	0	0	0	35	
二戸市福岡		13	5	2	0	0	0	0	0	20	
雫石町千刈田		11	4	3	0	0	0	0	0	18	
雫石町西根上駒木野		6	4	1	0	0	0	0	0	11	
葛巻町葛巻元木		24	2	4	0	0	0	0	0	30	
八幡平市大更		18	3	3	1	0	0	0	0	25	
花巻市大迫町		29	7	2	1	0	0	0	0	39	
北上市柳原町		19	4	3	0	0	0	0	0	26	
一関市大東町		40	7	2	0	0	0	0	0	49	
奥州市水沢区大鐘町		11	3	3	0	0	0	0	0	17	
宮城県		気仙沼市赤岩	51	13	2	2	0	0	0	0	68
		気仙沼市本吉町西川内	16	1	2	0	0	0	0	0	19
		涌谷町新町裏	23	10	4	2	0	0	0	0	39
	栗原市栗駒	29	8	1	1	0	0	0	0	39	
	登米市中田町	36	12	4	1	0	0	0	0	53	
	南三陸町志津川	57	14	2	2	0	0	0	0	75	
	大崎市古川三日町	31	10	5	1	0	0	0	0	47	
	大崎市古川大崎	30	5	3	1	0	0	0	0	39	
	仙台空港	14	6	4	0	0	0	0	0	24	
	柴田町船岡	21	5	3	0	0	0	0	0	29	
	丸森町上滝	14	5	2	0	0	0	0	0	21	
	仙台青葉区大倉	21	5	2	0	0	0	0	0	28	
	仙台宮城野区五輪	19	3	5	0	0	0	0	0	27	
	石巻市泉町	25	5	3	0	0	0	0	0	33	
	石巻市大瓜	7	3	1	0	0	0	0	0	11	
	松島町高城	30	9	4	3	0	0	0	0	46	

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
秋田県	能代市緑町	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8	
	能代市常盤山谷	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6	
	男鹿市男鹿中	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	五城目町西磯ノ目	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	
	秋田市山王	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
	秋田市雄和女米木	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	
	由利本荘市石脇	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
	大館市比内町味噌内	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
	北秋田市花園町	8	5	1	0	0	0	0	0	0	14	
	横手市雄物川町今宿	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
	湯沢市沖鶴	8	3	0	0	0	0	0	0	0	11	
	秋田美郷町六郷東根	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9	
	仙北市角館町東勝楽丁 <sup>(注)</sup>	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
仙北市角館町中菅沢 <sup>(注)</sup>	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2		
山形県	鶴岡市馬場町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	鶴岡市温海川	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
	酒田市飛鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	酒田市亀ヶ崎	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10	
	遊佐町遊佐	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8	
	遊佐町小原田	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	新庄市東谷地田町	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
	山形金山町中田	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	山形市緑町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	河北町谷地	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	
	米沢市駅前	13	4	0	0	0	0	0	0	0	17	
	米沢市アルカディア	11	7	1	0	0	0	0	0	0	19	
	山形小国町岩井沢	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9	
	白鷹町黒鶴	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
	福島県	福島市松木町	19	12	4	0	0	0	0	0	0	35
		郡山市朝日	28	14	4	1	0	0	0	0	0	47
		白河市郭内	30	22	2	0	0	0	0	0	0	54
大玉村南小屋		26	9	4	0	0	0	0	0	0	39	
棚倉町棚倉中居野		41	25	4	1	0	0	0	0	0	71	
古殿町松川横川		36	7	1	0	0	0	0	0	0	44	
田村市船引町		50	14	3	1	0	0	0	0	0	68	
いわき市小名浜		27	18	3	1	0	0	0	0	0	49	
いわき市三和町		55	18	6	0	0	0	0	0	0	79	
川内村下川内		44	11	3	0	0	0	0	0	0	58	
浪江町幾世橋		55	26	3	2	0	0	0	0	0	86	
南相馬市原町区三島町		24	11	2	0	0	0	0	0	0	37	
南相馬市鹿島区栃窪		23	4	2	1	0	0	0	0	0	30	
会津若松市材木町		9	3	0	0	0	0	0	0	0	12	
西会津町野沢	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13		
猪苗代町城南	14	12	2	0	0	0	0	0	0	28		
柳津町大成沢	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3		
南会津町田島	19	3	1	0	0	0	0	0	0	23		

注)  
「仙北市角館町東勝楽丁」  
「仙北市角館町中菅沢」

令和2年10月28日まで  
令和2年10月29日から

関東地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
茨城県	水戸市金町	37	28	7	3	0	0	0	0	0	75
	常陸太田市町屋町	43	18	4	0	0	0	0	0	0	65
	ひたちなか市山ノ上町	23	15	4	0	0	0	0	0	0	42
	常陸大宮市中富町	29	11	4	2	0	0	0	0	0	46
	土浦市常名	72	28	10	4	0	0	0	0	0	114
	石岡市柿岡	51	28	7	4	0	0	0	0	0	90
	茨城鹿嶋市鉢形	47	20	9	1	0	0	0	0	0	77
	潮来市堀之内	33	13	8	0	0	0	0	0	0	54
	利根町布川	24	12	3	0	0	0	0	0	0	39
	坂東市岩井	30	11	9	0	0	0	0	0	0	50
筑西市舟生	35	17	8	4	0	0	0	0	0	64	
鉾田市鉾田	31	21	8	0	0	0	0	0	0	60	
栃木県	日光市瀬川	22	9	1	0	0	0	0	0	0	32
	日光市中宮町	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12
	大田原市黒羽田町	22	7	2	0	0	0	0	0	0	31
	那須塩原市碓沼	21	3	0	0	0	0	0	0	0	24
	宇都宮市明保野町	67	17	9	2	0	0	0	0	0	95
	栃木市旭町	40	10	5	2	0	0	0	0	0	57
	益子町益子	39	18	4	4	0	0	0	0	0	65
	那須烏山市中央	31	20	4	0	0	0	0	0	0	55
	沼田市西倉内町	25	9	2	0	0	0	0	0	0	36
	片品村東小川 <sup>注)</sup>	19	6	2	0	0	0	0	0	0	27
沼田市尾瀬高等学校 <sup>注)</sup>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
群馬県	中之条町日影	13	2	0	0	0	0	0	0	0	15
	東吾妻町原町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	前橋市昭和町	8	5	0	0	0	0	0	0	0	13
	桐生市織姫町	24	8	1	0	0	0	0	0	0	33
	富岡市七日市	16	1	0	0	0	0	0	0	0	17
	板倉町板倉	32	9	4	3	0	0	0	0	0	48
	熊谷市桜町	17	7	3	0	0	0	0	0	0	27
	本庄市児玉町	24	9	2	0	0	0	0	0	0	35
	久喜市下早見	31	9	9	3	0	0	0	0	0	52
	鳩山町大豆戸	10	6	0	0	0	0	0	0	0	16
川越市旭町	20	5	0	0	0	0	0	0	0	25	
飯能市下直竹 <sup>注)</sup>	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
さいたま浦和区高砂	21	7	8	0	0	0	0	0	0	36	
秩父市上町	12	5	0	0	0	0	0	0	0	17	
小鹿野町両神薄	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
埼玉県	銚子市川口町	19	10	1	2	0	0	0	0	0	32
	銚子市小畑新町	27	13	3	1	0	0	0	0	0	44
	東金市東新宿	37	10	3	0	0	0	0	0	0	50
	多古町多古	40	12	6	2	0	0	0	0	0	60
	一宮町一宮	38	11	4	0	0	0	0	0	0	53
	長南町総合グラウンド	44	15	5	1	0	0	0	0	0	65
	香取市佐原平田	33	18	5	1	0	0	0	0	0	57
	山武市松尾町富士見台	38	15	2	1	0	0	0	0	0	56
	千葉中央区中央港	31	17	2	1	0	0	0	0	0	51
	千葉美浜区ひび野	27	20	5	0	0	0	0	0	0	52
	成田国際空港	20	19	5	0	0	0	0	0	0	44
	成田市名古屋	29	13	7	0	0	0	0	0	0	49
	柏市旭町	26	12	7	0	0	0	0	0	0	45
	浦安市日の出	24	13	5	0	0	0	0	0	0	42
	館山市長須賀	25	8	1	0	0	0	0	0	0	34
	木更津市太田	20	5	0	0	0	0	0	0	0	25
	勝浦市墨名	12	13	0	0	0	0	0	0	0	25
	鴨川市八色	21	6	0	0	0	0	0	0	0	27
	鴨川市内浦	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12
	南房総市上堀	12	3	0	0	0	0	0	0	0	15

都県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
東京都	東京千代田区大手町	43	18	4	0	0	0	0	0	0	65	
	東京港区海岸	23	8	2	0	0	0	0	0	0	33	
	東京新宿区西新宿	15	6	0	0	0	0	0	0	0	21	
	東京墨田区横川	10	7	1	0	0	0	0	0	0	18	
	東京江東区青海	17	10	1	0	0	0	0	0	0	28	
	東京国際空港	21	11	2	0	0	0	0	0	0	34	
	東京杉並区阿佐谷	17	5	0	0	0	0	0	0	0	22	
	東京江戸川区中央	22	13	4	0	0	0	0	0	0	39	
	八王子市大横町	17	1	0	0	0	0	0	0	0	18	
	国分寺市戸倉	22	11	0	0	0	0	0	0	0	33	
	青梅市東青梅	13	0	0	0	0	0	0	0	0	13	
	神津島村金長	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
	伊豆大島町差木地	12	2	1	0	0	0	0	0	0	15	
	伊豆大島町元町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	東京利島村東山	30	8	3	1	1	0	0	0	0	43	
	新島村大原	22	2	2	0	0	0	0	0	0	26	
	新島村式根島	10	2	1	0	0	0	0	0	0	13	
	三宅村神着	12	1	0	0	0	0	0	0	0	13	
	三宅村坪田	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
	御蔵島村西川	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	
	八丈町榎立	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	八丈町三根	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	
	青ヶ島村	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	小笠原村父島西町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	小笠原村父島三日月山	9	2	1	0	0	0	0	0	0	12	
	小笠原村母島	11	1	0	2	0	0	0	0	0	14	
	神奈川県	横浜中区山手町	33	16	2	0	0	0	0	0	0	51
		川崎中原区小杉陣屋町	18	11	0	0	0	0	0	0	0	29
		横須賀市光の丘	18	6	0	0	0	0	0	0	0	24
		茅ヶ崎市茅ヶ崎	23	9	0	0	0	0	0	0	0	32
		小田原市久野	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
		秦野市曾屋	25	2	0	0	0	0	0	0	0	27
		湯河原町中央	30	11	0	0	0	0	0	0	0	41
相模原中央区中央	2	5	0	0	0	0	0	0	0	7		
相模原緑区若柳	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5		

注)  
 「片品村東小川」 令和2年10月28日まで  
 「沼田市尾瀬高等学校」 令和2年10月29日から  
 「飯能市下直竹」 令和2年3月12日から

中部地方

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
新潟県	糸魚川市一の宮	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	上越市中ノ俣	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	上越市大手町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	長岡市幸町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	小千谷市城内	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
	出雲崎町米田	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11	
	魚沼市下折立	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	南魚沼市六日町	21	8	1	0	0	0	0	0	0	30	
	村上市塩町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	五泉市村松乙	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	粟島浦村笹畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	阿賀野市畑江	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	胎内市新和町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	新潟空港	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	新潟中央区美咲町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	新潟秋葉区程島	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	新潟西蒲区役所	12	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
	佐渡市相川金山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	佐渡市相川三町目	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	富山県	富山市石坂	5	3	1	0	0	0	0	0	0	9
富山市八尾町福島		5	2	1	0	0	0	0	0	0	8	
魚津市釈迦堂		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
立山町吉峰		13	2	1	0	0	0	0	0	0	16	
富山朝日町道下		2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	
高岡市伏木		5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	
小矢部市泉町		4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	
石川県	南砺市天池	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
	七尾市本府中町	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	
	輪島市融倉島	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	輪島市風至町	7	2	0	0	0	1	0	0	0	10	
	珠洲市三崎町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	羽咋市柳田町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
	志賀町富来領家町	3	1	0	1	0	0	0	0	0	5	
	能登町宇出津	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	
	金沢市西念	3	0	2	0	0	0	0	0	0	5	
	小松市小馬出町	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6	
福井県	加賀市直下町	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8	
	津幡町加賀爪	3	0	2	0	0	0	0	0	0	5	
	福井市豊島	5	2	0	1	0	0	0	0	0	8	
	勝山市旭町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	越前市高瀬	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	福井坂井市三国町陣ヶ岡	1	4	0	1	0	0	0	0	0	6	
	敦賀市松栄町	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
山梨県	福井美浜町新庄	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	高浜町宮崎	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	甲府市飯田	12	4	0	0	0	0	0	0	0	16	
	身延町大磯小磯	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11	
	甲州市塩山下於曾	13	1	0	0	0	0	0	0	0	14	
	大月市大月	16	0	0	0	0	0	0	0	0	16	
	上野原市四方津	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	富士河口湖町船津	23	2	0	0	0	0	0	0	0	25	
	長野県	長野市箱清水	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
		長野市松代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大町市役所		18	3	0	0	0	0	0	0	0	21	
山ノ内町平穂		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
松本市沢村		13	4	0	0	0	0	0	0	0	17	
上田市築地		19	4	0	0	0	0	0	0	0	23	
諏訪市湖岸通り		33	11	1	0	0	0	0	0	0	45	
佐久市下小田切		11	1	1	0	0	0	0	0	0	13	
軽井沢町追分		16	1	0	0	0	0	0	0	0	17	
安曇野市穂高支所		21	9	0	0	0	0	0	0	0	30	
筑北村坂井		21	3	0	0	0	0	0	0	0	24	
飯田市高羽町		14	1	2	0	0	0	0	0	0	17	
伊那市高遠町荊口		4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
辰野町中央		5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
飯島町飯島		9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	
泰阜村梨久保	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6		

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
岐阜県	高山市丹生川町森部	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	高山市桐生町	13	4	0	0	0	0	0	0	0	17	
	飛騨市神岡町殿	24	10	2	0	0	0	0	0	0	36	
	下呂市森	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	中津川市かやの木町	8	0	1	0	0	0	0	0	0	9	
	美濃加茂市太田町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	白川町黒川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	岐阜市加納二之丸	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	揖斐川町三輪	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	岐阜山県市谷合運動場	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	郡上市八幡町島谷	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	静岡県	熱海市網代	16	4	0	0	0	0	0	0	0	20
		伊東市大原	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
		下田市加増野	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		南伊豆町石廊崎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		伊豆市中伊豆グラウンド	23	5	0	0	0	0	0	0	0	28
		三島市東本町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
		富士宮市弓沢町	18	1	0	0	0	0	0	0	0	19
		富士市富士総合運動公園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		御殿場市萩原	16	2	0	0	0	0	0	0	0	18
島田市川根町家山		1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
島田市中央町 <sup>注)</sup>		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島田市旗指 <sup>注)</sup>		0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
静岡駿河区曲金		4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
静岡清水区千歳町		7	0	1	0	0	0	0	0	0	8	
牧之原市鬼女新田		1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
掛川市篠場		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
袋井市新屋		7	0	1	0	0	0	0	0	0	8	
御前崎市御前崎		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
浜松中区高丘東		3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
浜松北区三ヶ日町		13	1	0	1	0	0	0	0	0	15	
浜松北区澤沢町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1		
愛知県	豊橋市向山	9	0	0	1	0	0	0	0	0	10	
	新城市兼本	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
	新城市矢部	19	4	0	1	0	0	0	0	0	24	
	田原市石神町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	田原市福江町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	名古屋千種区日和町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	岡崎市若宮町	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
	一宮市千秋	10	4	0	0	0	0	0	0	0	14	
	豊田市小坂本町	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10	
	豊田市大洞町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
	西尾市一色町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
	常滑市新開町	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	
	中部国際空港	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	南知多町豊浜	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	愛西市稲葉町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
三重県	四日市市日永	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	鈴鹿市西条	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	津市島崎町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	津市片田薬王寺町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	松阪市上川町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	伊賀市緑ヶ丘本町 <sup>注)</sup>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	伊賀市緑ヶ丘本町 <sup>注)</sup>	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	尾鷲市南陽町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	三重御浜町寺谷総合公園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	三重紀北町十須	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
伊勢市矢持町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
志摩市志摩町和具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

注)  
「島田市中央町」 令和2年10月28日まで  
「島田市旗指」 令和2年10月29日から

「伊賀市緑ヶ丘本町」 令和2年10月29日より名称変更  
旧名称「伊賀市緑ヶ丘本町」

近畿地方

府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
滋賀県	彦根市城町	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	大津市御陵町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	大津市南小松	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	近江八幡市桜宮町	5	4	0	0	0	0	0	0	0	9
	甲賀市水口町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	東近江市君ヶ畑町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
京都府	福知山市内記	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	舞鶴市下福井	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	京丹後市弥栄町吉沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	京都中京区西ノ京	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	宇治市宇治琵琶	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	亀岡市安町	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11
大阪府	京丹波町坂原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪中央区大手前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪国際空港	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	高槻市桃園町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	箕面市箕面	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	岸和田市岸城町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	富田林市本町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	関西国際空港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪堺市中区深井清水町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

府県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
兵庫県	豊岡市桜町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	兵庫香美町香住区三川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	朝来市和田山町枚田	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	神戸中央区臨浜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	明石市中崎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	西宮市宮前町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	加古川市加古川町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	三木市細川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	三田市下深田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	加西市下万願寺町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	丹波篠山市北新町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	加東市社	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	姫路市神子岡前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	相生市旭	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	宍粟市山崎町中広瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	洲本市物部	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	南あわじ市福良	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	淡路市長澤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	淡路市富島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	奈良県	奈良市西紀寺町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		桜井市初瀬	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
平群町鳴川		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大淀町椋垣本		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
天川村洞川		4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
和歌山県		和歌山市男野芝丁	11	4	0	0	0	0	0	0	0	15
	有田市箕島	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
	御坊市園	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	
	高野町高野山中学校	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	みなべ町土井	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	紀の川市粉河	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	田辺市中辺路町近露	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	
	新宮市新宮	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	白浜町消防本部	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
	串本町潮岬	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
古座川町高池	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3		

中国地方

四国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
鳥取県	鳥取市吉方	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	岩美町浦富	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	智頭町智頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	倉吉市岩倉長峯	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	米子市博労町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	境港市東本町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	松江市西生馬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	松江市西津田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出雲市今市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出雲市坂浦町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	雲南市大東町大東	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	浜田市大辻町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	益田市匹見町石谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	島根美郷町君谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	隠岐の島町西町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	隠岐の島町山田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	津山市林田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	新見市新見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	美作市尾谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	倉敷市新田	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
広島県	備前市伊部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤磐市上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	浅口市天草公園	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	岡山北区桑田町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	岡山北区足守	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
山口県	広島三次市十日市中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	庄原市西城町熊野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北広島町都志見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北広島町有田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	三原市円一町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
山口県	広島空港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福山市松永町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	広島中区上八丁堀	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	呉市宝町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	呉市音戸中学校 <sup>注)</sup>	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
山口県	東広島市黒瀬町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	萩市土原	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	萩市見島宇津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下関市竹崎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	下関市豊浦町川棚	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
山口県	宇部市野中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	岩国市今津	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	田布施町下田布施	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	山口市前町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	防府市寿	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
下松市瀬戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注)  
「呉市音戸中学校」

令和2年3月12日から

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
徳島県	徳島市大和町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	鳴門市撫養町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	吉野川市鶴島町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	美馬市穴吹ふれスポ公園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	美馬市脇町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
香川県	徳島三好市池田町サラダ <sup>注)</sup>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	阿南市富岡町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	那賀町横石	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	高松空港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高松市伏石町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
愛媛県	東かがわ市西村	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	土庄町甲	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	坂出市玉線町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	観音寺市坂本町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	多度津町家中	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
高知県	今治市南宝来町二丁目	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	新居浜市一宮町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	西条市丹原町鞆瀬	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	松山市北持田町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	宇和島市住吉町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
高知県	八幡浜市広瀬	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	大洲市豊茂	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	西予市野村町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	愛媛北町成川	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	室戸市吉良川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高知県	室戸市室戸岬町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	安芸市西浜	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	高知市本町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	高知市春野町芳原	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	須崎市山手町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
高知県	香美市土佐山田町宝町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	香美市物部町神池	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	宿毛市片島	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4
	土佐清水市有永	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	土佐清水市足摺岬	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
高知県	四万十町窪川中津川	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	黒潮町入野	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2

注)  
「徳島三好市池田町サラダ」

令和2年10月29日から

九州地方及び沖縄地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
福岡県	福岡空港	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	福岡中央区大濠	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	福岡早良区板屋	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	福津市手光	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	糸島市志摩初	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	北九州八幡東区桃園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	苅田町若久	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	飯塚市川島	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	福智町上野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大牟田市笹林	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	久留米市津福本町	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	八女市黒木町北木屋	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	筑前町下高場	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	唐津市西城内	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
佐賀市駅前中央	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
太良町多良	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
嬉野市不動山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
佐世保市千足町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
平戸市岩の上町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
長崎市南山手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎市黒浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎市長浦町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
諫早市東小路町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雲仙市国見町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
雲仙市小浜町雲仙	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
長崎対馬市敷原町東里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎対馬市上県町飼所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎対馬市美津島町鴨居瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
壱岐市芦辺町中野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
五島市富江町繁敷	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
五島市木場町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
南阿蘇村中松	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
八代市平山新町	9	0	1	0	0	0	0	0	0	10	
八代市泉町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
玉名市築地	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
宇城市松橋町	10	6	2	0	0	0	0	0	0	18	
熊本西区春日	16	4	1	0	0	0	0	0	0	21	
人吉市西間下町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
多良木町多良木	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
芦北町芦北	8	7	0	0	0	0	0	0	0	15	
上天草市大矢野町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
天草市本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天草市牛深町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
中津市上宮永	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
国東市国見町西方寺	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
国東市鶴川	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
大分市明野北	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
別府市鶴見	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
別府市天間	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
臼杵市乙見	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
佐伯市蒲江蒲江浦	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7	
佐伯市堅田	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
佐伯市蒲江猪串浦	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
豊後大野市三重町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
日田市中津江村合瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日田市三本松	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
玖珠町帆足	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
宮崎県	延岡市北方町未	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	延岡市天神小路	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	日向市亀崎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	日向市大玉谷運動公園	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	新富町上富田	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	宮崎都農町川北	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	高千穂町三田井	7	3	1	0	0	0	0	0	0	11
	宮崎市霧島	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11
	日南市油津	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	日南市北郷町大藤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	串間市奈留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	都城市葛蒲原	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	都城市高崎町江平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小林市真方	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
鹿児島県	鹿児島市東部元	7	3	1	0	0	0	0	0	0	11
	鹿児島市下福元	6	5	0	1	0	0	0	0	0	12
	枕崎市高見町	5	4	1	0	0	0	0	0	0	10
	阿久根市赤瀬川	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	指宿市山川新生町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	薩摩川内市中郷	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	さつま町宮之城屋地	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	霧島市準入町内山田	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	鹿児島空港	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	伊佐市大口山野	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	鹿屋市新栄町	7	5	0	0	0	0	0	0	0	12
	錦江町田代藩	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	志布志市志布志町志布志	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	鹿児島十島村中之島徳之尾	7	5	1	0	0	0	0	0	0	13
	薩摩川内市下郷町青瀬	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	西之表市住吉	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	西之表市西之表	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	南種子町中之下	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	屋久島町小瀬田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	屋久島町小永良部島池田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	屋久島町平内	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	瀬戸内町西古見	13	2	1	0	0	0	0	0	0	16
	龍郷町屋入	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	喜界町滝川	7	5	0	1	0	0	0	0	0	13
奄美市名瀬港町	16	7	1	0	0	0	0	0	0	24	
天城町当部	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
和泊町国頭	1	5	1	0	0	0	0	0	0	7	
知名町瀬利党	6	2	3	0	0	0	0	0	0	11	
与論町麦屋	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
沖縄県	名護市宮里	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	名護市豊原	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9
	国頭村染	9	1	2	0	0	0	0	0	0	12
	粟国村浜	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	伊平屋村我喜屋	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	那覇市樋川	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	那覇空港	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	読谷村摩喜味	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12
	南城市玉城字玉城	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	久米島町山城	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	久米島町謝名堂	13	2	0	0	0	0	0	0	0	15
	南大東村在所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	南大東村池之沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	北大東村黄金山	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	多良間村塩川	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12
	宮古島市平良下里	5	3	1	0	0	0	0	0	0	9
	宮古島市城辺福北	5	5	1	0	0	0	0	0	0	11
	宮古島市平良池間	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8
	宮古島市上野新里	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7
	宮古島市伊良部国仲 <sup>(注)</sup>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宮古島市伊良部前里添 <sup>(注)</sup>	8	5	2	0	0	0	0	0	0	15
	石垣市登野城	11	1	0	0	0	0	0	0	0	12
石垣市新川	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
石垣市平久保	14	0	0	0	0	0	0	0	0	14	
与那国町祖納	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8	
与那国町久部良	10	4	0	0	0	0	0	0	0	14	
竹富町大原	15	2	0	0	0	0	0	0	0	17	
竹富町黒島	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	
竹富町波照間	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
竹富町船浮	21	6	0	0	0	0	0	0	0	27	

注) 「宮古島市伊良部国仲」 令和2年3月11日まで  
「宮古島市伊良部前里添」 令和2年3月12日から



●過去10年間（2011年～2020年）の最大震度別の月別地震回数

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2011年1月	49	18	8	2	0	0	0	0	0	77
2月	108	38	12	5	0	0	0	0	0	163
3月	2341	1120	412	120	21	6	2	3	1	4026
4月	1167	549	201	46	12	2	2	1	0	1980
5月	587	258	78	18	2	0	0	0	0	943
6月	450	187	60	14	2	2	0	0	0	715
7月	393	148	35	11	2	3	0	0	0	592
8月	362	153	34	14	3	0	0	0	0	566
9月	301	106	44	10	1	2	0	0	0	464
10月	303	101	32	3	0	1	0	0	0	440
11月	232	88	28	6	2	1	0	0	0	357
12月	224	97	32	4	0	0	0	0	0	357
計	6517	2863	976	253	45	17	4	4	1	10680
2012年1月	221	84	27	10	2	0	0	0	0	344
2月	196	83	24	6	1	1	0	0	0	311
3月	232	80	23	4	3	1	0	0	0	343
4月	171	83	19	6	2	0	0	0	0	281
5月	162	67	20	3	0	1	0	0	0	253
6月	154	66	19	5	0	0	0	0	0	244
7月	166	62	22	8	1	0	0	0	0	259
8月	150	82	15	5	1	1	0	0	0	254
9月	129	46	9	1	0	0	0	0	0	185
10月	168	71	27	5	1	0	0	0	0	272
11月	124	44	11	6	0	0	0	0	0	185
12月	136	48	16	6	1	0	0	0	0	207
計	2009	816	232	65	12	4	0	0	0	3138
2013年1月	124	45	12	5	2	0	0	0	0	188
2月	171	62	26	4	0	2	0	0	0	265
3月	95	50	14	3	0	0	0	0	0	162
4月	183	62	18	6	1	1	1	0	0	272
5月	134	52	17	2	0	1	0	0	0	206
6月	108	56	9	6	0	0	0	0	0	179
7月	137	54	18	5	0	0	0	0	0	214
8月	133	56	16	3	0	1	0	0	0	209
9月	110	41	6	5	0	1	0	0	0	163
10月	97	50	13	5	0	0	0	0	0	165
11月	126	43	20	4	1	0	0	0	0	194
12月	106	41	18	4	1	0	0	0	0	170
計	1524	612	187	52	5	6	1	0	0	2387
2014年1月	92	50	8	2	0	0	0	0	0	152
2月	84	48	10	4	0	0	0	0	0	146
3月	101	48	8	1	0	1	0	0	0	159
4月	92	44	13	4	0	0	0	0	0	153
5月	125	45	15	1	1	0	0	0	0	187
6月	92	34	12	5	0	0	0	0	0	143
7月	118	46	9	5	2	0	0	0	0	180
8月	103	43	9	5	1	0	0	0	0	161
9月	141	37	11	5	2	0	0	0	0	196
10月	92	35	10	5	0	0	0	0	0	142
11月	177	67	16	5	1	0	1	0	0	267
12月	111	38	13	4	0	0	0	0	0	166
計	1328	535	134	46	7	1	1	0	0	2052
2015年1月	94	39	13	3	0	0	0	0	0	149
2月	100	42	8	3	0	2	0	0	0	155
3月	90	33	17	2	0	0	0	0	0	142
4月	85	38	8	2	0	0	0	0	0	133
5月	108	37	10	2	2	2	0	0	0	161
6月	107	38	10	4	1	0	0	0	0	160
7月	84	36	11	2	1	1	0	0	0	135
8月	97	41	23	4	0	0	0	0	0	165
9月	80	37	11	1	1	0	0	0	0	130
10月	106	46	12	5	0	0	0	0	0	169
11月	113	33	13	5	0	0	0	0	0	164
12月	110	54	13	1	0	0	0	0	0	178
計	1174	474	149	34	5	5	0	0	0	1841

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2016年1月	115	35	13	2	2	0	0	0	0	167
2月	92	36	9	4	0	0	0	0	0	141
3月	74	29	10	2	0	0	0	0	0	115
4月	1800	889	335	100	10	5	3	2	2	3146
5月	417	183	54	9	1	0	0	0	0	664
6月	247	86	27	7	1	0	1	0	0	369
7月	174	71	33	5	1	0	0	0	0	284
8月	155	66	12	4	1	0	0	0	0	238
9月	125	57	24	4	1	0	0	0	0	211
10月	378	136	44	12	0	0	1	0	0	571
11月	237	114	19	6	1	0	0	0	0	377
12月	204	74	21	4	0	0	1	0	0	304
計	4018	1776	601	159	18	5	6	2	2	6587
2017年1月	98	42	9	4	0	0	0	0	0	153
2月	85	44	13	2	1	0	0	0	0	145
3月	99	44	12	2	0	0	0	0	0	157
4月	123	40	18	3	0	0	0	0	0	184
5月	114	42	6	2	0	0	0	0	0	164
6月	153	42	18	3	0	2	0	0	0	218
7月	115	48	9	2	2	1	0	0	0	177
8月	136	56	15	3	0	0	0	0	0	210
9月	118	52	13	4	0	1	0	0	0	188
10月	92	41	9	0	1	0	0	0	0	143
11月	95	34	11	4	0	0	0	0	0	144
12月	96	34	9	3	0	0	0	0	0	142
計	1324	519	142	32	4	4	0	0	0	2025
2018年1月	80	37	11	3	0	0	0	0	0	131
2月	72	24	8	3	0	0	0	0	0	107
3月	108	46	12	2	1	0	0	0	0	169
4月	111	48	14	6	1	1	0	0	0	181
5月	100	42	12	5	1	1	0	0	0	161
6月	127	49	17	5	1	0	1	0	0	200
7月	109	34	10	5	1	0	0	0	0	159
8月	89	29	11	2	0	0	0	0	0	131
9月	229	113	46	19	1	0	0	0	1	409
10月	106	51	16	10	1	0	0	0	0	184
11月	148	38	10	5	0	0	0	0	0	201
12月	100	33	11	2	0	0	0	0	0	146
計	1379	544	178	67	7	2	1	0	1	2179
2019年1月	100	48	4	4	1	0	1	0	0	158
2月	82	40	7	1	0	0	1	0	0	131
3月	93	30	10	5	0	0	0	0	0	138
4月	78	24	8	1	0	0	0	0	0	111
5月	78	30	10	4	2	0	0	0	0	124
6月	118	51	9	6	0	0	0	1	0	185
7月	84	32	13	1	0	0	0	0	0	130
8月	67	24	11	1	1	0	0	0	0	104
9月	72	24	9	0	0	0	0	0	0	105
10月	65	35	6	1	0	0	0	0	0	107
11月	79	34	12	3	0	0	0	0	0	128
12月	99	19	19	4	2	0	0	0	0	143
計	1015	391	118	31	6	0	2	1	0	1564
2020年1月	68	35	8	5	0	0	0	0	0	116
2月	68	26	5	4	0	0	0	0	0	103
3月	100	33	11	1	0	1	0	0	0	146
4月	140	46	16	6	0	0	0	0	0	208
5月	142	39	23	9	0	0	0	0	0	213
6月	81	33	6	6	1	0	0	0	0	127
7月	120	40	8	1	0	0	0	0	0	169
8月	71	41	7	0	0	0	0	0	0	119
9月	87	31	14	3	1	0	0	0	0	136
10月	85	24	9	0	0	0	0	0	0	118
11月	70	20	5	0	1	0	0	0	0	96
12月	106	44	7	3	3	0	0	0	0	163
計	1138	412	119	38	6	1	0	0	0	1714

## ● 令和2年（2020年）に長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和2年（2020年）に長周期地震動階級\*1以上を観測した地震は11回であった（平成31年/令和元年は6回）。

表1 令和2年に長周期地震動階級1以上を観測した地震

No	震源時	震央地名	深さ (km)	M	最大 階級	最大の長周期地震動階級を 観測した地域（地点）
1	1月3日03時23分	千葉県東方沖	34	5.8	1	千葉県北東部（銚子市川口町）
2	2月13日19時33分	択捉島南東沖	155	7.2	1	宮城県北部（涌谷町新町裏）
3	3月13日02時18分	石川県能登地方	12	5.5	2	石川県能登（輪島市鳳至町）
4	4月20日05時39分	宮城県沖	46	6.2	1	岩手県内陸南部（奥州市水沢大鐘町） 宮城県北部（涌谷町新町裏、登米市中田町、 大崎市古川三日町）
5	6月14日00時51分	奄美大島北西沖	165	6.3	1	鹿児島県奄美北部（喜界町滝川）
6	6月25日04時47分	千葉県東方沖	36	6.1	1	茨城県南部（茨城鹿嶋市鉢形、潮来市堀之内） 埼玉県南部（さいたま浦和区高砂） 千葉県北東部（香取市佐原平田、多古町多古、 銚子市小畑新町、銚子市川口町） 千葉県北西部（柏市旭町、千葉美浜区ひび野、 浦安市日の出、千葉中央区中央港） 東京都23区（東京国際空港） 神奈川県東部（横浜鶴見区大黒ふ頭）
7	9月4日09時10分	福井県嶺北	7	5.0	1	福井県嶺北（福井市豊島）
8	9月12日11時44分	宮城県沖	43	6.2	2	宮城県北部（涌谷町新町裏、登米市中田町）
9	11月22日19時05分	茨城県沖	45	5.7	1	福島県浜通り（いわき市小名浜）
10	12月18日18時09分	新島・神津島近海	11	5.0	1	新島（東京利島村東山）
11	12月21日02時23分	青森県東方沖	43	6.5	2	宮城県北部（登米市中田町）

【注】震源要素は気象庁による。震源要素、震央地名は長周期地震動に関する観測情報\*\*の発表時の値（速報値）とは異なる場合がある。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、本誌の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

※※長周期地震動に関する観測情報は、平成25年3月28日に試行での提供を開始し、平成31年3月19日に本運用へ移行した。長周期地震動に関する観測情報に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和元年12月号の付録10「長周期地震動に関する観測情報について」を参照のこと。

## ● 令和2年（2020年）の緊急地震速報の提供状況

令和2年に緊急地震速報（予報）を発表した回数は754回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した回数は17回であった（表1、表2参照）。

表1. 令和2年に緊急地震速報を発表した月別回数

年月	平成31年 / 令和元年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
緊急地震速報（予報）	60	54	60	76	74	96	59	46	67	42	43	77	754
緊急地震速報（警報）	1	1	1	2	4	1	2	0	1	0	1	3	17

表2. 平成31年 / 令和元年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間 (秒)
令和2年1月3日03時23分	千葉県東方沖	5.8	4	5弱	9.8
令和2年2月1日02時07分	茨城県南部	5.3	4	5弱	3.5
令和2年3月13日02時18分	石川県能登地方	5.5	5強	5弱	2.8
令和2年4月20日05時39分	宮城県沖	6.2	4	5弱	7.2
令和2年4月23日13時44分	長野県中部	5.5	4	5弱	7.7
令和2年5月4日22時07分	千葉県北東部	5.6	4	5弱	4.0
令和2年5月6日01時57分	千葉県北西部	5.0	4	5弱	4.6
令和2年5月11日08時58分	茨城県沖	5.8	3	5弱	5.8
令和2年5月19日13時12分	岐阜県飛騨地方	5.4	4	5強	4.1
令和2年6月25日04時47分	千葉県東方沖	6.1	5弱	5弱	8.8
令和2年7月9日06時05分	茨城県南部	4.7	4	5弱	11.5
令和2年7月30日09時35分	鳥島近海	6.0	—	5強	127.8
令和2年9月12日11時44分	宮城県沖	6.2	4	5弱	19.0
令和2年11月22日19時05分	茨城県沖	5.7	5弱	5弱	11.1
令和2年12月12日16時18分	岩手県沖	5.6	5弱	5弱	15.2
令和2年12月18日18時09分	新島・神津島近海	5.0	5弱	5弱	19.4
令和2年12月18日20時36分	新島・神津島近海	4.6	4	5弱	5.7

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

（震度5弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度
令和2年9月4日09時10分	福井県嶺北	5.0	5弱	4
令和2年12月21日02時23分	青森県東方沖	6.5	5弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

## ● 令和2年（2020年）の日本の主な火山活動

### 【北海道地方】

#### アトサヌプリ [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調に経過した。

2月に実施した上空からの観測（第一管区海上保安本部の協力による）及び8月に実施した現地調査では、各火口の状況に特段の変化はなかった。GNSS連続観測では、アトサヌプリカルデラを囲む基線で収縮の変化が引き続き認められている。

#### 雌阿寒岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

7月下旬頃から赤沼火口及び北西斜面06噴気孔列の噴気活動がやや活発な状態で経過している。7月22日に、傾斜変動を伴う継続時間の短い火山性微動を観測し、その後一時的に火山性地震が増加した。7月に実施した現地調査では、2019年10月と比較して赤沼火口及び北西斜面06噴気孔列の地表面温度や噴気温度がわずかに上昇し、噴気の勢いが増しているのを確認した。また、9月から10月に実施した現地調査では、赤沼火口の噴気温度は7月の調査時と比較してやや低下したものの、噴気温度の高い状態を維持していた。11月27日に実施した上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北西斜面06噴気孔列では引き続き活発な噴気活動が観測された。

その他の火口の噴煙及び噴気活動は低調に経過した。

ポンマチネシリ火口付近を震源とする火山性地震の一時的な増加はみられたものの、火山性地震は少なく地震活動は低調に経過した。中マチネシリ火口付近の地震は2014年以前と比べて火山性地震のやや多い状態で経過した。

全磁力連続観測では、2018年8月頃から概ね横ばいで推移していたが、2020年4月から5月頃にかけてわずかに減少し、6月頃から再び横ばいとなっている。

GNSS繰り返し観測では、ポンマチネシリ赤沼火口付近の基線で2018年から伸びの変化がみられており、火口浅部の膨張による変動の可能性がある。また、GNSS連続観測では、2016年10月下旬以降、雌阿寒岳の北東側に膨張源が推定される変動が観測されていたが、2019年夏頃から停滞している。

#### 大雪山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

旭岳地獄谷爆裂火口の噴気活動は低調に経過した。2月に実施した上空からの観測（第一管区

海上保安本部の協力による）では、旭岳地獄谷爆裂火口の噴気の状態や地熱域に特段の変化はなかった。

#### 十勝岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

2006年頃から2017年秋頃まで山体浅部の膨張を示す変動が観測されていたが、それ以降、山体浅部の収縮を示す変動が観測されている。収縮を示す変動量は小さいため山体浅部が膨張した状態は維持していると考えられる。

火山性地震の一時的な増加、火山性微動や火山性地震と同期した傾斜変動は時折観測されており、振子沢噴気孔群や62-2火口では地熱域の拡大や高温の状態が確認されている。

北海道大学が62-2火口近傍に設置した傾斜計で、1月20日から3月上旬頃にかけて、及び9月14日に、62-2火口方向が上下する傾斜変動が観測された。これらの傾斜変動時には62-2火口のごく浅いところを震源とする火山性地震の増加と火山性微動が観測された。監視カメラによる観測では、62-2火口等の噴煙・噴気の様子に特段の変化はなかった。

6月7日から19日にかけて、監視カメラにより62-2火口で火映を観測した。6月13日の現地調査では、62-2火口内の地熱域の拡大や火口温度の明瞭な上昇が認められたが、7月5日の現地調査の際にはその高温の領域が消失していた。8月17日と18日にも62-2火口で微弱な火映を観測した。9月の現地調査では、7月と比較して62-2火口内の地熱域の拡がりに大きな変化はなく、活発な噴煙活動が続いていた。

監視カメラによる観測では、62-2火口の噴煙の高さは火口縁上300m以下、大正火口の噴煙及び振子沢噴気孔群の噴気の高さは200m以下で経過した。大正火口の噴煙高は2010年頃から、振子沢噴気孔群の噴気の高さは2018年4月下旬頃から、それぞれやや高い状態が続いている。

#### 樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴気活動は低調に経過した。2月及び12月の上空からの観測（第一管区海上保安本部、国土交通省北海道開発局の協力による）及び6月の現地調査では、山頂溶岩ドーム周辺の状況に特段の変化はなく、山頂溶岩ドームの高温状態が継続していた。

地震活動は概ね低調に経過した。地震は山頂溶岩ドーム直下の浅い所及び山体の西側で発生した。

**恵庭岳** [噴火予報（活火山であることに留意）]

12月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂東側の爆裂火口内に引き続き弱い噴気及び地熱域が認められ、特段の変化はなかった。

**倶多楽** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴気活動は低調に経過した。7月に実施した現地調査では、笠山で地中温度の高い状態が継続していることを確認した。このほか、日和山山頂爆裂火口、地獄谷や大湯沼等の状況に特段の変化は認められなかった。また、12月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、各火口及び噴気の状況に特段の変化は認められなかった。

10月10日、及び11月17日から21日にかけて日和山の西から北西側で一時的に地震が増加した以外は、地震活動は低調に経過した。

7月に実施したGNSS繰り返し観測では、2018年から2019年にかけて観測された笠山の局所的な変動によると考えられる伸びの変化は、2019年4月から2020年7月にかけてはほぼ停滞していた。また、GNSS連続観測では、2017年頃から観測されている基線長の変化が継続した。

**有珠山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調に経過した。

2月の上空からの観測（第一管区海上保安本部の協力による）、及び10月の現地調査では、噴気の状態や地熱域に特段の変化はなかった。

GNSS連続観測では、有珠山山頂部を挟む基線での収縮が、2000年以降現在も続いている。

**北海道駒ヶ岳** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

10月の現地調査では、熱活動の高まりは認められなかった。

**恵山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調に経過した。

10月に実施した現地調査では、火口の噴気の状態や地熱域に特段の変化はなかった。

GNSS連続観測では、火山活動によると考えられる地殻変動は認められなかった。GNSS繰り返し観測では、恵山ドームを含む基線で伸びの変化が観測された。

**【東北地方】**

**岩木山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。

地震活動は低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はなかった。

10月の上空からの観測（青森県の協力による）では、鳥ノ海火口やその周辺に噴気や地表面の異常は認められなかった。

**八甲田山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。

地震活動は概ね低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。

7月の現地調査では、地獄沼周辺の噴気や地熱域、地中温度の状況に特段の変化は認められず、大岳山頂付近及び地獄湯ノ沢にも地熱域は認められなかった。また、酸ヶ湯沢上流及び地獄湯ノ沢では高い濃度の硫化水素の発生を確認した。

10月の上空からの観測（青森県の協力による）では、大岳や酸ヶ湯沢上流、地獄沼周辺に噴気や地表面の異常は認められなかった。

**十和田** [噴火予報（活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。

地震活動は概ね低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。

10月の上空からの観測（青森県の協力による）では、中湖周辺に噴気や湖面の異常は認められなかった。

**秋田焼山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

2月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）では、これまでの観測と比較して、叫沢源頭部、湯沼付近、湯ノ沢上流、トキワ沢上流及び叫沢中流域の噴気や地熱域の状況に大きな変化は認められなかった。

**岩手山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

2月及び8月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び岩手県の協力による）では、岩手山山頂付近、黒倉山山頂、黒倉山東側崖面、西小沢及び大地獄谷の噴気や地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。8月の現地調査では、岩手山山頂で引き続き地熱域が認められた。

あきたこまがたけ

**秋田駒ヶ岳** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

2月から6月にかけて振幅の小さな低周波地震が発生した。山頂付近では火山性地震の活動がやや活発な状況が引き続き認められ、また、女岳めだけ付近では地熱活動が継続している。地殻変動には特段の変化はなかった。

2月及び8月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び岩手県の協力による）では、女岳付近の噴気や地熱域等の状況に特段の変化は認められなかった。8月から10月にかけての現地調査では、女岳付近の地熱域や噴気の状況に大きな変化は認められなかった。

ちゅうかいさん

**鳥海山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は観測されなかった。

地震活動は低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はなかった。

くりこまやま

**栗駒山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

2月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）、5月の現地調査では、ゼツタ沢上流、ゆげ山及び地獄釜の地熱域に特段の変化はなかった。昭和湖及びその周辺に地熱域は認められなかったが、引き続き硫化水素が発生していることを確認した。

ざおうざん（ざおうざん）

**蔵王山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは、4、11、12月に丸山沢噴気地帯で100～200mの高さの噴気を観測したが、短時間の一時的なものであり、その他の期間は低調であった。御釜付近の噴気及び地熱域は認められなかった。

2月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）、6月の現地調査（山形大学及び東北大学との合同）では、丸山沢噴気地帯の噴気や地熱域の状況に特段の変化はみられなかった。また、振子沢付近に噴気や地熱域は認められなかった。

あづまやま

**吾妻山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

2003年以降、マグマ蓄積を示すと考えられる吾妻山深部の膨張に始まり、地震活動の活発化や大穴火口浅部の膨張などへ至る火山活動の活発

化が繰り返し起きているが、2020年3月頃からGNSS連続観測の吾妻山周辺の長い基線で、吾妻山深部の膨張を示す変化がみられはじめた。

5月下旬から6月上旬にかけては火山性地震が一時的にやや増加し、その後7月上旬にかけて長周期地震が時々発生した。また、火山ガス観測で6月頃に火山ガスの濃度比（二酸化硫黄／硫化水素）の一時的な増加がみられ、熱映像データの解析では5月頃から6月頃にかけて大穴火口周辺の地熱域のわずかな面積拡大と温度上昇がみられるなど、一時的に地震活動と熱活動に変化がみられた。

7月頃からは傾斜計及びGNSS連続観測の大穴火口周辺の短い基線で、大穴火口浅部のわずかな膨張を示す変化がみられはじめた。

全磁力連続観測及び繰り返し観測では、2020年7月以降は大穴火口北西地下の温度低下を示すと考えられる変化がみられている。

7月22日から24日の夜間に、監視カメラ画像で硫黄の燃焼によるとみられる大穴火口付近の発光現象を観測した。7月23日の現地調査で、大穴火口内で泥状硫黄の流出痕と、硫黄の燃焼に伴う青白い煙と高温域を確認した。

7月下旬頃から9月中旬にかけては、大穴火口浅部の中でも下部を震源とする火山性地震が発生したが、その後少ない状態で経過している。

8月及び9月に実施した現地調査では、大穴火口内の一部と燕沢火口列北側火口壁の一部でわずかな地熱域の広がりを確認した。熱映像データの解析でも、9月頃から11月中旬頃にかけて大穴火口周辺の一部の地熱域のわずかな面積拡大と温度上昇がみられた。

10月頃からは吾妻山深部の膨張を示す変化は鈍化、大穴火口浅部の膨張を示す変化に停滞がみられている。

2020年3月頃からの一連の活動は概ね停滞傾向にあり、顕著な火山活動の活発化は認められないが、2003年以降繰り返しみられている火山活動の活発化とは異なる経過を辿る可能性も考えられる。

あだたらやま

**安達太良山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。

地震活動は概ね低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。

9月に実施した現地調査では、鉄山南斜面の微弱な地熱域を引き続き確認した。

ぼんだいさん

**磐梯山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は概ね低調に経過した。噴気活動、地殻変動には特段の変化はなかった。

**【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】**

**那須岳** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

**日光 白根山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

**草津 白根山（白根山（湯釜付近））** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

奥山田監視カメラ（湯釜の北約1.5km）では、湯釜北側噴気地帯の噴気孔から噴気が認められている。また、東京工業大学の監視カメラ（湯釜火口内）では、湯釜火口の湖面に浮遊物等によると考えられる変色域が時々認められている。

4月から11月に実施した現地調査や、11月に実施した上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、引き続き湯釜火口内北東側火口壁、湯釜火口北側および北東側斜面に地熱域が認められた。

湯釜付近の浅部の膨張を示す傾斜変動が2019年9月上旬頃から観測されていたが、2020年5月頃から季節変動を超える変動は認められなくなった。

湯釜付近浅部を震源とする火山性地震が増減を繰り返しながら推移する中で、3月28日から29日及び4月30日から5月1日には一時的に増加し、3月28日には振幅の小さな火山性微動や、やや急な傾斜変動が観測された。そのほか、6月29日および11月12日にも振幅の小さな火山性微動が観測された。

湯釜湖水の成分分析では、湯釜への高温の火山性流体の供給増加を示す傾向は認められない。

全磁力繰り返し観測では、2018年4月～7月にかけて、水釜周辺地下の温度上昇を示唆する変化が観測されたが、それ以降明瞭な全磁力変化は認められない。

**草津 白根山（本白根山）** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

2018年1月23日の噴火後、鏡池北火口北側の火口列付近でごく弱い噴気が時々観測されたが、2018年2月22日を最後に観測されていない。

2018年12月以降、火山性地震は少ない状態で経過している。逢ノ峰付近を震源とする火山性地震は、2019年3月以降、時々発生している。火山性微動は観測されていない。

GNSS連続観測では、火山活動によるとみられ

る変動は認められない。

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

**浅間山** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

2019年10月以降、火山活動は静穏に経過していたが、2020年6月20日頃から浅間山の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動が観測され、山体浅部を震源とする火山性地震が増加した。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量の増加や火口底温度の上昇も認められた。これらのことから、浅間山では火山活動が高まっており、今後、山頂火口から概ね2km以内に影響を及ぼす小噴火の可能性があるため、6月25日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げた。

その後、山体浅部を震源とする火山性地震は、増減を繰り返しながら引き続き発生し、噴煙量、火山ガス放出量も6月以前と比べ増加した状態が継続したほか、微弱な火映が時々観測された。

傾斜計による観測では、6月下旬頃から浅間山西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動がみられたが、8月中旬頃からほぼ停滞した。10月頃から再びわずかながらも同様の変化がみられたが、11月下旬には認められなくなった。

GNSS連続観測では、7月頃から浅間山の西側を挟む基線でわずかな伸びの変化がみられたが、8月頃からほぼ停滞している。

浅間山では火山活動が高まった状態が続いており、今後、小噴火が発生する可能性がある。

**新潟 焼山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴煙活動及び地震活動は、低下した状態が続いている。山頂部東側斜面からの噴煙は、火口縁上概ね100m以下で経過した。

4月に実施した上空からの観測（新潟県消防防災航空隊の協力による）では、前回（2019年4月）の観測同様、弱い噴気や高温領域が認められた。

GNSS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められない。

**弥陀ヶ原** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過している。

9月29日から10月2日に実施した現地調査や、10月22日に実施した上空からの観測（北陸地方整備局の協力による）では、2012年6月以降、噴気活動の活発化がみられる地獄谷で引き続き活発な噴気活動が継続していた。また、噴気地帯に対応する高温領域が引き続き確認され、2018

年と比較してその分布に大きな変化はなかった。  
地殻変動には特段の変化はなかった。

**焼岳** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

北峰付近の噴気孔からの噴気、黒谷火口からの噴気及び岩坪谷上部の噴気孔からの噴気の高さは、一時的に200mまで上がったものの、概ね100m以下で経過した。

山頂付近の微小な地震は、一日あたり数回～十数回程度の頻度で発生している。空振を伴う火山性地震は観測されなかった。

焼岳周辺の地震活動は、4月22日以降活発化し継続しているが、この地震活動に伴う噴気活動や浅部の地震活動に変化は認められなかった。

GNSS 連続観測では、山頂部付近で緩やかな膨張が続いているとみられる。

中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている。

**乗鞍岳** [噴火予報（活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

**御嶽山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いている。

ただし、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出しており、状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性がある。

GNSS 連続観測の一部の基線では、2014年10月以降山体の収縮によると考えられる縮みの傾向が続いている。

**白山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

**富士山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

4月8日から14日にかけて一時的な高周波地震の増加がみられたが、その他の期間では、高周波地震及び深さ15km付近を震源とする深部低周波地震は少ない状況で、地震活動は低調に経過している。監視カメラでは噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。

**箱根山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

1月29日及び10月4日に一時的な地震の増加がみられたが、その他の期間では、火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過している。火山活動によるとみられる地殻変動は観測されなかった。大涌谷の火口や噴気孔及び温泉供給施設から引き続き噴気が勢いよく噴出している。

大涌谷周辺の想定火口域では活発な噴気活動が続いているため、火山灰等の突発的な噴出現象が発生する可能性がある。

**伊豆 東部 火山群** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調に経過し、火山性微動は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

なお、12月14日から15日にかけて、熱海市で震度2を観測する地震が3回発生するなど、伊豆半島東方沖を震源とするややまとまった地震活動がみられた。この地震活動に伴って、その他のデータに異常はみられなかった。

**伊豆 大島** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

定期的に行っている現地調査や監視カメラによる観測では、三原山山頂火口内やその周辺、剣ヶ峰付近や三原新山付近の噴気活動は低調で、地熱域にも特段の変化は認められなかった。噴気活動は低調で、火山性地震は少ない状態で経過しており、ただちに噴火が発生する兆候は認められない。長期的に継続していた山体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しているが、これまでの膨張により地下深部にマグマが供給された状態にあり、火山活動はやや高まった状態にあると考えられる。

**新島** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

なお、12月18日頃から、利島付近を震源とするまとまった地震活動がみられ、18日18時09分に発生した地震では、利島村で震度5弱、新島村で震度4を観測した。この地震活動に伴って、火山活動に特段の変化はみられていない。

**神津島** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

**三宅島** みやけじま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火山ガス放出量も極めて少ない状態で経過した。しかし、地殻変動観測では山体が膨張する変化が継続しており、長期的には地下へマグマが供給されていると考えられる。また、山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動も観測されている。

定期的に行っている現地調査では、山頂火口南側内壁に位置する主火孔及びその周辺で引き続き高温領域が認められたが、火口内の状況に特段の変化は認められなかった。

噴煙活動は低調ではあるものの、主火孔からの噴煙活動が引き続き認められることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がある。

なお、11月26日以降、三宅島の西方沖10km付近でまとまった地震活動がみられた。

**八丈島** はちじょうじま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

**青ヶ島** あおがしま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されず、丸山西斜面とカルデラの西側内壁の地熱域にも特段の変化はなかった。

**西之島** にしのみま **【火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】**

2019年12月から噴火が継続している西之島では、6月中旬以降、溶岩流出と大量の火山灰噴出を伴う活発な噴火が確認された。その後、7月に入り溶岩流出は減少し、噴火活動は火山灰噴出が主体となって8月まで継続した。

上空や海上からの観測及び気象衛星ひまわりの観測では、8月下旬以降、噴火は確認されず、西之島付近の地表面温度も低下し、8月以降は周囲とほとんど変わらない状態となった。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温領域が確認されており、噴火が再開する可能性がある。これらのことから、12月18日に火口周辺警報（入山危険）及び海上警報を発表し、警戒が必要な範囲を山頂火口から概ね2.5kmから概ね1.5kmに縮小した。

**伊豆鳥島** いずとりしま **【噴火予報（活火山であることに留意）】**

海上保安庁が11月に実施した上空からの観測では、硫黄山火口から白色噴気が確認された。ま

た、伊豆鳥島南岸に薄い黄緑色の変色水域が認められた。

**硫黄島** いおうとう **【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】**

GNSS連続観測では、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられている。

火山性地震は、4月2日に一時的に増加したがそれ以外の期間は、概ね少ない状態で経過した。

12月28日に、阿蘇台陥没孔でごく小規模な噴火が発生し、海上自衛隊の現地調査によると、阿蘇台陥没孔から100m程度まで噴石が飛散していたほか50m程度までの泥の堆積が確認された。

3月と10月に海上自衛隊の協力で現地調査を行った。3月の現地調査では、これまでの現地調査で確認されている熱活動や地形に特段の変化は認められなかった。10月の現地調査では、馬背岩で、噴気活動や地熱活動が活発な状態が継続し、馬背岩の南側では、2019年7月に泥状噴出物や噴石が確認された噴出孔周辺に新たな噴出孔と地熱域が確認された。阿蘇台陥没孔、井戸ヶ浜、天山、千鳥ヶ浜、北ノ鼻火口、東山、金剛岩、摺鉢山及び硫黄ヶ丘などその他の地域では、これまでの現地調査で確認されている熱活動や地形に特段の変化は認められなかった。

硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想される。

**福徳岡ノ場** ふくとくおか **【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】**

2月、3月及び4月に海上保安庁が実施した上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面で火山活動によるとみられる変色水域が認められたが、6月の観測では認められなかった。海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。2010年2月3日には小規模な海底噴火が発生しており、引き続き同様の噴火の可能性はある。

**【九州地方、南西諸島】**

**鶴見岳・伽藍岳** つるみだけ がらんだけ **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

伽藍岳では噴気活動は低調に経過し、鶴見岳では噴気は認められなかった。GNSS連続観測では、特段の変化はなかった。鶴見岳・伽藍岳付近の地震回数は時々増加した。

**九重山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

硫黄山付近では噴煙活動は低調に経過した。赤外熱映像装置による観測では、地熱域において地表面温度の高い状態が続いている。

地震活動は概ね少ない状態で推移した。火山性微動は観測されなかった。

GNSS連続観測では、硫黄山を挟む基線の緩やかな伸びや、星生山北山腹―上野の基線の緩やかな縮みが継続している。

全磁力観測では、2014年頃より硫黄山付近の噴気孔群地下で温度上昇（熱消磁）を示唆する変化が観測されている。

**阿蘇山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

中岳第一火口では、6月中旬まで噴火が断続的に継続し、風下側の地域では、噴火による降灰が観測された。草千里の高感度監視カメラで2月20日まで火映を、阿蘇火山博物館の火口カメラで5月15日まで火口底の一部で火炎<sup>1)</sup>を、夜間に時々観測した。10月20日から11月1日にかけても硫黄の燃焼と思われる火炎を夜間に時々観測した。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は5月頃まで多い状態で推移したが、6月頃より減少傾向となり、やや少ない状態で経過している。火山性微動の平均振幅は5月頃まで一時的に大きくなることがあったが、その後は概ね小さい状態で推移している。傾斜計では、火山活動に伴う特段の変化は認められず、GNSS連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、7月頃からわずかな縮みの傾向がみられている。

6月下旬以降噴火の発生はなく、火山活動が低下した状態で推移したため、8月18日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げた。

現地調査及び阿蘇火山博物館提供の火口カメラの映像では、期間を通して中岳第一火口内に湯だまりは観測されなかった。

**雲仙岳**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

平成新山では噴気活動は低調に経過した。

火山性地震は2010年頃から活動がやや活発となっており、震源は主に普賢岳から平成新山直下の0～2kmに分布した。火山性微動は観測されなかった。

GNSS連続観測では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められなかった。

**霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

硫黄山の南側の噴気地帯及び西側500m付近では、活発な噴気活動が続いている。このうち、硫黄山の西側500m付近では、7月頃から噴気量のわずかに増加した状態が続いている。

現地調査において実施した赤外熱映像装置による観測では、硫黄山周辺の噴気地帯でこれまでと同様に地熱域を確認しているが、12月の観測では、硫黄山の西側付近において、地熱域の範囲にわずかな拡大が認められた。

硫黄山付近の火山性地震は少ない状態で経過しているが、5月頃から地震回数がわずかに増加した状態が続いている。

GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線で、2020年5月頃から再び山体浅部の膨張を示すわずかな伸びの傾向がみられている。

全磁力観測では、観測を開始した2016年2月以降、硫黄山周辺の地下で熱消磁現象の進行を示す全磁力変動が観測されている。その変動は2019年4月頃から鈍化していたが、南側の観測点では2020年5月頃から減少傾向がやや大きくなっている。

**霧島山（新燃岳）**〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

新燃岳では、2018年6月28日以降、噴火は観測されていない。

新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は、2019年11月以降増減を繰り返しており、1月2日から増加し多い状態となった。そのため1月2日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げた。その後、4月21日、8月26日には日回数がそれぞれ301回、293回に達するなど、地震活動は時々活発な状態となった。

現地調査では、新燃岳の西側斜面の割れ目付近において、2月から3月頃にかけて噴気や地熱域の拡大が認められた。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は4月に増加（1日あたり100～500トン）し、その後の観測でも同程度の放出量を確認した。

10月中旬以降、地震回数は再び少ない状態になり、噴気や地熱域の拡大傾向及び火山ガス放出量の特段の変化が認められないことから、12月11日に噴火予報を発表し噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げた。

その後、12月18日から再び地震回数が増加したため、12月25日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げた。

GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマ

グマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは2019年2月以降停滞し、2019年7月頃から基線の縮みが認められていたが、2020年11月頃から停滞している。

なお、新燃岳火口内の噴煙に特段の変化は認められず、新燃岳近傍の傾斜計では山体隆起を示す顕著な変化は観測されなかった。

きりしまやま おほち  
**霧島山（御鉢）[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]**

火口縁を越える噴煙は認められなかった。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は、観測されなかった。

地殻変動観測でも特段の変化は認められなかった。

さくらじま  
**桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]**

南岳山頂火口では、噴火活動が2019年9月以降活発となり、3月から6月にかけて噴出規模の大きな噴火の頻度が増加した。6月4日02時59分の爆発では大きな噴石が火口より南南西約3kmの地点まで飛散しているのを確認した。7月には、噴火回数が減少し噴火活動は低下したが、8月以降、噴火活動は緩やかに活発化の傾向を示している。年間で噴火が432回発生し、このうち爆発は221回であった。噴煙は最高で火口縁上5,000mまで上がった。また、同火口で夜間に高感度の監視カメラで観測している火映は、4月以降観測される頻度が減少し、6月3日から観測されなくなったが、9月9日以降は再びほぼ連日観測されるようになった。

昭和火口では、噴火は観測されなかった。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は、概ね多い状態（2,000～4,000トン程度）で経過していたが、4月から減少傾向がみられ、5月下旬以降は1,000トン程度で推移した。8月以降は増加傾向がみられ、9月下旬から再び概ね多い状態（1,500～3,000トン程度）で推移した。特に10月は20日に6,600トンを観測するなど時々非常に多い状態になった。

鹿児島県が実施している降灰の観測データから推定した火山灰の月別噴出量は、噴火活動が低下した7月以降、減少した。

桜島島内の伸縮計及び傾斜計では、2019年9月上旬以降、ゆるやかな山体の膨張・隆起が観測されていたが、4月頃から概ね停滞した。一部の傾斜計及び伸縮計では、6月下旬から山体膨張を示す緩やかな地殻変動が観測されていたが、7月下旬以降は概ね停滞した。また、一部の噴火時には、噴火前のわずかな山体の膨張・隆起と噴火後のわずかな収縮・沈降が観測され、特に6月上旬には、有村観測坑道伸縮計の火口直交成分で噴火

後に100nstrainを超える収縮が観測されるなど比較的大きな変動が観測された。

GNSS連続観測では、2019年9月以降桜島島内の基線における山体の隆起・膨張に伴うと考えられる変化が認められたが、2020年4月頃から停滞している。広域のGNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部の膨張を示す一部の基線で、2019年9月以降わずかな伸びが認められており、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部では、長期にわたり供給されたマグマが蓄積した状態がみられている。

さつまいおうじま  
**薩摩硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]**

硫黄岳火口では、噴煙が時々高く上がり、夜間に高感度の監視カメラで火映を時々観測するなど、長期的には熱活動が高まった状態で推移した。

硫黄岳火口では、4月29日に噴火が発生し、噴煙は火口縁上1,000mまで上がった。10月6日の噴火では噴煙は火口縁上200mまで上がった。これらの噴火に伴う火砕流や大きな噴石、空振は観測されなかった。

火山性地震は少ない状態で経過した。4月29日と10月6日の噴火前後で火山性地震の回数に特段の変化はなかった。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ねやや多い状態で経過している。

GNSS連続観測では、島内の一部の基線で、2019年後半からのわずかな伸びが、7月頃からわずかな縮みに転じたが、その変化は鈍化傾向となっている。

くちのえらぶじま  
**口永良部島 [噴火警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]**

新岳火口では、断続的に噴火が発生した。1月11日に噴火が発生し、12日まで継続した。噴煙は、京都大学防災研究所のレーダー観測では、海拔3,000mまで上昇したことが観測された。噴火に伴う大きな噴石が火口から300mまで飛散し、火砕流は観測されなかった。2月3日に発生した噴火では、大きな噴石が火口から約600mまで飛散し、火砕流が火口から南西側へ最長1.5km流下した。気象衛星では火口縁上約7,000mの噴煙を観測した。その後も、ごく小規模な噴火を時々観測したが、5月14日以降の噴火は8月29日のごく小規模な噴火1回のみで、それ以降、噴火は観測されていない。4月から6月にかけて、高感度の監視カメラで夜間に火映を時々観測した。

火山性地震は3月まで、噴火前に増加するなど、増減を繰り返したが、6月頃から概ね少ない状態となった。8月頃から再び増減を繰り返したが、11月頃から減少傾向となっている。新岳西山麓が震源と推定される規模の小さな地震が2月から

5月に発生したが、6月以降は発生していない。

火山性微動は、噴火に伴い、時々発生した。1月11日の噴火、2月3日の噴火では、振幅の大きな火山性微動が発生した。

新岳北東山麓に設置している傾斜計では1月27日及び2月3日の噴火に伴い、新岳方向がわずかに沈降する傾斜変動が観測された。2月11日に、明瞭な山上がりの傾斜変動を伴う振幅の大きな火山性微動が発生したが、噴火は観測されなかった。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は5月頃まで増加傾向で多い状態で推移したが、6月頃より減少傾向となり、8月以降やや多い状態で経過している。

GNSS連続観測では、2015年噴火発生前の状態に匹敵する2019年10月頃からの島内の基線の伸びは、5月頃から鈍化または停滞の傾向がみられている。

#### 諏訪之瀬島すわのせしま【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

御岳おたけ火口では、活発な噴火活動が続いている。4月下旬と10月下旬以降に更に活動が活発化した。

4月28日から30日にかけて爆発は116回発生し、大きな噴石が同火口から最大で約800mまで飛散した。また、28日と29日には断続的に空振を伴う振幅の大きな火山性微動が発生し、火口近傍に噴石を飛散させた。このような現象が発生したのは2017年8月以来である。

10月下旬以降も更に活動が活発化し、特に、12月21日から29日にかけては爆発が増加し、433回発生した。28日02時48分の爆発では、大きな噴石が火口から南東方向に約1.3kmまで達し、28日02時56分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げた。29日以降は火口から1kmを超えて飛散する大きな噴石は観測されていない。

火山性地震は時々増加したものの、概ね少ない状態で経過していたが、10月下旬以降、噴火活動の活発化に対応して、火山性地震の回数及び火山性微動が増加した。震度1以上の大きな地震も時々発生した。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は3月頃まで概ね多い状態で経過したが、4月以降は概ねやや多い状態で推移している。

GNSS連続観測では、島内の基線で2019年12月頃から、わずかな伸びがみられていたが、9月頃から停滞している。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、同火口から南南西4kmの集落で、噴火に伴う降灰、鳴動、爆発音が時々確認された。また、同火口では夜間に高感度の監視カメラで火映を時々観測し

た。

#### 硫黄鳥島いおうとりしま【噴火予報（活火山であることに留意）】

1月、6月及び11月の気象庁の海洋気象観測船による海上からの観測では、島の中央部に位置するグスク火山火口周辺及び北側に位置する硫黄岳火口で、引き続き噴気が出ていることが確認された。1月の観測では、硫黄岳火口の西側の海岸付近で変色水域も確認した。海上保安庁が11月に実施した上空からの観測でも、グスク火山火口北側の内壁及び硫黄岳火口内に引き続き白色の噴気を確認された。

- 1) 高温の噴出物が炎のように見える現象。

## ●令和2年（2020年）の世界の主な地震

2020年（以下、日本時間を基準とする）に人的被害<sup>(注1)</sup>を伴った地震は16回（2019年は22回）であり、Mj（気象庁マグニチュード）もしくはMw（モーメントマグニチュード）7.0以上の地震は9回（2019年は10回）であった。また、MjもしくはMw8.0以上の地震はなかった（2019年もなし）（図1及び表1参照）。

2020年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、7月22日のアラスカ半島の地震（図1中の15）のMw7.8（Mwは気象庁による）であった。

米国地質調査所（USGS）の統計<sup>(注2)</sup>によると（<https://earthquake.usgs.gov/>）、M8.0以上の地震の年間発生回数の平均は1回、M7.0～M7.9の地震の年間発生回数の平均は約14回であり、2020年のM7.0以上の地震発生回数は少なかった。

以下、死者が100人を超える海外の地震について記述する。

10月30日、エーゲ海<sup>(注3)</sup>の深さ21kmでMw7.0の地震（図1中の21）が発生し、トルコでは死者115人、負傷者1034人、ギリシャでは死者2人等の被害が生じた。

（注1）被害状況は、出典のないものはOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）、国内は、総務省消防庁による。

（注2）USGSの統計については、USGSのサイト内の以下のページから1990年から2019年までの各年の回数から平均値を算出した。

<https://www.usgs.gov/natural-hazards/earthquake-hazards/lists-maps-and-statistics>

（注3）気象庁が情報発表に用いた震源地名は「地中海」（詳しい震源の位置は「ギリシャ、ドデカネス諸島」）である。

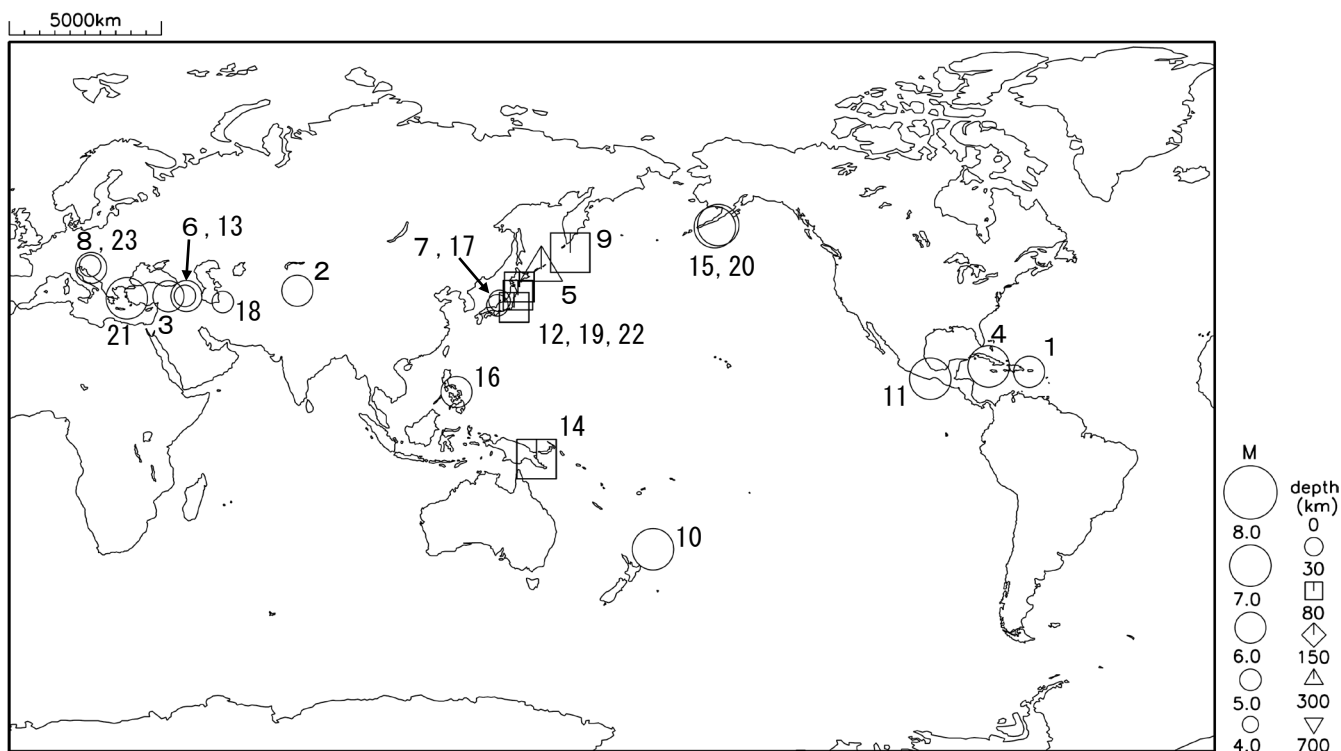


図1 2020年に世界で発生したM7.0以上または人的被害を伴った地震の震央分布

\* : 震源要素は、1月1日～12月31日は同所ホームページの“Earthquake Archive Search & URL Builder”（<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>）による（2021年1月6日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、及び一部の規模の大きな地震のMw（モーメントマグニチュード）については気象庁による（表1参照）。

\*\* : 数字は、表1の番号に対応する。

\*\*\* : マグニチュードは表1の値を使用している。海外の地震については、Mw（モーメントマグニチュード）を、Mwが決まっていない場合はMj（気象庁マグニチュード）の値を表示している。

表1 2020年に世界で発生したマグニチュード7.0以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	Mj	Mw	震央地名	備考(被害状況 など)	北 西	遠 地
1	01月07日17時24分	N17° 52.1′	W 66° 49.5′	9		6.4	プエルトリコ	死者1人など		
2	01月19日22時27分	N39° 50.1′	E 77° 06.5′	6		6.0	中国、シンチアンウイグル自治区南部	死者1人など		
3	01月25日02時55分	N38° 25.8′	E 39° 03.6′	10		6.7	トルコ	死者41人など		
4	01月29日04時10分	N19° 25.1′	W 78° 45.3′	15		(7.7)	キューバ			○
5	02月13日19時33分	N45° 03.3′	E149° 09.7′	155	7.2	(6.9)	択捉島南東沖		○	
6	02月24日01時00分	N38° 29.7′	E 44° 22.3′	10		6.0	トルコ-イラン国境	死者9人など		
7	03月13日02時18分	N37° 16.7′	E136° 49.4′	12	5.5	(5.3)	石川県能登地方	軽傷者2人		
8	03月22日14時24分	N45° 54.4′	E 15° 58.1′	10		5.3	バルカン半島北西部	死者1人など		
9	03月25日11時49分	N48° 57.8′	E157° 41.7′	58		(7.5)	千島列島東方		○	
10	06月18日21時49分	S33° 17.5′	W177° 51.4′	10		(7.4)	ケルマデック諸島南方			○
11	06月24日00時29分	N15° 53.1′	W 96° 00.4′	20		(7.4)	メキシコ、オアハカ州沿岸	死者10人など		○
12	06月25日04時47分	N35° 33.2′	E141° 06.7′	36	6.1	(6.0)	千葉県東方沖	負傷者2人		
13	06月25日19時03分	N38° 31.9′	E 43° 56.4′	10		5.4	トルコ	負傷者5人など		
14	07月17日11時50分	S 7° 50.1′	E147° 46.2′	73		(7.0)	パプアニューギニア、ニューギニア東部		○	○
15	07月22日15時12分	N55° 04.2′	W158° 35.7′	28		(7.8)	米国、アラスカ半島			○
16	08月18日09時03分	N12° 01.5′	E124° 07.6′	10		6.6	フィリピン諸島、サマル	死者1人など	○	
17	09月04日09時10分	N36° 06.9′	E136° 11.3′	7	5.0	(4.8)	福井県嶺北	軽傷者13人		
18	09月07日06時34分	N36° 58.7′	E 55° 06.6′	10		5.3	イラン北・中部	負傷者41人		
19	09月12日11時44分	N38° 43.3′	E142° 16.2′	43	6.2	(6.1)	宮城県沖	軽傷者1人		
20	10月20日05時54分	N54° 36.1′	W159° 37.5′	28		(7.6)	アラスカ州南方			○
21	10月30日20時51分	N37° 54.7′	E 26° 46.7′	21		(7.0)	エーゲ海	死者117人など		○
22	12月21日02時23分	N40° 46.9′	E142° 41.5′	43	6.5	(6.3)	青森県東方沖	負傷者1名		
23	12月29日20時19分	N45° 25.3′	E 16° 15.3′	10		6.4	バルカン半島北西部	死者7人など		

- ・震源要素は、1月1日～12月31日は同所ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2021年1月6日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・Mwの欄に下線のあるものは、mb(実体波マグニチュード)でUSGSによる。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。また、被害状況は、既刊の地震・火山月報(防災編)のデータから更新しているものもある。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。  
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

## ● 令和2年（2020年）の世界の主な火山活動

令和2年（2020年）に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおり。

### タール（Taal） フィリピン 標高311m

1月12日から13日にかけて顕著な噴火が発生し、噴煙は一時海拔10～15kmまで達した。この噴火に伴う降灰により、政府機関が閉鎖されたほか、周辺地域の多くの住民が避難した。

その後、噴火活動は徐々に低下したものの、噴煙活動など活発な状態が継続した。



図 令和2年（2020年）に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([http://www.volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

## ●付録6. 気象庁震度階級関連解説表

平成21年3月31日改訂

### 使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の1回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
まれに わずか 大半 ほとんど	極めて少ない。めったにない。 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 半分以上。ほとんどよりは少ない。 全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある、 が（も）いる	当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。
さらに多くなる	上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

### ● 人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	—	—
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。	—	—
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	—
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。	棚にある食器類が音を立てることがある。	電線が少し揺れる。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5強	大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

● 木造建物（住宅）の状況

震度階級	木造建物(住宅)	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5弱	—	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5強	—	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
6弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。 傾くものや、倒れるものが多くなる。
7	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 まれに傾くことがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。

- (注1) 木造建物(住宅)の耐震性により2つに区分けた。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和56年(1981年)以前は耐震性が低く、昭和57年(1982年)以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注2) この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁(割り竹下地)、モルタル仕上壁(ラス、金網下地を含む)を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。
- (注3) 木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

● 鉄筋コンクリート造建物の状況

震度階級	鉄筋コンクリート造建物	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5強	—	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。
6弱	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。
6強	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めやX状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。
7	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めやX状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。

- (注1) 鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和56年(1981年)以前は耐震性が低く、昭和57年(1982年)以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注2) 鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

● 地盤・斜面等の状況

震度階級	地盤の状況	斜面等の状況
5弱	亀裂※1や液状化※2が生じることがある。	落石や崖崩れが発生することがある。
5強		
6弱	地割れが生じることがある。	崖崩れや地すべりが発生することがある。
6強	大きな地割れが生じることがある。	崖崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※3。
7		

- ※1 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。
- ※2 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。
- ※3 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

● ライフライン・インフラ等への影響

ガス供給の停止	安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度5弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることもある※。
断水、停電の発生	震度5弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。
鉄道の停止、高速道路の規制等	震度4程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。）
電話等通信の障害	地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。 そのための対策として、震度6弱程度以上の揺れがあった地震などの災害の発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。
エレベーターの停止	地震管制装置付きのエレベーターは、震度5弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。

※ 震度6強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

● 大規模構造物への影響

長周期地震動※による超高層ビルの揺れ	超高層ビルは固有周期が長い場合、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱いOA機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらなると、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。
石油タンクのスロッシング	長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。
大規模空間を有する施設の天井等の破損、脱落	体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。

※ 規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなることがある。

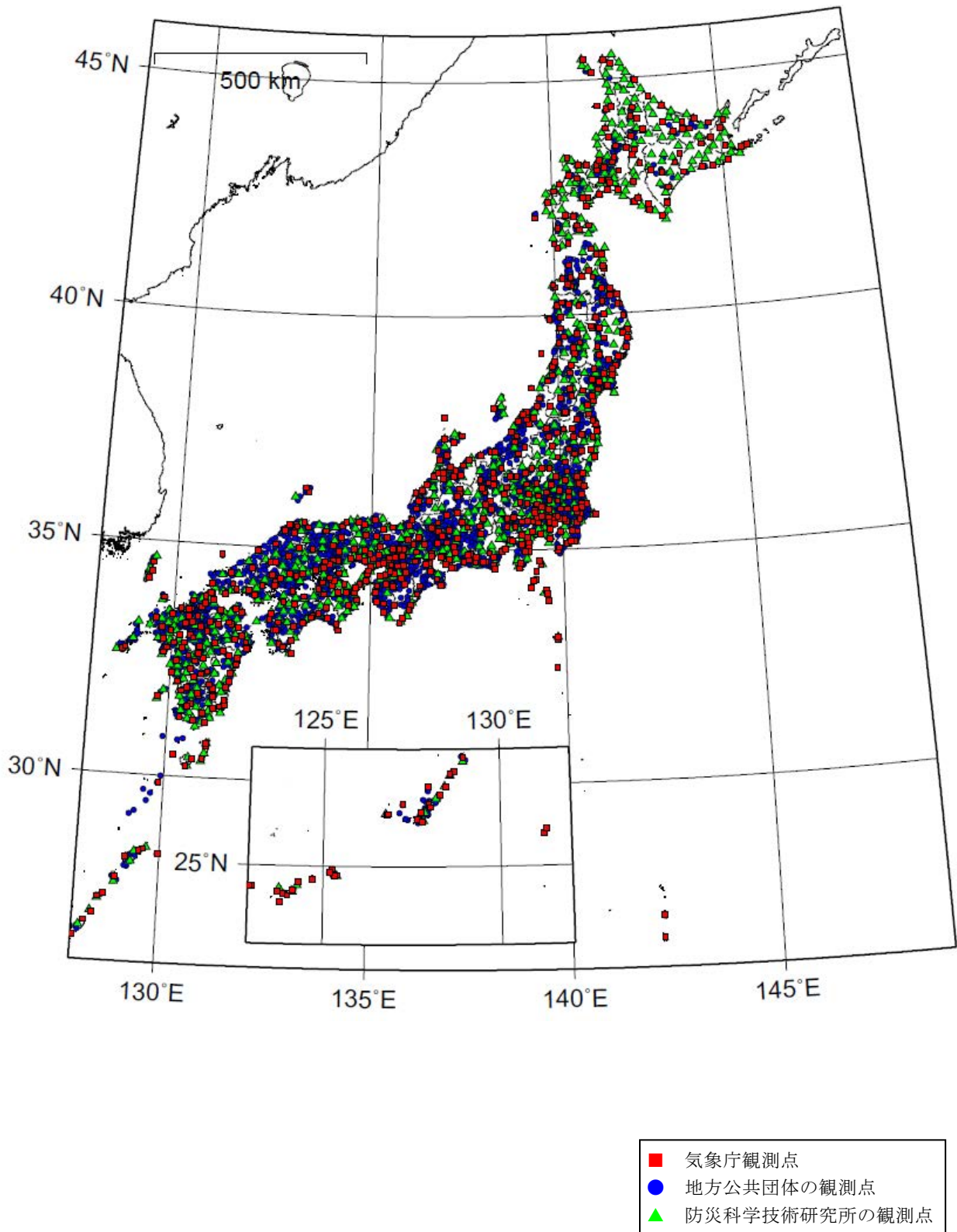
● 付録7. 気象庁震度階級と計測震度

地震情報などにより発表される震度階級は、観測点における揺れの強さの程度を数値化した計測震度から換算されるものです。

震度階級	計測震度	震度階級	計測震度
0	0.5 未満	5弱	4.5 以上 5.0 未満
1	0.5 以上 1.5 未満	5強	5.0 以上 5.5 未満
2	1.5 以上 2.5 未満	6弱	5.5 以上 6.0 未満
3	2.5 以上 3.5 未満	6強	6.0 以上 6.5 未満
4	3.5 以上 4.5 未満	7	6.5 以上

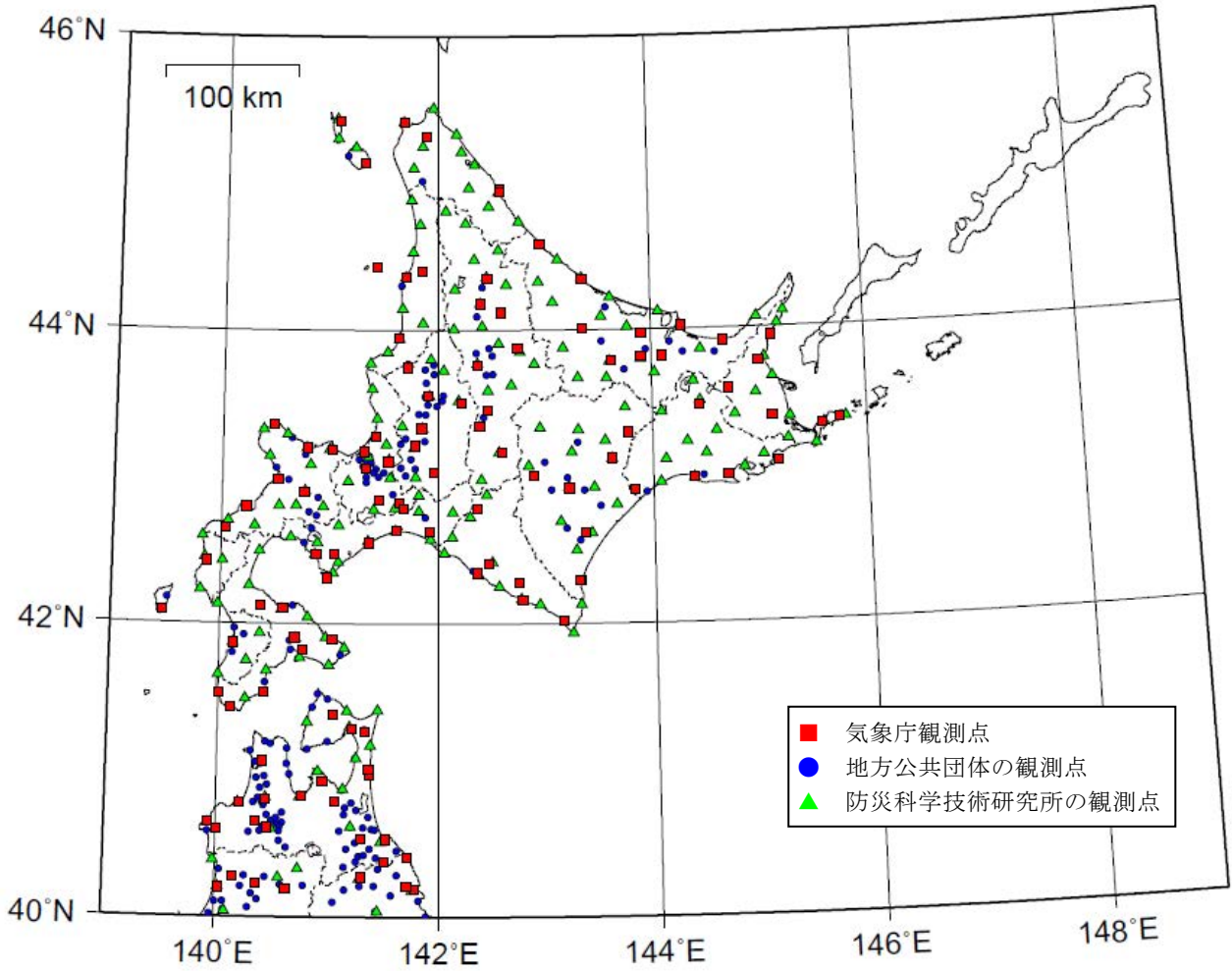
「気象庁震度階級表」より抜粋

● 付録8. 震度観測点（令和2年10月29日現在）

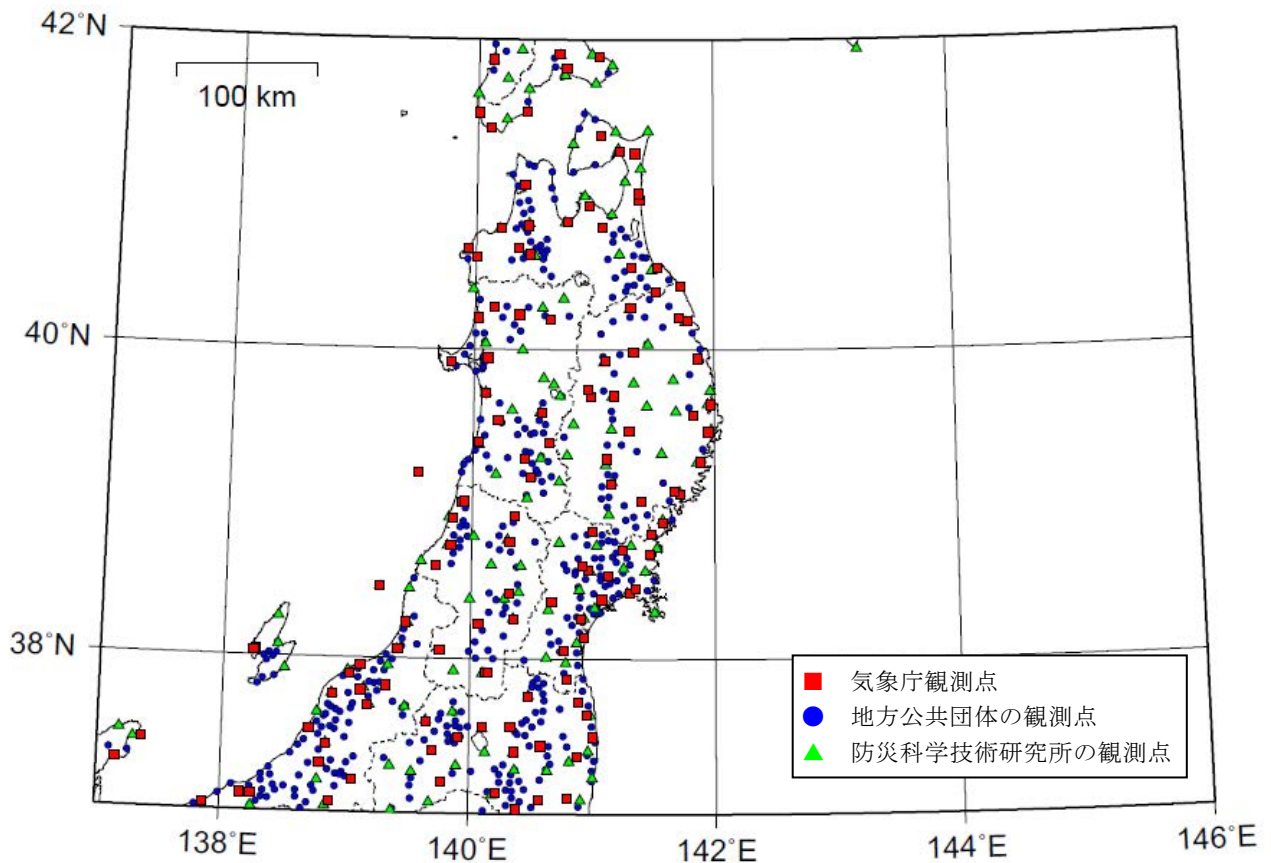


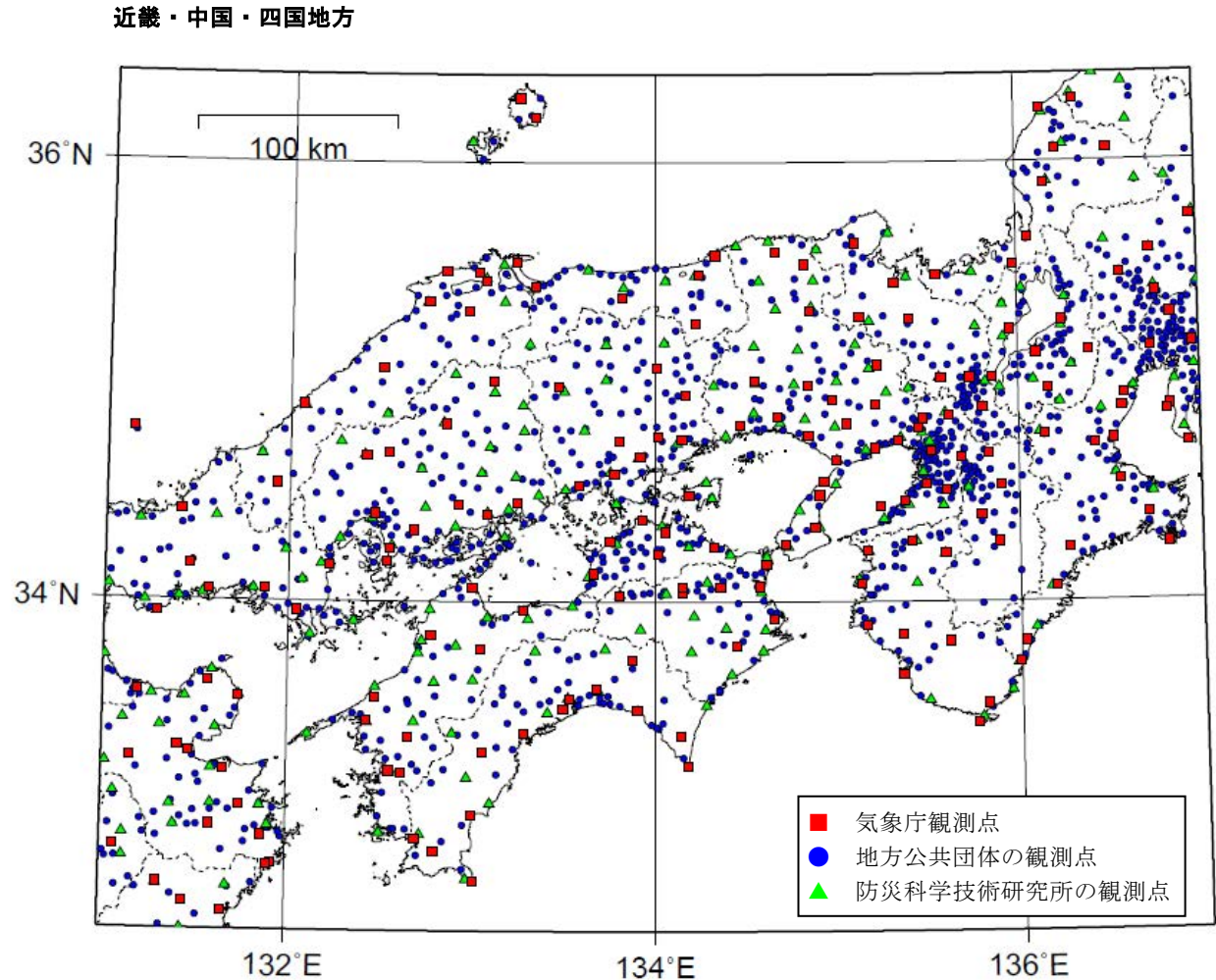
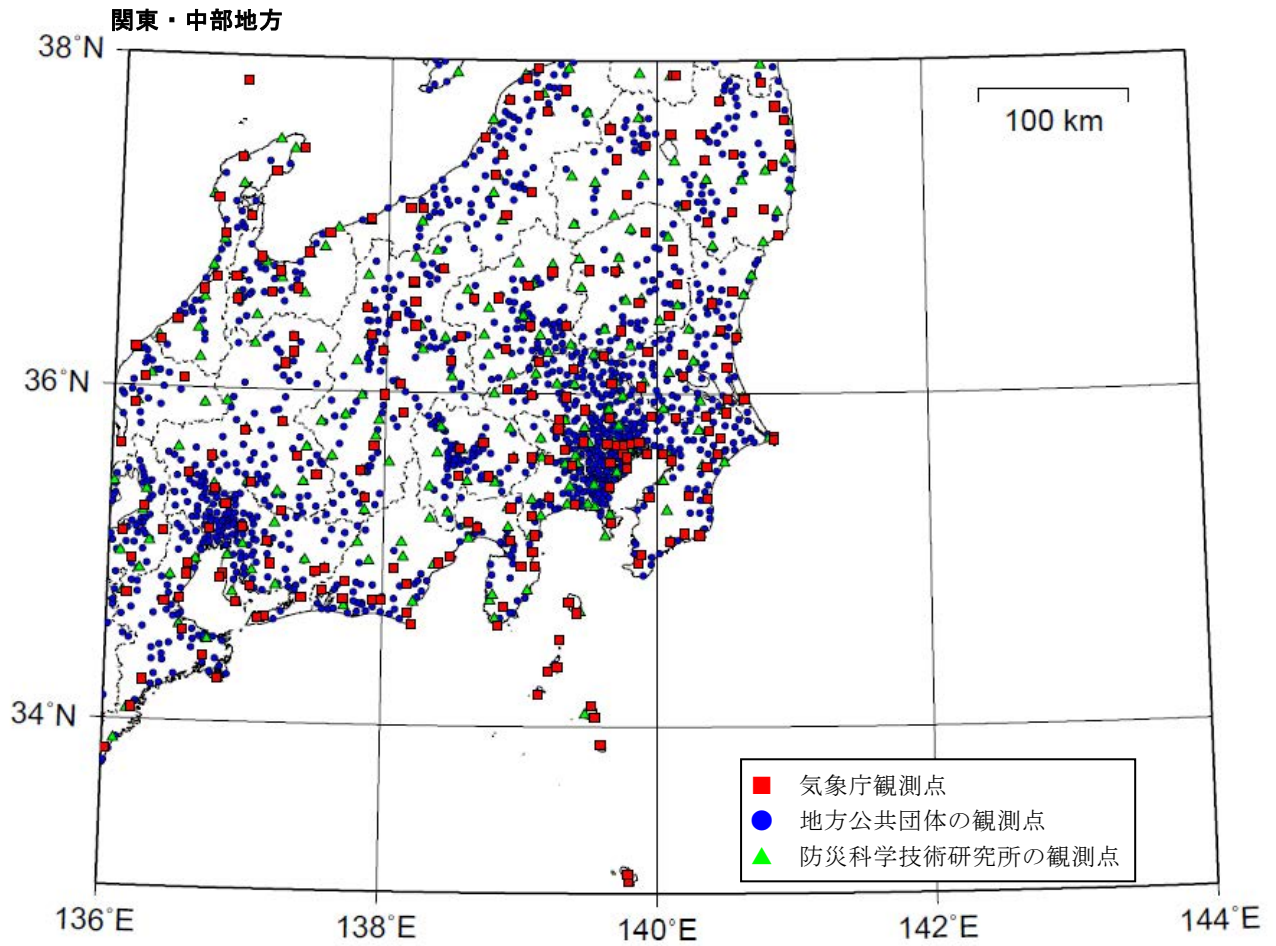
令和2年10月29日現在、気象庁の観測点（■印）は671点、地方公共団体の観測点（●印）は2,911点、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点（▲印）は793点である。

北海道地方

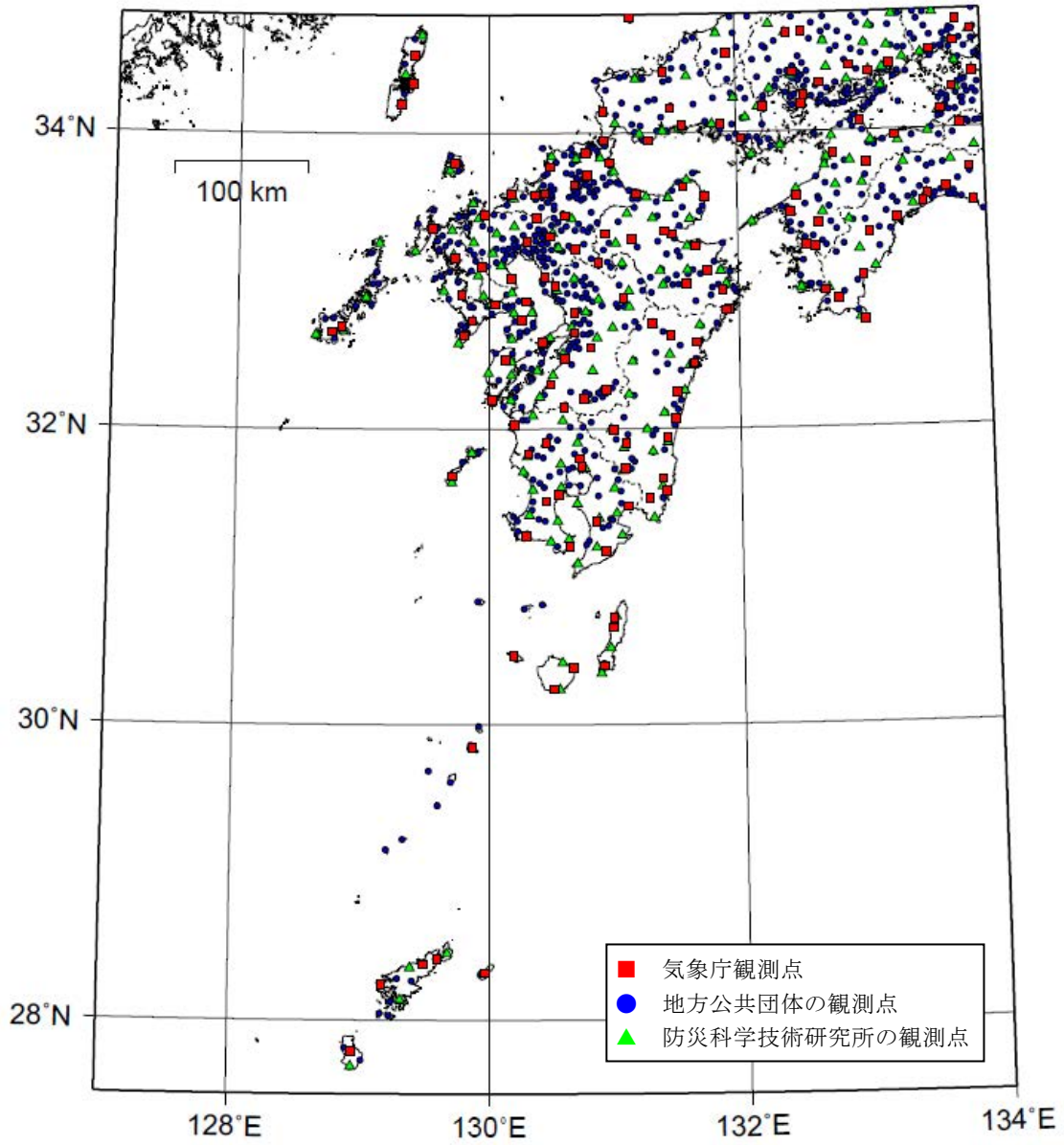


東北地方

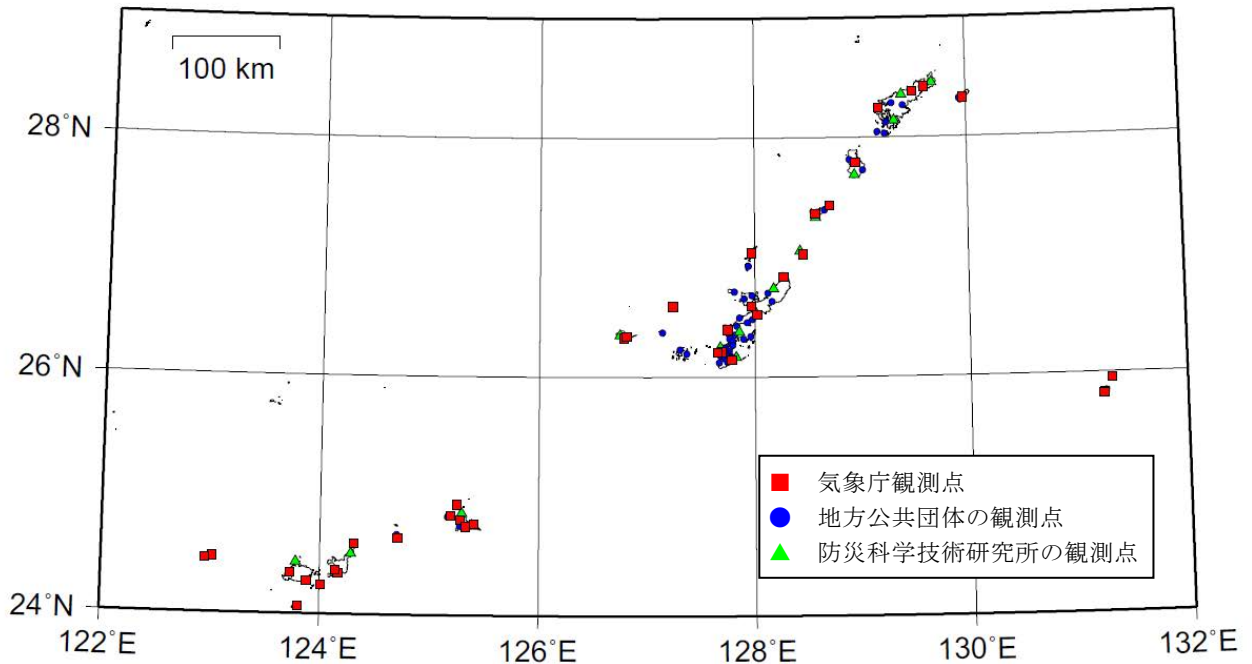




九州地方



沖縄地方



## ●付録9. 震度6または震度6弱以上を観測した地震の表 (1919年～2020年)

- ※ \*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。
- ※ 最大震度6または6弱以上を観測した地震について、震源要素と震度5または震度5弱以上を観測した観測点を掲載した。
- ※ 各観測点の末尾に計測震度(付録7参照)を記す(ただし、計測震度計で観測した期間のみ)。
- ※ 観測点名称は2020年10月29日現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号1～16に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内に所在地を情報発表に用いる名称で記載した(ただし、当時の所在地が現在と異なる官署については、当時の所在地を情報発表に用いる名称に準じる形で記載した)。
- ※ (旧)のついている地点は、観測点の移設により現在とは異なる環境で観測していた地点等を示す。
- ※ 被害は、死者を伴った地震について死者と行方不明者の人数を記載した。被害は、総務省消防庁による。ただし、※印が付いている被害は「日本被害地震総覧」による。

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名(地震の通称)・備考	緯度	経度	深さ	規模
1	1923 9 1 11 58	神奈川県西部 埼玉県 6 熊谷地方気象台(熊谷市桜町) 千葉県 6 富崎測候所(館山市布良) 5 銚子地方気象台(銚子市川口町(旧)) 東京都 6 気象庁(東京千代田区大手町(旧)) 神奈川県 6 横須賀観測所(横須賀市楠が丘町) 山梨県 6 甲府地方気象台(甲府市伊勢) 福島県 5 小名浜測候所(いわき市小名浜) 栃木県 5 宇都宮地方気象台(宇都宮市埴田) 長野県 5 長野地方気象台(長野市箱清水) 飯田測候所(飯田市馬場町) 静岡県 5 沼津測候所(沼津市末広町) 浜松測候所(浜松市中区高町) 京都府 5 宮津測候所(宮津市鶴賀(旧)) (大正関東地震) 死者 99,331人 ※、津波あり	35° 19.8' N	139° 08.1' E	23km	M: 7.9
2	1924 1 15 05 50	神奈川県西部 山梨県 6 甲府地方気象台(甲府市伊勢) 埼玉県 5 熊谷地方気象台(熊谷市桜町)	35° 20.4' N	139° 03.3' E	0km	M: 7.3
3	1925 5 23 11 09	兵庫県北部 兵庫県 6 豊岡測候所(豊岡市山王町) (北但馬地震) 死者 428人 ※、津波あり	35° 33.8' N	134° 50.0' E	0km	M: 6.8
4	1927 3 7 18 27	京都府北部 兵庫県 6 豊岡測候所(豊岡市山王町) 5 洲本測候所(洲本市小路谷) 京都府 6 宮津測候所(宮津市鶴賀) 5 京都地方気象台(京都中京区西ノ京) 福井県 5 福井地方気象台(福井市日之出) 敦賀測候所(敦賀市川崎町) 奈良県 5 奈良地方気象台(橿原市八木町) 広島県 5 福山測候所(福山市松永町) (北丹後地震) 死者 2,912人 ※、津波あり	35° 37.9' N	134° 55.8' E	18km	M: 7.3
5	1930 11 26 04 02	静岡県伊豆地方 静岡県 6 三島測候所(三島市東本町(旧)) 5 沼津測候所(沼津市末広町) 神奈川県 5 横浜地方気象台(横浜中区山手町) 横須賀観測所(横須賀市夏島町) (北伊豆地震) 死者 272人 ※	35° 02.5' N	138° 58.4' E	1km	M: 7.3
6	1935 7 11 17 24	静岡県中部 静岡県 6 静岡地方気象台(静岡駿河区曲金(旧)) (静岡地震) 死者 9人 ※	35° 01.4' N	138° 23.6' E	10km	M: 6.4
7	1941 7 15 23 45	長野県北部 長野県 6 長野地方気象台(長野市箱清水) 死者 5人 ※	36° 39.4' N	138° 11.6' E	5km	M: 6.1
8	1943 9 10 17 36	鳥取県東部 鳥取県 6 鳥取地方気象台(鳥取市湖山町南) 岡山県 5 岡山地方気象台(岡山市内山下) 山口県 5 萩測候所(萩市江向) (鳥取地震) 死者 1,083人 ※	35° 28.3' N	134° 11.0' E	0km	M: 7.2

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
9	1944 12 7 13 35	三重県南東沖 静岡県 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（浜松中区鴨江町） 三重県 6 津地方気象台（津市下弁財町） 5 亀山測候所（亀山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町（旧）） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出） 敦賀測候所（敦賀市松栄町） 山梨県 5 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 岐阜県 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 愛知県 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和町） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町（旧）） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町紺屋の坪） <b>（東南海地震） 死者 1,183人 ※、津波あり</b>	33° 34.4' N	136° 10.5' E	40km	M: 7.9
10	1948 6 28 16 13	福井県嶺北 福井県 6 福井地方気象台（福井市豊島） <b>（福井地震） 死者 3,769人 ※</b>	36° 10.3' N	136° 17.4' E	0km	M: 7.1
11	1972 12 4 19 16	八丈島東方沖 東京都 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧）） <b>1972年12月4日八丈島東方沖地震 津波あり</b>	33° 12' N	141° 05' E	50km	M: 7.2
12	1982 3 21 11 32	浦河沖 北海道 6 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） <b>昭和57年（1982年）浦河沖地震</b>	42° 04' N	142° 36' E	40km	M: 7.1
13	1993 1 15 20 06	釧路沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 5 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） 帯広測候所（帯広市東4条） 広尾測候所（広尾町並木通） 青森県 5 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） <b>平成5年（1993年）釧路沖地震 死者 2人 ※</b>	42° 55.2' N	144° 21.2' E	101km	M: 7.5
14	1994 10 4 22 22	北海道東方沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 厚岸町尾幌 5 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） 足寄町上螺湾 広尾測候所（広尾町並木通） 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所（根室市弥栄） <b>平成6年（1994年）北海道東方沖地震 択捉島など北方四島で死者 11人 ※、津波あり</b>	43° 22.5' N	147° 40.4' E	28km	M: 8.2
15	1994 12 28 21 19	三陸沖 青森県 6 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） 5 青森地方気象台（青森市花園） むつ測候所（むつ市金曲） 岩手県 5 盛岡地方気象台（盛岡市山王町） <b>平成6年（1994年）三陸はるか沖地震 死者 3人 ※、津波あり</b>	40° 25.8' N	143° 44.7' E	0km	M: 7.6
16	1995 1 17 05 46	大阪湾 兵庫県 7（現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び淡路島北部の一部で震度7を観測） 6 神戸海洋気象台（神戸中央区中山手） 洲本測候所（洲本市小路谷） 5 豊岡測候所（豊岡市桜町（旧）） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町（旧）） 京都府 5 京都地方気象台（京都中京区西ノ京） <b>平成7年（1995年）兵庫県南部地震 死者 6,434人、行方不明 3人、津波あり</b>	34° 35.9' N	135° 02.1' E	16km	M: 7.3
17	1997 5 13 14 38	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 6弱 薩摩川内市中郷=5.6 5強 さつま町宮之城屋地（旧）=5.4 5弱 阿久根市赤瀬川（旧）=4.8	31° 56.9' N	130° 18.1' E	9km	M: 6.4
18	1998 9 3 16 58	岩手県内陸北部 岩手県 6弱 雫石町長山=5.9	39° 48.3' N	140° 54.0' E	8km	M: 6.2
19	2000 7 1 16 01	新島・神津島近海 東京都 6弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場（旧）*=5.6 5弱 新島村本村*=4.8 <b>死者 1人</b>	34° 11.4' N	139° 11.6' E	16km	M: 6.5
20	2000 7 9 03 57	新島・神津島近海 東京都 6弱 神津島村役場（旧）*=5.5	34° 12.7' N	139° 13.8' E	15km	M: 6.1

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		5強 神津島村金長=5.1				
21	2000 7 15 10 30	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村本村*=5.6 5弱 伊豆大島町差木地（旧）=4.9	34° 25.4' N	139° 14.5' E	10km	M: 6.3
22	2000 7 30 21 25	三宅島近海 東京都 6弱 三宅村阿古2=5.6 5弱 三宅村神着（旧）=4.9 神津島村金長=4.5	33° 58.2' N	139° 24.6' E	17km	M: 6.5
23	2000 8 18 10 52	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島（旧）=5.5 5強 神津島村役場（旧）*=5.0 5弱 神津島村金長=4.9	34° 12.0' N	139° 14.4' E	12km	M: 6.1
24	2000 8 18 12 49	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島（旧）=5.7	34° 17.6' N	139° 10.4' E	7km	M: 5.1
25	2000 10 6 13 30	鳥取県西部 鳥取県 6強 鳥取日野町根雨*=6.3 境港市東本町=6.0 6弱 鳥取南部町法勝寺*=5.9 鳥取南部町天萬*=5.9 伯耆町溝口*=5.7 境港市上道町*=5.6 伯耆町吉長*=5.6 米子市淀江町*=5.6 日吉津村日吉津*=5.5 5強 米子市博労町（旧）=5.1 5弱 大山町国信*=4.7 北栄町由良宿*=4.7 倉吉市関金町大鳥居*=4.6 湯梨浜町龍島*=4.6 北栄町土下*=4.6 琴浦町徳万（旧）*=4.5 大山町御来屋*=4.5 大山町赤坂*=4.5 島根県 5強 奥出雲町三成（旧）*=5.4 安来市安来町（旧）*=5.3 松江市宍道町昭和（旧）*=5.0 5弱 松江市八束町波入（旧）*=4.9 松江市東出雲町揖屋*=4.9 松江市玉湯町湯町*=4.8 松江市西津田（旧）=4.8 松江市鹿島町佐陀本郷*=4.8 仁摩町仁万（旧）*=4.8 雲南市大東町大東=4.7 雲南市加茂町加茂中（旧）*=4.7 八雲村西岩坂（旧）*=4.6 雲南市三刀屋町三刀屋（旧）*=4.5 出雲市湖陵町二部（旧）*=4.5 江津市桜江町川戸（旧）*=4.5 島根斐川町莊原町（旧）*=4.5 岡山県 5強 新見市哲多町本郷*=5.2 真庭市西河内=5.2 新見市大佐小阪部（旧）*=5.0 新見市新見=5.0 真庭市美甘（旧）*=5.0 5弱 新庄村役場*=4.9 真庭市久世（旧）*=4.9 玉野市宇野*=4.9 真庭市下皆部*=4.8 真庭市蒜山上福田（旧）*=4.8 真庭市蒜山上長田*=4.7 真庭市蒜山下和*=4.7 神郷町下神代（旧）*=4.7 早島町前潟*=4.6 岡山北区大供*=4.6 岡山北区御津金川*=4.6 倉敷市真備町*=4.6 賀陽町豊野（旧）*=4.5 真庭市勝山*=4.5 岡山東区瀬戸町*=4.5 岡山南区片岡*=4.5 倉敷市船徳町（旧）*=4.5 笠岡市笠岡*=4.5 高梁市有漢町（旧）*=4.5 香川県 5強 土庄町甲=5.0 5弱 東かがわ市湊（旧）*=4.7 小豆島町池田（旧）*=4.7 高松市庵治町（旧）*=4.6 高松市国分寺町（旧）*=4.5 観音寺市坂本町（旧）=4.5 三豊市三野町（旧）*=4.5 豊中町本山（旧）*=4.5 兵庫県 5弱 淡路市志筑（旧）*=4.7 広島県 5弱 庄原市高野町（旧）*=4.9 福山市駅家町*=4.8 大崎上島町中野*=4.8 呉市川尻町（旧）*=4.6 府中町大通り（旧）*=4.6 福山市新市町（旧）*=4.5 徳島県 5弱 徳島市大和町（旧）=4.5 徳島市新蔵町（旧）*=4.5 平成12年（2000年）鳥取県西部地震	35° 16.4' N	133° 20.9' E	9km	M: 7.3
26	2001 3 24 15 27	安芸灘 広島県 6弱 東広島市河内町（旧）*=5.9 熊野町役場（旧）*=5.5 大崎上島町中野*=5.5 5強 呉市川尻町（旧）*=5.4 呉市倉橋町支所*=5.4 広島安佐南区緑井*=5.3 呉市下蒲刈町*=5.3 府中町大通り（旧）*=5.3 江田島市能美町（旧）*=5.3 三原市円一町=5.2 音戸町鱒浜（旧）*=5.2 廿日市市下平良*=5.2 呉市広*=5.2 海田町上市*=5.2 三原市久井町（旧）*=5.2 広島西区己斐*=5.2 尾道市向島町（旧）*=5.1 東広島市安芸津町（旧）*=5.1 江田島市沖美町*=5.1 江田島市大柿町（旧）*=5.1 呉市豊町（旧）*=5.1 広島豊浜町豊島（旧）*=5.1 呉市安浦町（旧）*=5.0 北広島町有田（旧）=5.0 三原市本郷南（旧）*=5.0 広島安佐北区可部南*=5.0 東広島市黒瀬町=5.0 東広島市豊栄町（旧）*=5.0 呉市宝町=5.0 5弱 三原市大和町（旧）*=4.9 尾道市瀬戸田町（旧）*=4.9 呉市倉橋町鷹ヶ巣=4.9 呉市焼山（旧）*=4.9 呉市蒲刈町（旧）*=4.9 廿日市市津田*=4.9 大崎上島町東野（旧）*=4.9 大崎上島町木江*=4.8 広島中区大手町*=4.8 広島安芸区中野*=4.8 世羅町西上原*=4.8 江田島市江田島町*=4.7 福山市松永町=4.7 福山市内海町（旧）*=4.7 広島三次市吉舎町（旧）*=4.7 安芸高田市吉田町（旧）*=4.7 広島福富町久芳（旧）*=4.7 広島南区宇品海岸*=4.7 廿日市市宮島町（旧）*=4.7 世羅西町小国（旧）*=4.6 広島中区上八丁堀=4.6 安芸高田市八千代町*=4.6 坂町役場*=4.6 広島三次市三良坂町（旧）*=4.6	34° 07.9' N	132° 41.6' E	46km	M: 6.7

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		北広島町都志見=4.5 福山市新市町（旧）*4.5 尾道市久保（旧）*4.5 尾道市御調町（旧）*4.5 愛媛県 5強 今治市南宝来町二丁目=5.4 今治市上浦町*5.4 今治市大三島町*5.4 西条市丹原町鞍瀬=5.3 松山市北持田町=5.3 今治市波方町*5.2 今治市菊間町*5.2 今治市吉海町*5.2 愛媛松前町筒井*5.2 久万高原町久万*5.2 西予市三瓶町（旧）*5.2 今治市大西町*5.1 砥部町宮内*5.1 愛媛吉田町東小路（旧）*5.1 西予市宇和町（旧）*5.1 上島町弓削（旧）*5.1 西条市丹原町池田*5.0 上島町生名*5.0 上島町岩城（旧）*5.0 5弱 今治市朝倉北*4.9 今治市玉川町*4.9 西条市新田*4.9 西条市小松町（旧）*4.9 内子町平岡*4.9 西予市明浜町（旧）=4.9 今治市宮窪町*4.8 松山市中島大浦*4.8 伊予市中山町（旧）*4.8 八幡浜市保内町*4.8 大洲市大洲*4.8 宇和島市住吉町=4.7 西予市野村町=4.7 今治市関前岡村（旧）*4.7 東温市見奈良*4.6 伊方町湊浦（旧）*4.6 宇和島市三間町（旧）*4.5 新居浜市一宮町=4.5 山口県 5強 和木町和木（旧）*5.4 阿東町徳佐（旧）*5.3 周防大島町森*5.3 周防大島町久賀（旧）*5.2 周防大島町小松*5.2 岩国市今津（旧2）=5.1 柳井市南町（旧）=5.1 柳井市大島（旧）*5.1 平生町平生（旧）*5.1 田布施町役場*5.0 周防大島町西安下庄*5.0 5弱 下松市大手町（旧）*4.8 岩国市由宇町*4.8 岩国市玖珂総合支所（旧）*4.8 岩国市美和町生見*4.7 上関町長島（旧）*4.7 田布施町下田布施=4.7 周南市岐山通り（旧）*4.6 光市中央（旧）*4.6 山口市小郡下郷*4.5 岩国市周東町下久原*4.5 光市岩田（旧）*4.5 島根県 5弱 邑南町下羽*4.5 浜田市三隅町三隅*4.5 江津市桜江町川戸（旧）*4.5 高知県 5弱 高知市本町=4.6 大分県 5弱 佐伯市上浦（旧）*4.5 平成13年（2001年）芸予地震 死者 2人				
27	2003 5 26 18 24	宮城県沖 岩手県	38° 49.2' N	141° 39.0' E	72km	M: 7.1
		6弱 大船渡市大船渡町=5.8 一関市室根町（旧）*5.7 平泉町平泉（旧）*5.6 奥州市衣川区（旧）*5.6 奥州市江刺区*5.5 5強 岩手洋野町大野（旧）*5.4 大船渡市猪川町=5.4 矢巾町南矢幅（旧）*5.4 金ヶ崎町西根*5.4 一関市藤沢町*5.3 一関市舞川=5.3 遠野市宮守町*5.2 釜石市只越町=5.2 陸前高田市高田町（旧）*5.2 花巻市大迫町=5.2 花巻市東和町（旧）*5.2 奥州市胆沢区（旧）*5.1 一関市川崎町（旧）*5.1 住田町世田米（旧）*5.1 盛岡市玉山区渋民*5.0 二戸市福岡（旧）=5.0 花巻市材木町（旧）*5.0 5弱 山田町八幡町（旧）=4.9 普代村銅屋（旧）*4.9 大槌町新町*4.9 一関市大東町（旧）=4.9 奥州市水沢区大鐘町=4.9 奥州市前沢区*4.9 北上市柳原町=4.8 盛岡市山王町=4.8 紫波町日詰（旧）*4.8 宮古市茂市*4.7 一関市東山町（旧）*4.7 八幡平市大更=4.7 野田村野田*4.7 滝沢市鶴飼*4.6 久慈市川崎町=4.6 岩泉町岩泉*4.6 大迫町役*4.5 西和賀町沢内太田*4.5 宮城県 6弱 栗原市高清水（旧）*5.6 石巻市桃生町（旧）*5.6 栗原市栗駒=5.5 栗原市金成（旧）*5.5 石巻市泉町=5.5 涌谷町新町=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 栗原市志波姫（旧）*5.4 登米市米山町*5.4 宮城美里町木間塚*5.4 登米市中田町=5.3 登米市登米町*5.3 栗原市一迫（旧）*5.3 鹿島台町平渡（旧）*5.3 栗原市瀬峰（旧）*5.2 登米市迫町（旧）*5.2 気仙沼市唐桑町*5.2 大崎市田尻（旧）*5.2 栗原市若柳（旧）*5.2 石巻市前谷地*5.2 東松島市矢本（旧）*5.2 鳴瀬町小野（旧）*5.2 南三陸町志津川（旧）=5.1 大崎市松山*5.1 栗原市花山*5.1 宮城加美町小野田*5.1 色麻町四竈（旧）*5.1 栗原市鶯沢*5.0 大崎市古川三日町=5.0 大崎市岩出山*5.0 5弱 宮城川崎町前川*4.9 南方町八の森*4.8 宮城美里町北浦*4.8 亘理町下小路*4.8 仙台泉区将監*4.8 名取市増田*4.7 大河原町新南（旧）*4.7 仙台青葉区大倉=4.7 石巻市相野谷*4.7 気仙沼市本吉町*4.7 宮城加美町宮崎*4.7 大郷町粕川*4.6 大衡村大衡（旧）*4.6 蔵王町円田*4.6 石巻市雄勝町（旧）*4.6 石巻市大瓜=4.5 青森県 5強 階上町道仏（旧）*5.1 5弱 八戸市南郷区（旧）*4.7 青森南部町苦米地（旧）*4.5 五戸町古館=4.5 秋田県 5強 大仙市刈和野*5.0 5弱 横手市大雄（旧）*4.9 大仙市大曲花園町（旧）*4.7 大仙市高梨（旧）*4.7 秋田市雄和妙法（旧）*4.6 羽後町西馬音内（旧）*4.6 湯沢市川連町*4.5 山形県 5強 山形中山町長崎（旧）*5.1 5弱 村山市中央*4.8 最上町向町（旧）*4.5 福島県 5弱 南相馬市鹿島区（旧）*4.8 相馬市中村（旧）*4.6 田村市都路町（旧）*4.5 富岡町本岡*4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 南相馬市小高区（旧）*4.5				
28	2003 7 26 00 13	宮城県中部 宮城県	38° 26.0' N	141° 09.8' E	12km	M: 5.6
		6弱 鳴瀬町小野（旧）*5.9 東松島市矢本（旧）*5.5 5強 鹿島台町平渡（旧）*5.4 宮城美里町木間塚*5.1				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
29	2003 7 26 07 13	宮城県中部 宮城県 5弱 大崎市松山*4.8 石巻市泉町=4.8 大崎市田尻（旧）*4.7 涌谷町新町=4.6 石巻市前谷地*4.5 大郷町粕川*4.5 6強 東松島市矢本（旧）*6.2 宮城美里町木間塚*6.0 鳴瀬町小野（旧）*6.0 6弱 鹿島台町平渡（旧）*5.9 涌谷町新町=5.8 石巻市前谷地*5.7 宮城美里町北浦*5.5 石巻市桃生町（旧）*5.5 5強 大崎市松山*5.4 石巻市泉町=5.2 大崎市田尻（旧）*5.1 大崎市古川三日町=5.0 登米市米山町*5.0 5弱 栗原市志波姫（旧）*4.9 石巻市相野谷*4.9 栗原市一迫（旧）*4.8 栗原市瀬峰（旧）*4.8 大郷町粕川*4.8 仙台泉区将監*4.7 栗原市高清水（旧）*4.7 登米市迫町（旧）*4.7 登米市中田町=4.6 大崎市三本木*4.5 栗原市金成（旧）*4.5	38° 24.3' N	141° 10.2' E	12km	M: 6.4
30	2003 7 26 16 56	宮城県中部 宮城県 6弱 石巻市前谷地*5.7 5強 宮城美里町木間塚*5.4 涌谷町新町=5.2 5弱 石巻市桃生町（旧）*4.7	38° 30.0' N	141° 11.3' E	12km	M: 5.5
31	2003 9 26 04 50	十勝沖 北海道 6弱 幕別町本町（旧）*5.8 釧路町別保（旧）*5.8 新冠町北星町（旧）*5.7 浦河町潮見（旧）=5.6 新ひだか町静内ときわ町=5.5 幕別町忠類錦町（旧）*5.5 豊頃町茂岩本町（旧）*5.5 鹿追町東町（旧）*5.5 厚岸町尾幌=5.5 5強 釧路市幸町=5.4 別海町常盤=5.4 更別村更別（旧）*5.3 広尾町並木通=5.2 本別町北2丁目=5.2 厚真町京町（旧）*5.2 釧路市音別町尺別=5.1 足寄町上螺湾=5.1 弟子屈町美里（旧）=5.0 帯広市東4条=5.0 5弱 南幌町栄町（旧）*4.9 音更町元町（旧）*4.9 十勝清水町南4条=4.9 幕別町忠類明和=4.9 北見市公園町=4.8 芽室町東2条（旧）*4.8 長沼町中央（旧）*4.8 苫小牧市しらかみ=4.7 上士幌町上士幌（旧）*4.7 清里町羽衣町（旧）*4.7 新篠津村第47線（旧）*4.6 栗山町松風（旧）*4.5 訓子府町東町（旧）*4.5 中富良野町市街地（旧）*4.5 岩見沢市栗沢町東本町（旧2）*4.5 平成15年（2003年）十勝沖地震 死者 1人、行方不明 1人、津波あり	41° 46.7' N	144° 04.7' E	45km	M: 8.0
32	2003 9 26 06 08	十勝沖 北海道 6弱 浦河町潮見（旧）=5.8 5強 新冠町北星町（旧）*5.2 5弱 新ひだか町静内ときわ町=4.8 厚真町京町（旧）*4.6 青森県 5弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又（旧）*4.6 野辺地町野辺地*4.5	41° 42.5' N	143° 41.4' E	21km	M: 7.1
33	2004 10 23 17 56	新潟県中越地方 新潟県 7 長岡市東川口*6.5 6強 長岡市古志竹沢*6.3 小千谷市城内=6.3 長岡市小国町法坂*6.0 6弱 十日町市千歳町*5.9 十日町市上山（旧）*5.9 魚沼市堀之内（旧）*5.9 十日町市水口沢（旧）*5.7 魚沼市須原（旧）*5.7 長岡市浦*5.6 刈羽村割町新田（旧）*5.6 長岡市幸町=5.5 長岡市上岩井*5.5 魚沼市今泉*5.5 長岡市栲尾大町*5.5 魚沼市穴沢（旧）*5.5 5強 長岡市中之島（旧）*5.4 上越市安塚区安塚*5.3 長岡市与板町与板（旧）*5.3 見附市昭和町（旧）*5.3 長岡市小島谷*5.2 出雲崎町米田=5.2 魚沼市小出島（旧）*5.2 南魚沼市六日町=5.2 南魚沼市浦佐*5.2 南魚沼市塩沢庁舎*5.2 津南町下船渡*5.1 十日町市松之山（旧）*5.0 十日町市松代（旧）*5.0 5弱 三条市西裏館*4.9 三条市新堀*4.9 柏崎市中央町（旧）*4.9 柏崎市西山町池浦（旧）*4.9 弥彦村矢作（旧）*4.8 柏崎市高柳町岡野町（旧）*4.7 上越市吉川区原之町*4.7 出雲崎町川西*4.7 魚沼市米沢=4.7 燕市秋葉町（旧）*4.7 燕市分水桜町（旧）*4.7 新潟市中之口*4.7 加茂市幸町*4.6 上越市三和区井ノ口*4.6 新潟市月潟*4.6 魚沼市大沢*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 上越市大手町（旧）=4.5 燕市吉田日之出町（旧）*4.5 上越市木田*4.5 上越市蒲川原区釜淵*4.5 新潟市蒲区役所=4.5 上越市牧区柳島*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 福島県 5弱 只見町只見*4.7 西会津町野沢（旧）=4.5 柳津町柳津（旧）*4.5 群馬県 5弱 渋川市北橘町*4.7 高崎市高松町*4.6 片品村東小川=4.5 埼玉県 5弱 久喜市下早見=4.7 長野県 5弱 飯綱町芋川（旧）*4.6 平成16年（2004年）新潟県中越地震 死者 68人	37° 17.5' N	138° 52.0' E	13km	M: 6.8
34	2004 10 23 18 11	新潟県中越地方 新潟県 6強 小千谷市城内=6.0 6弱 長岡市浦*5.7 長岡市小国町法坂*5.7 5弱 出雲崎町米田=4.9 魚沼市堀之内（旧）*4.9 柏崎市西山町池浦（旧）*4.8	37° 15.1' N	138° 49.7' E	12km	M: 6.0

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
35	2004 10 23 18 34	新潟県中越地方 新潟県 6強 長岡市東川口* =6.2 十日町市千歳町* =6.1 長岡市小国町法坂* =6.1 6弱 十日町市水口沢（旧）* =5.9 小千谷市城内=5.7 南魚沼市六日町=5.7 魚沼市堀之内（旧）* =5.6 魚沼市今泉* =5.6 十日町市松代（旧）* =5.6 南魚沼市浦佐* =5.6 魚沼市穴沢（旧）* =5.5 十日町市上山（旧）* =5.5 上越市安塚区安塚* =5.5 5強 魚沼市須原（旧）* =5.4 長岡市上岩井* =5.3 出雲崎町米田=5.3 上越市蒲川原区釜淵* =5.3 南魚沼市塩沢庁舎* =5.3 魚沼市小出島（旧）* =5.2 柏崎市高柳町岡野町（旧）* =5.2 長岡市浦* =5.2 長岡市幸町=5.1 柏崎市西山町池浦（旧）* =5.1 長岡市小島谷* =5.1 長岡市与板町与板（旧）* =5.0 上越市大手町（旧）=5.0 魚沼市大沢* =5.0 上越市牧区柳島* =5.0 上越市三和区井ノ口* =5.0 5弱 上越市清里区荒牧* =4.9 十日町市松之山（旧）* =4.9 見附市昭和町（旧）* =4.8 長岡市栲尾大町* =4.7 長岡市中之島（旧）* =4.7 津南町下船渡* =4.7 魚沼市米沢=4.7 上越市木田* =4.6 上越市吉川区原之町* =4.6 上越市頸城区百間町* =4.5 三条市新堀* =4.5 柏崎市中央町（旧）* =4.5 上越市板倉区針（旧）* =4.5 出雲崎町川西* =4.5 上越大島区上達* =4.5 上越市柿崎区柿崎* =4.5 群馬県 5弱 片品村東小川=4.8 渋川市北橋町* =4.7 沼田市白沢町* =4.6 群馬昭和村糸井* =4.5	37° 18.3' N	138° 55.8' E	14km	M: 6.5
36	2004 10 23 19 45	新潟県中越地方 新潟県 6弱 小千谷市城内=5.7 5強 長岡市小国町法坂* =5.0 5弱 魚沼市堀之内（旧）* =4.7 長岡市浦* =4.5	37° 17.7' N	138° 52.5' E	12km	M: 5.7
37	2004 10 27 10 40	新潟県中越地方 新潟県 6弱 魚沼市今泉* =5.6 魚沼市須原（旧）* =5.5 魚沼市穴沢（旧）* =5.5 5強 魚沼市堀之内（旧）* =5.4 魚沼市米沢=5.3 南魚沼市六日町=5.3 魚沼市大沢* =5.2 長岡市幸町=5.1 長岡市上岩井* =5.1 魚沼市小出島（旧）* =5.1 長岡市栲尾大町* =5.1 小千谷市城内=5.1 長岡市小国町法坂* =5.0 長岡市浦* =5.0 5弱 長岡市中之島（旧）* =4.9 見附市昭和町（旧）* =4.9 南魚沼市浦佐* =4.9 長岡市小島谷* =4.7 三条市新堀* =4.6 長岡市与板町与板（旧）* =4.6 出雲崎町米田=4.6 燕市秋葉町（旧）* =4.6 上越市安塚区安塚* =4.5 刈羽村割町新田（旧）* =4.5 上越市大手町（旧）=4.5 福島県 5弱 只見町只見* =4.6 群馬県 5弱 渋川市北橋町* =4.7 沼田市西倉内町（旧）=4.5	37° 17.5' N	139° 02.0' E	12km	M: 6.1
38	2005 3 20 10 53	福岡県北西沖 福岡県 6弱 福岡中央区舞鶴* =5.7 糸島市前原西（旧）* =5.5 福岡東区東浜* =5.5 5強 須恵町須恵* =5.3 新宮町緑ヶ浜* =5.3 糸島市志摩初=5.3 大川市酒見* =5.3 福岡西区今宿* =5.2 嘉麻市上白井（旧）* =5.2 福岡早良区百道浜* =5.2 春日市原町（旧）* =5.1 久留米市津福本町=5.1 福岡中央区大濠=5.1 糸島市二丈深江* =5.0 飯塚市忠隈* =5.0 粕屋町仲原* =5.0 久山町久原* =5.0 5弱 福岡博多区博多駅前* =4.9 大野城市曙町* =4.9 宮若市福丸（旧）* =4.9 みやま市高田町（旧）* =4.9 筑前町篠隈* =4.8 福津市津屋崎* =4.8 久留米市北野町（旧）* =4.8 久留米市城島町* =4.8 柳川市本町（旧）* =4.8 筑前町下高場=4.8 福岡城南区神松寺* =4.7 遠賀町今古賀* =4.7 福岡南区塩原* =4.7 篠栗町篠栗* =4.7 志免町志免* =4.7 うきは市浮羽町（旧）* =4.6 北九州八幡西区相生町* =4.6 宗像市大島（旧）* =4.6 朝倉市宮野* =4.6 宗像市東郷* =4.6 小郡市小郡* =4.6 大木町八町牟田* =4.6 北九州戸畑区千防* =4.5 宗像市江口* =4.5 中間市中間* =4.5 福岡那珂川町西隈* =4.5 大刀洗町富多* =4.5 直方市新町（旧）* =4.5 飯塚市川島（旧）=4.5 飯塚市長尾* =4.5 宇美町宇美* =4.5 佐賀県 6弱 みやき町北茂安（旧）* =5.6 5強 上峰町坊所（旧）* =5.1 白石町有明（旧）* =5.1 唐津市七山（旧）* =5.0 5弱 佐賀市久保田（旧）* =4.9 白石町福田（旧）* =4.9 小城市芦刈（旧）* =4.9 神埼市千代田（旧）* =4.9 唐津市西城内=4.8 鳥栖市宿町（旧）* =4.8 白石町福富（旧）* =4.8 佐賀市川副（旧）* =4.7 嬉野市下宿乙（旧）* =4.7 神埼市神埼（旧）* =4.7 佐賀市諸富（旧）* =4.7 佐賀市三瀬（旧）* =4.6 多久市北多久町（旧）* =4.6 江北町山口（旧）* =4.6 小城市牛津（旧）* =4.6 唐津市北波多（旧）* =4.6 吉野ヶ里町三田川（旧）* =4.6 佐賀市大和（旧）* =4.6 武雄市北方（旧）* =4.5 唐津市呼子（旧）* =4.5 みやき町中原（旧）* =4.5 小城市三日月（旧）* =4.5 佐賀市東与賀（旧）* =4.5 長崎県 5強 壱岐市芦辺町芦辺（旧）* =5.1 5弱 壱岐市石田町（旧）* =4.5 大分県 5弱 中津市三光（旧）* =4.5 死者 1人	33° 44.3' N	130° 10.5' E	9km	M: 7.0

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
39	2005 8 16 11 46	宮城県沖 宮城県 6弱 宮城川崎町前川*5.6 5強 石巻市桃生町(旧)*5.3 東松島市矢本(旧)*5.2 蔵王町円田*5.2 栗原市築館(旧)*5.2 宮城美里町北浦*5.1 涌谷町新町*5.1 石巻市門脇*5.0 大崎市田尻(旧)*5.0 名取市増田*5.0 登米市迫町(旧)*5.0 仙台宮城野区苦竹*5.0 仙台区将監*5.0 5弱 栗原市金成(旧)*4.9 登米市南方町*4.9 南三陸町志津川(旧)=4.9 南三陸町歌津(旧)*4.9 岩沼市桜*4.9 山元町浅生原(旧)*4.9 石巻市泉町=4.9 塩竈市旭町*4.9 東松島市小野*4.9 宮城美里町木間塚*4.8 登米市中田町=4.8 登米市米山町*4.8 石巻市北上町(旧)*4.8 石巻市鮎川浜*4.8 石巻市相野谷*4.8 石巻市前谷地*4.8 仙台宮城野区五輪=4.7 仙台若林区遠見塚*4.7 栗原市若柳(旧)*4.7 栗原市高清水(旧)*4.7 栗原市志波姫(旧)*4.7 大崎市古川三日町=4.7 大崎市鹿島台*4.7 大衡村大衡(旧)*4.7 登米市登米町*4.7 栗原市瀬峰(旧)*4.6 大崎市松山*4.6 角田市角田*4.6 大河原町新南(旧)*4.6 女川町女川浜(旧)*4.6 亙理町下小路*4.6 栗原市栗駒=4.6 村田町村田*4.5 柴田町船岡=4.5 大郷町粕川*4.5 気仙沼市赤岩=4.5 宮城加美町中新田*4.5 登米市東和町*4.5 白石市亙理町*4.5 栗原市一迫(旧)*4.5 石巻市雄勝町(旧)*4.5 岩手県 5強 一関市藤沢町*5.0 5弱 一関市室根町(旧)*4.9 奥州市前沢区*4.8 奥州市衣川区(旧)*4.8 一関市千厩町(旧)*4.8 一関市花泉町(旧)*4.7 平泉町平泉(旧)*4.7 矢巾町南矢幅(旧)*4.7 一関市山目*4.6 奥州市江刺区*4.6 二戸市福岡(旧)=4.6 奥州市胆沢区(旧)*4.6 陸前高田市高田町(旧)*4.6 花巻市東和町(旧)*4.6 北上市柳原町=4.5 一関市舞川(旧)=4.5 花巻市材木町(旧)*4.5 金ヶ崎町西根*4.5 福島県 5強 新地町谷地小屋(旧2)*5.4 相馬市中村(旧)*5.3 国見町藤田(旧)*5.1 川俣町五百田*5.1 南相馬市鹿島区(旧)*5.0 5弱 二本松市針道(旧)*4.8 桑折町東大隅*4.8 南相馬市小高区(旧)*4.7 福島市五老内町(旧)*4.6 田村市大越町*4.6 福島伊達市梁川町*4.6 飯館村伊丹沢(旧)*4.6 中島村滑津*4.5 田村市都路町(旧)*4.5 福島伊達市保原町*4.5 福島伊達市霊山町*4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 茨城県 5弱 日立市役所(旧)*4.5	38° 08.9' N	142° 16.6' E	42km	M: 7.2
40	2007 3 25 09 41	能登半島沖 石川県 6強 輪島市門前町走出(旧)*6.4 穴水町大町(旧)*6.3 七尾市田鶴浜町(旧)*6.2 輪島市鳳至町(旧)=6.1 6弱 志賀町香能*5.9 中能登町能登部下(旧)*5.7 志賀町富来領家町=5.6 能登町宇出津(旧)=5.6 中能登町末坂(旧)*5.5 輪島市河井町*5.5 志賀町末吉千古(旧)*5.5 能登町松波(旧)*5.5 5強 七尾市本府中町=5.3 七尾市袖ヶ江町*5.2 珠洲市正院町*5.1 5弱 羽咋市旭町*4.9 珠洲市大谷町*4.8 中能登町井田(旧)*4.8 能登町柳田(旧)*4.8 宝達志水町子浦*4.5 羽咋市柳田町=4.5 かほく市浜北(旧)*4.5 新潟県 5弱 刈羽村割町新田(旧2)*4.5 富山県 5弱 氷見市加納(旧)*4.9 富山市新桜町*4.8 舟橋村仏生寺*4.7 射水市加茂中部(旧)*4.6 富山市婦中町笹倉*4.6 滑川市寺家町*4.6 小矢部市水牧*4.6 射水市本町(旧)*4.6 射水市戸破*4.5 平成19年(2007年)能登半島地震 死者 1人、津波あり	37° 13.2' N	136° 41.1' E	11km	M: 6.9
41	2007 7 16 10 13	新潟県上中越沖 新潟県 6強 柏崎市中央町(旧)*6.3 柏崎市西山町池浦(旧)*6.2 長岡市小国町法坂*6.1 刈羽村割町新田(旧2)*6.0 6弱 出雲崎町米田=5.9 上越市吉川区原之町*5.8 上越市柿崎区柿崎*5.8 長岡市山古志竹沢*5.7 柏崎市高柳町岡野町(旧)*5.6 長岡市上岩井*5.6 上越市三和区井ノ口*5.5 小千谷市土川*5.5 長岡市中之島(旧)*5.5 出雲崎町川西*5.5 5強 上越市大島区岡*5.4 長岡市与板町与板(旧)*5.4 長岡市小島谷*5.4 上越市大手町(旧)=5.3 長岡市浦*5.3 上越市牧区柳島*5.3 上越市頸城区百間町*5.3 三条市新堀*5.3 燕市分水桜町(旧)*5.3 上越市浦川原区釜淵*5.2 上越市五智*5.2 上越市安塚区安塚*5.1 小千谷市城内=5.1 十日町市千歳町*5.0 十日町市松代(旧)*5.0 南魚沼市六日町=5.0 長岡市千手*5.0 上越市大潟区土底浜*5.0 十日町市高山*5.0 5弱 上越市中ノ保=4.9 見附市昭和町(旧)*4.9 上越市名立区名立大町(旧)*4.8 長岡市寺泊上田町*4.8 三条市西裏館*4.8 十日町市松之山(旧)*4.8 上越市木田*4.8 弥彦村矢作(旧)*4.8 上越市清里区荒牧*4.7 長岡市幸町=4.7 燕市吉田日之出町(旧)*4.7 十日町市水口沢(旧)*4.7 新潟西蒲区役所=4.7 新潟西蒲区巻甲*4.7 加茂市幸町*4.6 長岡市寺泊一里塚*4.6 長岡市東川口*4.6 南魚沼市塩沢宁舎*4.6 五泉市太田*4.5 上越市板倉区針(旧)*4.5 魚沼市堀之内(旧)*4.5	37° 33.4' N	138° 36.5' E	17km	M: 6.8

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
42	2007 7 16 15 37	長野県 6強 飯綱町芋川（旧）*6.2 5強 飯綱町牟礼*5.3 中野市豊津*5.1 飯山市飯山福寿町*5.0 信濃町柏原東裏*5.0 5弱 長野市戸隠*4.5 石川県 5弱 輪島市鳳至町（旧）=4.6 能登町宇出津（旧）=4.6 珠洲市正院町*4.5 平成19年（2007年）新潟県中越沖地震 死者 15人、津波あり	37° 30.2' N	138° 38.6' E	23km	M: 5.8
43	2008 6 14 08 43	新潟県 6弱 長岡市小島谷*5.6 出雲崎町米田=5.5 5強 出雲崎町川西*5.2 柏崎市西山町池浦（旧）*5.1 5弱 刈羽村割町新田（旧2）*4.9 新潟西蒲区役所=4.8 新潟西蒲区巻甲*4.8 弥彦村矢作（旧）*4.6 長岡市中之島（旧）*4.6 燕市分水桜町（旧）*4.6 上越市大島区岡*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 長岡市与板町与板（旧）*4.5 柏崎市中央町（旧）*4.5 小千谷市土川*4.5 岩手県内陸南部 39° 01.7' N 140° 52.8' E 8km M: 7.2 岩手県 6強 奥州市衣川区（旧）*6.1 6弱 奥州市胆沢区（旧）*5.5 5強 平泉町平泉（旧）*5.2 金ヶ崎町西根*5.1 奥州市水沢区大鐘町=5.1 奥州市前沢区*5.1 北上市二子町*5.0 奥州市江刺区*5.0 一関市山目*5.0 5弱 一関市花泉町（旧）*4.9 奥州市水沢区佐倉河*4.8 一関市千厩町（旧）*4.7 一関市室根町（旧）*4.7 遠野市宮守町*4.7 一関市藤沢町*4.6 西和賀町川尻*4.6 一関市舞川=4.6 北上市柳原町=4.5 宮城県 6強 栗原市一迫（旧）*6.2 6弱 栗原市栗駒=5.9 栗原市鶯沢*5.8 栗原市築館（旧）*5.7 栗原市金成（旧）*5.6 大崎市古川三日町=5.6 栗原市高清水（旧）*5.5 栗原市志波姫（旧）*5.5 栗原市花山*5.5 大崎市鳴子（旧）*5.5 大崎市古川北町*5.5 大崎市田尻（旧）*5.5 5強 大崎市松山*5.4 大崎市岩出山*5.4 栗原市若柳（旧）*5.3 名取市増田*5.3 宮城美里町木間塚*5.2 登米市南方町*5.2 宮城美里町北浦*5.2 宮城加美町中新田*5.0 涌谷町新町=5.0 登米市迫町（旧）*5.0 仙台宮城野区苦竹*5.0 仙台若林区遠見塚*5.0 利府町利府*5.0 5弱 登米市米山町*4.9 大崎市鹿島台*4.9 大河原町新南（旧）*4.9 石巻市桃生町（旧2）*4.9 仙台空港=4.8 色麻町四竈*4.8 栗原市瀬峰（旧）*4.8 宮城加美町小野田*4.8 蔵王町円田*4.7 登米市中田町=4.7 角田市角田*4.7 岩沼市桜*4.7 仙台宮城野区五輪=4.6 仙台泉区将監*4.6 石巻市前谷地*4.6 大衡村大衡（旧）*4.6 大崎市三本木*4.5 宮城川崎町前川*4.5 仙台青葉区大倉=4.5 仙台青葉区作並*4.5 仙台青葉区雨宮*4.5 宮城加美町宮崎*4.5 秋田県 5強 東成瀬村椿川*5.2 東成瀬村田子内*5.2 湯沢市川連町*5.0 5弱 湯沢市沖鶴=4.9 湯沢市皆瀬*4.9 横手市山内土淵（旧）*4.8 湯沢市横堀（旧）*4.8 横手市十文字町*4.7 大仙市高梨（旧）*4.7 横手市増田町増田*4.6 横手市平鹿町浅舞（旧）*4.6 横手市大森町*4.6 横手市大雄（旧）*4.6 秋田美郷町土崎*4.6 横手市安田柳堤地内*4.5 横手市中央町*4.5 羽後町西馬音内（旧）*4.5 大仙市大曲花園町（旧）*4.5 山形県 5弱 最上町向町（旧）*4.7 福島県 5弱 新地町谷地小屋（旧2）*4.6 平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震 死者 17人、行方不明 6人	39° 01.7' N	140° 52.8' E	8km	M: 7.2
44	2008 7 24 00 26	岩手県沿岸北部 39° 43.9' N 141° 38.1' E 108km M: 6.8 青森県 6弱 五戸町古館=5.8 八戸市南郷区（旧）*5.5 八戸市内丸*5.5 階上町道仏（旧）*5.5 5強 青森南部町平（旧）*5.4 東北町上北南*5.2 東通村小田野沢*5.0 八戸市湊町=5.0 5弱 三沢市桜町*4.9 七戸町森ノ上*4.9 五戸町倉石中市（旧）*4.9 青森南部町苦米地（旧）*4.9 東通村砂子又*4.8 野辺地町田狭沢*4.6 十和田市西十二番町*4.6 おいらせ町中下田*4.6 八戸市島守=4.5 十和田市西十二番町*4.5 岩手県 6弱 野田村野田*5.5 5強 宮古市茂市*5.4 普代村銅屋（旧）*5.4 大船渡市大船渡町=5.4 久慈市川崎町=5.3 宮古市田老（旧）*5.2 大槌町新町（旧）*5.2 二戸市福岡（旧）=5.2 八幡平市田頭*5.2 北上市二子町*5.2 一関市千厩町（旧）*5.2 奥州市江刺区*5.2 岩手洋野町種市=5.2 奥州市前沢区*5.1 一関市室根町（旧）*5.1 平泉町平泉（旧）*5.1 釜石市中妻町*5.1 山田町大沢（旧）*5.0 一戸町高善寺*5.0 大船渡市猪川町=5.0 八幡平市野駄（旧）*5.0 軽米町軽米*5.0 遠野市宮守町*5.0 一関市花泉町（旧）*5.0 5弱 釜石市只越町=4.9 住田町世田米（旧）*4.9 盛岡市玉山区葦川*4.9 花巻市材木町（旧）*4.9 遠野市松崎町*4.9 一関市山目*4.9 奥州市胆沢区（旧）*4.9 奥州市衣川区（旧）*4.9 矢巾町南矢幅（旧）*4.8 花巻市石鳥谷町*4.8 久慈市長内町*4.8 花巻市東和町（旧2）*4.8 田野畑村田野畑=4.8 陸前高田市高田町（旧）*4.8 一関市藤沢町*4.8 宮古市五月町*4.8 宮古市川井*4.8 盛岡市玉山区洪民*4.8 二戸市浄法寺町*4.8 岩泉町岩泉*4.7 山田町八幡町（旧）=4.7	39° 43.9' N	141° 38.1' E	108km	M: 6.8

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県 5強 栗原市志波姫（旧）*5.4 石巻市桃生町（旧2）*5.4 涌谷町新町*5.2 大崎市古川三日町*5.1 大崎市松山*5.1 気仙沼市唐桑町*5.0 栗原市若柳（旧）*5.0 栗原市一迫（旧）*5.0 宮城美里町木間塚*5.0 大崎市古川北町*5.0 5弱 栗原市金成（旧）*4.9 登米市米山町*4.9 東松島市矢本（旧）*4.9 登米市中田町*4.8 登米市豊里町*4.8 登米市迫町（旧）*4.8 南三陸町歌津*4.8 宮城美里町北浦*4.8 大崎市田尻（旧）*4.8 岩沼市桜*4.8 石巻市前谷地*4.8 気仙沼市笹が陣*4.7 南三陸町志津川（旧）*4.7 色麻町四竈*4.7 栗原市築館（旧）*4.7 石巻市門脇*4.7 気仙沼市赤岩*4.7 栗原市栗駒*4.6 石巻市相野谷*4.6 登米市石越町（旧）*4.5 登米市南方町*4.5 大崎市鹿島台*4.5 亶理町下小路*4.5				
45	2009 8 11 05 07	駿河湾 静岡県 6弱 牧之原市相良*5.9 御前崎市白羽*5.9 御前崎市御前崎（旧）*5.7 焼津市宗高*5.6 伊豆市市山（旧）*5.5 牧之原市静波*5.5 5強 静岡駿河区曲金（旧）*5.4 焼津市東小川*5.3 静岡菊川市赤土*5.3 伊豆の国市田京*5.2 松崎町宮内*5.1 東伊豆町奈良本*5.1 静岡葵区駒形通*5.1 静岡清水区庵原町*5.1 伊豆の国市長岡*5.1 静岡菊川市堀之内*5.1 富士宮市野中*5.0 松崎町江奈*5.0 牧之原市鬼女新田*5.0 袋井市浅名*5.0 焼津市本町（旧）*5.0 西伊豆町仁科*5.0 5弱 沼津市戸田*4.9 藤枝市岡部町岡部*4.9 吉田町住吉*4.9 掛川市西大淵*4.9 掛川市三俣*4.9 島田市金谷代官町*4.8 河津町田中*4.8 伊豆の国市四日町*4.8 静岡葵区追手町市役所*4.8 島田市中央町*4.8 静岡葵区追手町県庁*4.7 南伊豆町下賀茂（旧）*4.7 袋井市新屋*4.7 御前崎市池新田*4.7 南伊豆町入間*4.6 下田市東本郷*4.6 島田市川根町*4.6 下田市中*4.6 磐田市福田*4.5 函南町平井*4.5 静岡葵区峰山*4.5 長泉町中土狩*4.5 東伊豆町稲取*4.5	34° 47.1' N 138° 29.9' E 23km M: 6.5			
		長野県 5弱 泰阜村役場（旧）*4.8				
		死者 1人				
46	2011 3 11 14 46	三陸沖 宮城県 7 栗原市築館（旧）*6.6 6強 栗原市若柳（旧）*6.3 石巻市桃生町*6.3 登米市米山町*6.2 大崎市古川三日町*6.2 大崎市田尻（旧）*6.2 宮城川崎町前川*6.2 仙台宮城野区苦竹*6.2 名取市増田*6.1 栗原市高清水（旧）*6.1 大崎市古川北町*6.1 宮城美里町木間塚*6.1 東松島市矢本（旧）*6.1 大崎市鹿島台*6.0 栗原市一迫（旧3）*6.0 塩竈市旭町*6.0 涌谷町新町裏*6.0 大衡村大衡*6.0 蔵王町円田*6.0 登米市南方町*6.0 山元町浅生原（旧）*6.0 6弱 栗原市金成（旧）*5.9 登米市迫町*5.9 大崎市松山*5.9 岩沼市桜*5.9 石巻市門脇*5.9 石巻市前谷地*5.9 気仙沼市赤岩*5.8 角田市角田*5.8 栗原市瀬峰（旧）*5.8 仙台若林区遠見塚*5.8 仙台東区将監*5.8 宮城美里町北浦*5.8 登米市豊里町*5.7 仙台青葉区大倉*5.7 登米市登米町*5.7 栗原市栗駒*5.7 東松島市小野*5.7 松島町高城*5.7 登米市中田町*5.7 白石市亶理町*5.6 利府町利府*5.6 大郷町粕川*5.6 大河原町新南*5.6 仙台青葉区作並*5.6 仙台宮城野区五輪*5.6 南三陸町志津川（旧）*5.6 南三陸町歌津（旧）*5.6 石巻市鮎川浜*5.6 富谷町富谷*5.5 仙台空港*5.5 石巻市泉町*5.5 石巻市北上町（旧）*5.5 石巻市相野谷*5.5 亶理町下小路*5.5 登米市東和町*5.5 気仙沼市唐桑町*5.5 仙台青葉区雨宮*5.5 大和町吉岡*5.5 仙台青葉区落合*5.5 5強 気仙沼市笹が陣*5.4 宮城加美町中新田*5.4 色麻町四竈*5.4 栗原市鶯沢*5.4 大崎市三本木*5.4 村田町村田*5.4 柴田町船岡*5.4 丸森町鳥屋*5.4 仙台太白区山田*5.4 七ヶ浜町東宮浜*5.4 登米市石越町*5.3 登米市津山町*5.3 大崎市岩出山*5.3 宮城加美町小野田*5.3 多賀城市中央*5.3 栗原市花山*5.2 丸森町上滝*5.1 大崎市鳴子（旧）*5.1 石巻市大瓜*5.0 七ヶ宿町関*5.0 気仙沼市本吉町津谷*5.0 5弱 宮城加美町宮崎*4.9	38° 06.2' N 142° 51.6' E 24km M: 9.0			
		福島県 6強 国見町藤田（旧2）*6.3 大熊町下野上*6.3 天栄村下松本*6.2 双葉町新山（旧）*6.1 浪江町幾世橋*6.1 新地町谷地小屋*6.1 白河市新白河*6.1 富岡町本岡*6.0 須賀川市八幡町*6.0 鏡石町不時沼*6.0 檜葉町北田*6.0 6弱 郡山市開成*5.9 田村市大越町*5.9 福島広野町下北迫大谷地原*5.9 須賀川市八幡山*5.8 二本松市油井*5.8 中島村滑津*5.8 川内村上川内早渡*5.8 郡山市朝日*5.8 郡山市湖南町*5.8 白河市表郷*5.7 桑折町東大隅*5.7 田村市常葉町*5.7 田村市滝根町*5.7 いわき市三和町*5.7 相馬市中村（旧2）*5.7 大熊町野上*5.7 南相馬市原町区高見町*5.7 南相馬市鹿島区西町*5.7 田村市都路町*5.6 福島伊達市梁川町*5.6 いわき市錦町*5.6 矢吹町一本木*5.6 浅川町浅川*5.6 小野町小野新町*5.6 福島伊達市前川原*5.5 福島市五老内町*5.5				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模	
		本宮市白岩*5.5 いわき市小浜*5.5 川内村上川内小山平*5.5 須賀川市長沼支所*5.5 飯館村伊丹沢*5.5 二本松市金色*5.5 猪苗代町千代田*5.5 川俣町五百田*5.5 西郷村熊倉*5.5 棚倉町棚倉中居野*5.5 玉川村小高*5.5 小野町中通*5.5 5強 白河市郭内*5.4 白河市八幡小路（旧）*5.4 白河市東*5.4 いわき市平四ツ波*5.4 葛尾村落合落合*5.4 南相馬市原町区三島町*5.4 南相馬市原町区本町*5.4 湯川村笈川（旧）*5.4 会津美里町新鶴庁舎*5.4 大玉村玉井（旧）*5.3 泉崎村泉崎（旧）*5.3 平田村永田（旧）*5.3 古殿町松川新桑原*5.3 田村市船引町（旧）*5.3 福島伊達市保原町*5.3 福島伊達市霊山町*5.3 本宮市本宮*5.3 猪苗代町城南*5.3 会津坂下町市中三番甲*5.3 矢祭町東館*5.2 福島伊達市月館町*5.2 福島市松木町*5.2 福島市桜木町*5.2 川内村下川内*5.2 磐梯町磐梯（旧）*5.2 大玉村曲藤*5.2 福島広野町下北迫苗代替*5.1 白河市大信（旧）*5.1 喜多方市塩川町（旧）*5.1 石川町下泉*5.1 三春町大町*5.1 会津若松市東栄町*5.0 矢祭町東館下上野内*5.0 5弱 福島市飯野町*4.9 棚倉町棚倉館ヶ丘*4.9 塙町塙*4.9 会津若松市材木町（旧）*4.9 二本松市小浜*4.7 鮫川村赤坂中野*4.7 会津若松市北会津町*4.7 会津若松市河東町*4.7 喜多方市高郷町*4.7 西会津町野沢（旧）*4.7 西会津町登世島*4.7 会津美里町本郷庁舎*4.7 下郷町塩生*4.5 柳津町柳津*4.5 会津美里町高田庁舎（旧）*4.5 南会津町田島（旧）*4.5 喜多方市御清水（旧）*4.5 茨城県 6強 日立市助川小学校*6.4 鉾田市当間*6.4 那珂市瓜連*6.2 小美玉市上玉里*6.1 日立市十王町友部*6.0 高萩市本町*6.0 笠間市中央*6.0 常陸大宮市北町*6.0 筑西市舟生*6.0 6弱 常陸太田市高柿町（旧）*5.9 高萩市安良川*5.9 笠間市石井（旧）*5.9 城里町石塚（旧）*5.9 城里町阿波山（旧）*5.9 つくば市研究学園*5.9 鉾田市汲上*5.9 水戸市金町*5.8 水戸市中央*5.8 水戸市内原町（旧）*5.8 ひたちなか市南神敷台*5.8 ひたちなか市東石川*5.8 常陸大宮市山方*5.8 土浦市下高津*5.8 稲敷市役所（旧）*5.8 行方市山田*5.8 水戸市千波町（旧）*5.7 北茨城市磯原町*5.7 茨城町小堤*5.7 東海村東海（旧）*5.7 常陸大宮市野口（旧）*5.7 土浦市常名*5.7 取手市井野*5.7 美浦村受領*5.7 筑西市門井（旧）*5.7 鉾田市鉾田*5.7 那珂市福田*5.6 小美玉市堅倉*5.6 石岡市柿岡*5.6 石岡市石岡*5.6 つくば市天王台*5.6 茨城鹿嶋市鉢形（旧）*5.6 潮来市辻（旧）*5.6 行方市玉造*5.6 日立市役所（旧）*5.6 小美玉市小川*5.5 茨城鹿嶋市宮中*5.5 坂東市山*5.5 稲敷市結佐（旧）*5.5 かすみがうら市上土田*5.5 行方市麻生（旧）*5.5 桜川市岩瀬*5.5 桜川市真壁*5.5 鉾田市造谷*5.5 常総市新石下*5.5 つくばみらい市加藤*5.5 笠間市下郷*5.5 常陸大宮市中富町*5.5 5強 大子町池田*5.4 常陸大宮市高部（旧）*5.4 常陸大宮市上小瀬*5.4 土浦市藤沢（旧）*5.4 石岡市八郷*5.4 下妻市鬼怒*5.4 取手市寺田*5.4 取手市藤代*5.4 河内町源清田*5.4 筑西市海老ヶ島（旧）*5.4 かすみがうら市大和田*5.4 桜川市羽田*5.4 結城市結城*5.4 阿見町中央*5.3 坂東市馬立*5.3 稲敷市江戸崎甲*5.3 稲敷市柴崎*5.3 筑西市下中山*5.3 神栖市溝口*5.3 つくばみらい市福田（旧）*5.3 常陸太田市町田町*5.3 常陸太田市町屋町*5.2 茨城古河市仁連*5.2 龍ヶ崎市寺後*5.2 下妻市本城町*5.2 つくば市小笠*5.2 五霞町小福田*5.2 境町旭町*5.2 坂東市岩井*5.1 大洗町磯浜町*5.1 城里町徳蔵*5.1 茨城古河市下大野*5.1 八千代町菅谷*5.1 守谷市大柏*5.0 坂東市役所*5.0 常陸太田市大中町*5.0 神栖市波崎（旧）*5.0 牛久市中央*5.0 栃木県 6強 大田原市湯津上*6.1 市貝町市塙*6.1 高根沢町石末*6.1 宇都宮市白沢町（旧）*6.0 真岡市石島*6.0 6弱 芳賀町祖母井*5.9 那須町寺子*5.8 栃木那珂川町小川（旧）*5.8 真岡市田町*5.7 大田原市本町（旧）*5.6 真岡市荒町（旧）*5.6 那須烏山市中央*5.6 那須烏山市大金*5.6 那須塩原市鍋掛*5.5 那須塩原市あたご町*5.5 栃木那珂川町馬頭（旧）*5.5 5強 那須塩原市共懇社*5.4 小山市神鳥谷*5.4 益子町益子*5.4 茂木町茂木*5.4 栃木さくら市氏家*5.4 宇都宮市明保野町*5.3 栃木さくら市喜連川（旧）*5.3 宇都宮市中里町*5.2 鹿沼市晃望台*5.2 下野市田中（旧）*5.2 大田原市黒羽田町*5.1 矢板市本町*5.1 足利市大正町*5.1 茂木町北高岡天矢場*5.1 那須烏山市役所*5.1 下野市小金井*5.1 日光市瀬川*5.0 日光市今市本町（旧）*5.0 那須塩原市塩原庁舎*5.0 栃木市藤岡町藤岡*5.0 佐野市高砂町*5.0 小山市中央町*5.0 上三川町しらさぎ*5.0 栃木市岩舟町静（旧）*5.0 下野市石橋*5.0 5弱 宇都宮市旭*4.9 栃木市旭町*4.9 鹿沼市今宮町（旧）*4.9 塩谷町玉生*4.8 那須塩原市臺沼*4.8 佐野市葛生東（旧）*4.8 野木町丸林*4.8 日光市鬼怒川温泉大原*4.7 日光市芹沼*4.7 宇都宮市塙田*4.7 壬生町通町*4.7 日光市中鉢石町*4.6 栃木市大平町富田*4.6 佐野市田沼町（旧）*4.6 鹿沼市口栗野*4.6 栃木市都賀町家中*4.5 栃木市西方町本城*4.5 日光市湯元*4.5 日光市足尾町松原*4.5 那須塩原市中塩原*4.5 岩手県 6弱 一関市山目*5.8 一関市千厩町（旧）*5.8 矢巾町南矢幅（旧）*5.7 釜石市中妻町*5.7 滝沢市鶴飼*5.6 大船渡市大船渡町*5.6 一関市花泉町（旧）*5.6 大船渡市猪川町*5.6					

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		一関市藤沢町*5.6 花巻市大迫町*5.5 奥州市前沢区*5.5 奥州市衣川区（旧3）*5.5 一関市室根町（旧）*5.5				
		5強 釜石市只越町*5.4 盛岡市玉山区藪川*5.4 北上市柳原町*5.4 北上市相去町*5.4 奥州市江刺区*5.4 花巻市東和町（旧3）*5.3 普代村銅屋（旧）*5.3 盛岡市玉山区渡民*5.3 遠野市松崎町*5.3 平泉町平泉（旧）*5.3 八幡平市田頭*5.2 金ヶ崎町西根*5.2 八幡平市野駄（旧）*5.2 奥州市水沢区佐倉河*5.2 花巻市材木町（旧）*5.2 住田町世田米（旧）*5.1 奥州市水沢区大鐘町*5.1 盛岡市山王町*5.1 一関市東山町（旧）*5.1 一関市川崎町（旧）*5.1 山田町大沢（旧）*5.1 一関市大東町（旧）*5.0 花巻市石鳥谷町*5.0 宮古市茂市*5.0 遠野市宮守町*5.0				
		5弱 宮古市区界*4.9 野田村野田*4.9 大船渡市盛町*4.9 二戸市浄法寺町*4.9 紫波町日詰（旧）*4.9 宮古市五月町*4.8 一戸町高善寺*4.8 八幡平市大更*4.8 宮古市鉾ヶ崎*4.8 盛岡市馬場町*4.7 岩手町五日市*4.7 山田町八幡町（旧）*4.7 宮古市田老（旧）*4.7 宮古市川井*4.7 軽米町軽米*4.6 久慈市川崎町*4.6 二戸市石切所（旧）*4.6 久慈市長内町*4.6 雫石町千刈田*4.6 二戸市福岡*4.5 宮古市長沢*4.5 花巻市大迫総合支所*4.5 葛巻町葛巻元木*4.5				
		群馬県 6弱 桐生市元宿町*5.5				
		5強 邑楽町中野*5.4 群馬明和町新里*5.2 大泉町日の出*5.2 沼田市白沢町*5.1 渋川市赤城町（旧）*5.1 千代田町赤岩*5.1 高崎市高松町*5.0 桐生市新里町（旧）*5.0 太田市西本町*5.0 前橋市富士見町*5.0				
		5弱 前橋市粕川町*4.9 桐生市織姫町*4.9 桐生市黒保根町*4.9 伊勢崎市西久保町*4.9 太田市浜町*4.9 太田市粕川町*4.9 館林市城町*4.9 吉岡町下野田*4.9 前橋市堀越町*4.8 伊勢崎市境*4.8 太田市新田金井町*4.8 太田市大原町*4.8 沼田市西倉内町*4.7 沼田市利根町*4.7 中之条町小雨*4.7 伊勢崎市東町*4.7 館林市美園町*4.7 渋川市吹屋*4.7 板倉町板倉（旧）*4.7 安中市安中*4.6 みどり市笠懸町*4.6 沼田市下久屋町*4.6 前橋市駒形町*4.6 渋川市伊香保町（旧）*4.5				
		埼玉県 6弱 宮代町笠原*5.5				
		5強 熊谷市大里*5.4 加須市大利根*5.4 春日部市谷原新田*5.4 吉見町下細谷*5.3 春日部市中央*5.3 加須市下三俣*5.2 加須市騎西*5.2 羽生市東*5.2 鴻巣市中央*5.2 久喜市下早見*5.2 久喜市栗橋*5.2 行田市本丸*5.1 加須市北川辺*5.1 鴻巣市川里*5.1 深谷市川本*5.1 春日部市金崎*5.1 草加市高砂*5.1 戸田市上戸田*5.1 吉川市吉川*5.1 さいたま大宮区天沼町*5.1 白岡市千駄野*5.1 東松山市松葉町*5.0 鴻巣市吹上富士見*5.0 久喜市鷲宮*5.0 川口市中青木分室*5.0 三郷市幸房*5.0 幸手市東*5.0 川島町平沼*5.0 杉戸町清地*5.0 さいたま中央区下落合*5.0				
		5弱 熊谷市江南*4.9 行田市南河原*4.9 久喜市青葉*4.9 久喜市菖蒲*4.9 埼玉美里町木部*4.9 和光市広沢*4.9 桶川市泉（旧）*4.9 八潮市中央*4.9 鶴ヶ島市三ツ木*4.9 さいたま岩槻区本町*4.9 深谷市花園*4.8 川口市青木*4.8 蕨市中央*4.8 志木市中宗岡*4.8 坂戸市千代田*4.8 毛呂山町中央*4.8 松伏町松伏*4.8 越谷市越ヶ谷（旧）*4.7 朝霞市本町*4.7 富士見市鶴馬*4.7 蓮田市黒浜*4.7 さいたま浦和区高砂*4.7 秩父市近戸町*4.7 熊谷市妻沼*4.7 川口市三ツ和*4.6 所沢市北有楽町*4.6 狭山市入間川*4.6 上尾市本町*4.6 新座市野火止（旧）*4.6 北本市本町（旧）*4.6 埼玉三芳町藤久保*4.6 秩父市上町*4.6 秩父市熊木町*4.6 熊谷市桜町*4.6 熊谷市宮町*4.6 伊奈町小室*4.5 本庄市児玉町（旧）*4.5 本庄市本庄*4.5 横瀬町横瀬*4.5 嵐山町杉山*4.5 上里町七本木*4.5 川越市新宿町*4.5				
		千葉県 6弱 成田市花崎町*5.6 印西市大森*5.5 印西市笠神*5.5				
		5強 香取市役所*5.4 旭市南堀之内*5.3 千葉佐倉市海隣寺町（旧）*5.3 香取市羽根川*5.2 香取市仁良*5.2 千葉中央区都町*5.2 千葉花見川区花島町*5.2 千葉美浜区稲毛海岸*5.2 千葉美浜区真砂*5.2 野田市東宝珠花（旧）*5.2 成田国際空港*5.2 印西市美瀬（旧）*5.2 白井市復（旧）*5.2 東金市日吉台*5.1 神崎町神崎本宿*5.1 多古町多古*5.1 香取市佐原諏訪台*5.1 千葉中央区千葉市役所*5.1 千葉若葉区小倉台*5.1 野田市鶴奉（旧）*5.1 成田市役所（旧）*5.1 八千代市大和田新田（旧）*5.1 浦安市猫実（旧）*5.1 栄町安食台*5.1 旭市萩園*5.0 白子町関（旧）*5.0 山武市蓮沼（旧）*5.0 千葉中央区中央港（旧）*5.0 成田市中台*5.0 成田市松子（旧）*5.0 習志野市鷲沼（旧）*5.0 柏市旭町*5.0 鋸南町下佐久間*5.0 銚子市若宮町*5.0				
		5弱 旭市二（旧）*4.9 匝瑳市八日市場（旧）*4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市埴谷*4.9 千葉稲毛区園生町*4.9 市川市八幡*4.9 柏市大島田（旧）*4.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷（旧）*4.9 四街道市鹿渡（旧）*4.9 八街市八街（旧）*4.9 富里市七栄*4.9 南房総市谷向（旧）*4.9 東金市東新宿*4.8 旭市高生*4.8 東庄町笹川*4.8 九十九里町片貝*4.8 香取市岩部*4.8 船橋市湊町（旧）*4.8 我孫子市我孫子*4.8 銚子市川口町*4.8 いすみ市岬町長者*4.7 南房総市岩糸*4.7 東金市東岩崎（旧）*4.7 芝山町小池（旧）*4.7 長生村本郷*4.7 匝瑳市今泉（旧）*4.7 山武市殿台（旧）*4.7 市原市姉崎*4.7 流山市平和台*4.7				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		横芝光町横芝*4.6 山武市松尾町松尾*4.6 大網白里市大網*4.6 松戸市根本（旧）*4.6 市原市国分寺台中央*4.6 酒々井町中央台（旧）*4.6 木更津市役所（旧）*4.6 睦沢町下之郷*4.6 千葉緑区おゆみ野*4.5 柏市柏（旧）*4.5 館山市北条（旧）*4.5 茂原市道表*4.5 君津市久留里市場*4.5 南房総市上堀=4.5				
		青森県 5強 階上町道仏*5.4 東北町上北南*5.2 八戸市南郷区*5.2 おいらせ町中下田*5.2 東通村小田野沢*5.1 五戸町古館=5.0				
		5弱 七戸町森ノ上*4.9 おいらせ町上明堂*4.9 六戸町犬落瀬*4.8 八戸市内丸*4.8 青森南部町苫米地*4.7 十和田市西十二番町*4.6 七戸町七戸*4.6 十和田市西二番町*4.6 青森南部町平（旧）*4.5 野辺地町田狭沢*4.5 三戸町在府小路町*4.5				
		秋田県 5強 秋田市雄和妙法（旧）*5.1 大仙市高梨（旧）*5.1 大仙市大曲花園町（旧）*5.0 5弱 大仙市刈和野*4.9 井川町北川尻（旧）*4.8 横手市大雄（旧）*4.7 秋田市河辺和田*4.6 由利本荘市西目町沼田*4.6 秋田市消防庁舎*4.5				
		山形県 5強 中山町長崎*5.2 米沢市林泉寺*5.1 上山市河崎*5.0 尾花沢市若葉町*5.0 5弱 河北町谷地=4.9 東根市中央*4.8 河北町役場（旧）*4.8 南陽市三間通*4.8 白鷹町荒砥（旧）*4.8 酒田市飛鳥*4.8 村山市中央*4.8 米沢市駅前=4.7 高島町高島*4.7 山形川西町上小松*4.7 最上町向町（旧）*4.7 天童市老野森*4.7 山辺町緑ヶ丘*4.7 酒田市山田*4.6 遊佐町遊佐=4.6 遊佐町舞鶴（旧）*4.6 大蔵村清水*4.6 戸沢村古口*4.6 米沢市金池*4.6 庄内町狩川*4.5 新庄市東谷地田町=4.5 舟形町舟形（旧）*4.5 鶴岡市藤島*4.5 三川町横山（旧）*4.5 大石町町緑町*4.5				
		東京都 5強 東京荒川区東尾久*5.3 東京千代田区大手町=5.1 東京江東区東陽*5.1 東京中野区中野*5.1 東京板橋区高島平*5.1 東京足立区千住中居町*5.1 調布市西つつじヶ丘*5.1 新島村式根島（旧）=5.1 東京墨田区東向島*5.0 東京江東区森下*5.0 東京江東区枝川*5.0 東京中野区江古田*5.0 東京杉並区桃井*5.0 東京足立区伊興（旧）*5.0 東京足立区神明南*5.0 東京江戸川区中央=5.0 東京江戸川区船堀（旧）*5.0 町田市市中町（旧）*5.0				
		5弱 東京千代田区麹町*4.9 東京中央区勝どき（旧）*4.9 東京港区南青山（旧）*4.9 東京文京区大塚*4.9 東京大田区本羽田*4.9 東京世田谷区成城（旧）*4.9 東京杉並区高井戸*4.9 東京荒川区荒川*4.9 東京板橋区相生町*4.9 東京練馬区東大泉*4.9 東京葛飾区金町（旧2）*4.9 東大和市中央*4.9 東京新宿区上落合*4.8 東京文京区本郷*4.8 東京江東区亀戸*4.8 東京国際空港（旧）=4.8 東京北区赤羽南*4.8 東京板橋区板橋*4.8 東京練馬区豊玉北（旧）*4.8 東京練馬区光が丘（旧）*4.8 東京葛飾区立石*4.8 武蔵野市緑町*4.8 武蔵野市吉祥寺東町*4.8 三鷹市野崎（旧2）*4.8 東京文京区スポーツセンタ*4.7 東京台東区千束*4.7 東京品川区北品川*4.7 東京大田区多摩川（旧）*4.7 東京世田谷区三軒茶屋*4.7 東京江戸川区鹿骨*4.7 八王子市堀之内*4.7 小金井市本町*4.7 小平市小川町*4.7 日野市神明*4.7 東村山市美住町（旧）*4.7 多摩市関戸*4.7 新島村大原=4.7 新島村本村*4.7 東京足立区中央本町*4.6 八王子市石川町*4.6 東京府中市白糸台*4.6 町田市忠生（旧）*4.6 町田市役所*4.6 国分寺市戸倉=4.6 稲城市東長沼*4.6 東京千代田区富士見*4.6 東京中央区築地*4.6 東京中央区日本橋兜町*4.6 東京新宿区百人町*4.6 東京台東区東上野（旧2）*4.6 東京墨田区吾妻橋*4.6 東京目黒区中央町*4.6 東京渋谷区宇田川町（旧）*4.6				
		東京中野区中央（旧）*4.6 東京北区西ヶ原*4.6 西東京市中町*4.5 狛江市和泉本町（旧）*4.5 清瀬市中里*4.5 東京品川区広町*4.5 東京品川区平塚*4.5 東京大田区大森東*4.5 東京世田谷区世田谷*4.5 東京世田谷区中町*4.5 東京杉並区阿佐谷=4.5 東京豊島区東池袋（旧）*4.5 八王子市大横町=4.5 東京府中市寿町*4.5 調布市小島町*4.5 東京港区白金（旧）*4.5 東京新宿区歌舞伎町（旧）*4.5 東村山市本町*4.5				
		神奈川県 5強 横浜中区山吹町*5.2 寒川町宮山*5.2 二宮町中里*5.2 小田原市荻窪（旧2）*5.2 横浜神奈川区神大寺*5.1 横浜西区浜松町*5.1 横浜中区山手町=5.1 横浜中区山下町*5.1 川崎川崎区宮前町*5.1 横浜港北区日吉本町*5.0 川崎川崎区中島*5.0 川崎川崎区千鳥町*5.0				
		5弱 横浜西区みなとみらい*4.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町*4.9 川崎幸区戸手本町（旧）*4.9 横浜中区日本大通*4.8 横浜南区別所*4.8 横浜緑区白山*4.8 横浜瀬谷区三ツ境*4.8 横浜青葉区榎が丘*4.8 川崎宮前区宮前平*4.8 川崎宮前区野川*4.8 平塚市浅間町（旧2）*4.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=4.8 神奈川大井町金子*4.8 横浜港北区大倉山*4.7 横浜緑区十日市場町*4.7 横浜青葉区市ヶ尾町*4.7 横浜都筑区池辺町*4.7 綾瀬市深谷*4.7 厚木市下津古久*4.7 中井町比奈窪*4.7 横浜戸塚区戸塚町*4.6 川崎中原区小杉町*4.6 海老名市大谷*4.6 厚木市中町*4.6 相模原中央区中央=4.6 相模原緑区久保沢*4.6 横浜神奈川区白幡上町*4.5 横浜戸塚区平戸町*4.5 横浜港南区丸山台東部*4.5 横浜港南区丸山台北部*4.5 横浜旭区上白根町*4.5 横浜瀬谷区中屋敷*4.5 横浜泉区岡津町*4.5 横浜泉区和泉町*4.5 大和市下鶴間（旧2）*4.5 座間市緑ヶ丘*4.5 伊勢原市伊勢原*4.5 南足柄市関本*4.5 松田町松田惣領*4.5				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		山梨県 5強 忍野村忍草（旧）*5.3 中央市成島*5.1 5弱 南アルプス市寺部*4.9 山中湖村山中*4.9 笛吹市役所（旧）*4.8 富士河口湖町役場*4.8 甲府市飯田*4.7 笛吹市一宮町末木*4.7 市川三郷町岩間*4.7 中央市大鳥居*4.7 笛吹市春日居町寺本（旧）*4.6 甲州市塩山下於曾*4.6 甲州市塩山上於曾*4.6 中央市白井阿原*4.6 富士河口湖町船津*4.6 富士河口湖町勝山*4.6 甲府市相生*4.5 山梨北杜市長坂町（旧）*4.5 甲州市役所（旧）*4.5 甲州市勝沼町勝沼（旧2）*4.5 富士川町鯉沢（旧）*4.5 富士河口湖町長浜（旧）*4.5 新潟県 5弱 南魚沼市六日町*4.6 刈羽村割町新田（旧4）*4.5 長野県 5弱 長野南牧村海ノ口*4.8 佐久市臼田（旧）*4.5 佐久市中込*4.5 静岡県 5弱 御殿場市萩原*4.9 御殿場市役所*4.8 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震 死者 19,689人、行方不明者 2,563人（余震による被害含む）、津波あり				
47	2011 3 11 15 15 (注) 15 17 (注) 15 16	茨城県沖 茨城県沖 茨城県沖 茨城県	36° 07.2' N 35° 57.8' N 36° 04.6' N	141° 15.1' E 141° 04.9' E 141° 06.2' E	43km 34km 39km	M: 7.6 M: 5.9 M: 5.7
		6強 鉾田市当間*6.0 6弱 神栖市溝口*5.5 鉾田市鉾田=5.5 5強 筑西市舟生=5.4 茨城鹿嶋市鉢形（旧）=5.3 日立市助川小学校*5.3 茨城町小堤*5.2 茨城鹿嶋市宮中*5.2 城里町石塚（旧）*5.2 鉾田市造谷*5.2 土浦市下高津*5.1 水戸市金町=5.1 水戸市千波町（旧）*5.1 潮来市辻（旧）*5.1 稲敷市結佐（旧）*5.1 東海村東海（旧）*5.1 神栖市波崎（旧）*5.1 行方市麻生（旧）*5.1 水戸市中央*5.1 つくばみらい市福田（旧）*5.1 城里町阿波山（旧）*5.0 行方市玉造*5.0 小美玉市小川*5.0 稲敷市須賀津*5.0 土浦市常名=5.0 那珂市瓜連*5.0 笠間市中央*5.0 5弱 ひたちなか市東石川*4.9 石岡市八郷*4.9 取手市井野*4.9 河内町源清田*4.9 かすみがうら市上土田*4.9 かすみがうら市大和田*4.9 日立市役所（旧）*4.8 笠間市石井（旧）*4.8 つくば市研究学園*4.8 阿見町中央*4.8 水戸市内原町（旧）*4.8 筑西市下中山*4.8 筑西市門井（旧）*4.8 常陸大宮市野口（旧）*4.8 小美玉市堅倉*4.8 土浦市藤沢（旧）*4.7 石岡市柿岡=4.7 桜川市真壁*4.7 常陸大宮市北町*4.7 つくば市天王台*4.6 桜川市岩瀬*4.6 大洗町磯浜町*4.6 桜川市羽田*4.6 つくば市小茎*4.6 結城市結城*4.6 下妻市本城町*4.6 八千代町菅谷*4.6 坂東市山*4.6 稲敷市江戸崎甲*4.6 稲敷市柴崎*4.6 取手市寺田*4.6 笠間市下郷*4.6 牛久市中央*4.6 筑西市海老ヶ島（旧）*4.5 利根町布川=4.5 茨城古河市下大野*4.5 高萩市安良川*4.5 栃木県 5強 真岡市石島*5.0 5弱 真岡市田町*4.8 大田原市湯津上*4.7 小山市神鳥谷*4.7 市貝町市塙*4.7 真岡市荒町（旧）*4.5 茂木町茂木*4.5 那須烏山市中央=4.5 下野市田中（旧）*4.5 千葉県 5強 旭市南堀之内*5.4 旭市高生*5.4 銚子市若宮町*5.3 旭市二（旧）*5.3 東金市日吉台*5.2 旭市萩園*5.2 匝瑳市八日市場ハ*5.2 香取市役所*5.2 香取市羽根川*5.2 成田市花崎町=5.2 匝瑳市今泉（旧）*5.1 多古町多古=5.0 香取市仁良*5.0 5弱 銚子市川口町=4.9 東金市東新宿=4.9 九十九里町片貝*4.9 香取市岩部*4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市殿台（旧）*4.9 山武市蓮沼ハ（旧）*4.9 山武市松尾町松尾*4.9 東金市東岩崎（旧）*4.8 東庄町笹川*4.8 白子町関（旧）*4.8 横芝光町横芝*4.8 山武市埴谷*4.8 市原市姉崎*4.8 印西市笠神*4.8 いすみ市岬町長者*4.8 香取市佐原諏訪台*4.7 神崎町神崎本宿*4.7 成田国際空港=4.7 成田市中台*4.7 印西市大森*4.7 大網白里市大網*4.6 千葉中央区中央港（旧）=4.6 千葉中央区都町*4.6 成田市松子（旧）*4.6 千葉佐倉市海隣寺町（旧）*4.6 八街市八街（旧）*4.6 富里市七栄*4.6 芝山町小池（旧）*4.5 千葉若葉区小倉台*4.5 一宮町一宮（旧）*4.5 長生村本郷*4.5 成田市役所（旧）*4.5 浦安市猫実（旧）*4.5 栄町安食台*4.5 福島県 5弱 白河市新白河*4.7 白河市東*4.5 鏡石町不時沼*4.5 埼玉県 5弱 加須市大利根*4.9 春日部市谷原新田*4.9 吉川市吉川*4.7 川口市中青木分室*4.6 春日部市中央*4.6 八潮市中央*4.6 宮代町笠原*4.6 草加市高砂*4.5 東京都 5弱 東京江戸川区中央=4.5 神奈川県 5弱 二宮町中里*4.6				
48	2011 3 12 03 59	長野県北部 長野県 新潟県	36° 59.1' N	138° 35.8' E	8km	M: 6.7
		6強 栄村北信*6.4 5弱 野沢温泉村豊郷*4.8 新潟県 6弱 十日町市上山*5.9 十日町市松代*5.9 津南町下船渡*5.7 十日町市松之山（旧2）*5.6 5強 上越市三和区井ノ口*5.0 十日町市水口沢*5.0 5弱 上越市安塚区安塚*4.9 十日町市高山*4.9 長岡市山古志竹沢*4.8 上越市牧区柳島*4.8 十日町市千歳町*4.8 南魚沼市塩沢庁舎*4.7 長岡市小国町法坂*4.7				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		上越市清里区荒牧*4.6 出雲崎町米田=4.6 湯沢町神立*4.6 南魚沼市六日町=4.6 南魚沼市塩沢小学校*4.6 柏崎市高柳町岡野町*4.6 上越市頸城区百間町*4.6 上越市大島区岡*4.5 刈羽村割町新田（旧4）*4.5 群馬県 5強 中之条町小雨*5.1 死者 3人（新潟県および長野県による）				
49	2011 3 12 04 31	長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.5 5弱 野沢温泉村豊郷*4.7	36° 56.9' N	138° 34.3' E	1km	M: 5.9
50	2011 3 12 05 42	長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.9	36° 58.3' N	138° 35.4' E	4km	M: 5.3
51	2011 3 15 22 31	静岡県東部 静岡県 6強 富士宮市野中*6.3 富士宮市弓沢町=6.0 5弱 富士宮市猪之頭*4.9 御殿場市萩原=4.8 小山市藤曲*4.7 富士市本市場*4.5 富士市永田町*4.5 富士市岩淵*4.5 山梨県 5強 富士河口湖町長浜（旧）*5.3 山中湖村山中*5.2 忍野村忍草（旧）*5.0 5弱 鳴沢村役場（旧）*4.9 富士河口湖町船津=4.9 富士河口湖町役場*4.8 富士吉田市下吉田（旧）*4.7 富士吉田市上吉田*4.7 南アルプス市鮎沢*4.6 富士河口湖町勝山*4.6 身延町役場*4.5 市川三郷町岩間*4.5 神奈川県 5弱 小田原市萩窪（旧2）*4.7 山北町山北*4.5	35° 18.5' N	138° 42.8' E	14km	M: 6.4
52	2011 4 7 23 32	宮城県沖 宮城県 6強 栗原市若柳（旧）*6.2 仙台宮城野区苦竹*6.2 栗原市築館（旧）*6.1 6弱 大崎市古川北町*5.9 東松島市矢本（旧）*5.9 登米市南方町*5.8 名取市増田*5.8 塩竈市旭町*5.8 大崎市古川三日町=5.7 大崎市鹿島台*5.7 涌谷町新町裏=5.7 登米市米山町*5.7 利府町利府*5.7 大衡村大衡*5.7 女川町鷲神浜*5.7 岩沼市桜*5.6 蔵王町円田*5.6 仙台宮城野区五輪=5.6 登米市迫町*5.6 宮城美里町北浦*5.6 栗原市栗駒=5.6 宮城川崎町前川*5.5 仙台青葉区大倉=5.5 登米市中田町=5.5 仙台若林区遠見塚*5.5 石巻市泉町=5.5 石巻市門脇（旧）*5.5 登米市東和町*5.5 松島町高城=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 登米市石越町*5.4 石巻市鮎川浜*5.4 東松島市小野*5.4 気仙沼市笹が陣*5.3 亙理町下小路*5.3 仙台青葉区作並*5.3 仙台泉区将監*5.3 大和町吉岡*5.3 南三陸町志津川（旧2）=5.2 大河原町新南*5.2 柴田町船岡=5.2 気仙沼市本吉町津谷*5.2 七ヶ浜町東宮浜*5.2 登米市豊里町*5.2 仙台青葉区雨宮*5.1 富谷町富谷*5.1 宮城加美町中新田*5.1 色麻町四竈*5.0 仙台青葉区落合*5.0 山元町浅生原（旧）*5.0 5弱 大崎市鳴子（旧）*4.9 白石市亙理町*4.9 角田市角田*4.9 丸森町鳥屋*4.9 村田町村田*4.8 仙台太白区山田*4.8 石巻市大瓜=4.8 大崎市三本木*4.8 岩手県 6弱 一関市山目*5.9 一関市花泉町（旧）*5.8 奥州市前沢区*5.8 奥州市衣川区（旧3）*5.7 一関市千厩町（旧）*5.7 釜石市中妻町*5.6 奥州市江刺区*5.6 矢巾町南矢幅（旧）*5.6 一関市東山町（旧）*5.5 一関市室根町（旧）*5.5 平泉町平泉（旧）*5.5 大船渡市大船渡町=5.5 5強 大船渡市猪川町=5.4 盛岡市玉山区薮川*5.4 滝沢市鶴飼*5.4 奥州市水沢区佐倉河*5.4 一関市川崎町（旧）*5.3 花巻市東和町（旧3）*5.3 一関市大東町（旧）=5.3 金ヶ崎町西根*5.2 奥州市水沢区大鐘町=5.2 北上市相去町*5.2 住田町世田米（旧）*5.2 北上市柳原町=5.2 釜石市只越町=5.1 遠野市松崎町*5.1 花巻市材木町（旧）*5.0 八幡平市田頭*5.0 5弱 大船渡市盛町*4.9 盛岡市玉山区洪民*4.9 花巻市石鳥谷町*4.9 盛岡市山王町=4.8 普代村銅屋（旧）*4.8 宮古市区界*4.8 花巻市大迫町=4.7 紫波町日詰（旧）*4.6 久慈市川崎町=4.5 盛岡市馬場町*4.5 青森県 5強 八戸市南郷区*5.0 5弱 階上町道仏*4.9 おいらせ町中下田*4.7 青森南部町苦米地*4.5 五戸町古館=4.5 秋田県 5強 大仙市大曲花園町（旧）*5.1 秋田市雄和妙法（旧）*5.0 横手市大雄（旧）*5.0 大仙市刈和野*5.0 大仙市高梨（旧）*5.0 5弱 仙北市西木町上桧木内*4.6 五城目町西磯ノ目=4.5 秋田市河辺和田*4.5 湯沢市川連町*4.5 福島県 5強 国見町藤田（旧3）*5.2 相馬市中村（旧2）*5.1 飯館村伊丹沢*5.1 桑折町東大隅*5.0 田村市大越町*5.0 福島伊達市保原町*5.0 新地町谷地小屋*5.0 南相馬市鹿島区西町*5.0 5弱 川俣町五百田*4.9 南相馬市原町区高見町*4.9 福島市松木町=4.8 福島市桜木町*4.8 福島伊達市前川原*4.8 福島伊達市霊山町*4.8 本宮市本宮*4.8 檜葉町北田*4.8 田村市都路町*4.7 南相馬市原町区三島町=4.7 二本松市油井*4.6 双葉町新山（旧）*4.6 郡山市朝日=4.6 郡山市開成*4.6 天栄村下松本*4.5 玉川村小高*4.5 田村市常葉町*4.5 田村市滝根町*4.5	38° 12.2' N	141° 55.2' E	66km	M: 7.2

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震源地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
53	2011 4 11 17 16	<p>山形県 5弱 尾花沢市若葉町*4.9 大蔵村清水*4.8 舟形町舟形（旧）*4.7 村山市中央*4.6 中山町長崎*4.6 河北町谷地*4.6 最上町向町（旧）*4.6 東根市中央*4.5 大石田町緑町*4.5 新庄市東谷地田町*4.5</p> <p><b>死者 4人</b></p> <p>福島県浜通り 36° 56.7' N 140° 40.3' E 6km M: 7.0</p> <p>福島県 6弱 中島村滑津*5.8 古殿町松川*5.8 いわき市錦町*5.6 5強 いわき市小名浜*5.3 鏡石町不時沼*5.2 浅川町浅川*5.2 白河市新白河*5.2 白河市東*5.1 天栄村下松本*5.1 平田村永田（旧）*5.1 いわき市三和町*5.0 棚倉町棚倉中居野*5.0 5弱 郡山市開成*4.9 矢吹町一本木*4.9 石川町下泉*4.9 いわき市平四ツ波*4.9 白河市表郷*4.8 檜葉町北田*4.8 鮫川村赤坂中野*4.8 玉川村小高*4.7 小野町中通*4.7 小野町小野新町*4.7 双葉町新山（旧）*4.7 湯川村笈川（旧）*4.7 須賀川市八幡山*4.7 郡山市朝日*4.6 田村市大越町*4.6 本宮市本宮*4.6 二本松市油井*4.6 泉崎村泉崎（旧）*4.6 会津坂下町市中三番甲*4.6 郡山市湖南町*4.6 会津美里町新鶴庁舎*4.6 白河市郭内*4.6 白河市八幡小路（旧）*4.6 西郷村熊倉*4.5 須賀川市長沼支所*4.5 西会津町登世島*4.5 猪苗代町千代田*4.5 棚倉町棚倉館ヶ丘*4.5 矢祭町東館*4.5 柳津町柳津*4.5 田村市都路町*4.5 福島伊達市霊山町*4.5</p> <p>茨城県 6弱 鉾田市当間*5.5 5強 鉾田市鉾田*5.2 北茨城市磯原町*5.1 筑西市舟生*5.1 かすみがうら市上土田*5.1 小美玉市上玉里*5.0 日立市助川小学校*5.0 高萩市安良川*5.0 鉾田市汲上*5.0 5弱 高萩市本町*4.9 笠間市中央*4.9 ひたちなか市南神敷台*4.9 常陸大宮市北町*4.9 城里町石塚（旧）*4.9 土浦市常名*4.9 那珂市福田*4.8 日立市役所（旧）*4.8 城里町阿波山（旧）*4.8 日立市十王町友部*4.7 水戸市中央*4.7 土浦市下高津*4.7 石岡市石岡*4.7 ひたちなか市東石川*4.6 茨城町小堤*4.6 那珂市瓜連*4.6 小美玉市小川*4.6 土浦市藤沢（旧）*4.6 水戸市千波町（旧）*4.6 石岡市八郷*4.6 稲敷市役所（旧）*4.6 常総市新石下*4.6 小美玉市堅倉*4.5 石岡市柿岡*4.5 つくば市天王台*4.5 つくば市研究学園*4.5 阿見町中央*4.5 坂東市馬立*4.5 坂東市山*4.5 大子町池田*4.5 行方市山田*4.5 つくばみらい市加藤*4.5 常陸大宮市野口（旧）*4.5</p> <p>栃木県 5強 那須町寺子*5.1 5弱 大田原市湯津上*4.8 芳賀町祖母井*4.7 大田原市本町（旧）*4.5 宇都宮市白沢町（旧）*4.5 下野市小金井*4.5</p> <p>宮城県 5弱 蔵王町円田*4.8 岩沼市桜*4.6 涌谷町新町*4.5</p> <p>山形県 5弱 上山市河崎*4.7 白鷹町荒砥（旧）*4.7 山辺町緑ヶ丘*4.6 中山町長崎*4.5</p> <p>埼玉県 5弱 春日部市谷原新田*4.6 春日部市金崎*4.5</p> <p>新潟県 5弱 阿賀野市岡山町*4.5</p> <p><b>死者 4人</b></p>				
54	2011 4 12 14 07	<p>福島県中通り 37° 03.1' N 140° 38.6' E 15km M: 6.4</p> <p>福島県 6弱 いわき市錦町*5.7 いわき市三和町*5.6 5強 古殿町松川新桑原*5.3 いわき市小名浜*5.3 浅川町浅川*5.0 5弱 中島村滑津*4.9 檜葉町北田*4.8 平田村永田（旧）*4.8 白河市東*4.7 白河市新白河*4.7 石川町下泉*4.7 郡山市開成*4.6 田村市都路町*4.6 いわき市平四ツ波*4.6 須賀川市八幡山*4.5 天栄村下松本*4.5</p> <p>茨城県 6弱 北茨城市磯原町*5.5 5強 高萩市本町*5.0 5弱 日立市十王町友部*4.9 日立市助川小学校*4.8 日立市役所（旧）*4.8 高萩市安良川*4.8 鉾田市当間*4.7 那珂市福田*4.6 ひたちなか市南神敷台*4.5 小美玉市上玉里*4.5</p>				
55	2013 4 13 05 33	<p>淡路島付近 34° 25.1' N 134° 49.7' E 15km M: 6.3</p> <p>兵庫県 6弱 淡路市郡家*5.5 淡路市志筑*5.5 5強 淡路市久留麻*5.3 南あわじ市湊（旧）*5.2 南あわじ市広田*5.1 5弱 洲本市小路谷*4.8 洲本市五色町都志*4.8 南あわじ市福良（旧）*4.7 淡路市中田*4.5 淡路市富島（旧）*4.5</p> <p>大阪府 5弱 大阪岬町深日*4.5</p> <p>徳島県 5弱 鳴門市鳴門町*4.5</p> <p>香川県 5弱 小豆島町安田*4.6 東かがわ市湊（旧2）*4.5</p>				
56	2014 11 22 22 08	<p>長野県北部 36° 41.5' N 137° 53.4' E 5km M: 6.7</p> <p>長野県 6弱 長野市戸隠*5.7 小川村高府*5.7 長野市鬼無里*5.6 小谷村中小谷*5.6 5強 長野市箱清水*5.3 長野市中条*5.3 白馬村北城*5.3 信濃町柏原東裏*5.2</p>				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
57	2016 4 14 21 26	<p>長野市豊野町豊野*5.0 5弱 長野市信州新町新町*4.8 大町市八坂*4.8 飯綱町芋川*4.7 長野市大岡*4.5 中野市豊津*4.5 飯綱町牟礼*4.5 新潟県 5弱 糸魚川市能生*4.6 妙高市関川*4.5</p> <p>熊本県熊本地方 32° 44.5' N 130° 48.5' E 11km M: 6.5 熊本県 7 益城町宮園*6.6 6弱 熊本東区佐土原*5.9 熊本西区春日*5.9 西原村小森*5.7 嘉島町上島*5.7 宇城市松橋町*5.7 宇城市不知火町*5.7 熊本南区城南町*5.6 玉名市天水町（旧2）*5.5 宇城市小川町（旧2）*5.5 宇城市豊野町*5.5 熊本南区富合町*5.5 5強 宇土市浦田町（旧）*5.4 山都町下馬尾*5.3 合志市竹迫*5.3 熊本中央区大江*5.3 熊本北区植木町*5.3 大津町大津*5.2 御船町御船*5.2 熊本美里町馬場*5.2 氷川町島地*5.2 玉名市横島町*5.1 熊本美里町永富*5.1 菊池市旭志（旧2）*5.0 菊陽町久保田*5.0 5弱 八代市鏡町*4.9 南阿蘇村河陽（旧）*4.8 八代市千丁町*4.8 甲佐町豊内*4.8 和水町江田*4.8 大津町引水*4.7 氷川町宮原*4.7 上天草市大矢野町*4.7 上天草市五和町*4.7 八代市松江城町*4.6 上天草市松島町*4.6 熊本高森町高森*4.5 阿蘇市内牧*4.5 南阿蘇村吉田*4.5 八代市平山新町*4.5 菊池市泗水町*4.5 長洲町長洲*4.5 合志市御代志*4.5</p> <p>宮崎県 5弱 椎葉村下福良*4.9</p> <p>平成28年（2016年）熊本地震 死者 273人 ※「平成28年（2016年）熊本地震」は57番から63番までの地震を全て含む</p>				
58	2016 4 14 22 07	<p>熊本県熊本地方 32° 46.5' N 130° 50.9' E 8km M: 5.8 熊本県 6弱 益城町宮園*5.7 5強 西原村小森*5.3 熊本東区佐土原*5.0 5弱 菊池市旭志（旧2）*4.8 熊本中央区大江*4.8 熊本西区春日*4.8 玉名市天水町（旧2）*4.7 合志市竹迫*4.7 熊本南区富合町*4.6 大津町大津*4.5 菊陽町久保田*4.5 熊本美里町永富*4.5</p>				
59	2016 4 15 00 03	<p>熊本県熊本地方 32° 42.0' N 130° 46.6' E 7km M: 6.4 熊本県 6強 益城町宮園*6.0 宇城市豊野町*6.0 6弱 宇城市小川町（旧2）*5.8 宇城市松橋町*5.7 氷川町島地*5.7 熊本南区城南町*5.7 5強 八代市鏡町*5.4 嘉島町上島*5.4 宇土市浦田町（旧）*5.3 宇城市不知火町*5.3 熊本南区富合町*5.3 御船町御船*5.2 熊本美里町馬場*5.2 熊本西区春日*5.2 八代市千丁町*5.1 西原村小森*5.1 熊本美里町永富*5.0 氷川町宮原*5.0 5弱 玉名市天水町（旧2）*4.9 山都町下馬尾*4.8 八代市平山新町*4.7 甲佐町豊内*4.7 熊本東区佐土原*4.7 八代市松江城町*4.5</p>				
60	2016 4 16 01 25 (注) 01 25	<p>熊本県熊本地方 32° 45.2' N 130° 45.7' E 12km M: 7.3 大分県中部 33° 16.4' N 131° 21.1' E 12km M: 5.7 熊本県 7 益城町宮園*6.7 西原村小森*6.6 6強 菊池市旭志（旧2）*6.4 南阿蘇村河陽（旧）*6.2 宇土市浦田町（旧）*6.2 嘉島町上島*6.2 合志市竹迫*6.2 大津町大津*6.1 宇城市豊野町*6.1 宇城市松橋町*6.0 宇城市小川町（旧2）*6.0 熊本中央区大江*6.0 熊本東区佐土原*6.0 熊本西区春日*6.0 6弱 南阿蘇村中松*5.9 熊本美里町馬場*5.9 宇城市不知火町*5.9 熊本南区城南町*5.9 熊本南区富合町*5.9 阿蘇市内牧*5.8 菊陽町久保田*5.8 熊本北区植木町*5.8 南阿蘇村河陰*5.7 菊池市隈府*5.7 大津町引水*5.7 御船町御船*5.7 山都町下馬尾*5.7 氷川町島地*5.7 和水町江田*5.7 玉名市横島町*5.6 玉名市天水町（旧2）*5.6 菊池市泗水町*5.6 熊本美里町永富*5.6 合志市御代志*5.6 阿蘇市一の宮町*5.5 八代市鏡町*5.5 上天草市大矢野町*5.5 天草市五和町*5.5 5強 南小国町赤馬場*5.4 産山村山鹿*5.4 玉東町木葉*5.4 熊本高森町高森*5.3 南阿蘇村吉田*5.3 八代市千丁町*5.3 八代市松江城町*5.2 甲佐町豊内*5.2 氷川町宮原*5.2 熊本小国町宮原*5.1 八代市平山新町*5.1 山鹿市菊鹿町*5.1 山鹿市鹿央町*5.1 菊池市七城町*5.1 長洲町長洲*5.1 上天草市松島町*5.1 玉名市中尾*5.0 山鹿市鹿本町*5.0 芦北町芦北*5.0 芦北町田浦町*5.0 5弱 阿蘇市波野（旧）*4.9 玉名市岱明町*4.9 八代市坂本町*4.9 山都町大平*4.9 山都町今*4.9 山鹿市老人福祉センター*4.8 和水町板橋*4.8 山江村山田*4.8 荒尾市宮内出目*4.7 山鹿市山鹿*4.7 宇城市三角町*4.7 津奈木町小津奈木*4.7 八代市泉支*4.6 南関町関町*4.6 八代市東陽町*4.5 人吉市西間下町*4.5 あさぎり町須恵*4.5 水俣市牧ノ内*4.5 上天草市姫戸町（旧2）*4.5</p> <p>大分県 6弱 由布市湯布院町川上（旧2）*5.9 別府市鶴見*5.5 5強 九重町後野上*5.4 竹田市直入町*5.2 別府市天間*5.0 豊後大野市清川町（旧2）*5.0 日田市前津江町*5.0 竹田市荻町*5.0 5弱 津久見市宮本町*4.9 日田市上津江町*4.9 別府市上野口町*4.8 竹田市久住町*4.8</p>				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		佐伯市春日町*4.7 佐伯市鶴見（旧）*4.7 佐伯市上浦*4.7 日田市田島*4.7 日田市中津江村栃野（旧2）*4.6 竹田市会々*4.6 玖珠町帆足=4.6 大分市長浜=4.5 白杵市白杵*4.5 佐伯市蒲江蒲江浦=4.5 福岡県 5強 柳川市三橋町*5.1 大川市酒見*5.1 久留米市津福本町=5.0 みやま市高田町*5.0 5弱 久留米市城島町*4.9 柳川市大和町*4.9 柳川市本町*4.9 大木町八町傘田*4.9 筑前町篠隈*4.9 みやま市瀬高町*4.8 久留米市小森野町*4.7 久留米市北野町*4.7 筑後市山ノ井*4.7 遠賀町今古賀*4.6 久留米市三潆町*4.6 八女市吉田*4.6 八女市矢部村*4.6 福岡広川町新代*4.6 福岡南区塩原*4.5 八女市黒木町今*4.5 八女市本町*4.5 小郡市小郡*4.5 佐賀県 5強 神埼市千代田*5.4 上峰町坊所*5.3 佐賀市川副*5.1 佐賀市久保田（旧2）*5.0 5弱 佐賀市諸富*4.9 白石町有明*4.9 みやき町北茂安（旧2）*4.9 佐賀市駅前中央=4.7 佐賀市栄町*4.7 みやき町三根*4.7 小城市芦刈*4.7 神埼市神埼（旧2）*4.7 佐賀市東与賀*4.6 白石町福田*4.6 白石町福富*4.6 長崎県 5強 南島原市北有馬町*5.0 5弱 雲仙市小浜町雲仙=4.9 南島原市深江町*4.9 南島原市加津佐町*4.8 雲仙市国見町=4.7 諫早市多良見町*4.7 島原市有明町*4.6 南島原市口之津町*4.6 南島原市西有家町*4.6 宮崎県 5強 椎葉村下福良*5.0 高千穂町三田井=5.0 宮崎美郷町田代*5.0 5弱 高千穂町寺迫*4.8 延岡市北川町川内名白石*4.6 椎葉村総合運動公園*4.6 延岡市北方町卯*4.5 愛媛県 5弱 八幡浜市保内町*4.5 鹿児島県 5弱 長島町伊唐島*4.6 長島町獅子島*4.5				
61	2016 4 16 01 45 (注) 01 46	熊本県熊本地方 32° 51.7' N 130° 53.9' E 11km M: 5.9 熊本県阿蘇地方 32° 58.0' N 131° 07.0' E 7km M: — 熊本県 6弱 合志市竹迫*5.8 菊陽町久保田*5.6 益城町宮園*5.6 熊本東区佐土原*5.5 5強 菊池市旭志（旧2）*5.4 大津町引水*5.3 西原村小森*5.3 大津町大津*5.2 嘉島町上島*5.1 玉名市天水町（旧2）*5.0 和水町江田*5.0 5弱 熊本北区植木町*4.9 南阿蘇村河陽（旧）*4.8 菊池市泗水町*4.8 合志市御代志*4.8 宇城市松橋町=4.7 熊本中央区大江*4.7 玉名市岱明町*4.6 熊本西区春日=4.6 熊本南区富合町*4.6 上天草市大矢野町=4.6 玉名市横島町*4.5 長洲町長洲*4.5 熊本南区城南町*4.5 長崎県 5弱 南島原市加津佐町*4.5				
62	2016 4 16 03 55	熊本県阿蘇地方 33° 01.5' N 131° 11.4' E 11km M: 5.8 熊本県 6強 産山村山鹿*6.1 5強 阿蘇市波野（旧）*5.2 南阿蘇村中松=5.0 5弱 熊本高森町高森*4.8 阿蘇市一の宮町*4.8 南小国町赤馬場*4.7 阿蘇市内牧*4.7 大分県 5弱 竹田市荻町*4.9				
63	2016 4 16 09 48	熊本県熊本地方 32° 50.8' N 130° 50.1' E 16km M: 5.4 熊本県 6弱 菊池市旭志（旧2）*5.5 5弱 合志市竹迫*4.9 大津町大津*4.8 大津町引水*4.6 熊本美里町永富*4.6 菊陽町久保田*4.5 玉名市天水町（旧2）*4.5				
64	2016 6 16 14 21	内浦湾 41° 56.9' N 140° 59.2' E 11km M: 5.3 北海道 6弱 函館市川汲町*5.8 5弱 函館市泊町*4.7				
65	2016 10 21 14 07	鳥取県中部 35° 22.8' N 133° 51.3' E 11km M: 6.6 鳥取県 6弱 北栄町土下*5.8 倉吉市葵町*5.7 湯梨浜町龍島*5.7 5強 北栄町由良宿*5.4 三朝町大瀬*5.3 鳥取市鹿野町鹿野*5.2 鳥取市鹿野町鹿野小学校*5.1 湯梨浜町久留*5.1 鳥取市青谷町青谷*5.0 5弱 倉吉市岩倉長峯=4.9 倉吉市関金町大鳥居*4.9 琴浦町徳万*4.8 鳥取市気高町浜村（旧）*4.6 琴浦町赤碕*4.6 鳥取市吉方=4.5 琴浦町赤碕中学校*4.5 日吉津村日吉津*4.5 岡山県 5強 鏡野町上齋原（旧）*5.3 真庭市蒜山下福田*5.0 5弱 真庭市蒜山下和*4.7 真庭市禾津*4.5 真庭市蒜山上福田*4.5 島根県 5弱 隠岐の島町城北町*4.5				
66	2016 12 28 21 38	茨城県北部 36° 43.2' N 140° 34.4' E 11km M: 6.3 茨城県 6弱 高萩市下手綱*5.5 5強 日立市十王町友部*5.0 5弱 高萩市安良川*4.8 日立市助川小学校*4.7 日立市役所（旧）*4.7 常陸太田市金井町*4.6 常陸太田市大中町*4.5				

令和2年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
67	2018 6 18 07 58	大阪府北部 大阪府 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	34° 50.6' N	135° 37.3' E	13km	M: 6.1
		6弱 大阪北区茶屋町* 茨木市東中条町* 高槻市栗生外院* 5強 高槻市桃園町* 箕面市箕面* 交野市私部* 大阪淀川区北江口* 豊中市役所* 大阪旭区大宮* 豊中市曾根南町* 吹田市内本町* 寝屋川市役所* 島本町若山台* 大阪都島区都島本通* 5弱 大阪西淀川区千舟* 大阪東淀川区柴島* 大阪福島区福島* 大阪国際空港* 守口市京阪本通* 四條畷市中野* 豊能町余野* 大阪此花区春日出北* 池田市城南* 大東市新町* 大阪港区築港* 能勢町役場* 大阪生野区舍利寺* 5強 八幡市八幡* 大山崎町円明寺* 久御山町田井* 京都西京区大枝* 京都中京区河原町御池* 京都伏見区向島* 京都伏見区久我* 亀岡市余部町* 長岡京市開田* 5弱 城陽市寺田* 向日市寺戸町* 宇治市宇治琵琶* 京田辺市田辺* 井手町井手* 京都伏見区竹田* 京都伏見区淀* 京都西京区樫原* 宇治市折居台* 京都伏見区醍醐* 亀岡市安町* 精華町南稻八妻* 南丹市八木町八木* 滋賀県 5弱 大津市南郷* 兵庫県 5弱 尼崎市昭和通* 西宮市平木* 伊丹市千僧* 川西市中央町* 西宮市宮前町* 5弱 高取町観覧寺* 大和郡山市北郡山町* 御所市役所* 広陵町南郷* 死者6人				
68	2018 9 6 03 07	胆振地方中東部 北海道 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	42° 41.4' N	142° 00.4' E	37km	M: 6.7
		7 厚真町鹿沼* 6強 安平町早来北進* 安平町追分柏が丘* むかわ町松風* むかわ町穂別* 厚真町京町* 6弱 札幌東区元町* 平取町振内* 日高地方日高町門別* 新千歳空港* 5強 札幌白石区北郷（旧）* 札幌北区新琴似* 千歳市若草* 新冠町北星町* 新ひだか町静内山手町* 札幌北区篠路* 千歳市北栄* 千歳市支笏湖温泉* 苫小牧市旭町* 江別市緑町* 札幌清田区平岡* 恵庭市京町* 平取町本町* 札幌北区太平* 札幌手稲区前田* 三笠市幸町* 長沼町中央* 新ひだか町静内御幸町* 5弱 石狩市花川* 札幌厚別区もみじ台* 南幌町栄町* 由仁町新光* 苫小牧市末広町* 登別市桜木町* 石狩市聚富* 新篠津村第47線* 江別市高砂町* 栗山町松風* 札幌豊平区月寒東* 北広島市共栄* 白老町大町* 石狩市花畔* 恵庭市漁平* 函館市新浜町* 胆振伊達市大滝区本町* 札幌西区琴似* 岩見沢市栗沢町東本町* 室蘭市寿町* 白老町緑丘* 平成30年北海道胆振東部地震 死者 43人				
69	2019 1 3 18 10	熊本県熊本地方 熊本県 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	33° 01.6' N	130° 33.2' E	10km	M: 5.1
		6弱 和水町江田* 5弱 玉東町木葉* 熊本北区植木町*				
70	2019 2 21 21 22	胆振地方中東部 北海道 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	42° 45.9' N	142° 00.2' E	33km	M: 5.8
		6弱 厚真町鹿沼* 5強 むかわ町松風* 安平町追分柏が丘* 5弱 厚真町京町* 安平町早来北進* 千歳市北栄* 千歳市若草* 千歳市支笏湖温泉* 長沼町中央* 平取町振内* 札幌北区新琴似* 札幌手稲区前田*				
71	2019 6 18 22 22 (注) 22 25 (注) 22 24	山形県沖 新潟県下越沖 新潟県下越沖 新潟県 山形県 秋田県 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	38° 36.4' N 38° 35.8' N 38° 36.3' N	139° 28.7' E 139° 26.9' E 139° 24.8' E	14km 12km 11km	M: 6.7 M: 3.8 M: 3.7
		6強 村上市府屋* 5弱 村上市寒川* 長岡市上岩井* 村上市岩船駅前* 柏崎市西山町池浦* 長岡市小島谷* 阿賀町鹿瀬中学校* 6弱 鶴岡市温海川* 5強 鶴岡市道田町* 鶴岡市温海* 5弱 酒田市亀ヶ崎* 三川町横山* 鶴岡市馬場町* 鶴岡市上山添* 大蔵村肘折* 酒田市宮野浦* 5弱 由利本荘市桜小路* 津波あり				

## ● 付録 10. 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級関連解説表（高層ビルにおける人の体感・行動、室内の状況等との関連）

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
階級1 (やや大きな揺れ)	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
階級2 (大きな揺れ)	室内で大きな揺れを感じ、物につかまらなると感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
階級3 (非常に大きな揺れ)	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なもののは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
階級4 (極めて大きな揺れ)	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

### 長周期地震動階級関連解説表の使用にあたっての留意事項

- (1) 長周期地震動階級関連解説表は、固有周期 1.5 秒程度から 8 秒程度までの一般的な高層ビルを対象として、長周期地震動階級が推計された際に発生する可能性がある被害を記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの長周期地震動階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (2) 長周期地震動階級が同じであっても、対象となる建物や構造物の状態、継続時間などの地震動の性質により被害は異なります。
- (3) 長周期地震動階級関連解説表は、主に近年発生した長周期地震動による被害の事例から作成したものです。今後、顕著な長周期地震動が観測された場合には内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (4) 長周期地震動階級関連解説表では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
わずか	数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。
大半	半分以上。ほとんどよりは少ない。
ほとんど	全部ではないが、全部に近い。
が(も)ある が(も)いる	当該長周期地震動階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的な表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。